データで見る JR西日本2026

西日本旅客鉄道株式会社

データで見るJR西日本2026

JR西日本

データで見るJR西日本2026

西日本旅客鉄道株式会社

この本のデータは次の考え方を基本としています。

- 特別の記載のないかぎり、2026年4月1日現在のデータです。
- 各年度の値は年度末の数値を示します。
- 一部の数値では端数を切り捨てているため、内訳と合計が合わない場合があります。
- グラフ中の（　）内の数値は、1987年度を100とした場合の指数を小数点以下切り捨てで表示しています。

目　次 CONTENTS

会社のあらまし 6

私たちの志…… 6
実現したい未来…… 7
企業理念…… 8
安全憲章…… 9
会社の概要…… 10
組織…… 11
役員…… 14
CI(Corporate Identity) 16
社旗…… 16
社歌…… 17

経営 18

経営成績の推移(単体)…… 18
運輸収入の推移…… 18
いわゆる関連事業収入の推移(単体) 20
経営指標の推移(単体)…… 20
設備投資の推移(単体)…… 22
長期債務の推移(単体)…… 22
経営成績の推移(連結)…… 24
セグメント別収益の推移…… 24
経営指標の推移(連結)…… 26
設備投資の推移(連結)…… 26

他社との経営比較(連結) 28
株式…… 30

株式の状況…… 30
株主名簿管理人…… 31
株主優待制度…… 32
株価の推移…… 32

安全 34

列車の安全運行…… 34

指令所の体制…… 34
ATS…… 34
ATC…… 36
CTC…… 36
コムトラック…… 37
コスモス…… 37
主な閉そく方式…… 38
踏切…… 39
ホーム柵…… 41
地震などに対する安全対策…… 42
安全意識の向上…… 45
線区別最高速度…… 46
運転事故などの種別…… 48
実設訓練設備…… 49

地球環境問題への取り組み 50

環境問題から見た鉄道…… 50
省資源に向けた取り組み…… 52

鉄道事業 54

営業線区…… 54

営業線区…… 54
廃止線区…… 54
キロ程・駅数…… 56
営業線区別キロ程・駅数…… 56

区間別平均通過人員および旅客運輸収入…… 58

輸送…… 62

輸送人キロ…… 62
輸送人員…… 64
列車走行キロ・車両走行キロ… 66

輸送(新幹線)…… 68

営業範囲…… 68
山陽新幹線の列車本数の推移… 68
北陸新幹線の列車本数の推移… 70
山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度… 70
東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移…… 71
北陸新幹線の主な区間の到達時分 71
主な輸送改善の推移…… 72
航空機とのシェア比較…… 74

輸送(都市間)…… 75

特急列車…… 75
主な輸送改善…… 76
在来線特急・急行の列車本数の推移…… 76
主要都市間到達時分…… 78
列車到達時分の推移…… 80
主要線区の特急・急行乗車人員の推移…… 81

輸送(京阪神近郊)…… 82

主な輸送改善…… 82
輸送量の推移…… 84
列車本数の推移…… 86
関西国際空港アクセス…… 87

駅…… 88

上位50駅の乗車人員…… 88
上位50駅の運輸取扱収入…… 89
新駅設置の状況…… 90
駅名改称一覧…… 92
有人駅と無人駅…… 93
バリアフリー整備の状況…… 93

鉄道部…… 94

地域単位での鉄道づくり…… 94

営業…… 96

キャンペーン・宣伝展開…… 96
駅の設備…… 99
ICOCA・ICOCA電子マネー…… 100
JR西日本ネット予約(e5489) 103
EXサービス…… 104
JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み…… 104
J-WESTカード会員数とショッピング利用高…… 106
ジパング倶楽部…… 107
おとなび…… 107

サービス…… 108

JR西日本お客様センター…… 108
ウェブサイト…… 108
列車運行情報…… 109
訪日のお客様向けのサービス… 109
駅や車内でのマナー啓発…… 110
女性専用車の設定…… 111
「お客様の声」データ…… 112

車両…… 114

車両の検修箇所…… 114
車種別車両数…… 116
新製車両数の推移…… 116
車両数の推移…… 116
車両の検査…… 118

車両の呼称…… 119
主な車両諸元…… 120
イベント車両…… 123

施設…… 124
線路の構造…… 124
軌間…… 124
レール…… 124
トンネルおよび橋梁数…… 124
高架橋延長キロおよび立体交差箇所数…… 124
当社管内の長大橋梁…… 125
当社管内の長大トンネル…… 125
当社管内の急勾配線区…… 125
主な保守用車・事業用車…… 126

電気…… 128
電力…… 128
電車線路の構造…… 130
電化状況…… 132
線区別電化のあゆみ…… 134

技術による変革の推進… 136
JR西日本グループ　技術ビジョン 136
技術で動かす、心と未来…… 136
主な技術開発…… 137

特許など…… 141

事業創造 142
物販・飲食…… 142
ショッピングセンター…… 144
ホテル…… 146
不動産…… 148
新たな価値創出の取り組み…… 152

主なグループ会社…… 154

プロジェクト 158
近畿エリア関連プロジェクト… 158
広島エリア関連プロジェクト… 162
大阪・関西万博での取り組み…… 164
TWILIGHT EXPRESS 瑞風… 166
WESTERがめざすサービス像とは 168
WESTERポイント…… 168
移動生活ナビアプリ「WESTER（ウェスター）」…… 169
tabiwa by WESTER…… 169
決済・ウォレットサービス「Wesmo!（ウェスモ）」…… 169

社員 170
社員…… 170

文化活動 174
京都鉄道博物館…… 174
海外博物館との提携…… 175
京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧…… 176
鉄道記念物…… 180
準鉄道記念物…… 182
登録鉄道文化財…… 183
重要文化財…… 183

JR西日本ロケーションサービス 184
概要…… 184
協力実績…… 184
撮影協力作品…… 185

沿革 186
年譜…… 186
JR西日本のあゆみ…… 188

索引 212

会社のあらまし

私たちの志

人、まち、社会のつながりを進化させ、心を動かす。未来を動かす。

私たちは、
これからも安全、安心を追求し、高め続けます。
人と人、人とまち、人と社会を、リアルとデジタルの場でつなぎ、
西日本を起点に地域の課題を解決します。
そして、持続可能で活力ある未来を創り、その先の一人ひとりが思い描く暮らしを
様々なパートナーと共に実現していきます。

ステークホルダーの皆様へ提供する価値

お客様	地域・社会	パートナー
安全、安心で、信頼できる一人ひとりに寄り添ったサービスを通じた、便利で豊かな暮らし	魅力的なまちづくりと地域課題の解決による持続可能で活力ある未来	様々なパートナーとの信頼とつながりによる新たな価値の共創

株主	共に働く仲間
持続的な企業価値・株主価値の向上	全員がいきいきと活躍できる職場、結束力とシナジーを発揮する環境

実現したい未来

- 安全、安心で、人と地球にやさしい交通
- 人々が行きかう、いきいきとしたまち
- 一人ひとりにやさしく便利で豊かなくらし
- 持続可能な社会

企業理念

JR西日本　企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。

2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。

3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。

4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。

5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。

6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

安全憲章

安全憲章

私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。

2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。

3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。

4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。

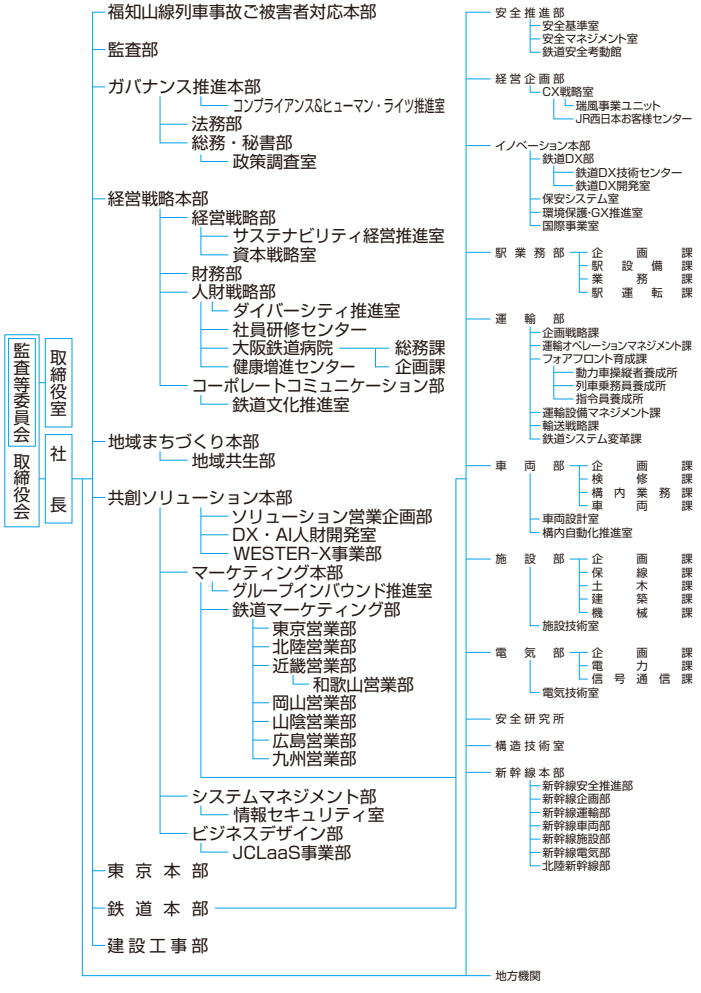
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とお客様の救護がすべてに優先する。

会社の概要（2026年4月1日現在）

社名	西日本旅客鉄道株式会社 West Japan Railway Company
所在地	〒530-8341　大阪市北区芝田二丁目4番24号
設立	1987年4月1日
資本金	2,261億円
発行済株式総数	455,561,300株
主な事業内容	(1) モビリティ業 (2) 流通業 (3) 不動産業 (4) 旅行・地域ソリューション業 (5) その他
社員数	47,225人（連結）、22,524人（単体）
鉄道	
キロ数	4,897.5km 新幹線　937.7km（ 2線区） 在来線 3,959.8km（49線区）
駅数	1,151駅
車両数	6,277両

（注）1. 2023年4月1日より、以下のとおりセグメント区分を変更しています。
(1)モビリティ業、(2)流通業、(3)不動産業、(4)旅行・地域ソリューション業、(5)その他
2. 社員数は就業人員数です。
3. キロ数は第一種鉄道事業および第二種鉄道事業のキロとしています。
4. 社員数は2026年3月31日現在の数値です。

組織（2026年6月1日現在）



地方機関

- 大阪工事事務所
  - 現業機関
    - 安全推進室
    - 総務企画課
    - 建設用地協議課
    - 経理契約課
    - 計画課
    - 施設技術課
    - 建築技術課
- 大阪電気工事事務所
  - 現業機関
    - 安全推進室
    - 総務企画課
    - 工事課
    - ATS-P整備推進室
- 金沢支社
  - 金沢在来線総合指令所
    - 北陸広域鉄道部
  - 金沢新幹線総合指令所
    - 七尾鉄道部
  - 現業機関
    - 安全推進室
    - 地域共生室
    - 企画課
    - 総務課
    - 人事課
    - 経理課
    - 駅業務課
    - 運輸課
    - 車両課
    - 施設課
    - 電気課
- 近畿統括本部
  - 近畿総合指令所
    - 大阪指令所
    - 関西空港指令所
    - 加古川指令所
    - 姫路指令所
    - 和歌山指令所
    - 福知山指令所
    - 京滋支社
    - 阪奈支社
    - 兵庫支社
    - 和歌山支社
    - 福知山管理部
  - 現業機関
    - 安全推進部
    - 経営企画部
    - 駅業務部
    - 運輸車両部
    - 施設部
    - 電気部
    - バリアフリー推進部
- 中国統括本部
  - 中国総合指令所
    - 岡山指令所
    - 米子指令所
    - 広島指令所
    - 岡山支社
    - 山陰支社
    - 広島支社
  - 現業機関
    - 安全推進部
    - 経営企画部
    - 駅業務部
    - 運輸車両部
    - 施設部
    - 電気部
- 山陽新幹線統括本部
  - 東京新幹線総合指令所
    - 福岡支社
  - 現業機関
    - 安全推進部
      - 安全マネジメント推進課
      - 安全指導課
    - 経営企画部
      - 計画課
      - 総務課
      - 人事課
      - 経理課
    - 運輸部
      - 企画課
      - 乗務員課
      - 設備課
      - 輸送計画課
      - 指令業務課
    - 車両部
      - 企画課
      - 車両課
      - 検修課
    - 施設部
      - 企画課
      - 保線課
      - 土木課
    - 電気部
      - 企画課
      - 電力課
      - 信号通信課

役員（2026年6月18日現在）

取締役

代表取締役会長（取締役会議長）	長谷川（はせがわ） 一（かず） 明（あき）
取締役	野（の） 崎（ざき） 治（はる） 子（こ） ※
取締役	飯（いい） 野（の） 健（けん） 司（じ） ※
取締役	宮（みや） 部（べ） 義（よし） 幸（ゆき） ※
取締役	金（かな） 井（い） 豊（ゆたか） ※
代表取締役社長	倉（くら） 坂（さか） 昇（しょう） 治（じ）
代表取締役副社長 鉄道本部長 鉄道カンパニー長	井（いの） 上（うえ） 啓（あきら）
代表取締役副社長 地域まちづくり本部長	武（たけ） 市（いち） 信（のぶ） 彦（ひこ）
取締役兼専務執行役員 共創ソリューション本部長	奥（おく） 田（だ） 英（ひで） 雄（お）
取締役兼専務執行役員 経営戦略本部長	梅（うめ） 谷（たに） 泰（やす） 郎（お）
取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長 鉄道本部安全研究所長	漆（うるし） 原（はら） 健（たけし）
取締役 （常勤監査等委員） （監査等委員会委員長）	小（お） 倉（くら） 真（ま） 樹（き） ※
取締役 （常勤監査等委員）	多（た） 田（だ） 真（ま） 規（き） 子（こ）
取締役 （監査等委員）	狭（はざ） 間（ま） 惠（え） 三（み） 子（こ） ※
取締役 （監査等委員）	後（ご） 藤（とう） 研（けん） 了（りょう） ※

※ 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

執行役員

専務執行役員ホテルカンパニー長 （株）ジェイアール西日本ホテル開発 代表取締役社長	坪（つぼ） 根（ね） 英（えい） 慈（じ）
常務執行役員 経営戦略本部人財戦略部長	小（こ） 澤（ざわ） 裕（ゆう） 一（いち）
執行役員 中国統括本部長	佐（さ） 伯（えき） 祥（しょう） 一（いち）
執行役員 ガバナンス推進本部長	國（くに） 弘（ひろ） 正（しょう） 治（じ）
執行役員 福知山線列車事故ご被害者対応本部長	田（た） 中（なか） 輝（てる） 幸（ゆき）
執行役員 近畿統括本部長	岸（きし） 本（もと） 良（よし） 記（のり）
執行役員 地域まちづくり本部副本部長	長谷川（はせがわ） 真（しん） 哉（や）
執行役員 金沢支社長	松（まつ） 山（やま） 弘（ひろ） 樹（き）
常務執行役員物販・飲食カンパニー長 （株）ジェイアール西日本デイリーサービスネット 代表取締役社長	藤（ふじ） 原（わら） 嘉（よし） 人（と）
常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部経営企画部長	広（ひろ） 岡（おか） 研（けん） 二（じ）
執行役員 共創ソリューション本部マーケティング本部長	岩（いわ） 城（き） 弘（ひろ） 明（あき）
執行役員ショッピングセンターカンパニー長 （JR西日本SC開発（株）） 代表取締役社長	竹（たけ） 中（なか） 靖（やすし）
執行役員不動産カンパニー長 （JR西日本不動産開発（株）） 代表取締役社長	小（お） 田（だ） 雄（ひろ） 生（お）
執行役員 経営戦略本部経営戦略部長	皆（みな） 川（がわ） 真（しん） 寛（かん）
執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部新幹線本部長	杉（すぎ） 森（もり） 尚（ひさ） 志（し）

理事

常務理事 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部京滋支社長	財（ざい） 剛（たけ） 啓（ひろ）
理事 経営戦略本部副本部長	木（き） 村（むら） 和（かず） 昭（あき）
理事 中国統括本部副本部長 中国統括本部広島支社長	飯（いい） 田（だ） 稔（とし） 督（まさ）
理事 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部阪奈支社長	髙（たか） 須（す） 優（ゆう） 子（こ）
理事 鉄道本部副本部長 鉄道本部イノベーション本部長	関（せき） 谷（や） 賢（けん） 二（じ）
理事 鉄道本部施設部長	伊（い） 藤（とう） 宏（ひろ） 明（あき）
理事 山陽新幹線統括本部長	泉（いずみ） 利（とし） 幸（ゆき）
理事 地域まちづくり本部副本部長 地域まちづくり本部地域共生部長	須々木（すすき） 淳（じゅん）
理事 社員研修センター所長	中（なか） 山（やま） あゆみ
理事 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部兵庫支社長	平（ひら） 田（た） 恭（きょう） 子（こ）
理事 （JR西日本不動産開発（株）） 代表取締役副社長	宮（みや） 本（もと） 芳（よし） 明（あき）
理事 共創ソリューション本部 マーケティング本部鉄道マーケティング部長	倉（くら） 重（しげ） 雅（まさ） 彦（ひこ）
理事 鉄道本部運輸部長	浅（あさ） 井（い） 宏（ひろ） 樹（き）
理事 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部和歌山支社長	富（とみ） 澤（ざわ） 五（さ） 月（つき）
理事 （株）ジェイアール西日本デイリーサービスネット 代表取締役副社長	浮（うき） 田（た） 秀（しゅう） 輔（すけ）
理事 地域まちづくり本部副本部長	加（か） 藤（とう） 勇（ゆう） 樹（き）
理事 中国統括本部副本部長 中国統括本部岡山支社長	林（はやし） 秀（ひで） 樹（き）
理事 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部近畿総合指令所長	細（ほそ） 井（い） 建（けん） 治（じ）
理事 中国統括本部副本部長 中国統括本部山陰支社長	貞（さだ） 谷（たに） 健（たけ） 史（し）
理事 鉄道本部経営企画部CX戦略室長	深（ふか） 野（の） 剛（たけ） 志（し）
理事 東京本部長	平（ひら） 野（の） 剛（ごう）
理事 （JR西日本SC開発（株）） 代表取締役副社長	髙（たか） 垣（がき） 知（ち） 佳（か）
理事 経営戦略本部財務部長	中（なか） 尾（お） 充（みつ） 孝（たか）
理事 近畿統括本部副本部長	髙（たか） 橋（はし） 亮（りょう） 一（いち）
理事 経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長	名（な） 倉（くら） 芳（よし） 恭（きょう）
理事 共創ソリューション本部ビジネスデザイン部長	和（わ） 田（だ） 啓（ひろ） 秀（ひで）

技術理事

技術理事 共創ソリューション本部システムマネジメント部長	甲（か） 斐（い） 康（やす） 弘（ひろ）
技術理事 建設工事部長	藤（ふじ） 原（わら） 慶（よし） 信（のぶ）

CI（Corporate Identity）

社章（シンボルマーク）

呼称ロゴタイプ

JR西日本

シグネチャー

JR西日本

JR西日本のシグネチャーは、「Japan」と「Railway」の頭文字JとRをデザイン化した社章（シンボルマーク）と、呼称ロゴタイプを組み合わせたものです。

使用している「ブルー」は、歴史と風土に彩られた地域に根ざした会社であることを表しているとともに、西日本の豊かな海と湖を象徴する色です。

社旗

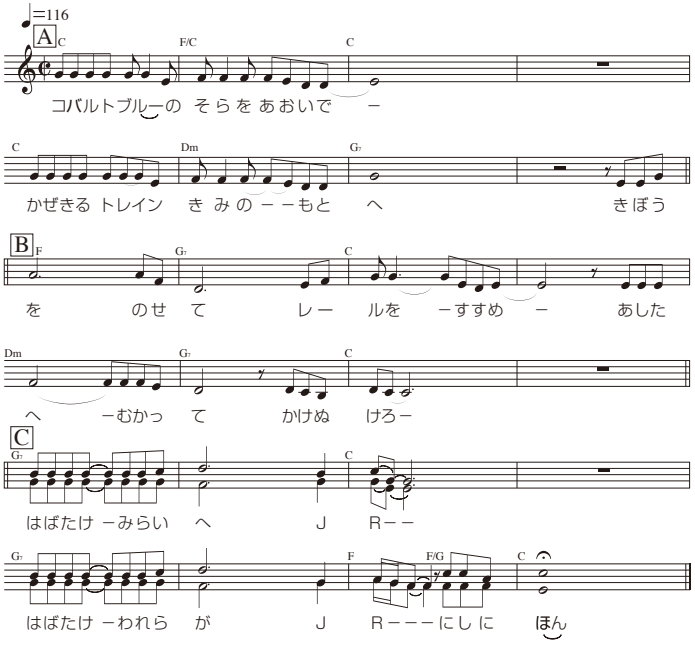
JRグループ共通のシンボルマークをもとにしたJR西日本旗に加えて、当社のシンボルとなる新たな社旗を1988年10月4日に制定しました。

デザインは、社員の団結と会社の発展をモチーフとした「動輪」と「羽根」を、エンジの素地に金糸、銀糸で刺繍したものです。

社歌

あしたへ向って

原詞　清水哲哉
作詞　荒木とよひさ
作曲　堀内孝雄



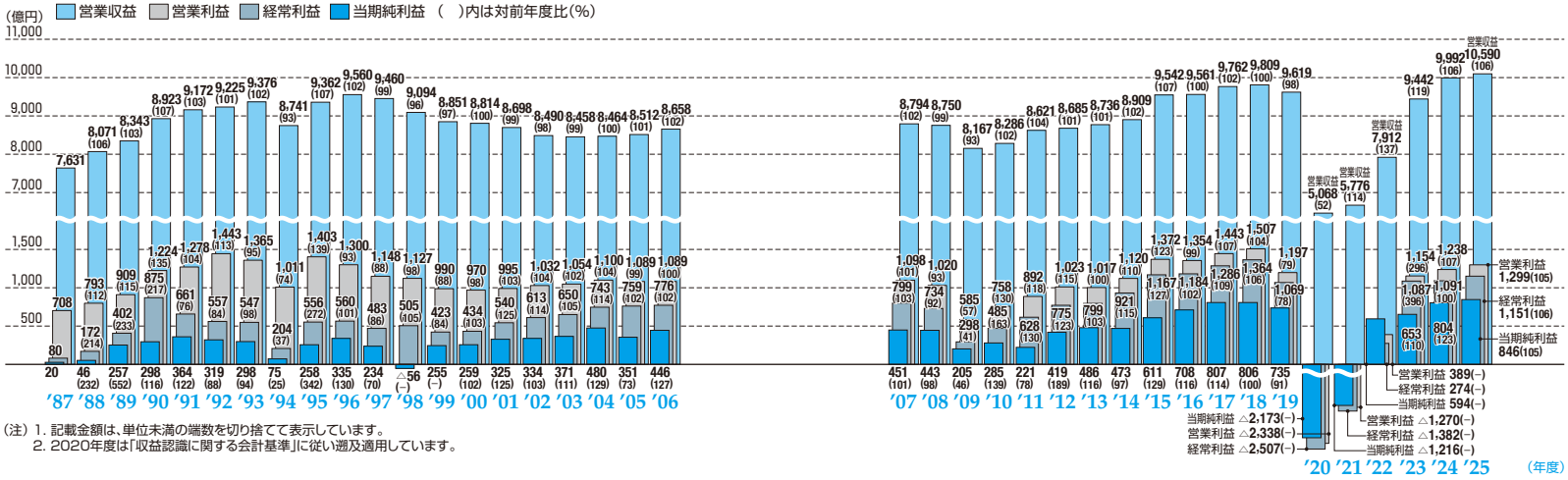
1
コバルトブルーの　空を仰いで
風斬るトレイン　君のもとへ
希望をのせて　レールを進め
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

2
町から町へ　虹の架け橋
みなぎる心は　熱く燃える
世紀（せいき）を超えて　時間を超えて
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

3
緑の大地　海に抱かれて
心の地図に　夢を描いて
幸福（しあわせ）つかむ　仲間をつれて
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

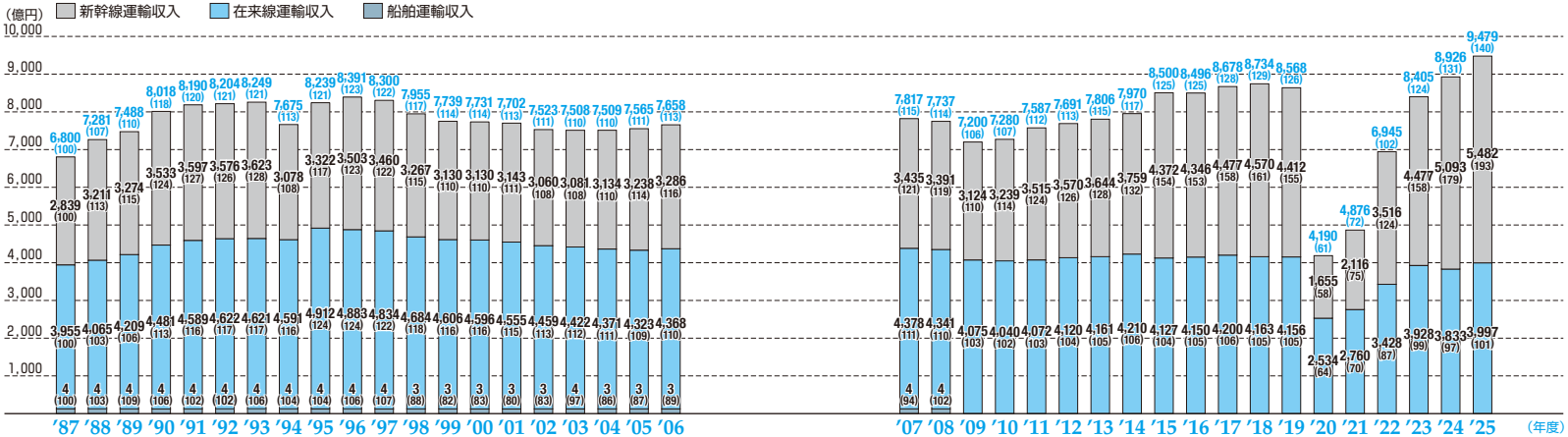
経　営

■経営成績の推移（単体）



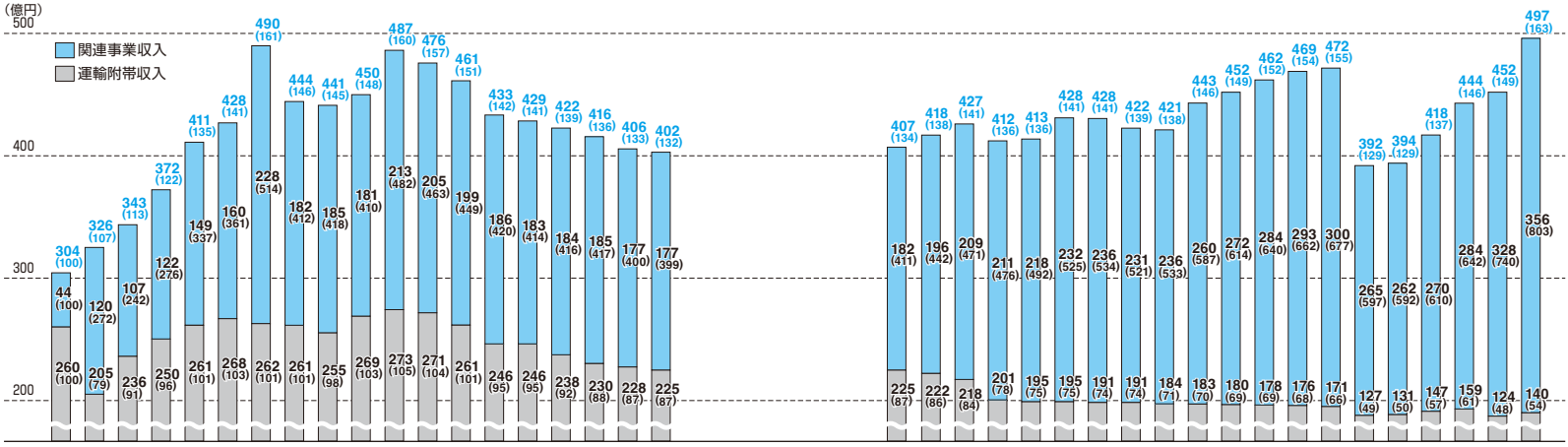
（注）1. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
2. 2020年度は「収益認識に関する会計基準」に従い遡及適用しています。

■運輸収入の推移



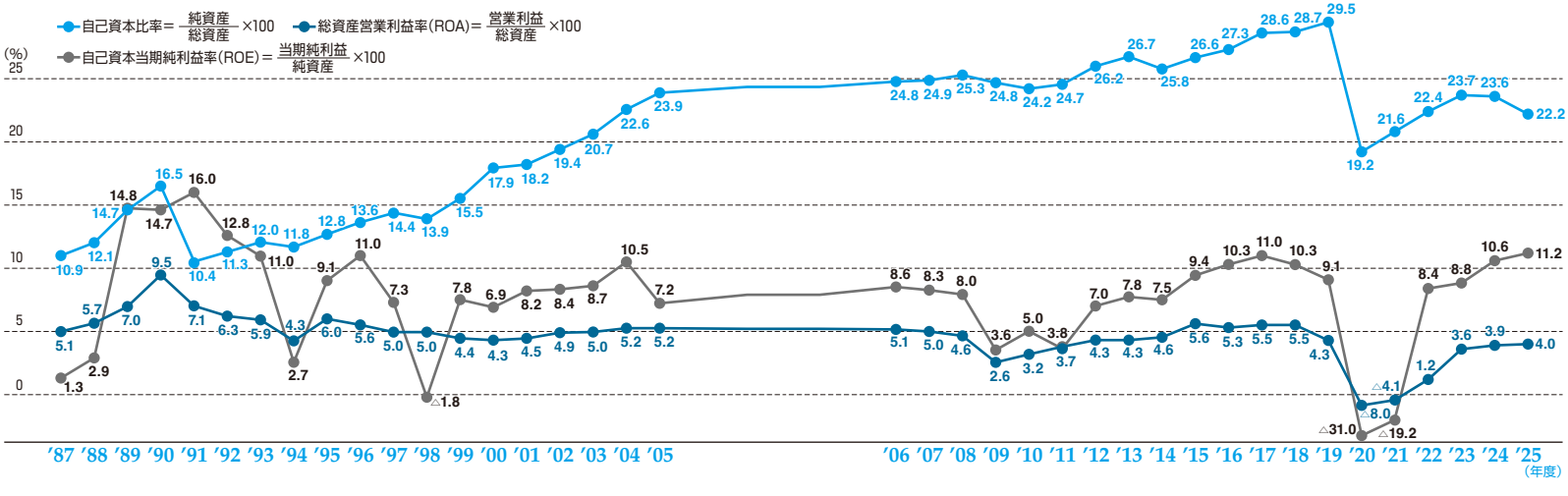
（注）1. 運輸収入は売上高の内、他社分を除いた当社の収入を示します。
2. グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
3. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
4. 荷物収入は在来線運輸収入に含めて表示しています。
5. 2009年4月に船舶事業をJR西日本宮島フェリー㈱に譲渡しました。
6. 2020年度は「収益認識に関する会計基準」に従い遡及適用しています。

■いわゆる関連事業収入の推移（単体）

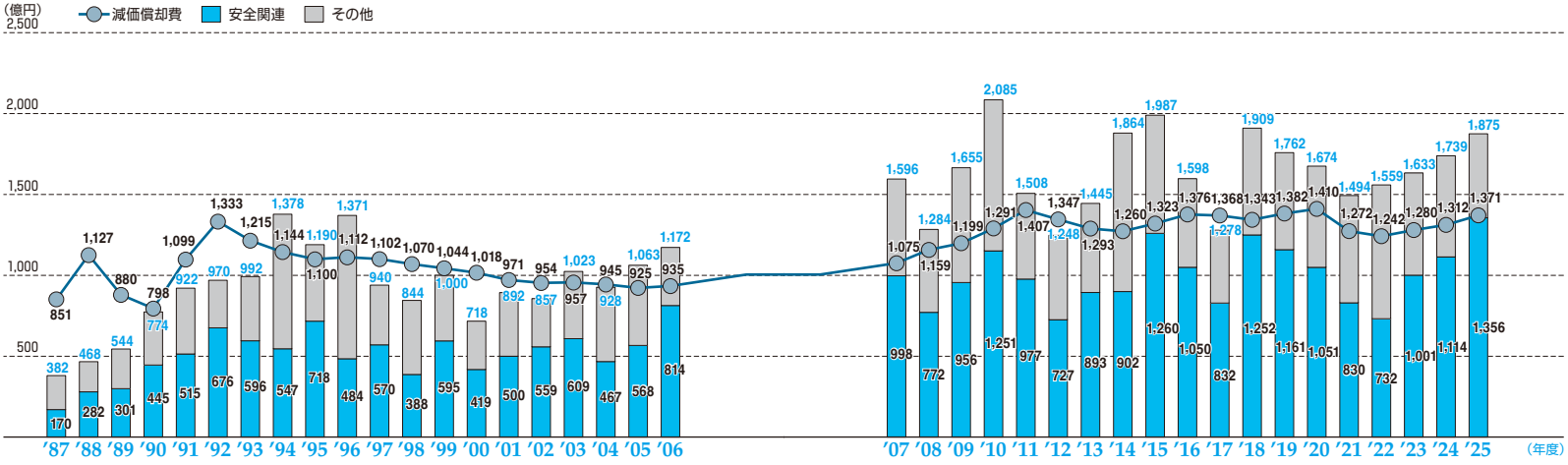


（注）1. グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
2. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
3. 2020年度は「収益認識に関する会計基準」に従い遡及適用しています。
4. 2024年度から高架下貸付料の計上が運輸付帯収入から関連事業収入に変更しています。

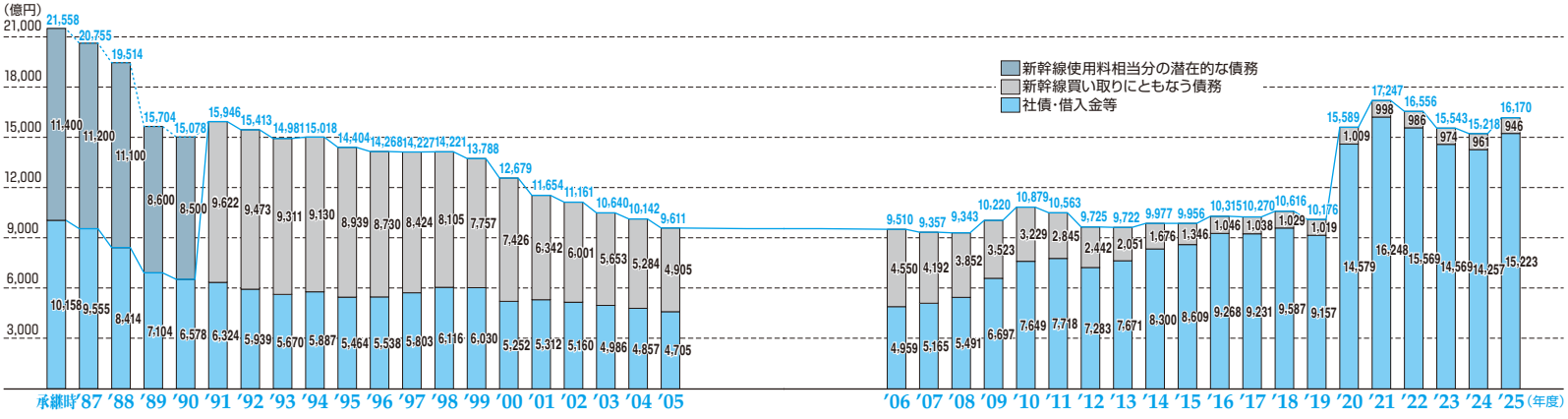
■経営指標の推移（単体）



■設備投資の推移（単体）

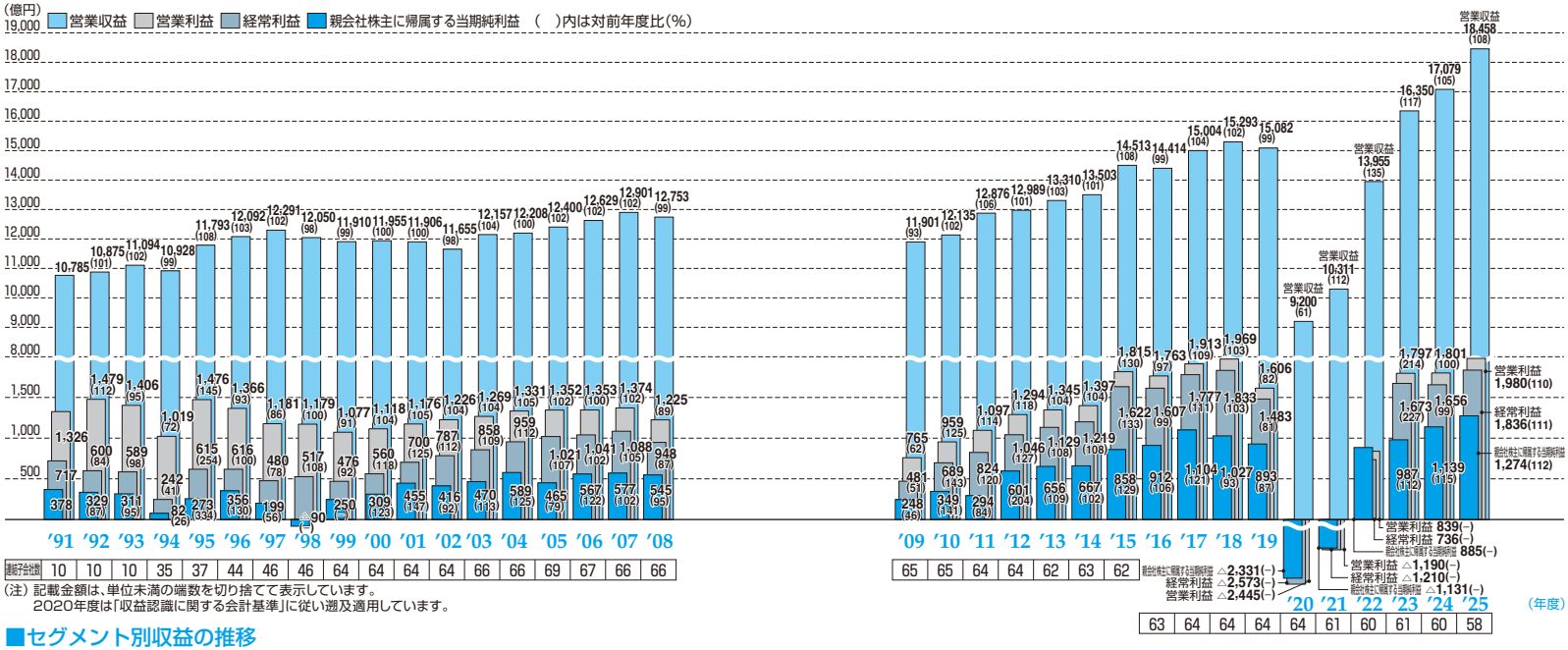


■長期債務の推移（単体）



（注）1. 各年度末の債務残高を掲載しています。
2. 1989年度は新幹線使用料の見直しをしています。
3. 1991年10月には山陽新幹線鉄道施設の買取りを行っています。
4. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営成績の推移（連結）

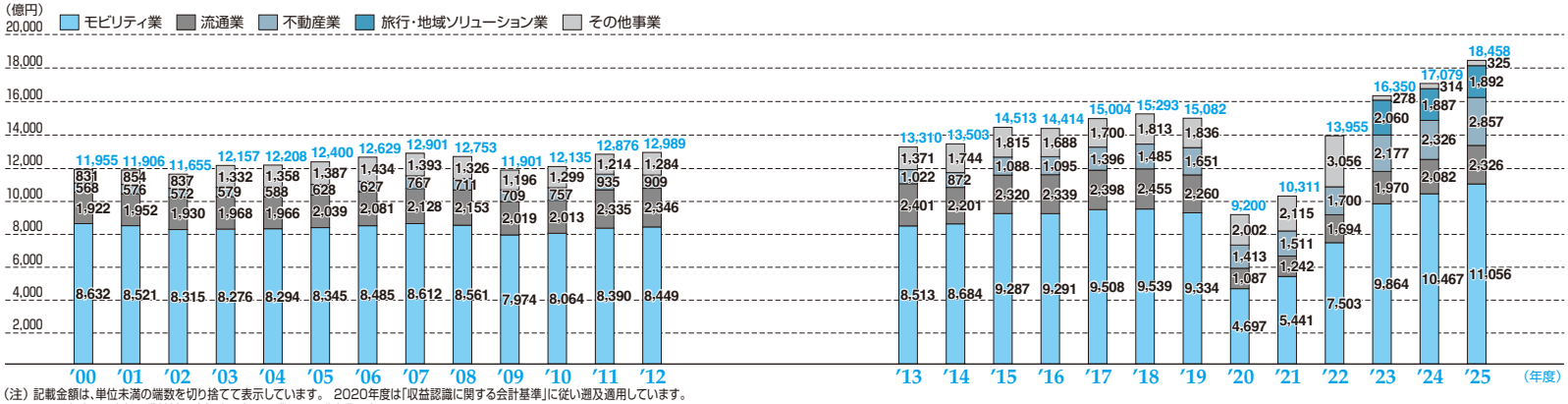


	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08
連結子会社数	10	10	10	35	37	44	46	46	64	64	64	64	66	66	69	67	66	66

	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25
連結子会社数	65	65	64	64	62	63	62	63	64	64	64	64	61	60	61	60	58

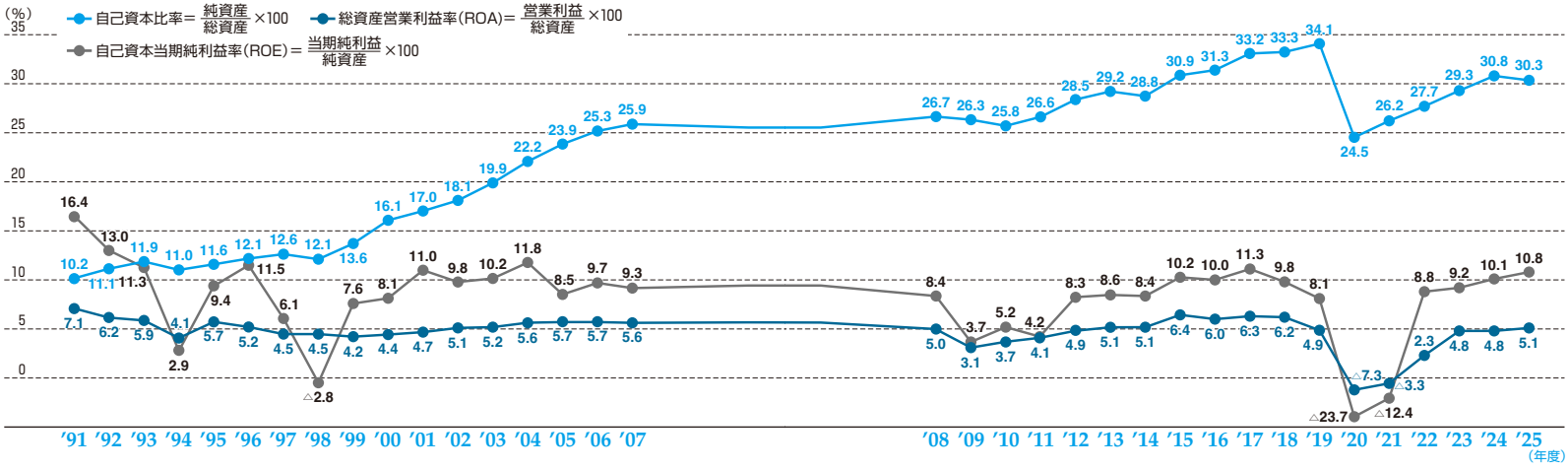
（注）記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
2020年度は「収益認識に関する会計基準」に従い遡及適用しています。

■セグメント別収益の推移

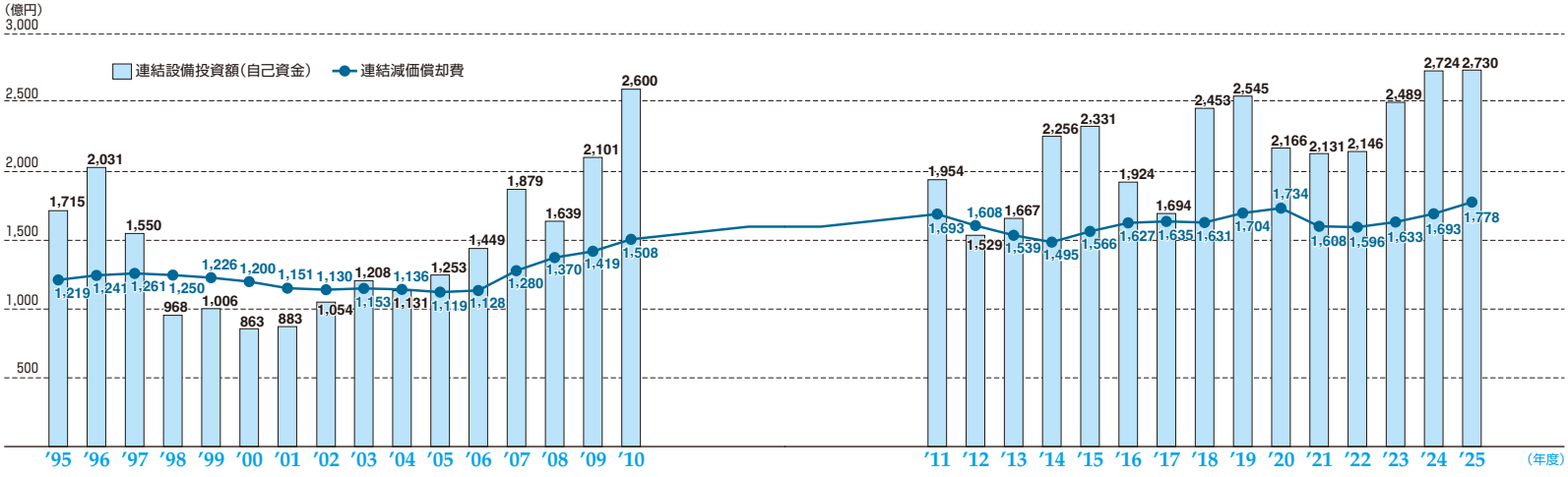


（注）記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。 2020年度は「収益認識に関する会計基準」に従い遡及適用しています。
2024年度から高架下貸付料の計上がモビリティ業から不動産業に変更しています。

■経営指標の推移（連結）



■設備投資の推移（連結）



他社との経営比較（連結）

項目		JR西日本	JR北海道	JR東日本	JR東海	JR四国	JR九州	JR貨物
経営成績	売上高（億円）	18,458	1,656	30,846	20,062	788	5,003	2,076
	営業利益（億円）	1,980	△408	4,142	8,301	△103	740	32
	経常利益（億円）	1,836	△83	3,516	7,809	74	740	24
	親会社株主に帰属する当期純利益（億円）	1,274	76	2,478	5,528	48	454	12
財政状態	総資産（億円）	39,867	14,828	108,207	108,761	6,143	12,224	4,668
	純資産（億円）	13,372	9,498	30,600	51,366	3,822	4,948	1,078
	資本金（億円）	2,261	90	2,000	1,120	35	160	190
	経営安定基金※1（億円）	—	6,822	—	—	2,082	—	—

（注）1. 2026年3月31日現在
2. 自己資本当期純利益率の純資産は、期首と期末の平均の数値を用いて計算しています。
3. ※1は営業損益で赤字が見込まれるJR北海道、JR四国の2社の経営をその運用益で支援するために設けられた基金です。

■株式の状況(2026年3月31日現在)

●発行済株式の総数　455,561,300株

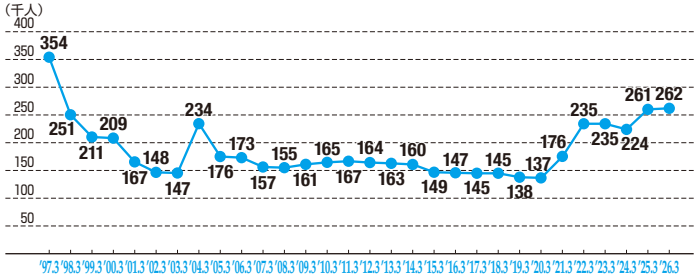
●株主数　262,494名

●上位10名の株主

株主名	所有株式数(比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	65,357,600株(14.35%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	20,786,700 (4.57)
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	12,559,411 (2.76)
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505301	10,071,328 (2.21)
株式会社三井住友銀行	8,960,000 (1.97)
株式会社三菱UFJ銀行	8,820,000 (1.94)
日本生命保険相互会社	7,200,000 (1.58)
JP MORGAN CHASE BANK 385781	6,465,730 (1.42)
JR西日本社員持株会	6,183,600 (1.36)
JPモルガン証券株式会社	4,786,843 (1.05)

※所有株式比率の算定にあたっては、発行済株式の数から自己株式219,264株を除いています。

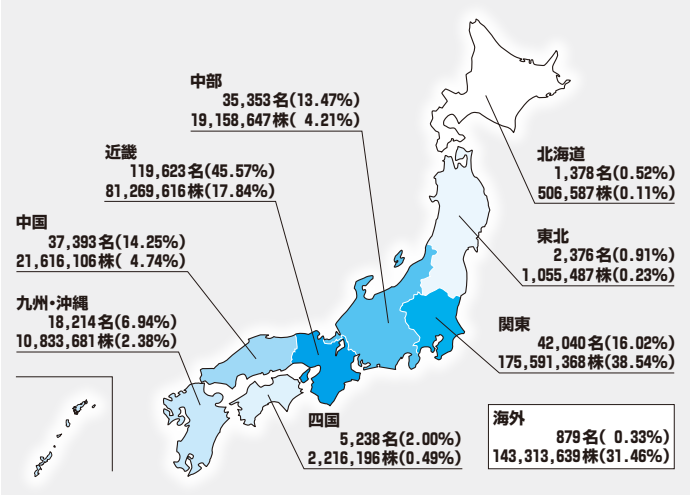
●株主数の推移



●所有者別内訳表

区分	株主数(比率)	所有株式数(比率)
政府・地方公共団体	3名(0.00%)	69,200株(0.02%)
金融機関	145 (0.06)	146,299,600 (32.11)
証券会社	36 (0.01)	9,662,136 (2.12)
その他の法人	1,879 (0.72)	24,119,648 (5.29)
外国法人など	1,520 (0.58)	143,571,145 (31.52)
個人その他	258,910 (98.64)	131,620,307 (28.89)
自己株式	1 (0.00)	219,264 (0.05)
合計	262,494 (100.00)	455,561,300 (100.00)

●地域別株主分布状況(「自己株式」の株主数および所有株式数は「近畿」に含んでいます。)



■株主名簿管理人

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関／三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人／大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所　三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

(郵便物送付先)　〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

(電話照会先)　0120-782-031

(ホームページ)　https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

■株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主の皆様に対し、6月下旬に「株主優待割引券」（以下「優待券」という。）を送付します。2026年6月下旬に送付した優待券の内容は以下のとおりです。

（優待制度の最新情報は当社ホームページ[https://www.westjr.co.jp/company/ir/stock/shareholder/]）をご確認ください。）

●鉄道優待（鉄道優待割引券の送付枚数は所有株式数等により異なります）

1. 優待内容
   優待券1枚のご使用で50％割引　※2枚以上の同時使用はできません。
2. 対象となるきっぷ（当社営業路線内の以下の乗車券類）
   - 運賃…普通乗車券（1枚）
   - 料金…特急券、グリーン券（個室除く）および指定席券（片道行程区間内の4列車まで）
     ※1枚の優待券で運賃と料金ともに割引となります。
     ※寝台を利用する場合は、運賃・料金とも割引の対象外となります。
     ※グランクラス、グリーン個室、Aシート（指定席）、うれしート、コンパートメント席（山陽新幹線及びSLやまぐち号等を除く）を利用する場合は、運賃のみを割引の対象とし、料金は割引の対象外となります。
3. 取扱箇所
   インターネット予約（e5489）、みどりの券売機、みどりの券売機プラス、みどりの窓口

●WESTERポイント優待（進呈条件は当社ホームページをご確認ください）

WESTERポイント（基本）1,000ポイント進呈

●京都鉄道博物館優待

優待券1枚のご使用で最大2名様まで入館料金を50％割引

●JR西日本ホテルズ優待

1. 優待内容
   - 宿　泊　優　待…株主優待料金にてご利用いただけます。（優待券1枚につき1泊1室）
   - レストラン優待…5名様までのご飲食料金を10％割引 ※一部ご利用いただけないレストランがあります。
2. 対象となるホテル
   JR西日本ホテルズ全ホテル

●JR西日本ヴィアインホテルズ優待

1. 優待内容
   株主優待料金にてご利用いただけます。（公式ホームページ・公式アプリのすべてのプラン料金から1泊1室あたり1,000円割引いたします。）
2. 対象となるホテル
   JR西日本ヴィアインホテルズ全ホテル

●ジェイアール西日本伊勢丹優待

1. 優待内容
   - お買物、レストラン・喫茶、美容室、レンタルコスチューム、写真室の各優待…3,000円（税抜）以上のご利用で10％割引
   - 駐車場優待…5,000円（税込）以上のお買物による駐車サービスを1時間延長
2. 対象となる店舗
   - ジェイアール京都伊勢丹　• ルクア大阪内 イセタン各ショップ（お買い物のみ）

●日本旅行優待

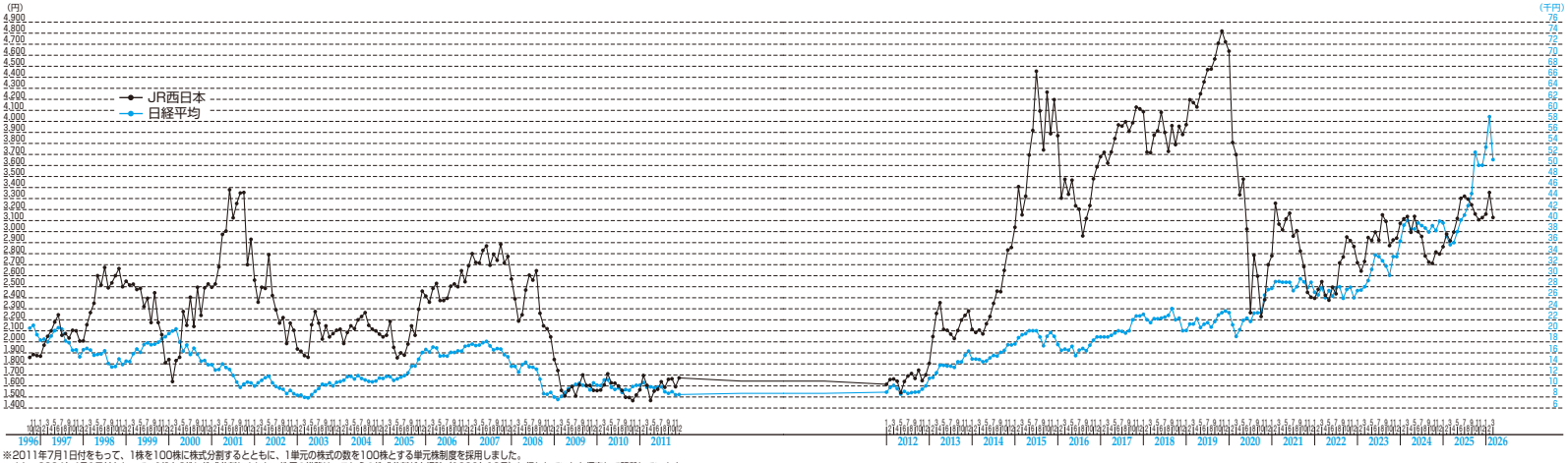
1. 優待内容（優待券1枚で2名様までご利用可能）
   - 国内旅行商品「赤い風船」5％割引
   - 海外旅行商品「マッハ」5％割引、「ベストエクセレント」3％割引、「ベスト」3％割引
2. 対象となる店舗
   日本旅行各店舗（一部店舗を除く）

●駅レンタカー優待

1. 優待内容
   基本料金の20％割引（優待券1枚で1台の貸渡にご利用いただけます。）
2. 対象となる店舗
   JR西日本レンタカー&リース各営業所（一部店舗を除く）

※毎年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主の皆様のうち、進呈条件を満たした方に、オリジナルカレンダーを進呈しています。（12月中旬送付）

■株価の推移（1996年10月～2026年3月）



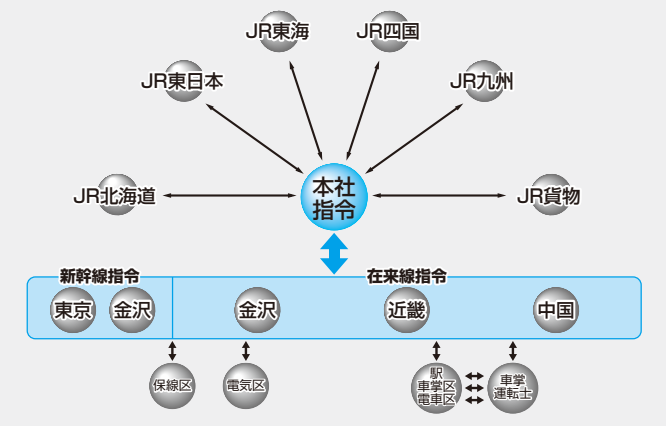
※2011年7月1日付をもって、1株を100株に株式分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しました。
また、2024年4月1日付をもって、1株を2株に株式分割しました。株価の推移は、これらの株式分割が上場時（1996年10月）に行われていたと仮定して記載しています。

安　全

列車の安全運行

鉄道の基本である「安全・正確な輸送」を提供するため、指令所をはじめATS、閉そく装置、連動装置、ATC、無線設備を設けているとともに、運行を管理するためにCTC、SRC、PRC、運行管理システム、コムトラック、コスモスを導入しています。

■指令所の体制



■ATS（自動列車停止装置：Automatic Train Stop device）

●ATS-SW形

ATS-SW形は、赤信号に対して警報により注意を促したり、自動的にブレーキを動作させます。また、曲線・分岐器などの手前の地点で列車の速度をチェックし、自動的にブレーキを動作させます。

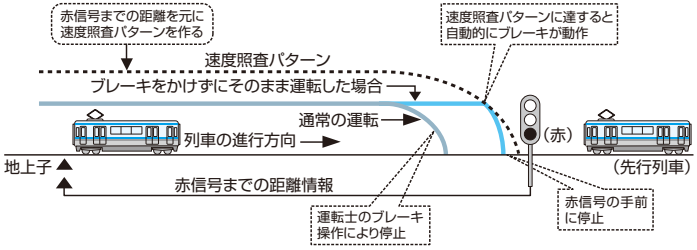
●ATS-P形

ATS-P形は、列車の速度を連続的にチェックし、必要に応じて自動的にブレーキを動作させることにより、列車を赤信号の手前に停止させたり、曲線・分岐器などに対して減速させます。

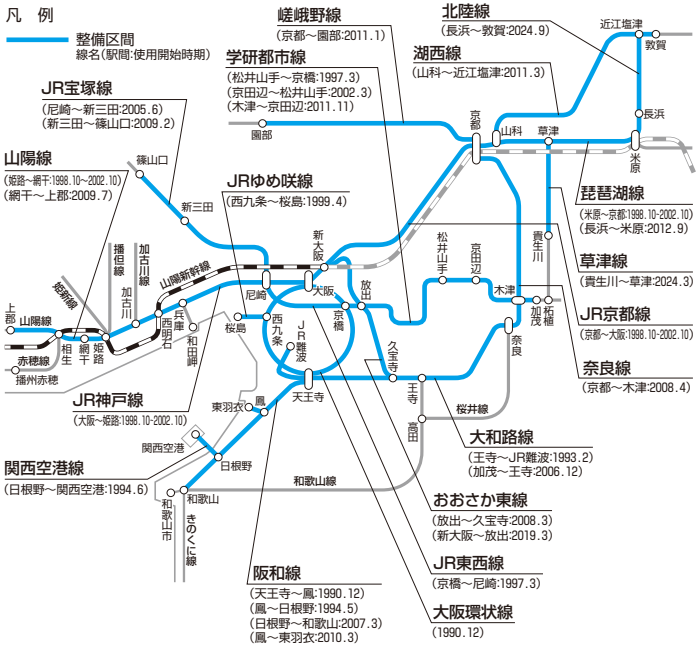
●ATS-DW形（D-TAS）

ATS-DW形（D-TAS：Database oriented Train Administration System）は、車両に搭載したデータベースを活用して、列車の速度を連続的にチェックし、必要に応じて自動的にブレーキを動作させることにより、列車を赤信号の手前に停止させたり、曲線・分岐器などに対して減速させます。山陽線（白市～岩国）、呉線（広～海田市）および可部線（横川～あき亀山）に導入されています。

〈ATS-P形の機能概要〉



〈ATS-P形の整備線区〉



■ATC（Automatic Train Control）

列車の減速制御を自動的に行う保安度の高いシステムで、現在山陽新幹線と北陸新幹線に使用されています。

前方の列車や進路の条件に応じ停止するべき箇所の情報を受信し、自列車の性能に応じたブレーキパターンを作成し、そのブレーキパターンに従って列車の速度を自動的に減速させる機能を持っています。

■CTC（Centralized Traffic Control）

線路上の列車の位置や信号機の動作状態、列車番号などを中央制御室に集中して表示するとともに、制御所から線区内各駅のポイントや信号機を遠隔制御する装置です。

●SRC（Small Scale Route Control）

列車の進路をコンピュータにより自動制御するシステムで、主として単線線区に導入されているシステムです。

●PRC（Programmed Route Control）

列車の進路をコンピュータにより24時間365日連続で自動制御するシステムで、主として複線の都市間線区に導入されているシステムです。

●運行管理システム

PRCに高機能な自動旅客案内装置を付加するとともに、列車高密度線区に対応するため、高速で処理を行うシステムです。

■コムトラック（COMTRAC：COMputer aided TRAffic Control system）

コムトラックは、東海道・山陽新幹線運転管理システムの愛称で、山陽新幹線（新大阪～博多間）の運行管理システムとして導入されています。

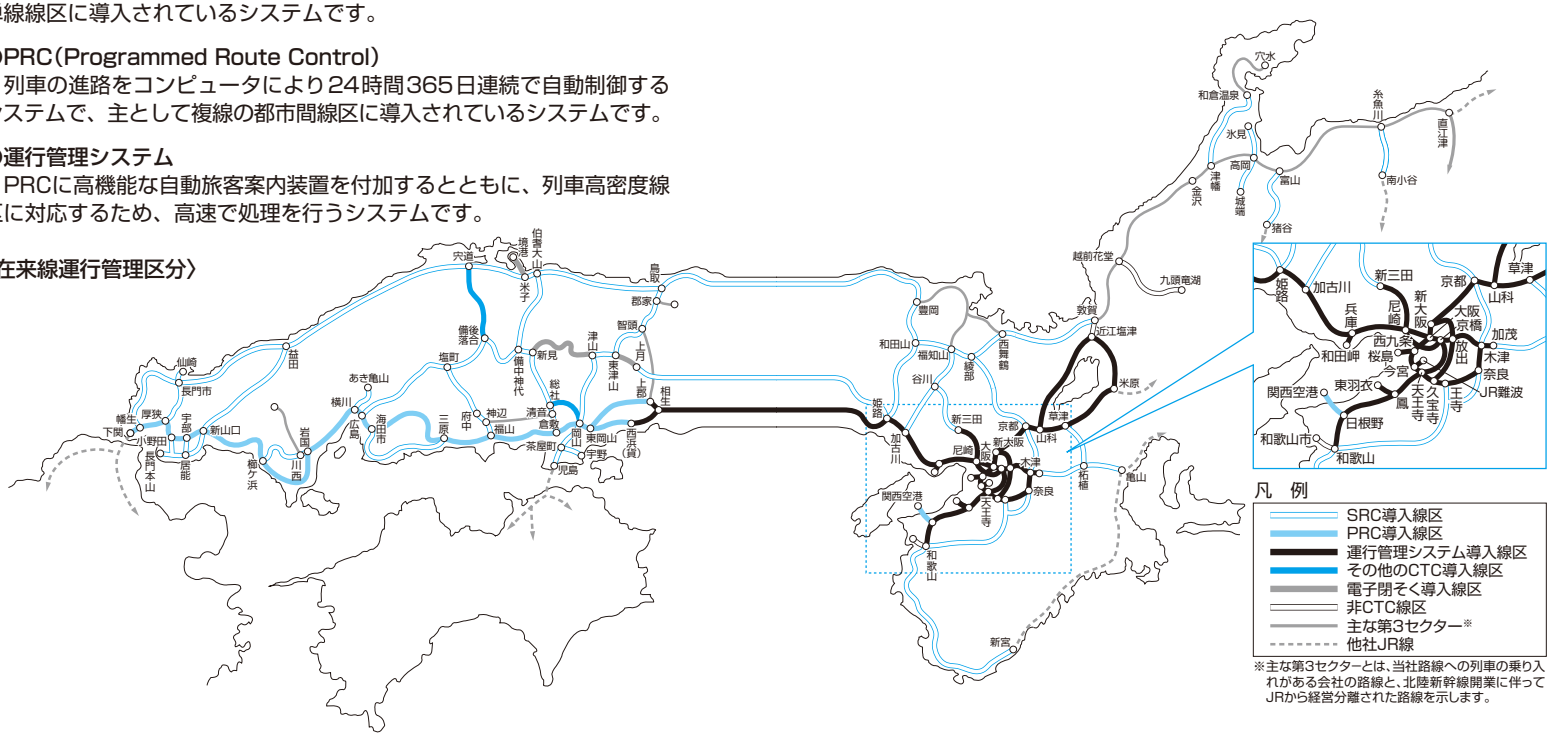
列車の運転計画の作成、運転状況の伝達、列車に対する進路制御、指令員に対する支援などを実現するシステムです。

■コスモス（COSMOS：COmputerized Safety, Maintenance and Operation systems of Shinkansen）

コスモスは、新幹線総合システムの愛称で、北陸新幹線（長野～敦賀間）の運行管理システムとして導入されています。

新幹線に関わる輸送計画から運行・車両・保守作業などの全ての管理を総合的に処理するシステムです。

〈在来線運行管理区分〉



※主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。

■主な閉そく方式

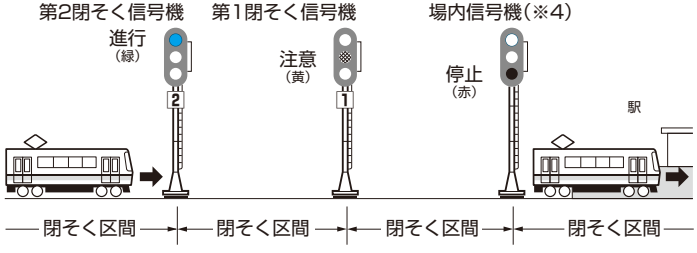
閉そく方式とは、列車を安全に運転するため、線路をいくつかの区間に区切り、一つの区間には一つの列車しか入れないようにする仕組みをいいます。これらの一定区間に分けたそれぞれの区間を「閉そく区間」といいます。

異常時を除き、常時実施される閉そく方式を「常用閉そく方式」といいます。当社の在来線では、下記のような「常用閉そく方式」を実施しています。

線区	常用閉そく方式の名称	軌道回路（※1）		閉そく信号機（※2）	線区例
		駅構内	駅間		
複線区間	自動閉そく式　（※3）	○	○	○	全ての複線区間
単線区間	自動閉そく式　（※3）	○	○	○	呉線、岩徳線など
	自動閉そく式（特殊）（※3）	○	○	×	草津線、和歌山線、加古川線、播但線など
	特殊自動閉そく式	○	×	×	小浜線、因美線など
	スタフ閉そく式	×	×	×	越美北線の一部区間

凡例　○…有　×…無し

（自動閉そく式の概要図）



※1）軌道回路…線路の左右のレールに弱小な電気を流し、電気の回路を構成しています。この回路のことを軌道回路といいます。
列車が閉そく区間に進入したとき、左右のレールに流れている電流が車輪を通って短絡され、電流の流れの変化により自動的に信号機に停止信号を現示するように作られています。

※2）閉そく信号機…駅間を複数の閉そく区間に分割した時に、その分割した区間の始端に設置され、前方の閉そく区間への進入の可否を現示する信号機です。

※3）自動閉そく式…閉そく区間の軌道回路と信号機が自動的に関連づけられ、閉そく区間内の列車の有無により、その区間への進入の可否を現示する仕組みです。なお、自動閉そく式（特殊）については、駅間に閉そく区間が一区間しかない方式です。

※4）場内信号機…駅に進入してくる列車に対してその進入の可否を現示する信号機です。

■踏切

道路交通の円滑化と安全・正確な列車の運行を確保するため、立体交差化や踏切の統廃合、警報機や遮断機の整備、障害物検知装置の設置を進めるなど、踏切保安設備の充実に努めています。

○種　類　第１種…遮断機・警報機がある踏切
　　第３種…遮断機はないが、警報機がある踏切
　　第４種…遮断機・警報機がない踏切

●踏切数の推移

（単位：箇所）

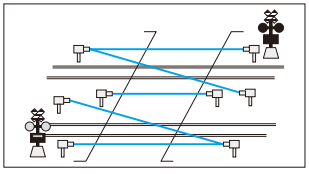
年度	1987	1993	1998	2003	2008	2013	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
第1種	5,161	5,287	5,326	5,337	5,306	5,478	5,317	5,325	5,325	5,331	5,330	5,209	5,208	5,208
第3種	642	397	341	288	209	114	76	73	68	68	68	67	66	62
第4種	1,111	955	839	718	650	518	436	425	414	397	378	377	373	361
合計	6,914	6,639	6,506	6,343	6,165	6,110	5,829	5,823	5,807	5,796	5,776	5,653	5,647	5,631

●障害物検知装置の設置の推移

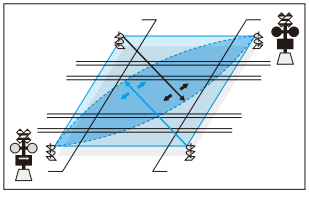
（単位：箇所）

1987	1993	1998	2003	2008	2013	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
236	1,020	1,570	1,606	1,695	2,013	1,975	1,980	1,984	1,980	1,984	1,900	1,903	1,904

○LD式障害物検知装置
踏切に設置した発光器から出力したレーザー光が遮断されることで、踏切上の障害物を検知します。



○平面LiDARセンサ式障害物検知装置
踏切の近くに設置した光測距（LiDAR）センサから照射したレーザ光の反射により踏切上の障害物を２層の面で連続的に検知します。



●踏切非常ボタン

踏切内でトラブルに遭遇、もしくは見かけた際に、踏切非常ボタンを取り扱うことで特殊信号発光機を動作させます。

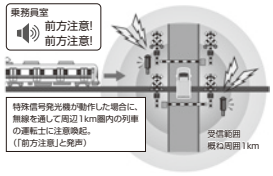
●踏切非常ボタンの設置の推移

（単位：箇所）

1987	1993	1998	2003	2008	2013	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1,969	4,026	5,338	5,349	5,456	5,566	5,387	5,392	5,387	5,395	5,395	5,273	5,271	5,267

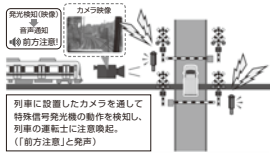
●特発音声支援装置「無線発報」

無線装置を介して、列車の運転士に特殊信号発光機が動作していることを音声で知らせる装置の導入を進めています。



●特発音声支援装置「画像認識」

列車の先頭に設置したカメラ映像から特殊信号発光機の動作を識別し、運転士に音声で知らせるシステムを開発し、導入を進めています。



※特殊信号発光機：踏切で列車の運行に支障を与える事態が発生したことを、付近を走行する列車の乗務員に伝えるために設置している踏切保安装置のことです。

●踏切ゲート、踏切ゲート-Liteおよび踏切ゲート-Lite+

遮断機・警報機が設置されていない第4種踏切での直前横断による事故防止対策として、踏切通行者に一時停止、左右確認を促すための踏切ゲートなどの設置を進めています。

踏切ゲート-Lite+

●踏切事故防止啓発活動

「踏切の安全対策には踏切通行者の協力が不可欠」であると考え、踏切事故防止キャンペーンなどにより踏切通行マナーの向上に取り組んでいます。

■ホーム柵

●可動式ホーム柵・フルスクリーンホームドア

2011年3月にJR東西線 北新地駅で当社の在来線として初めて設置し、現在までに26駅69のりばに展開しています。2023年3月には大阪駅（うめきたエリア）にあらゆる車種や編成の乗降口に合わせて開閉できるフルスクリーンホームドアを設置しました。

●昇降式ホーム柵

2014年12月にJR神戸線 六甲道駅に車両扉枚数・扉位置の異なる列車へ対応する昇降式ホーム柵を設置し、現在までに8駅23のりばに展開しています。

●通過線ホーム柵

お客様のホームからの転落および列車との接触を防止するため、通常お客様の乗降がない線路側に柵を設置しています。

●新幹線の安全柵

現在、岡山駅、広島駅、小倉駅、博多駅に設置しています。

■地震などに対する安全対策

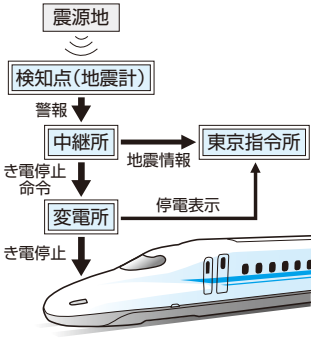
●早期地震検知警報システム

早期地震検知警報システムは新幹線の地震対策として、線路の遠方に設置している19箇所の地震計（山陽新幹線10箇所、北陸新幹線9箇所）において地震の初期微動（P波）または主要動（S波）を検知して、主要動が構造物に達するまでに列車を停止あるいは減速させるシステムです。さらに、線路沿線にも地震計を69箇所（山陽新幹線43箇所、北陸新幹線26箇所）設置し、直下型地震にも備えています。

加えて、山陽新幹線では海底地震計※の観測データを活用することにより、地震をより早く検知する仕組みを構築しています。

※国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用する地震・津波観測監視システム（DONET）、南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）

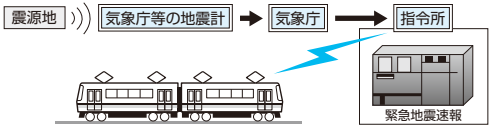
〈早期地震検知警報のシステム〉



●緊急地震速報導入による列車停止手配

多くの地震観測地点に基づき気象庁が提供する地震発生時の初期微動（P波）をとらえて主要動（S波）が到達する前に地震の規模や震源地までの距離などの情報「緊急地震速報」を各指令所にて受信し、該当する地震規制区間内を運行する列車に対して列車無線または乗務員無線による音声メッセージを自動伝達することにより、乗務員に列車の停止を指示するシステムです。

〈イメージ図〉



高架橋柱の耐震補強

●構造物の地震対策

1995年の阪神淡路大震災以降、構造物の地震対策を継続して実施しており、これまでに新幹線では高架橋柱（せん断破壊先行型）やトンネルの耐震補強、地震時に橋桁の落下を防止する落橋防止工の設置が完了しています。在来線についても省令に基づく高架橋柱（せん断破壊先行型）の耐震補強や落橋防止工の設置がおおむね完了しています。さらに、鉄筋コンクリート製橋脚や鉄道駅などの耐震補強についても順次進めているところです。

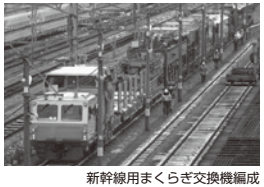
また、2011年に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、今後発生が予想される東海・東南海・南海地震に備え、高架橋柱（曲げ破壊先行型）、盛土や鋼製橋脚の耐震補強工事を実施中です。なお、近年大規模地震が複数発生していることを踏まえ、山陽新幹線では耐震補強対策を全線に拡大し、2052年度末までの完了をめざすとともに、主要な対策は2027年度末までの完了をめざし、施工を進めています。

●新幹線の脱線・逸脱防止対策

逸脱防止ガード

逸脱防止ガード敷設運搬車

山陽新幹線においては、線路の内側に「逸脱防止ガード」を敷設し、地震により車両が脱線した際、車輪が同ガードにあたることで、大きく逸脱することを防止し、被害の軽減を図っています。新大阪～姫路駅間の約110kmの区間で整備が完了しており、2052年度末までに山陽新幹線全線への整備完了をめざします。そのうち、2027年度末までに優先度の高い約285kmの整備完了をめざします。なお、整備においては、新幹線のバラスト区間において、定期的に行っているレールの取り替えによって発生するレールを逸脱防止ガードの部材として転用する構造を採用しています。これには、連続的にまくらぎを取り替えることが必要となりますので、効率的に取り替えを行うための保守用車である「新幹線用まくらぎ交換機編成」を導入しています。


新幹線用まくらぎ交換機編成

なお、北陸新幹線においては、JR東日本と同様に「L型車両ガイド」という台車に付けるタイプのものを全車両に設置済みです。

●津波対策

近い将来発生が想定される南海トラフ沿いでの地震と、それに伴う津波への備えとして、和歌山県の沿岸部を走るきのくに線では、避難誘導標の整備や車両への避難用梯子搭載などの対策を進めてきました。さらに、きのくに線以外の線区にも展開し、整備を進めています。

また、東日本大震災の教訓を生かし、津波の発生が予想されるときにおける社員の判断のよりどころを定めた「津波避難誘導心得」を2012年8月に制定しました。

津波避難訓練についても、地元自治体と協力し、継続的に実施しています。

今後も、訓練の継続をはじめ、津波対策を充実させていきます。

お客様の避難誘導訓練

避難誘導標

■安全意識の向上

●安全考動研修

福知山線列車事故を心に刻み、将来にわたり安全な鉄道を築き上げるという決意を確かにするとともに、福知山線列車事故をはじめとする過去の事故や災害等の教訓から安全対策を体系的に理解することを目的に実施しています。

2021年からは、「安全の実現に欠かせない視点」を組み込んだ研修内容に見直しています。

研修では、「祈りの杜 福知山線列車事故現場」、「福知山線列車事故 車両保存施設」、鉄道安全考動館での学習、当社経営層等との対話を通じて、日々の業務の中で安全最優先の考動をいかに実践するかを考え、気づきや具体的な考動目標を研修終了後に研修ノート「安全の誓い」へ書き留め、実践することとしています。

「安全の誓い」

福知山線列車事故 車両保存施設

鉄道安全考動館

●Think-and-Act Training

航空業界などで実施されているCRM(Crew Resource Management)訓練の鉄道版として開発した「Think-and-Act Training」を実施しています。これは、乗務員をはじめとする当社社員がマニュアルやチェックリストだけでは対応できない緊急事態に直面した際に、刻々と変化する状況に応じて、最適な行動がとれる能力を向上させることを目的としています。訓練では、映像・音声により緊急事態を体感しています。

訓練の様子

■線区別最高速度

線名	区間	最高運転速度(km/h)
北陸線	米原～近江塩津	120
	近江塩津～敦賀	130
小浜線	敦賀～東舞鶴	85
越美北線	越前花堂～越前東郷	80
	越前東郷～越前大野	75
	越前大野～勝原	65
	勝原～九頭竜湖	85
七尾線	「津幡」～和倉温泉	100
城端線	「高岡」～城端	85
氷見線	「高岡」～氷見	85
高山線	猪谷～「富山」	85
大糸線	「南小谷」～中土	65
	中土～小滝	85
	小滝～「糸魚川」	65
東海道線	米原～神戸	130
	新大阪～福島	100
湖西線	山科～近江塩津	130
山陰線	京都～嵯峨嵐山	120
	嵯峨嵐山～馬堀	130
	馬堀～綾部	120
	綾部～福知山	130
	福知山～鳥取	95
	鳥取～出雲市	120
	出雲市～益田	110
	益田～幡生	95
	長門市～仙崎	85
草津線	柘植～草津	95
奈良線	木津～玉水	95
	玉水～山城多賀	110
	山城多賀～城陽	95
	城陽～京都	110
大阪環状線	大阪～大阪(大正経由)	100
	福島～西九条	100
桜島線	西九条～桜島	95
福知山線	尼崎～宝塚	95
	宝塚～新三田	120
	新三田～福知山	105
関西線	「亀山」～奈良	95
	奈良～天王寺	120
	天王寺～JR難波	95
おおさか東線	新大阪～久宝寺	120
桜井線	奈良～高田	85
片町線	木津～松井山手	95
	松井山手～京橋	110
JR東西線	京橋～尼崎	90
関西空港線	日根野～関西空港	130
和歌山線	王寺～和歌山	85
阪和線	天王寺～鳳	95
	鳳～和歌山	120
	鳳～東羽衣	95

線名	区間	最高運転速度(km/h)
紀勢線	新宮～紀伊富田	85 (95)
	紀伊富田～白浜	85 (110)
	白浜～和歌山	95 (110)
	和歌山～紀和	95
	紀和～「和歌山市」	85
山陽線	神戸～姫路	130
	姫路～下関	120
	兵庫～和田岬	85
加古川線	加古川～谷川	85
姫新線	姫路～上月	100
	上月～新見	85
舞鶴線	綾部～東舞鶴	95
播但線	和田山～寺前	95
	寺前～福崎	110
	福崎～姫路	95
赤穂線	相生～播州赤穂	95
	播州赤穂～長船	85
	長船～東岡山	95
津山線	津山～岡山	95
吉備線	岡山～総社	85
宇野線	岡山～茶屋町	100
	茶屋町～宇野	95
本四備讃線	茶屋町～児島	130
伯備線	倉敷～備中高梁	120
	備中高梁～江尾	110
	江尾～伯耆大山	120
芸備線	備中神代～広島	85
福塩線	福山～塩町	85
因美線	鳥取～津ノ井	110
	津ノ井～智頭	95
	智頭～東津山	85
境線	米子～境港	85
木次線	穴道～木次	75
	木次～備後落合	65
呉線	三原～海田市	95
可部線	横川～可部	65
	可部～あき亀山	45
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	95
山口線	新山口～益田	95
宇部線	新山口～宇部	85
小野田線	居能～小野田	85
	雀田～長門本山	85
美祢線	厚狭～長門市	85
博多南線	博多～博多南	120
山陽新幹線	「新大阪」～博多	300
北陸新幹線	「上越妙高」～敦賀	260

(注) 1.「 」内の駅は、他社を示しています。 2.( )内は283系、287系および289系電車の場合を示します。
3. 複々線区間は、速度の速い方を掲載しています。

■運転事故などの種別

鉄道運転事故 …… 列車または車両の運転により、人の死傷または物の損傷を生じたもの

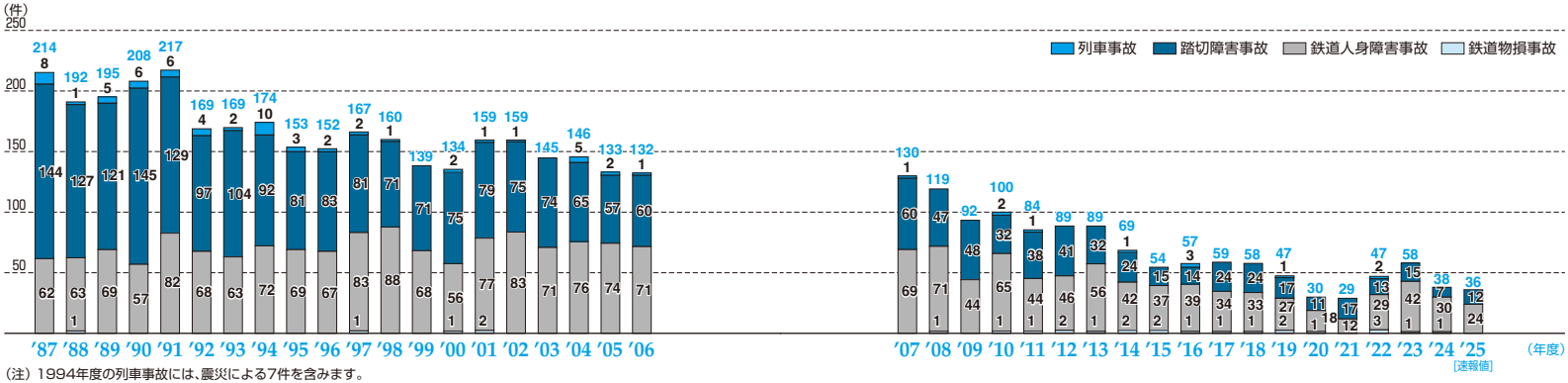
- **列車事故** … 列車が脱線、火災または他の列車・車両と衝突したもの
- **踏切障害事故** … 踏切において、列車または車両と歩行者または道路交通法に規定する車両類と衝突したもの
- **鉄道人身障害事故** … 列車または車両の運転により、人の死傷を生じたもの
- **鉄道物損事故** … 列車または車両の運転により、500万円以上の損害額を生じたもの

※省令に基づく区分

輸送障害など …… 列車または車両の運転に阻害をおよぼしたもの、ならびに列車または車両の運転により物の損傷または人の死傷を生じたもののうち、鉄道運転事故に該当しないもの

- **部内原因**
  - 車両設備故障
  - 線路設備故障
  - 電力設備故障
  - 信号・通信設備故障　など
- **鉄道外原因**
  - 列車妨害
  - 死傷　など
- **災害原因**
  - 運転規制
  - 設備災害　など

●鉄道運転事故数の推移



(注) 1994年度の列車事故には、震災による7件を含みます。

■実設訓練設備

運転取り扱いに従事する社員が、実践的な訓練の中で基本作業・基本動作を確実に体得できるよう、実際の駅と同様の設備を持った「実設訓練センター」を設置しています。

また、実際の列車を走行させて乗務員の異常時対応能力の向上を図るため、「神戸乗務員訓練センター」を設置しています。

〈主な実設訓練センター〉（2026年現在）

	駅	設備
在来線	8箇所	線路・連動装置
新幹線	6箇所	

〈神戸乗務員訓練センター〉

最寄箇所	設備	開所日
兵庫駅	単線	2000年2月1日

●乗務員訓練用シミュレータの設置状況

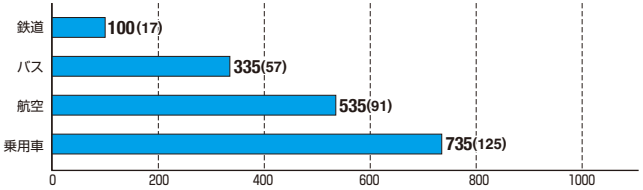
	運転士	車掌
在来線	41箇所	18箇所
新幹線	6箇所	6箇所

地球環境問題への取り組み

■環境問題から見た鉄道

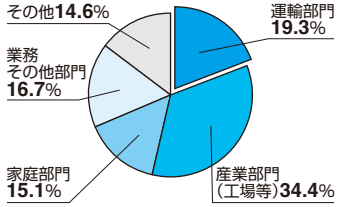
●単位輸送量あたりのCO_2排出量［旅客］（2024年度）

鉄道を100とした場合の指数



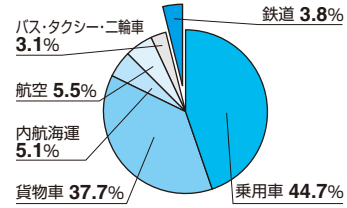
（出展） 国土交通省ホームページをもとに作成　（　）内の数値は実際のCO_2の排出量〔g-CO_2/ 人キロ〕

●わが国のCO_2排出量の部門別内訳（2024年度）



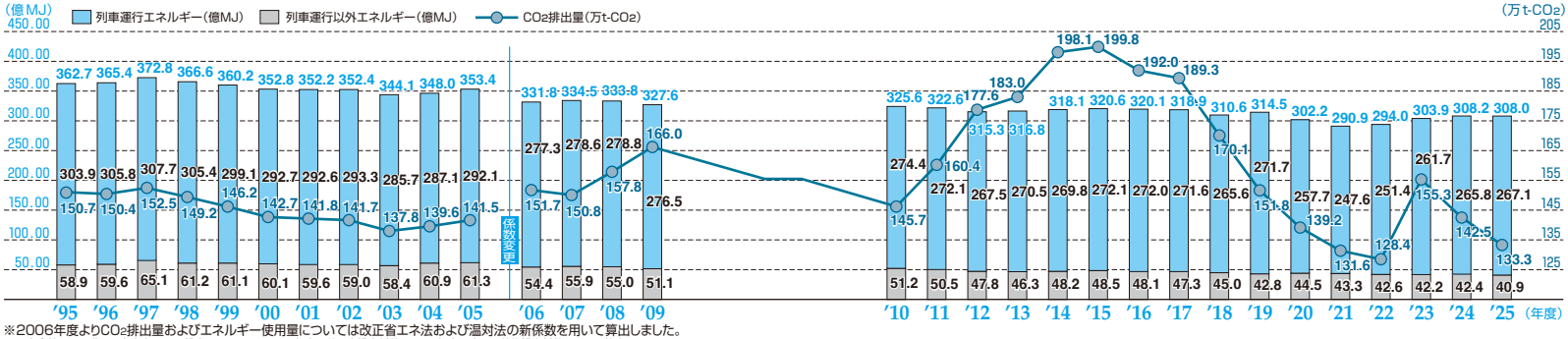
（資料） 国土交通省ホームページおよび温室効果ガスインベントリオフィスホームページをもとに作成

●運輸部門の輸送機関別CO_2排出量内訳（2024年度）



（資料） 国土交通省ホームページをもとに作成

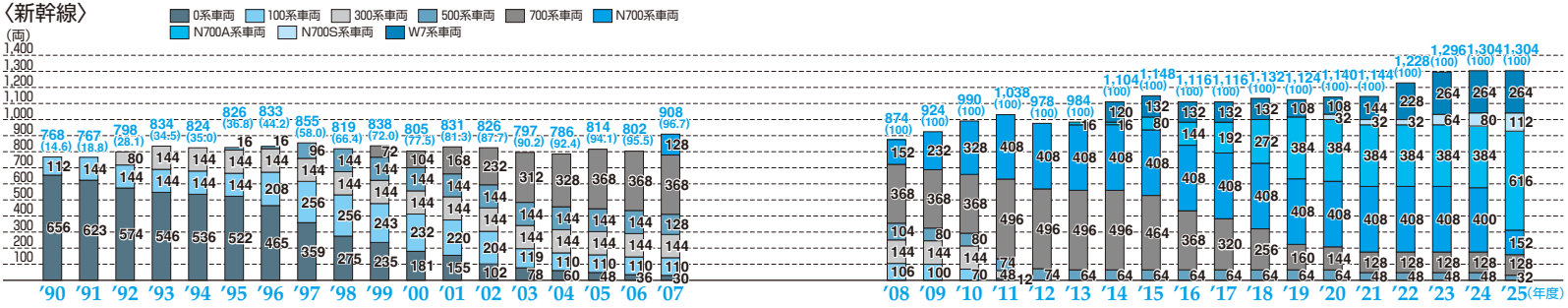
●当社の事業活動におけるエネルギー使用量、CO_2排出量の実績



※2006年度よりCO_2排出量およびエネルギー使用量については改正省エネ法および温対法の新係数を用いて算出しました。
※電力会社からの購入電力由来のCO_2排出量について、2012年度以前は実排出係数、2013年度以降は調整後排出係数を用いて算出しています。
※他の温室効果ガスの排出量はCO_2排出量に換算して合算しています。

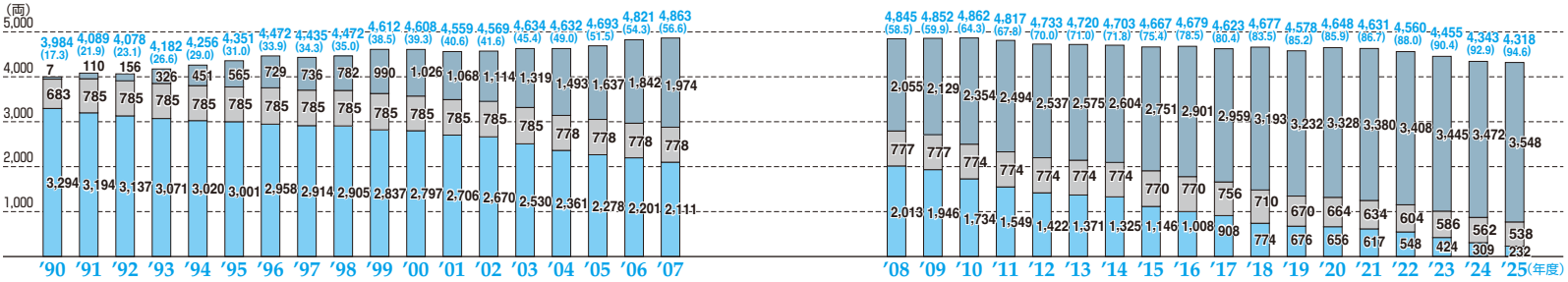
●省エネルギー車両の導入推移（営業車）

〈新幹線〉



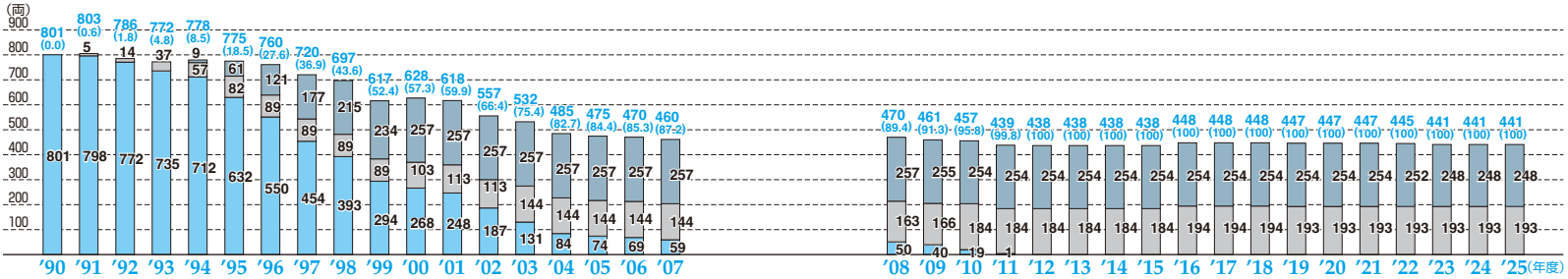
（注）（　）内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。 記載数値は年度末の値を表示しています。

〈在来線：電車〉 旧形式車両　新形式車両(201系以降)　VVVF車両(207系以降)



(注)(　)内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。 記載数値は年度末の値を表示しています。

〈在来線：気動車〉 旧形式車両　新形式車両(キハ120系以降)　新型エンジン搭載車両(キハ40、47系など)



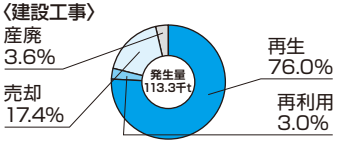
(注)(　)内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。 記載数値は年度末の値を表示しています。

■省資源に向けた取り組み

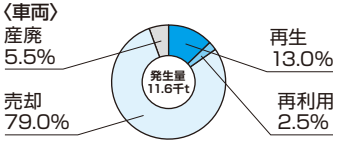
駅や列車から排出されるごみのリサイクル、また、車両や設備の保守・建設工事から発生する資材のリサイクルを推進しています。

●鉄道資材発生品の3R状況(2025年度)

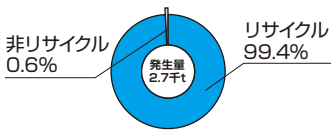
〈建設工事〉



〈車両〉



●駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況(2025年度)



※資源ごみ…新聞・雑誌・ビン・カン・ペットボトル

4分別透明ゴミ箱

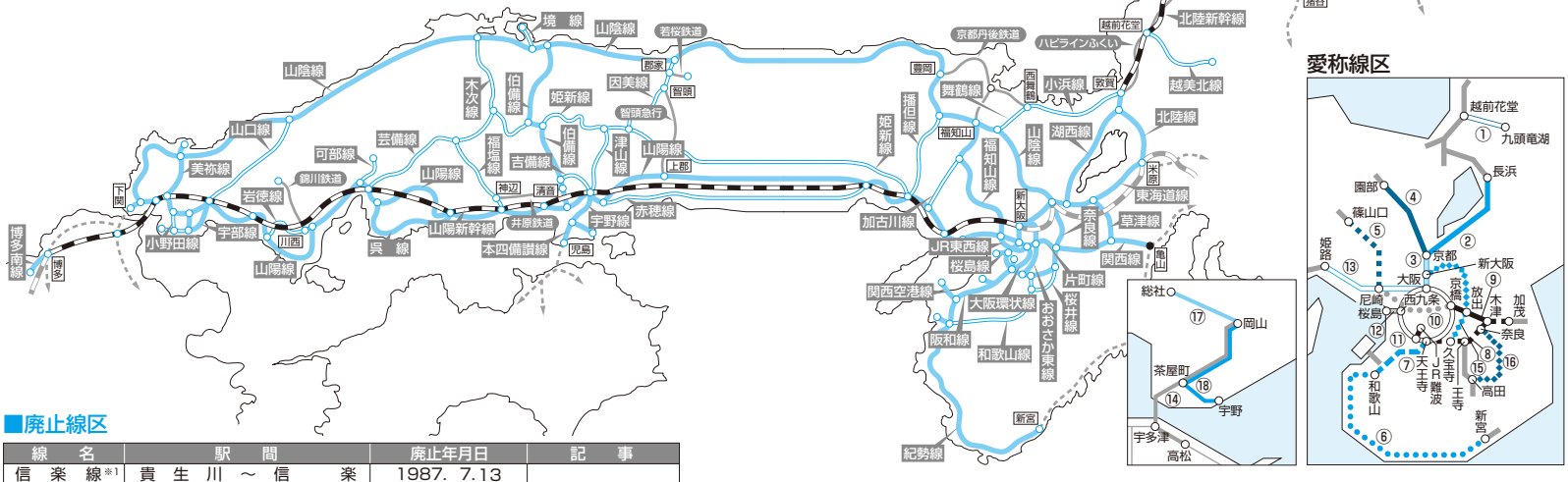
圧縮された缶

鉄道事業

営業線区

当社は、北陸から近畿・中国・九州北部までの2府16県におよぶ営業エリアにおいて、山陽新幹線、北陸新幹線、在来線特急を中心とする都市間輸送、京阪神都市圏や各地区での通勤・通学輸送を行っています。

■営業線区



■廃止線区

線名	駅間	廃止年月日	記事
信楽線※1	貴生川～信楽	1987. 7.13	日本国有鉄道経営再建促進特別措置法による廃止線区
岩日線※1	川西～錦町	1987. 7.25	
若桜線※1	郡家～若桜	1987.10.14	
能登線※1	穴水～蛸島	1988. 3.25	
鍛冶屋線	野村～鍛冶屋	1990. 4. 1	
宮津線※1	西舞鶴～豊岡	1990. 4. 1	
大社線	出雲市～大社	1990. 4. 1	
七尾線※2	和倉温泉～輪島	1991. 9. 1	
片町線	片町～京橋	1997. 3. 8	
美祢線	南大嶺～大嶺	1997. 4. 1	
可部線	可部～三段峡	2003.12. 1	
富山港線※1	富山～岩瀬浜	2006. 3. 1	
片町線	放出～八尾	2008. 3.15	
関西線	八尾～杉本町	2009. 3.31	
北陸線※1	金沢～直江津	2015. 3.14	
三江線	三次～江津	2018. 4. 1	
北陸線※1	敦賀～金沢	2024. 3.16	

(注) 廃止年月日は最終営業日の翌日を記載しています。
※1は第3セクターに移管
※2は経営形態変更(JR西日本:和倉温泉～穴水間は第三種鉄道事業)

愛称線区

●愛称線区

地域の皆様に愛され、親しまれる鉄道をめざし、1988年から京阪神近郊の主要線区をはじめ、一部の線区に「愛称」をつけ、線区のイメージアップによる利用促進に努めてきました。現在は次の18線区に愛称をつけています。

①**九頭竜線**（越美北線：越前花堂～九頭竜湖間）
②**琵琶湖線**（東海道・北陸線：京都～長浜間）
③**JR京都線**（東海道線：京都～大阪間）
④**嵯峨野線**（山陰線：京都～園部間）
⑤**JR宝塚線**（福知山線：大阪～篠山口間）
⑥**きのくに線**（紀勢線：新宮～和歌山間）
⑦**阪和線***（阪和線：天王寺～和歌山間）
⑧**大和路線**（関西線：加茂～JR難波間）
⑨**学研都市線**（片町線：木津～京橋間）
⑩**JR東西線***（JR東西線：京橋～尼崎間）
⑪**大阪環状線***（大阪環状線：大阪～天王寺～大阪間）
⑫**JRゆめ咲線**（桜島線：西九条～桜島間）
⑬**JR神戸線**（東海道・山陽線：大阪～姫路間）
⑭**瀬戸大橋線**（宇野線：岡山～茶屋町間）
（本四備讃線：茶屋町～宇多津間）
（予讃線：宇多津～高松間）
⑮**おおさか東線***（おおさか東線：新大阪～久宝寺間）
⑯**万葉まほろば線**（桜井線：奈良～高田間）
⑰**桃太郎線**（吉備線：岡山～総社間）
⑱**宇野みなと線**（宇野線：岡山～宇野間）

＊の愛称は正式名と同じです。

■キロ程・駅数

事業所	キロ程 新幹線(km)	キロ程 在来線(km)	キロ程 合計(km)	駅数(駅)
山陽新幹線統括本部	644.0	8.5	652.5	0
金沢支社	293.7	(28.0) 329.1	(28.0) 622.8	112
近畿統括本部	_	1,562.7	1,562.7	500
中国統括本部	_	2,059.5	2,059.5	539
合計	937.7	(28.0) 3,959.8	(28.0) 4,897.5	1,151

(注) ( )内の数字は、第三種鉄道事業(七尾線[和倉温泉・穴水間])の別掲です。また、近畿統括本部の在来線欄には、第二種鉄道事業38.0km(関西空港線[りんくうタウン・関西空港間]、JR東西線[京橋・尼崎間]およびおおさか東線[新大阪・鴨野／放出・久宝寺間])を含んでおり、それ以外は第一種鉄道事業のキロ程です。
第一種鉄道事業…自らの鉄道線路により運送を行う事業
第二種鉄道事業…他の鉄道線路を借り受けて運送を行う事業
第三種鉄道事業…鉄道線路を保有し、第二種鉄道事業者の運送の用に供する事業

■営業線区別キロ程・駅数

営業線	区間			キロ程(km)	駅数
北陸線	米原	～	敦賀	45.9	11
小浜線㊫	敦賀	～	東舞鶴	84.3	22
越美北線㊫	越前花堂	～	九頭竜湖	52.5	22
七尾線㊫	津幡	～	和倉温泉	59.5	20
城端線㊫	高岡	～	城端	29.9	13
氷見線㊫	高岡	～	氷見	16.5	7
高山線㊫	猪谷	～	富山	36.6	10
大糸線㊫	南小谷	～	糸魚川	35.3	8
東海道線	米原	～	神戸	143.6	52
	※ 吹田貨物ターミナル	～	尼崎	12.2	–
湖西線	山科	～	近江塩津	74.1	19
山陰線	京都	～	幡生	673.8	158
	長門市	～	仙崎	2.2	1
草津線	柘植	～	草津	36.7	9
奈良線	京都	～	木津	34.7	17
大阪環状線	天王寺	～	新今宮	20.7	16
桜島線	西九条	～	桜島	4.1	3
福知山線	尼崎	～	福知山	106.5	28
関西線	亀山	～	JR難波	115.0	31
桜井線㊫	奈良	～	高田	29.4	12
片町線	木津	～	京橋	44.8	22
	※ 正覚寺信号場	～	平野	1.5	–
	※ 神崎川信号場	～	吹田貨物ターミナル	3.7	–
JR東西線	②京橋	～	尼崎	12.5	7
おおさか東線	②新大阪	～	鴨野	9.4	4
	②放出	～	久宝寺	9.2	6
関西空港線	日根野	～	りんくうタウン	4.2	–
	②りんくうタウン	～	関西空港	6.9	2
和歌山線㊫	王寺	～	和歌山	87.5	34
阪和線	天王寺	～	和歌山	61.3	33
	鳳	～	東羽衣	1.7	1
紀勢線	新宮	～	和歌山市	204.0	56
山陽線	神戸	～	下関	528.1	125
	兵庫	～	和田岬	2.7	1
加古川線㊫	加古川	～	谷川	48.5	19
姫新線㊫	姫路	～	新見	158.1	34
舞鶴線㊫	東舞鶴	～	綾部	26.4	5
播但線㊫	和田山	～	姫路	65.7	16
赤穂線㊫	相生	～	東岡山	57.4	17
津山線㊫	津山	～	岡山	58.7	15
吉備線㊫	岡山	～	総社	20.4	8
宇野線	岡山	～	宇野	32.8	14
本四備讃線	茶屋町	～	児島	12.9	4
伯備線	倉敷	～	伯耆大山	138.4	26
芸備線㊫	備中神代	～	広島	159.1	42
福塩線㊫	福山	～	塩町	78.0	25
因美線㊫	東津山	～	鳥取	70.8	17
境線㊫	米子	～	境港	17.9	15
木次線㊫	備後落合	～	宍道	81.9	16
呉線	三原	～	海田市	87.0	26
可部線㊫	横川	～	あき亀山	15.6	13
岩徳線㊫	岩国	～	櫛ケ浜	43.7	13
山口線㊫	新山口	～	益田	93.9	26
宇部線	新山口	～	宇部	33.2	16
小野田線㊫	小野田	～	居能	11.6	7
㊫	雀田	～	長門本山	2.3	2
美祢線	厚狭	～	長門市	46.0	10
博多南線	博多	～	博多南	8.5	1
山陽新幹線	新大阪	～	博多	644.0	6(18)
北陸新幹線	上越妙高	～	敦賀	293.7	8(11)
計51線				4,897.5	1,151
	(在来線 幹線 2,518.3km 地方交通線 1,441.5km)				
七尾線	③和倉温泉		穴水	28.0	–

【凡例】㊫…地方交通線 ②…第二種鉄道事業 ③…第三種鉄道事業 ※…定期旅客列車のない線区
(注) 1. 駅数には、区間の両端の駅を含んでいない場合があります。
2. 駅数欄中( )は、新幹線と在来線の併設駅を含めた駅数です。
3. 山陽新幹線に計上する6駅は新神戸、新尾道、東広島、新岩国、小倉、博多です。
4. 北陸新幹線に計上する8駅は黒部宇奈月温泉、新高岡、金沢、小松、加賀温泉、芦原温泉、福井、越前たけふです。
5. 城端線に計上する13駅には新高岡を含みません。

区間別平均通過人員および旅客運輸収入（2025年度）

線名	区間	営業キロ(㎞)	平均通過人員(人/日) 1987年度	平均通過人員(人/日) 2025年度	旅客運輸収入(百万円/年) 2025年度
北陸線	米原～敦賀	45.9	※1 24,282	13,835	5,523
	米原～近江塩津	31.4		9,311	
	近江塩津～敦賀	14.5		23,632	
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2,712	932	273
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5	772	308	52
七尾線	津幡～和倉温泉	59.5	※2 5,415	3,178	785
城端線	高岡～城端	29.9	4,479	2,655	290
氷見線	高岡～氷見	16.5	4,416	2,268	171
高山線	猪谷～富山	36.6	2,556	2,271	515
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	987	135	31
東海道線	米原～神戸　など	155.8	143,772	212,738	127,801
	米原～京都	67.7		111,369	
	京都～大阪	42.8		332,855	
	大阪～神戸	33.1		343,164	
湖西線	山科～近江塩津	74.1	29,734	34,442	16,863
山陰線	京都～幡生　など	676.0	6,516	4,148	16,000
	京都～園部	34.2		41,528	
	園部～福知山	54.3		5,130	
	福知山～城崎温泉	69.5		2,960	
	城崎温泉～浜坂	39.9		595	
	浜坂～鳥取	32.4		743	
	鳥取～米子	92.7		3,666	
	米子～出雲市	61.6		5,192	
	出雲市～益田	129.9		878	
	益田～長門市	85.1		197	
	長門市～小串 長門市～仙崎	52.8		207	
	小串～幡生	23.6		2,121	
草津線	柘植～草津	36.7	9,895	10,662	1,289
	柘植～貴生川	15.3		2,344	
	貴生川～草津	21.4		16,610	
奈良線	京都～木津	34.7	10,580	33,136	5,541
大阪環状線	天王寺～新今宮	20.7	262,354	282,177	34,296
桜島線	西九条～桜島	4.1	23,913	106,384	3,314
福知山線	尼崎～福知山	106.5	13,077	31,632	13,108
	尼崎～新三田	36.9		80,345	
	新三田～篠山口	21.5		10,871	
	篠山口～福知山	48.1		3,541	
関西線	亀山～JR難波	115.0	29,541	29,903	13,025
	亀山～加茂	61.0		1,065	
	加茂～王寺	28.4		27,397	
	王寺～JR難波	25.6		101,401	
桜井線	奈良～高田	29.4	5,377	5,055	701
片町線	木津～京橋　など	50.0	31,722	70,858	12,596
JR東西線	京橋～尼崎	12.5	—	115,198	6,083
おおさか東線	新大阪～久宝寺	18.6	—	48,474	4,552
関西空港線	日根野～関西空港	11.1	—	33,428	4,484

線名	区間	営業キロ(㎞)	平均通過人員(人/日) 1987年度	平均通過人員(人/日) 2025年度	旅客運輸収入(百万円/年) 2025年度
和歌山線	王寺～和歌山	87.5	6,408	4,079	1,300
	王寺～高田	11.5		9,230	
	高田～五条	23.9		2,265	
	五条～和歌山	52.1		3,774	
阪和線	天王寺～和歌山　など	63.0	91,930	100,206	28,249
	天王寺～日根野	34.9		156,794	
	日根野～和歌山	26.4		31,160	
	鳳～東羽衣	1.7		10,724	
紀勢線	新宮～和歌山市	204.0	9,741	4,266	5,347
	新宮～白浜	95.2		997	
	白浜～和歌山	105.5		7,210	
	和歌山～和歌山市	3.3		4,476	
山陽線	神戸～下関　など	530.8	40,285	37,106	73,210
	神戸～姫路	54.8		193,280	
	兵庫～和田岬	2.7		6,413	
	姫路～上郡	34.8		24,728	
	上郡～瀬戸	38.4		8,190	
	瀬戸～岡山	15.4		29,711	
	岡山～福山	58.3		33,363	
	福山～糸崎	29.2		16,228	
	糸崎～白市	33.0		9,170	
	白市～広島	40.8		41,081	
	広島～岩国	41.4		40,953	
	岩国～新山口	113.1		7,403	
	新山口～下関	68.9		7,606	
加古川線	加古川～谷川	48.5	3,301	2,615	450
	加古川～厄神	7.4		6,787	
	厄神～西脇市	23.8		2,968	
	西脇市～谷川	17.3		345	
姫新線	姫路～新見	158.1	2,211	1,395	738
	姫路～播磨新宮	22.1		7,120	
	播磨新宮～上月	28.8		723	
	上月～津山	35.4		374	
	津山～中国勝山	37.5		692	
	中国勝山～新見	34.3		95	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	26.4	5,965	3,026	385
播但線	和田山～姫路	65.7	7,197	4,166	1,323
	和田山～寺前	36.1		1,061	
	寺前～姫路	29.6		7,952	
赤穂線	相生～東岡山	57.4	5,545	4,957	992
	相生～播州赤穂	10.5		8,313	
	播州赤穂～長船	31.8		1,729	
	長船～東岡山	15.1		9,424	
津山線	津山～岡山	58.7	4,542	3,280	747
吉備線	岡山～総社	20.4	6,690	5,853	482
宇野線	岡山～宇野	32.8	19,236	20,669	3,516
	岡山～茶屋町	14.9		40,457	
	茶屋町～宇野	17.9		4,197	

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2025年度	2025年度
本四備讃線	茶屋町～児島	12.9	14,179	26,621	2,096
伯備線	倉敷～伯耆大山	138.4	6,751	4,970	4,989
	倉敷～備中高梁	34.0		9,461	
	備中高梁～新見	30.4		4,341	
	新見～伯耆大山	74.0		3,165	
芸備線	備中神代～広島	159.1	2,561	1,252	789
	備中神代～東城	18.8		83	
	東城～備後落合	25.8		25	
	備後落合～備後庄原	23.9		89	
	備後庄原～三次	21.8		384	
	三次～下深川	54.6		1,032	
	下深川～広島	14.2		9,164	
福塩線	福山～塩町	78.0	2,885	2,077	572
	福山～府中	23.6		6,533	
	府中～塩町	54.4		144	
因美線	東津山～鳥取	70.8	2,323	1,439	891
	東津山～智頭	38.9		109	
	智頭～鳥取	31.9		3,061	
境線	米子～境港	17.9	3,022	2,176	165
木次線	宍道～備後落合	81.9	663	157	45
	宍道～出雲横田	52.3		232	
	出雲横田～備後落合	29.6		25	
呉線	三原～海田市	87.0	14,582	7,271	2,392
	三原～広	60.2		1,603	
	広～海田市	26.8		20,003	
可部線	横川～あき亀山	15.6	※3　11,361	18,127	1,446
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	43.7	3,342	1,014	146
山口線	新山口～益田	93.9	2,946	1,312	762
	新山口～宮野	15.5		5,362	
	宮野～津和野	47.4		556	
	津和野～益田	31.0		443	
宇部線	新山口～宇部	33.2	5,568	2,066	243
小野田線	小野田～居能　など	13.9	1,479	405	17
美祢線	厚狭～長門市	46.0	※4　1,741	300	40
博多南線	博多～博多南	8.5	—	16,928	1,053
山陽新幹線	新大阪～博多	644.0	55,663	86,716	466,087
	新大阪～岡山	180.3		124,261	
	岡山～広島	161.3		97,652	
	広島～博多	302.4		58,498	
北陸新幹線	上越妙高～敦賀	293.7	—	25,268	82,173
	上越妙高～富山	110.0		28,103	
	富山～金沢	58.6		27,459	
	金沢～福井	75.9		22,438	
	福井～敦賀	49.2		20,688	

(注)1.「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の1日1kmあたりの人数を表し、当社が国土交通省に毎年報告する「鉄道事業実績報告書」に基づき、以下の計算により算出しています。
【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】
2. 線名･区間･営業キロは2025年度末現在の情報を元にしています。
3. 1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。
※1 直江津～敦賀間含む　※2 和倉温泉～輪島間含む　※3 可部～あき亀山間含まない　※4 南大嶺～大嶺間含む
4.「旅客運賃収入」は、最新年度の「有価証券報告書」に掲載されている旅客運輸収入を路線別に示しています。

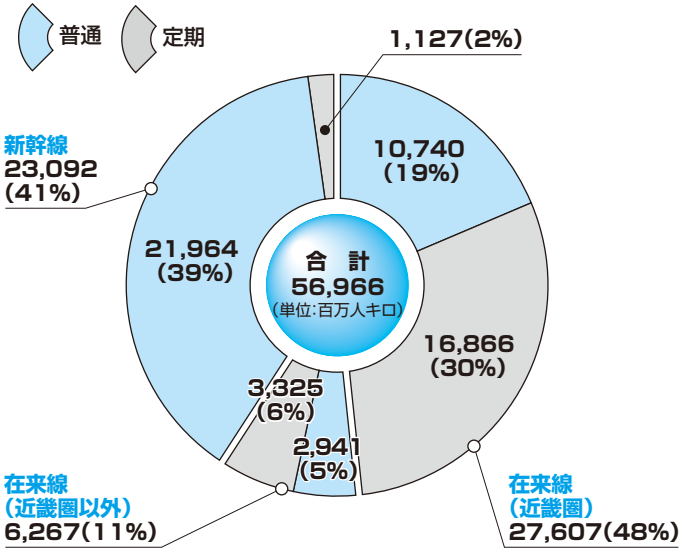
●参考：沿線人口の推移

名称	1990.10.1	2020.10.1	その他沿線市町村
新潟県	2,474,583	2,201,272	
新潟市	776,775	789,275	糸魚川市
その他沿線市町村	56,803	40,765	
富山県	1,120,161	1,034,814	
富山市	408,942	413,938	高岡市、氷見市、黒部市、砺波市、南砺市
その他沿線市町村	402,023	346,072	
石川県	1,164,628	1,132,526	
金沢市	442,868	463,254	小松市、加賀市、七尾市、羽咋市、かほく市、津幡町、宝達志水町、中能登町
その他沿線市町村	559,060	340,650	
福井県	823,585	766,863	
福井市	270,911	262,328	敦賀市、小浜市、大野市、あわら市、越前市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町
その他沿線市町村	473,831	274,094	
長野県	2,156,627	2,048,011	
長野市	377,261	372,760	小谷村
その他沿線市町村	4,474	2,647	
三重県	1,792,514	1,770,254	
津市	280,384	274,537	亀山市、伊賀市
その他沿線市町村	142,797	138,601	
滋賀県	1,222,411	1,413,610	
大津市	277,290	345,070	長浜市、草津市、彦根市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市
その他沿線市町村	867,679	994,126	
京都府	2,602,460	2,578,087	
京都市	1,468,190	1,463,723	宇治市、亀岡市、福知山市、舞鶴市、綾部市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、井手町、笠置町、精華町、南山城村、京丹波町
その他沿線市町村	899,827	926,654	
大阪府	8,734,516	8,837,685	
大阪市	2,623,801	2,752,412	堺市、枚方市、高槻市、岸和田市、吹田市、貝塚市、茨木市、八尾市、泉佐野市、寝屋川市、大東市、和泉市、柏原市、摂津市、高石市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、阪南市、島本町、熊取町、田尻町
その他沿線市町村	4,410,754	4,453,410	
兵庫県	5,405,040	5,465,002	
神戸市	1,477,410	1,525,152	姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、高砂市、川西市、小野市、三田市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、加東市、たつの市、播磨町、市川町、福崎町、神河町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町
その他沿線市町村	3,468,346	3,547,011	
奈良県	1,375,481	1,324,473	
奈良市	357,178	354,630	橿原市、大和郡山市、大和高田市、天理市、桜井市、五條市、御所市、香芝市、葛城市、三郷町、斑鳩町、王寺町
その他沿線市町村	643.429	626,514	
和歌山県	1,074,325	922,584	
和歌山市	396,553	356,729	田辺市、紀の川市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、新宮市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、串本町
その他沿線市町村	636,144	541,022	
鳥取県	615,722	553,407	
鳥取市	195,707	188,465	米子市、倉吉市、境港市、岩美町、智頭町、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、大山町、伯耆町、日南町、日野町、江府町
その他沿線市町村	389,707	342,194	
島根県	781,021	671,126	
松江市	203,298	203,616	出雲市、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、津和野町
その他沿線市町村	505,939	419,968	
岡山県	1,925,877	1,888,432	
岡山市	640,406	724,691	倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、勝央町、久米南町、美咲町
その他沿線市町村	1,176,618	1,081,206	
広島県	2,849,847	2,799,702	
広島市	1,093,707	1,200,754	福山市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、海田町、坂町、世羅町
その他沿線市町村	1,633,609	1,515,273	
山口県	1,572,616	1,342,059	
山口市	187,793	193,966	下関市、宇部市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、和木町、田布施町、阿武町
その他沿線市町村	1,337,387	1,119,039	
福岡県	4,811,050	5,135,214	
福岡市	1,237,062	1,612,392	北九州市、春日市
その他沿線市町村	1,115,154	1,050,052	

(注)1.「その他沿線市町村」とは、県庁所在地以外で当社の駅が属する市町村を指します。
2.「国勢調査」によります。なお、沿線市町村名は、2020年度国勢調査により記載しています。

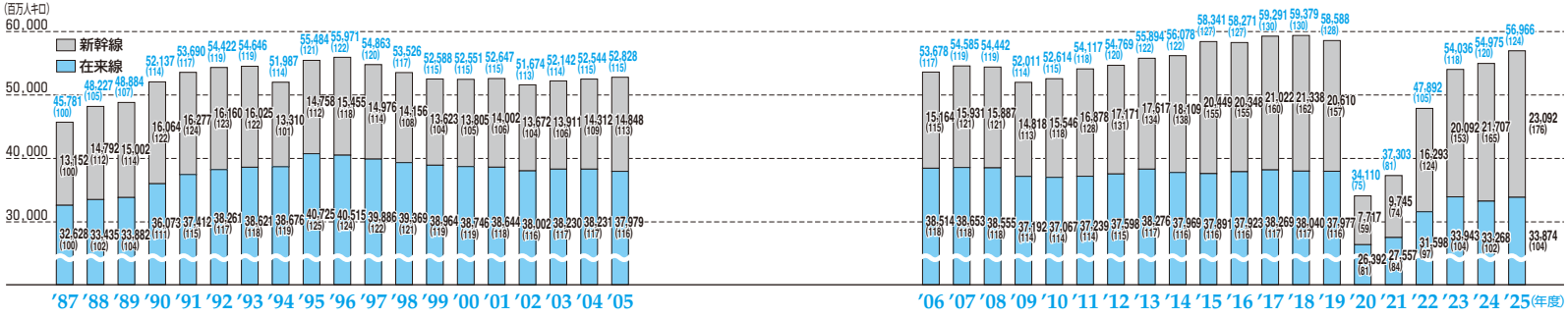
■輸送人キロ

●輸送人キロの内訳(2025年度)



※近畿圏は、京都府(南部)・大阪府(一部除く)・兵庫県(南部)・滋賀県・奈良県・三重県(一部)について記載しています。
※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人キロの推移

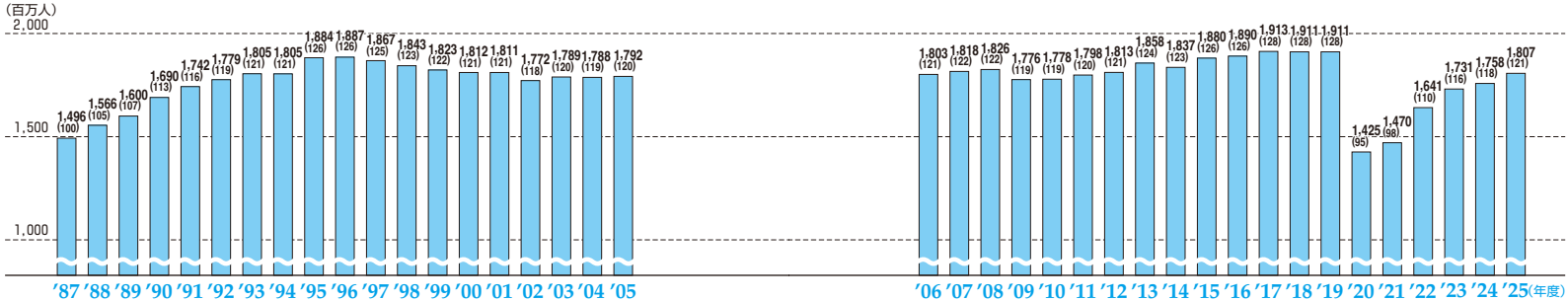


(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

MEMO

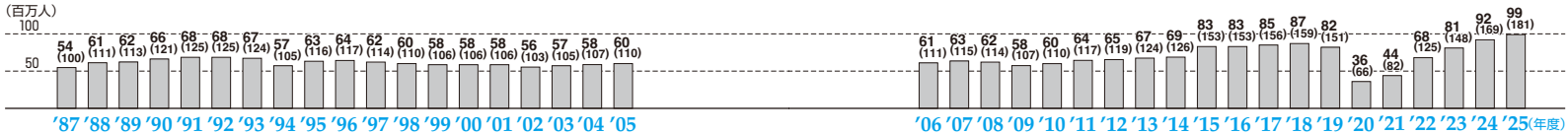
■輸送人員

●輸送人員の推移



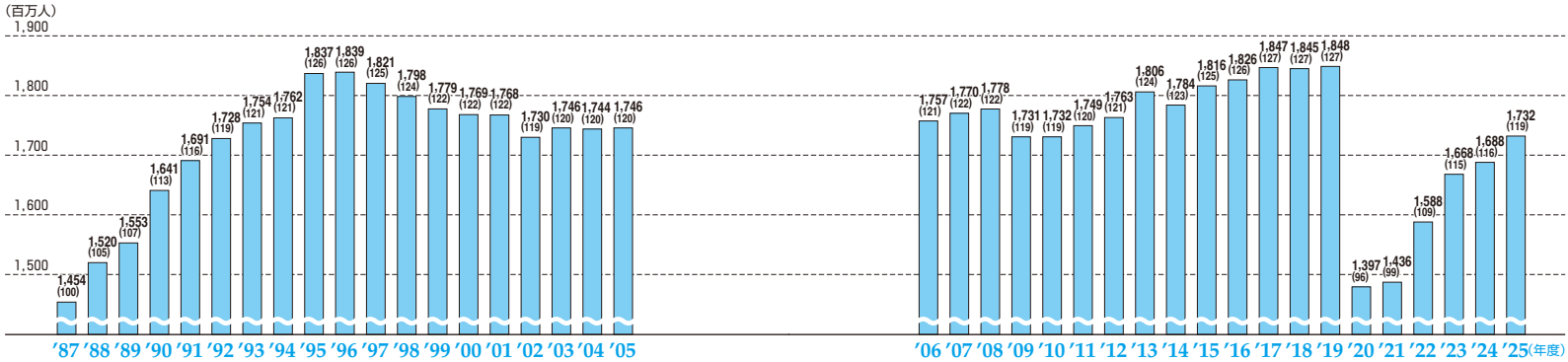
(注) 全体の輸送人員は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いていますので、下記の新幹線と在来線の合計と一致しません。
グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

〈新幹線〉



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

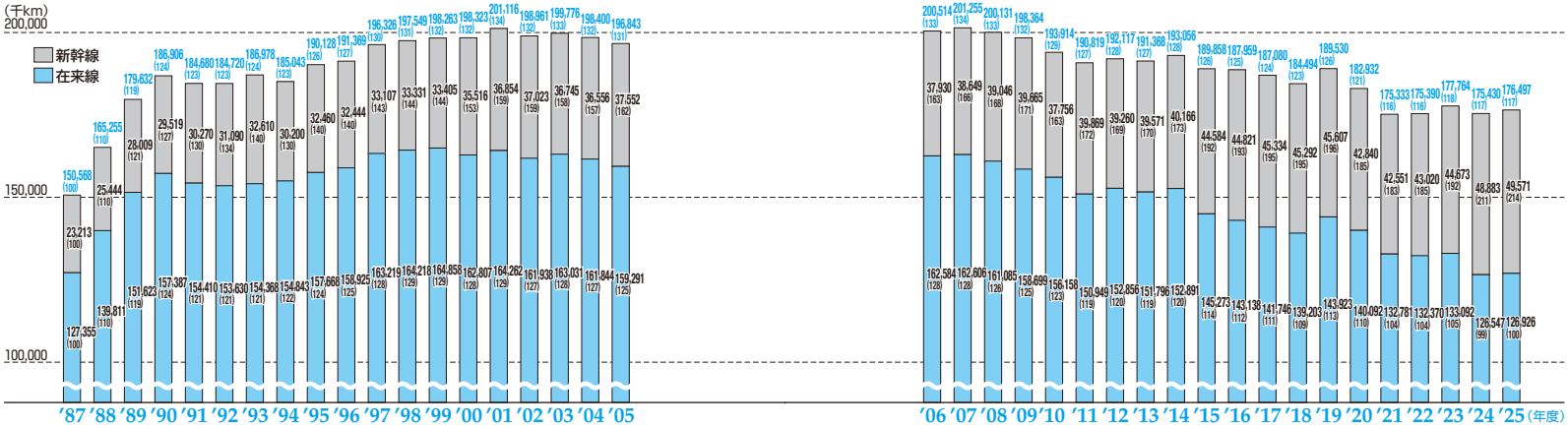
〈在来線〉



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

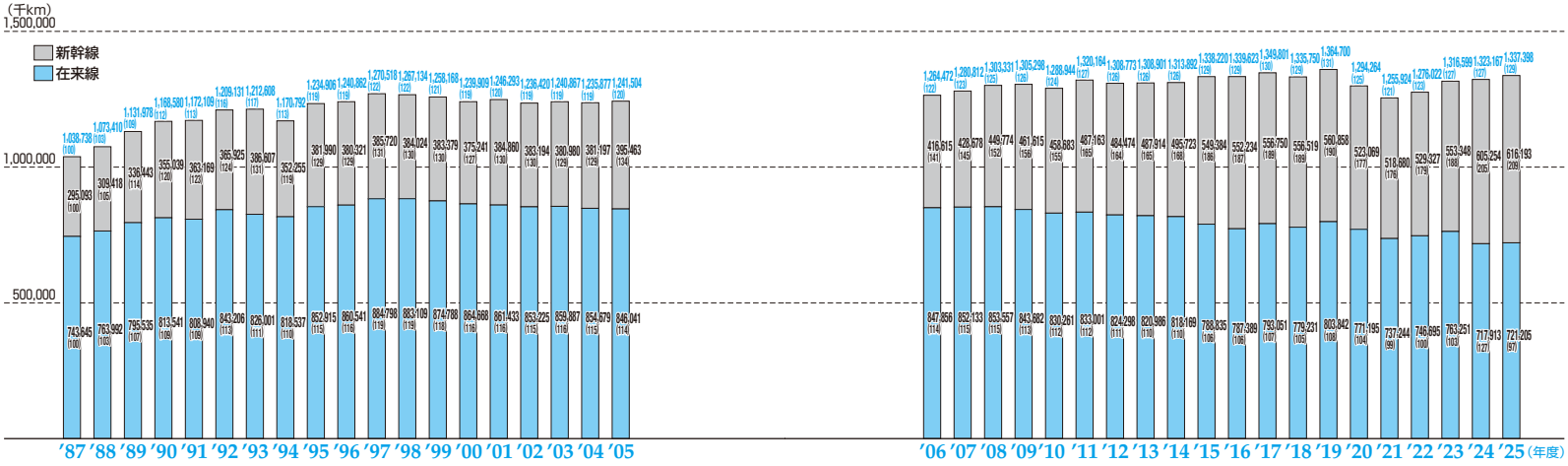
■列車走行キロ・車両走行キロ

●列車走行キロの推移



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

●車両走行キロの推移



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

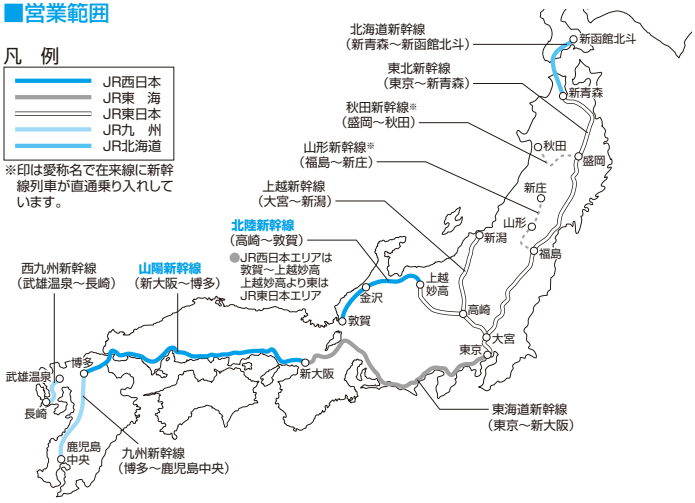
輸送（新幹線）

■営業範囲

凡　例

- JR西日本
- JR東　海
- JR東日本
- JR九　州
- JR北海道

※印は愛称名で在来線に新幹線列車が直通乗り入れしています。



〈山陽新幹線〉JR西日本

博多	小倉	新下関	厚狭	新山口	徳山	新岩国	広島	東広島	三原	新尾道	福山	新倉敷	岡山	相生	姫路	西明石	新神戸	新大阪
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

〈東海道新幹線〉JR東海

新大阪	京都	米原	岐阜羽島	名古屋	三河安城	豊橋	浜松	掛川	静岡	新富士	三島	熱海	小田原	新横浜	品川	東京
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

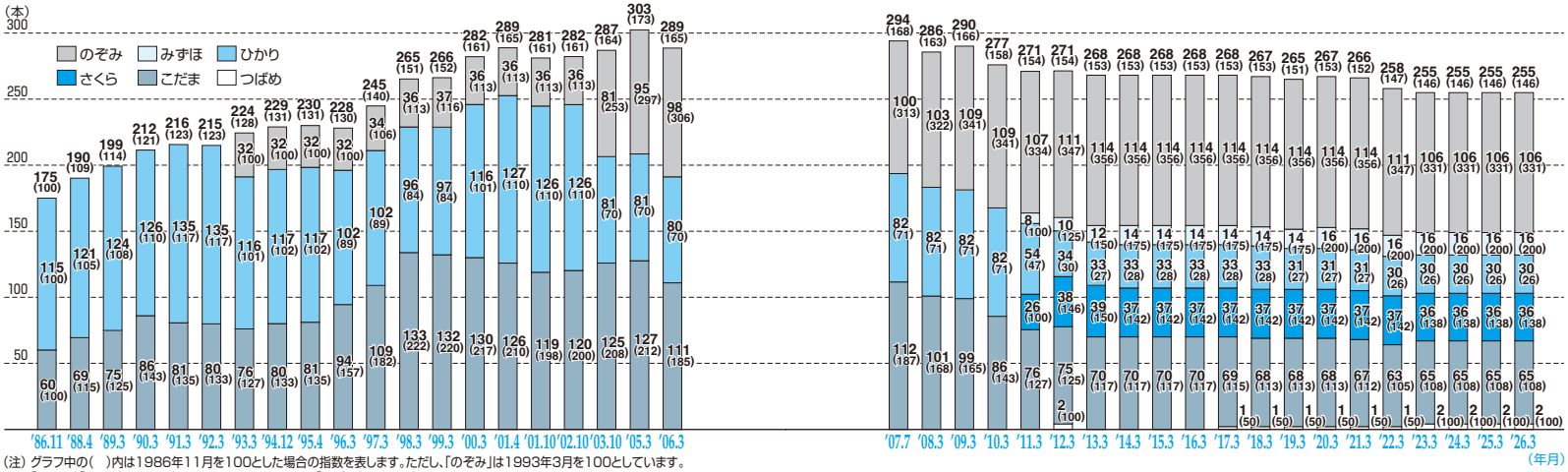
〈九州新幹線〉JR九州

鹿児島中央	川内	出水	新水俣	新八代	熊本	新玉名	新大牟田	筑後船小屋	久留米	新鳥栖	博多
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

〈北陸新幹線〉JR西日本・JR東日本

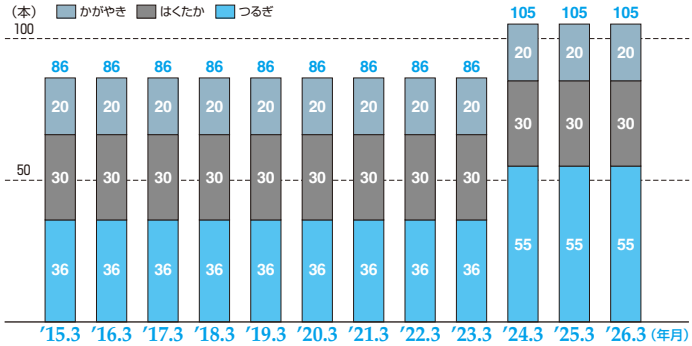
敦賀	越前たけふ	福井	芦原温泉	加賀温泉	小松	金沢	新高岡	富山	黒部宇奈月温泉	糸魚川	上越妙高	飯山	長野	上田	佐久平	軽井沢	安中榛名	高崎	本庄早稲田	熊谷	大宮	上野	東京
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■山陽新幹線の列車本数の推移（1日あたり／JR西日本管内）

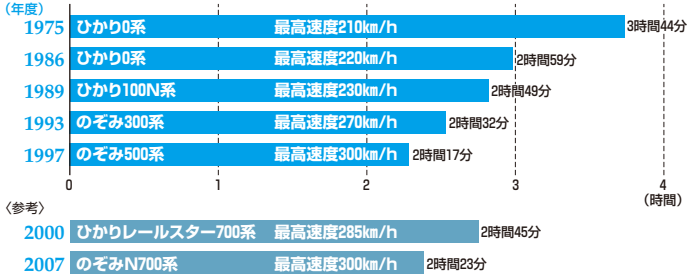


（注）グラフ中の（　）内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。
「みずほ」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。

■北陸新幹線の列車本数の推移（1日あたり／JR西日本管内）

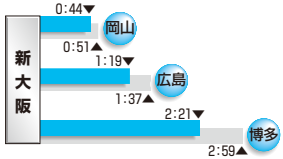


■山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度

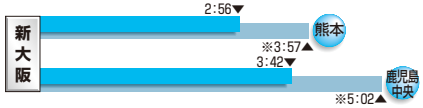


■東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移

〈山陽新幹線〉

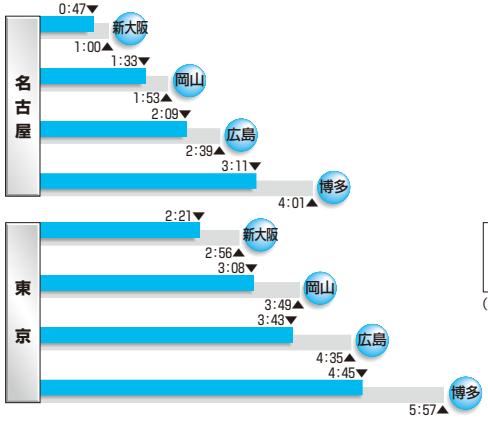


〈山陽・九州新幹線〉



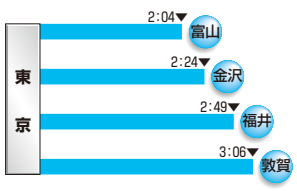
※山陽・九州新幹線のみ相互直通運転開始前と現在の比較

〈東海道・山陽新幹線〉



（注）最速列車の到達時分で表示しています。

■北陸新幹線の主な区間の到達時分（2026年3月時点）



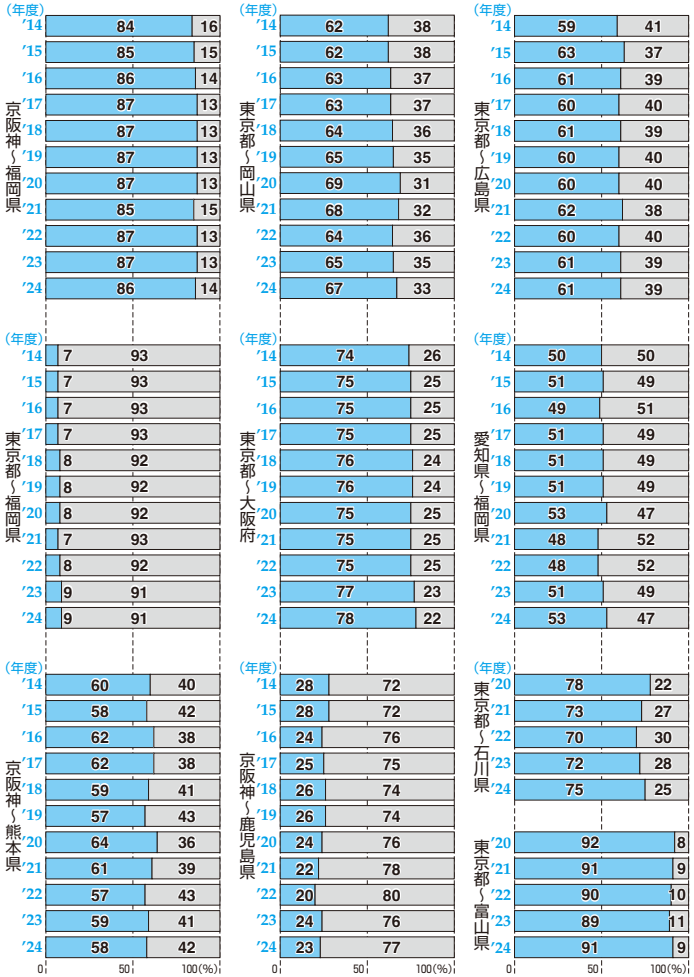
（注）最速列車の到達時分で表示しています。

■主な輸送改善の推移

年　月	内　容
1988年　3月	新尾道、東広島駅開業　「ウエストひかり」4往復新設
1989年　3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復)　「ウエストひかり」増発
1990年　3月	「グランドひかり」増発　「ウエストひかり」増発
1991年　3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年　3月	「ウィークエンドひかり」新設(下り2本)　「グランドひかり」増発
1993年　3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本)　「シャトルひかり」増発
1994年　12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年　3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年　3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定　小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年　11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年　3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年　3月	厚狭駅開業　「700系のぞみ」新設
2000年　3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年　4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年　10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年　10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発
2003年　10月	「のぞみ」の運転本数拡大 姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車 品川駅開業　小郡駅を新山口駅に改称
2005年　3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年　3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年　7月	「のぞみ」にN700系投入 品川6時始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年　3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年　3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年　3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年　3月	山陽・九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みずほ」「さくら」登場
2012年　3月	「みずほ」1往復、「さくら」7往復増発
2013年　3月	東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本) 広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発
2014年　3月	一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し 「みずほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年　3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年　3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年　3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し
2018年　3月	臨時「みずほ」をご利用の多い時間帯に設定変更
2019年　3月	「みずほ」1往復増発(6往復→7往復)
2020年　3月	「のぞみ」の所要時間短縮 「のぞみ」の1時間あたり運転本数の拡大(5本/1時間→6本/1時間) 「みずほ」1往復増発、新規停車(福山、新山口駅)
2021年　3月	広島6時始発「のぞみ」の所要時間短縮(東京9時台到着) N700S(当社編成)投入 上野～大宮間の最高速度向上に伴う「かがやき」「はくたか」の所要時間短縮(1分)
2022年　3月	博多6時始発「のぞみ」の所要時間短縮(東京10時台到着) 広島着最終「のぞみ」の所要時間短縮(東京20時台発車)
2023年　3月	「のぞみ」の1時間あたり運転本数拡大(6本/1時間→7本/1時間) 首都圏～山陽・四国エリアの所要時間短縮(最大6分) 大宮～高崎間の最高速度向上に伴う「かがやき」「はくたか」の所要時間短縮(2分)
2024年　3月	東京行最終「のぞみ」の発車時刻繰下げ(博多19時台発車) 北陸新幹線 金沢～敦賀間 開業
2025年　3月	鹿児島中央駅始発 臨時「さくら」増設(新大阪9時台到着) 一部時間帯「のぞみ」の1時間あたり運転本数拡大(7本/1時間→8本/1時間) 臨時「かがやき」を上下各2本増設
2026年　3月	博多発品川行臨時「のぞみ」を新設 北陸新幹線の所要時間短縮(東京～福井間で最速2時間40分台)

MEMO

■航空機とのシェア比較



※離島を含みます。（注）国土交通省「旅客地域流動調査」および「航空輸送統計」によります。

輸送（都市間）

■特急列車

方面	列車名	主要運転区間	本数（往復）	編成両数
北陸	サンダーバード	大阪～敦賀	25	9
	能登かがり火	金沢～七尾・和倉温泉	5	3
	しらさぎ	名古屋・米原～敦賀	15	6
中部	ひだ	大阪～高山	1	2
		名古屋～富山	4	2
近畿	はるか	野洲・草津・京都～関西空港	30	9
	らくラクびわこ	米原・草津～大阪	下 1 上 2	3・6
	らくラクはりま	京都・新大阪～網干	2	6
	らくラクやまと	新大阪～奈良	1	3
	まほろば	大阪～奈良	1	3
南紀	くろしお	京都・新大阪～和歌山・海南・紀伊田辺・白浜・新宮	18	6
	南紀	名古屋～新宮・紀伊勝浦	4	2
北近畿・山陰	寝 サンライズ出雲	東京～出雲市	1	7
	スーパーはくと	京都・大阪～鳥取・倉吉	8	5
	こうのとり	新大阪～福知山・豊岡・城崎温泉	14	3・4・7
	はまかぜ	大阪～豊岡・城崎温泉・香住・鳥取	3	3
	はしだて	京都～天橋立・宮津・夕日ヶ浦木津温泉	下 6 上 5	2・4
	まいづる	京都～東舞鶴	下 8 上 7	2・3
	きのさき	京都～福知山・豊岡・城崎温泉	下 9 上10	4・7
	やくも	岡山～出雲市	15	4
	スーパーおき	鳥取・米子～新山口	3	2
	スーパーまつかぜ	鳥取～米子・益田	7	2・4
	スーパーいなば	岡山～鳥取	6	2
四国	寝 サンライズ瀬戸	東京～高松	1	7
	しおかぜ	岡山～伊予西条・松山	15	3・5
	南風	岡山～高知	14	3・4

（注）寝は寝台特急を示します。両数は基本編成両数を示します。
※2026年3月改正時点の数値で、金・土・日曜日を中心に運転する臨時列車の設定本数を含みます。

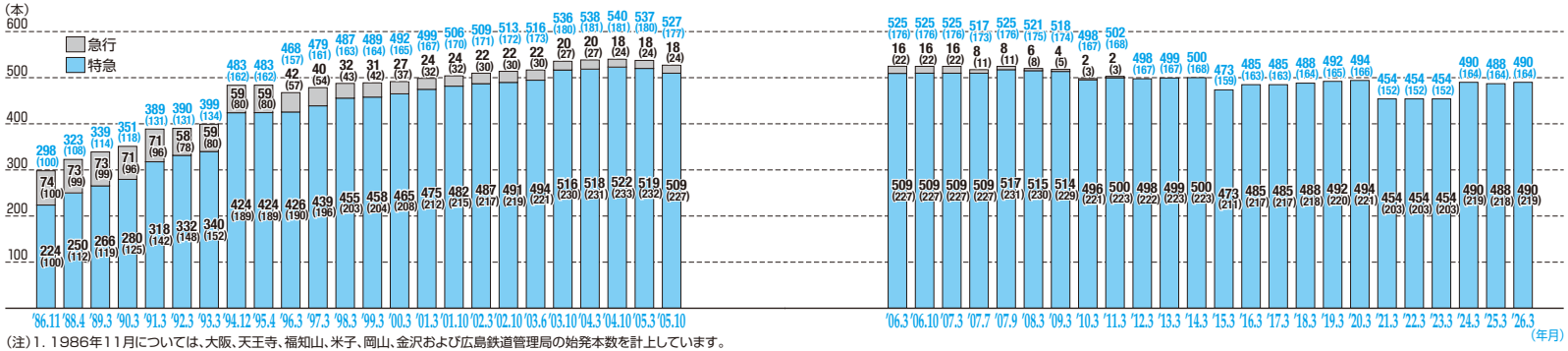
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3	特急「スーパー雷鳥」運転
	7	寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード(現サンダーバード)」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転(ほくほく線開業)
	2001. 3	特急「サンダーバード(683系)」運転
	2003. 3	特急「しらさぎ(683系)」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード(683系)」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
	2019. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
七尾線	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」和倉温泉乗り入れ(七尾線電化開業)
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転(舞鶴線(綾部～東舞鶴)電化開業) 特急「タンゴエクスプローラー」運転
京都丹後鉄道(旧 北近畿タンゴ鉄道)	1990. 4	特急「タンゴディスカバリー」運転
	1996. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し
	2011. 3	列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
大和路線	2024. 3	特急「らくラクやまと」運転
関西空港線	1994. 9	特急「はるか」運転
	2020. 3	特急「はるか」全列車9両編成化、271系新製車両投入
阪和線 きのくに線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンアロー」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンアロー」を「くろしお」に統一(287系新製車両投入)

線名	年月	改善内容
阪和線 きのくに線	2015.10	特急「くろしお」289系投入
	2018. 3	特急「くろしお」下り2本、上り1本増発
JR神戸線	2019. 3	特急「らくラクはりま」運転
	2021. 3	特急「らくラクはりま」新大阪延長
	2024. 3	特急「らくラクはりま」網干・京都延長
	2025. 3	特急「らくラクはりま」1往復増発
嵯峨野線 福知山線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転(山陰線(園部～綾部)電化開業)
	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称(287系新製車両投入)
	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
播但線	2010.11	特急「はまかぜ」189系新製車両投入
山陰線	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくにびき」運転、山陰線(米子～益田)高速化
	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線(鳥取～米子)高速化
因美線	1997.11	特急「いなば」運転
	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線(智頭～鳥取)高速化
伯備線	1994.12	特急「スーパーやくも」運転
	2024. 4	特急「やくも」273系新製車両投入
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転(智頭急行線開業)
	2024. 3	特急「スーパーはくと」1往復増発
山陽線	1998. 7	寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲」運転
瀬戸大橋線	1988. 4	快速「マリンライナー」運転(瀬戸大橋線開業)
	2003.10	快速「マリンライナー」新製車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線(備中箕島～久々原)複線化

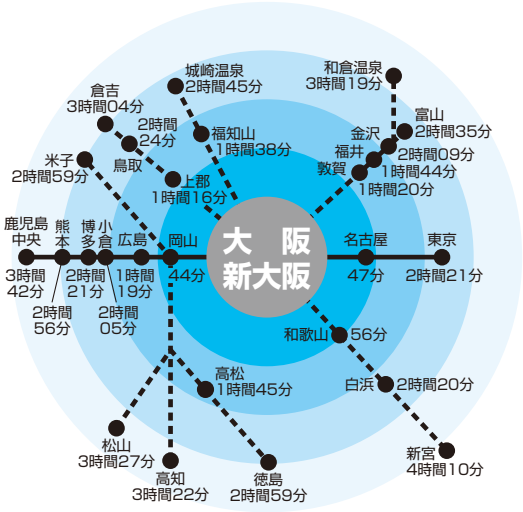
※京都丹後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

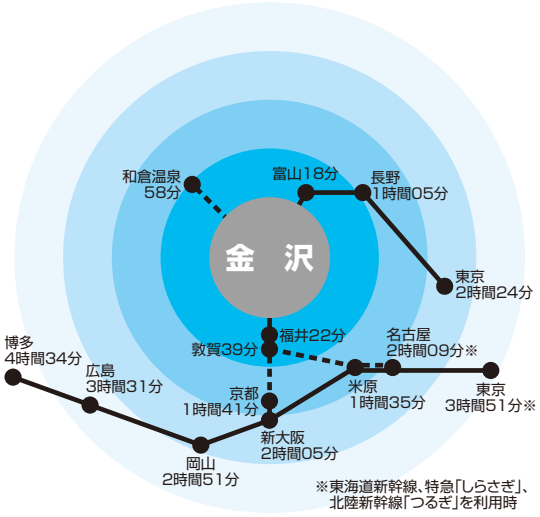
■在来線特急・急行の列車本数の推移(1日当たり／JR西日本管内)

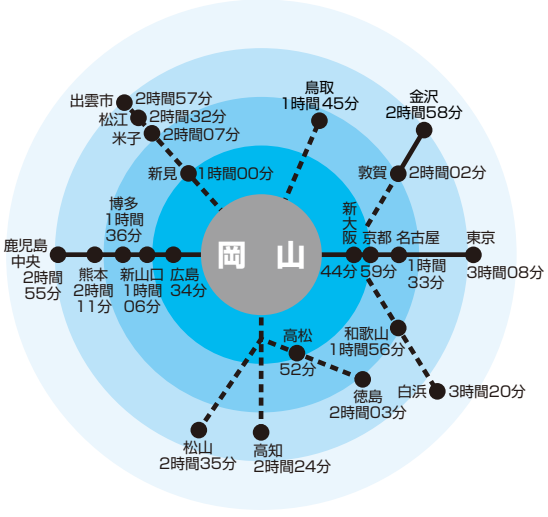


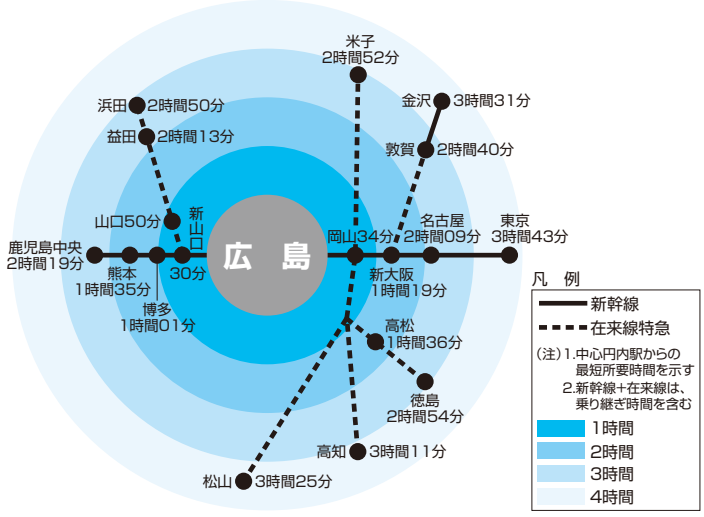
(注)1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。
2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。
3. グラフ中の( )内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。

■主要都市間到達時分

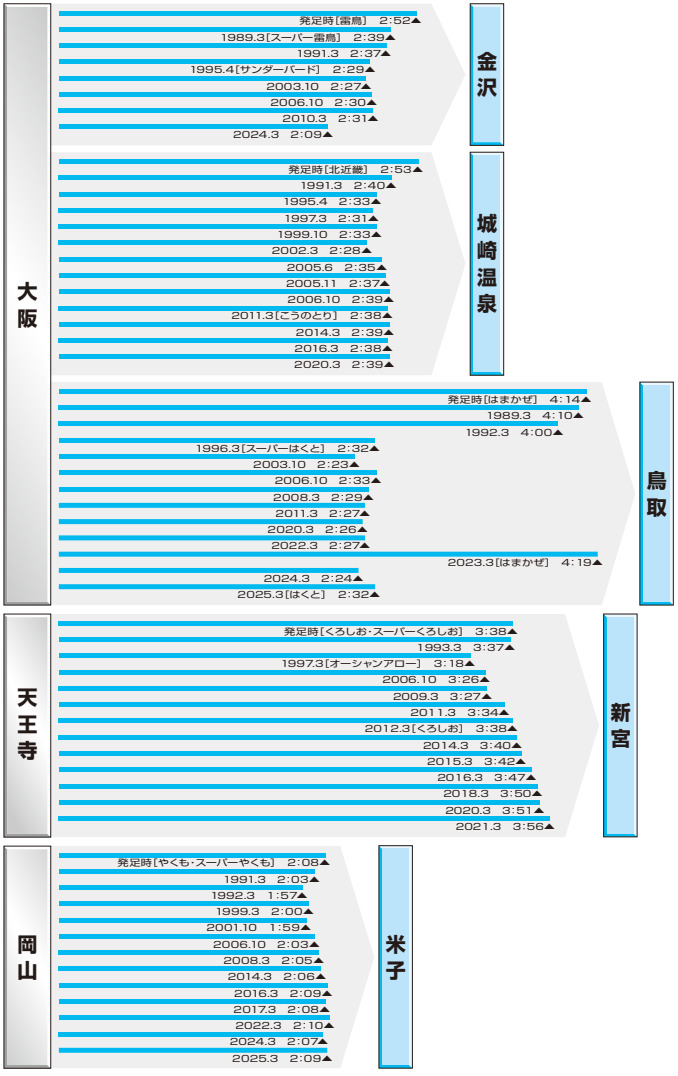

大阪
新大阪
城崎温泉 2時間45分
和倉温泉 3時間19分
倉吉 3時間04分
2時間24分
福知山 1時間38分
富山 2時間35分
金沢
福井
敦賀
2時間09分
1時間44分
1時間20分
米子 2時間59分
鳥取
上郡 1時間16分
鹿児島中央 3時間42分
熊本 2時間56分
博多 2時間21分
小倉 2時間05分
広島 1時間19分
岡山 44分
名古屋 47分
東京 2時間21分
和歌山 56分
高松 1時間45分
白浜 2時間20分
松山 3時間27分
高知 3時間22分
徳島 2時間59分
新宮 4時間10分


金沢
和倉温泉 58分
富山18分
長野 1時間05分
東京 2時間24分
福井22分
敦賀39分
名古屋 2時間09分※
博多 4時間34分
広島 3時間31分
京都 1時間41分
米原 1時間35分
東京 3時間51分※
新大阪 2時間05分
岡山 2時間51分
※東海道新幹線、特急「しらさぎ」、北陸新幹線「つるぎ」を利用時

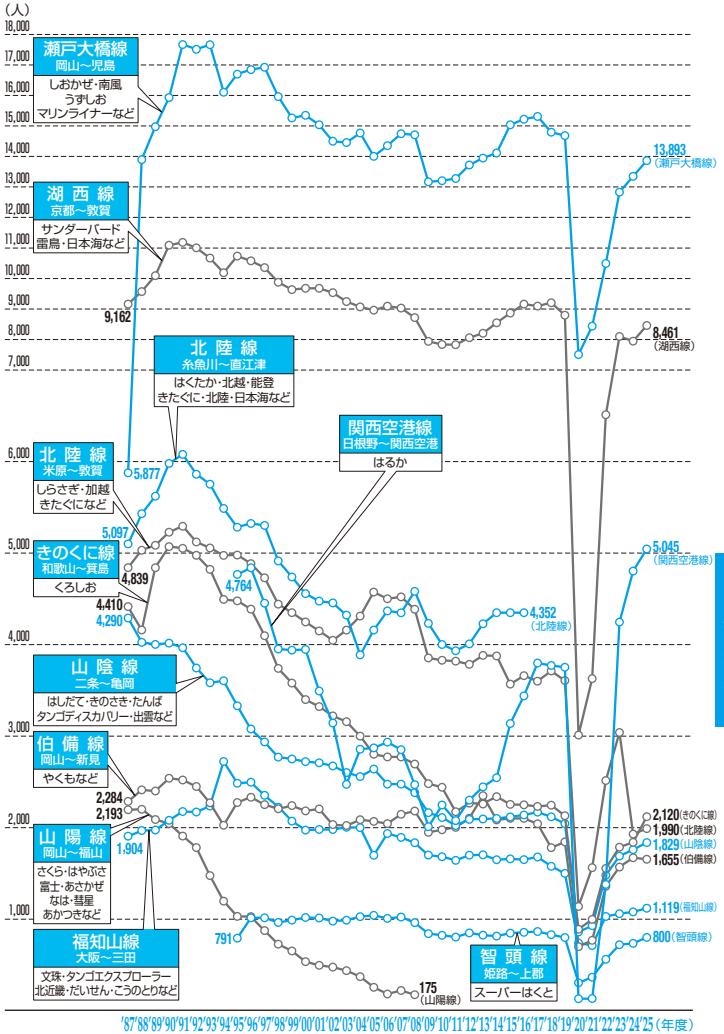

岡山
出雲市 2時間57分
松江 2時間32分
米子 2時間07分
鳥取 1時間45分
金沢 2時間58分
新見 1時間00分
敦賀 2時間02分
鹿児島中央 2時間55分
博多 1時間36分
熊本 2時間11分
新山口 1時間06分
広島 34分
新大阪 44分
京都 59分
名古屋 1時間33分
東京 3時間08分
高松 52分
和歌山 1時間56分
徳島 2時間03分
白浜 3時間20分
松山 2時間35分
高知 2時間24分


広島
米子 2時間52分
浜田 2時間50分
金沢 3時間31分
益田 2時間13分
敦賀 2時間40分
山口50分
新山口 30分
鹿児島中央 2時間19分
熊本 1時間35分
博多 1時間01分
岡山34分
名古屋 2時間09分
東京 3時間43分
新大阪 1時間19分
高松 1時間36分
徳島 2時間54分
高知 3時間11分
松山 3時間25分
凡例
新幹線
在来線特急
(注)1.中心円内駅からの最短所要時間を示す
2.新幹線+在来線は、乗り継ぎ時間を含む
1時間
2時間
3時間
4時間

■列車到達時分の推移



■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道1日平均)



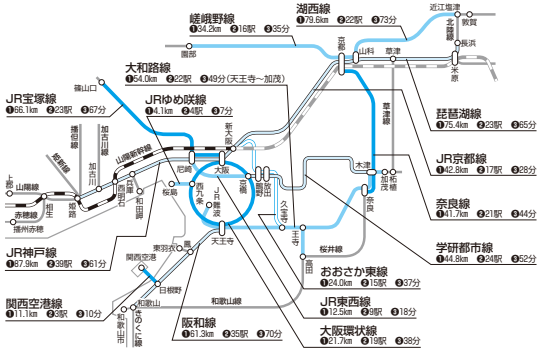
※既に廃止された列車も含みます。
※瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含みます。

輸送（京阪神近郊）

■主な輸送改善

凡　例

❶営業キロ
❷駅数（両端の駅を含む）
❸最速所要時間（データイム）



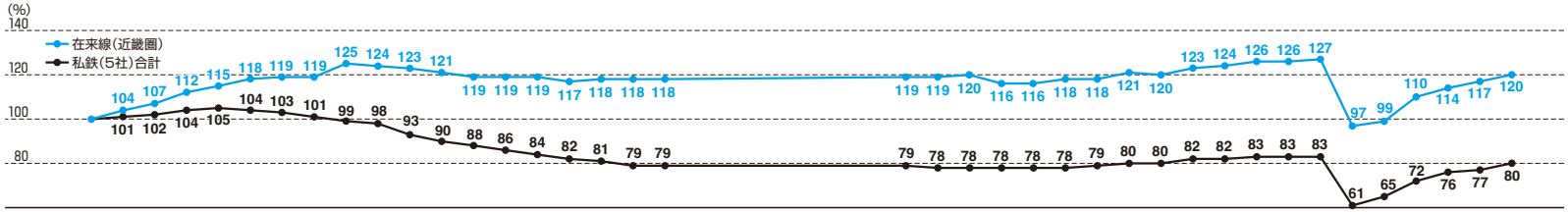
線　名	年　月	改善内容
琵　琶　湖　線	1988. 3	新快速運転区間延長（米原～彦根）
	1991. 9	米原～長浜間直流化 新快速運転区間延長（米原～長浜）
	1999. 5	新快速130km/h運転開始（朝通勤時間帯）
	2000. 3	新快速130km/h運転開始（終日）
	2006.10	新快速運転区間延長（長浜～敦賀）
	2011. 3	新快速　土休日終日12両化
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発（大阪～野洲上下各1本）
	2017. 3	新快速　終日12両化
	2018. 3	新快速　土休日増発（草津～京都）
	2023. 3	新快速「Aシート」増発
	2025. 3	「うれしート」新設
JR京都・JR神戸線	1989. 3	新快速221系車両投入開始
	1994. 3	普通207系車両投入開始
	1995. 9	新快速223系車両投入開始
	1999. 5	新快速130km/h運転開始（朝通勤時間帯）
	2000. 3	新快速130km/h運転開始（終日）
	2004.10	朝夕通勤時間帯に新快速増発（朝：京都方面→大阪方面へ3本 大阪→京都方面へ2本　夕：大阪→京都方面へ3本）
	2011. 3	新快速　土休日終日12両化
	2013. 3	朝夕通勤時間帯に新快速増発（朝：姫路→大阪1本延長　夕：大阪→姫路方面へ2本）
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発（大阪～野洲上下各1本）
	2017. 3	新快速　終日12両化
	2018. 3	新快速　土休日増発（京都～大阪）
	2019. 3	新快速「Aシート」サービス開始
	2024. 3	通勤特急「らくラクはりま」運転区間延長（新大阪～京都）
	2025. 3	通勤特急「らくラクはりま」増発（1往復　網干～新大阪）
	3	「うれしート」新設
J　R　宝　塚　線	1989. 3	快速運転開始
	1993. 3	207系車両投入開始
	1997. 3	新三田～篠山口間複線化 JR東西線直通運転開始
	2000. 3	丹波路快速運転開始
	2003. 3	朝通勤時間帯快速の速達化
	12	朝夕通勤時間帯に快速増発（朝：大阪行4本、夕：大阪発4本）
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2012. 3	225系車両投入開始
	2025. 3	「うれしート」新設
	3	特急「こうのとり」通勤時間帯 中山寺駅・川西池田駅停車
大　阪　環　状　線	1991. 3	阪和線直通運転開始
	1994. 9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2001. 3	関空特急「はるか」の西九条停車（49本）
	2008. 3	朝通勤時間帯に阪和線からの「直通快速」運転開始 関空・紀州路快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に阪和線・大和路線直通快速増発
	2016.12	323系車両投入開始
	2018. 3	夜間時間帯に阪和線直通列車増発

線　名	年　月	改善内容
大　阪　環　状　線	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化 大和路快速終日8両化
	2023. 3	大阪駅に特急「はるか」「くろしお」停車
	2026. 3	「うれしート」新設
J　R　ゆ　め　咲　線	2001. 3	USJ開業に伴うシャトル列車（平日157本）の設定 大阪環状線から直通列車（運転／平日76本）の設定
	2020. 3	平日朝通勤時間帯に増発
	2024. 3	平日朝通勤時間帯、2本増発
学　研　都　市　線	1988. 3	快速運転開始
	1989. 3	木津～長尾間電化、松井山手～長尾間複線化
	1991. 4	207系車両投入開始
	1999. 5	朝通勤時間帯、区間快速運転開始
	2002. 3	JR三山木～松井山手間設備改良 朝夕通勤時間帯に区間快速増発
	2025.10	「うれしート」新設
J　R　東　西　線	1997. 3	京橋～尼崎間開業
	2025.10	「うれしート」新設
お　お　さ　か　東　線	2008. 3	放出～久宝寺間開業
	2019. 3	新大阪～放出間開業 朝夕通勤時間帯に奈良～新大阪間の「直通快速」運転開始
	2023. 3	新大阪～大阪延伸
	10	「うれしート」新設
	2024. 3	朝夕時間帯「直通快速」城北公園通 新規停車
	2026. 3	朝夕時間帯「直通快速」JR野江 新規停車
嵯　峨　野　線	1989. 3	嵯峨嵐山～馬堀間複線化
	1990. 3	京都～園部間電化、快速運転開始
	2000. 9	二条～花園間複線化、快速17本増発
	2010. 3	京都～園部間全線複線化、快速増発
	2017. 3	京都～嵯峨嵐山間普通列車14本増発
	2024. 3	昼間時間帯、京都～嵯峨嵐山12本増発
	2025. 3	「うれしート」新設
湖　西　線	1996. 3	新快速速達化
	2006.10	新快速運転区間延長（永原～敦賀）
奈　良　線	1991. 3	快速運転開始
	2001. 3	京都～JR藤森、宇治～新田間複線化、63本増発 朝夕通勤時間帯に快速・区間快速新設、データイムに「みやこ路快速」運転開始
	2002. 3	夜間時間帯区間快速増発
	2020.12	山城多賀～玉水間複線化
	2021. 2	新田～城陽間複線化
	2022. 5	六地蔵～黄檗間複線化
	12	黄檗～宇治間複線化
	2023. 3	JR藤森～六地蔵間複線化 朝通勤時間帯、京都～城陽増発
	2024. 3	平日夕通勤時間帯、宇治～城陽1本増発
	2024.10	「うれしート」新設
	2026. 3	「みやこ路快速」「区間快速」稲荷、JR小倉、新田　新規停車
大　和　路　線	1988. 3	加茂～木津間電化
	1989. 3	大和路快速運転
	2000. 3	朝通勤時間帯に区間快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2020. 3	大和路快速終日8両化
	2023.10	「うれしート」新設
	2024. 3	通勤特急「らくラクやまと」新設
	2025. 3	通勤特急「らくラクやまと」柏原駅・八尾駅停車
阪　和　線	1994. 6	223系車両投入開始
	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2000. 3	データイム快速のすべてを221、223系で運転
	2008. 3	朝通勤時間帯に大阪方面への「直通快速」運転開始 データイム以降大阪方面への関空・紀州路快速増発
	2010.12	225系車両投入開始
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2018. 3	夜間時間帯に大阪直通列車増発 223系225系車種統一
	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化
	2024. 3	特急「くろしお」和泉府中停車拡大
	2025.10	「うれしート」新設
関　西　空　港　線	1994. 6	日根野～関西空港間開業
	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	2015. 3	夕通勤時間帯に関空快速増発
	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化

※2006.3　安定輸送を定常的に提供する観点からダイヤの見直しを実施

■輸送量の推移（在阪5私鉄比較）

●輸送人員



（単位：百万人）

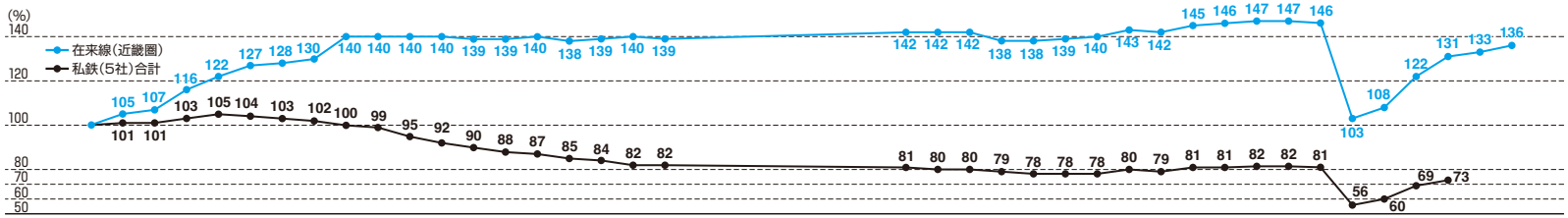
		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
輸送人員	在来線（近畿圏）	809	838	862	908	931	954	966	963	1,012	1,006	994	974	963	959	964	948	957	951	953
	在阪5私鉄 近鉄	750	765	771	788	806	802	797	790	788	770	742	718	696	679	663	643	633	619	613
	在阪5私鉄 南海	305	302	302	306	310	305	302	303	302	294	282	273	261	255	249	243	239	235	233
	在阪5私鉄 京阪	383	386	397	416	419	411	406	401	401	390	360	342	330	322	315	307	304	296	294
	在阪5私鉄 阪急	761	769	771	779	787	767	762	734	715	718	689	674	662	647	638	624	618	605	609
	在阪5私鉄 阪神	217	218	217	219	221	218	212	205	191	192	179	174	168	163	162	159	160	159	160
	合計	2,417	2,442	2,459	2,510	2,545	2,505	2,480	2,436	2,400	2,366	2,254	2,183	2,120	2,068	2,029	1,979	1,956	1,915	1,911

（単位：百万人）

2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
961	966	968	942	940	952	958	980	974	998	1,005	1,016	1,018	1,023	781	802	886	925	946	969
611	605	593	576	573	566	565	574	563	573	575	578	578	571	426	455	501	521	526	537
231	233	232	226	226	223	225	228	227	233	236	238	239	239	178	182	203	217	223	246
291	289	289	283	280	279	278	280	280	288	291	294	295	293	208	219	243	260	266	271
601	600	601	605	603	608	615	629	627	644	647	654	655	655	485	510	571	597	608	628
162	163	165	193	205	218	221	226	227	234	236	241	245	246	183	194	218	235	242	254
1,899	1,893	1,883	1,886	1,888	1,896	1,905	1,939	1,926	1,974	1,987	2,007	2,014	2,005	1,481	1,562	1,739	1,832	1,866	1,939

（注）1. 私鉄は決算短信によります。（在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道㈱分を含む）
2. JR西日本の近畿圏は、電車特定区間で計上しています。
3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人キロ



（単位：百万人キロ）

		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
輸送人キロ	在来線（近畿圏）	20,333	21,297	21,841	23,558	24,737	25,738	26,041	26,495	28,550	28,537	28,436	28,436	28,306	28,331	28,457	28,082	28,336	28,437	28,272
	在阪5私鉄 近鉄	14,138	14,498	14,566	15,018	15,362	15,304	15,230	15,252	15,136	14,756	14,208	13,776	13,452	13,177	12,674	12,495	12,281	12,151	11,953
	在阪5私鉄 南海	4,791	4,798	4,819	4,919	4,985	4,927	4,892	5,036	5,030	4,887	4,681	4,544	4,376	4,253	4,146	4,014	3,930	3,859	3,835
	在阪5私鉄 京阪	5,113	5,138	5,146	5,407	5,456	5,388	5,355	5,319	5,355	5,290	4,987	4,798	4,663	4,581	4,518	4,410	4,365	4,251	4,196
	在阪5私鉄 阪急	10,992	11,074	11,009	10,983	11,044	10,766	10,686	10,269	9,851	10,159	9,707	9,470	9,352	9,198	9,103	8,931	8,865	8,655	8,746
	在阪5私鉄 阪神	2,233	2,233	2,221	2,227	2,245	2,220	2,169	2,118	1,935	1,979	1,858	1,819	1,779	1,727	1,709	1,683	1,689	1,657	1,670
	合計	37,269	37,742	37,763	38,554	39,094	38,607	38,335	37,994	37,309	37,073	35,443	34,409	33,624	32,938	32,353	31,535	31,131	30,575	30,401

（単位：百万人キロ）

2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
28,801	28,962	28,933	28,114	28,047	28,218	28,490	29,012	28,830	29,522	29,592	29,872	29,797	29,693	20,934	21,888	24,799	27,607	27,057	00,000
11,858	11,738	11,489	11,080	11,008	10,802	10,807	11,097	10,766	10,919	10,908	10,936	10,800	10,589	7,210	7,867	8,999	9,476	—	—
3,800	3,826	3,796	3,706	3,686	3,629	3,677	3,757	3,729	3,881	3,941	3,970	3,975	3,921	2,704	2,794	3,202	3,539	—	—
4,138	4,116	4,107	4,033	3,975	3,957	3,940	3,981	3,975	4,086	4,124	4,175	4,186	4,144	2,834	3,039	3,431	3,674	—	—
8,585	8,612	8,678	8,459	8,456	8,491	8,646	8,890	8,864	9,129	9,150	9,247	9,219	9,168	6,481	6,923	7,905	8,326	—	—
1,691	1,705	1,783	1,982	2,020	2,058	2,081	2,135	2,144	2,220	2,245	2,286	2,320	2,323	1,657	1,764	2,033	2,208	—	—
30,073	30,000	29,856	29,261	29,147	28,939	29,152	29,861	29,481	30,237	30,369	30,616	30,503	30,148	20,888	22,390	25,570	27,225	—	—

（注）1. 私鉄は「鉄道統計年報」等によります。（在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道㈱分を含む）
2. 近畿圏は、京都府（南部）・大阪府（一部除く）・兵庫県（南部）・滋賀県・奈良県・三重県（一部）について記載しています。
3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

■列車本数の推移（会社発足時→2026年3月）

（単位：本）

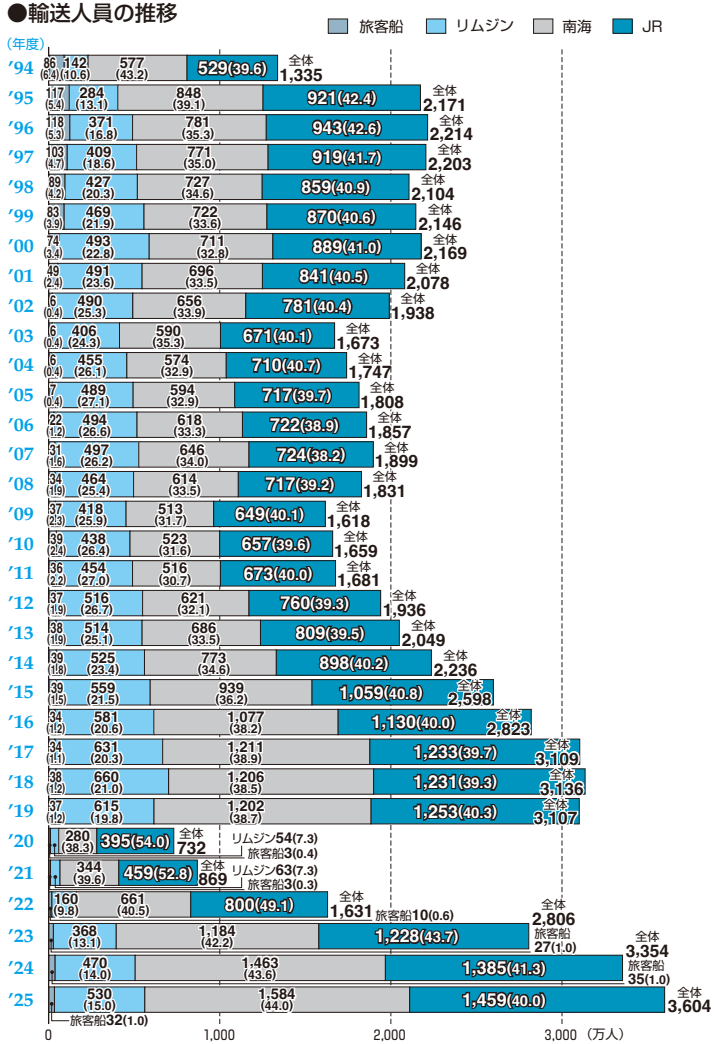
線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線（草津～山科）	35 → 123	— —	— —	169 → 162
JR京都線（高槻～大阪）	68 → 143	133 → 143	— —	297 → 302
JR神戸線（大阪～甲子園口）	64 → 145	141 → 142	— —	283 → 295
JR宝塚線（尼崎～宝塚）	— —	— → 124	— → 40	93 → 164
大阪環状線（大阪駅発基準）	— → 128（関空・紀州路快速）	44 → 102（大和路快速）	— —	424 → 248
学研都市線（放出～京橋）	— —	— → 80	— → 68	272 → 237
JR東西線※（京橋～尼崎）	— —	— —	— —	315 → 316
嵯峨野線（京都～亀岡）	— —	— → 30	— —	63 → 136
湖西線（京都～堅田）	16 → 18	— → 2	— —	65 → 123
奈良線（京都～奈良）	— —	— → 40（みやこ路快速）	— → 17	76 → 142
大和路線（天王寺～柏原）	— —	115 → 152	— —	212 → 174
阪和線（天王寺～鳳）	— —	124 → 191	70 → 72	226 → 165
関西空港線※（日根野～関西空港）	— —	— → 134	— —	66 → 4
おおさか東線※（大阪～放出）	— —	— → 8	— —	— → 134

（注）1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。
2. 会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。
3. ※は開業時を示します。（関西空港線：1994年6月、JR東西線：1997年3月、おおさか東線：2019年3月）

MEMO

■関西国際空港アクセス

●輸送人員の推移



（注）1. 近畿運輸局の発表資料によります。 2. （ ）内はシェア比較。 3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。

■上位50駅の乗車人員（2025年度1日平均）

（単位：人）

順位	駅名	人員	順位	駅名	人員
1	大阪	385,501	26	垂水	28,747
2	京都	174,253	27	福島	28,473
3	天王寺	136,422	28	住道	27,831
4	三ノ宮	121,787	29	南草津	27,671
5	京橋	118,965	30	天満	26,800
6	鶴橋	89,608	31	森ノ宮	25,965
7	広島	83,006	32	六甲道	25,367
8	新大阪	79,582	33	博多	25,365
9	岡山	70,636	34	大正	24,976
10	新今宮	65,781	35	大阪天満宮	24,606
11	高槻	59,490	36	芦屋	24,153
12	姫路	51,699	37	伊丹	23,800
13	神戸	50,079	38	立花	23,633
14	明石	47,626	39	吹田	23,577
15	尼崎	45,625	40	三国ケ丘	23,503
16	弁天町	45,373	41	加古川	22,885
17	茨木	45,232	42	宝塚	22,412
18	北新地	43,164	43	王寺	21,894
19	ユニバーサルシティ	35,830	44	新長田	21,593
20	西九条	34,740	45	石山	21,311
21	山科	34,188	46	岸辺	20,845
22	住吉	33,529	47	福山	20,665
23	元町	31,624	48	兵庫	20,466
24	草津	30,648	49	桜島	20,439
25	西明石	30,471	50	千里丘	20,241

■上位50駅の運輸取扱収入（2025年度1日平均）

（単位：千円）

順位	駅名	収入額	順位	駅名	収入額
1	広島	203,212	26	加古川	14,279
2	新大阪	187,497	27	草津	13,857
3	博多	155,584	28	鶴橋	13,680
4	岡山	147,081	29	倉敷	13,642
5	大阪	143,478	30	神戸	13,540
6	京都	98,080	31	新高岡	13,148
7	新神戸	96,056	32	新今宮	12,300
8	姫路	69,896	33	尼崎	12,082
9	小倉	61,632	34	山科	11,438
10	金沢	59,441	35	弁天町	10,853
11	福山	55,726	36	新倉敷	10,775
12	三ノ宮	40,736	37	奈良	10,718
13	天王寺	37,744	38	北新地	10,555
14	新山口	35,239	39	新下関	10,285
15	関西空港	33,448	40	ＪＲ難波	9,755
16	富山	32,801	41	三原	9,624
17	京橋	25,353	42	垂水	9,395
18	徳山	25,227	43	芦屋	9,274
19	西明石	24,798	44	ユニバーサルシティ	9,122
20	福井	23,139	45	（東）住吉	8,631
21	高槻	21,628	46	鳥取	8,316
22	明石	17,518	47	南草津	8,034
23	和歌山	15,791	48	王寺	7,926
24	敦賀	14,811	49	西宮	7,856
25	茨木	14,471	50	小松	7,720

（注）記載金額は単位未満の端数を四捨五入して表示しています。なお、順位は四捨五入前の金額により表示しています。

■新駅設置の状況

開業年月日	線名	駅名	読み方
1987.11. 1	境線	富士見町	ふじみちょう
		三本松口	さんぼんまつぐち
		御崎口	みさきぐち
		高松町	たかまつちょう
		馬場崎町	ばばさきちょう
1988. 3.13	山陽新幹線	新尾道	しんおのみち
		東広島	ひがしひろしま
1988. 3.20	瀬戸大橋線	植松	うえまつ
		木見	きみ
		上の町	かみのちょう
		児島	こじま
1988. 4. 3	山陽線	宮内串戸	みやうちくしど
1988.10. 1	北陸線	明峰	めいほう
1988.12. 4	湖西線	小野	おの
1989. 3.11	嵯峨野線	太秦	うずまさ
	学研都市線	松井山手	まついやまて
	和歌山線	玉手	たまで
1989. 8.11	山陽線	中野東	なかのひがし
		阿品	あじな
1989.11.11	大和路線	東部市場前	とうぶしじょうまえ
1990. 4. 1	博多南線	博多南	はかたみなみ
1990. 9.27	岩徳線	欽明路	きんめいじ
1991. 3.16	琵琶湖線	栗東	りっとう
1992. 3.19	呉線	呉ポートピア	くれぽーとぴあ
1992.10.22	奈良線	六地蔵	ろくじぞう
1993. 3.14	きのくに線	広川ビーチ	ひろかわびーち
1993. 3.18	山陰線	東山公園	ひがしやまこうえん
1994. 6.15	関西空港線	りんくうタウン	りんくうたうん
		関西空港	かんさいくうこう
1994. 8.20	可部線	大町	おおまち
1994. 9. 4	琵琶湖線	南草津	みなみくさつ
1994.10. 1	呉線	安芸長浜	あきながはま
1995. 7.27	山陰線	鳥取大学前	とっとりだいがくまえ
1996. 3.16	山陰線	鍼灸大学前	しんきゅうだいがくまえ
1996. 7.21	山陽線	東尾道	ひがしおのみち
1996.10. 1	JR神戸線	甲南山手	こうなんやまて
1997. 3. 8	JR東西線	加島	かしま
		御幣島	みてじま
		海老江	えびえ
		新福島	しんふくしま
		北新地	きたしんち
		大阪天満宮	おおさかてんまんぐう
		大阪城北詰	おおさかじょうきたづめ
	奈良線	JR藤森	じぇいあーるふじのもり
1999. 2. 7	呉線	かるが浜	かるがはま
		水尻	みずしり
1999. 3.13	山陽新幹線	厚狭	あさ
2000. 3.11	山陽線	前空	まえぞら
2000. 9.23	嵯峨野線	円町	えんまち
2001. 3. 1	JRゆめ咲線	ユニバーサルシティ	ゆにばーさるしてぃ
2001. 3. 3	奈良線	JR小倉	じぇいあーるおぐら
2002. 3.23	呉線	新広	しんひろ
2004. 3.13	山陽線	天神川	てんじんがわ
	和歌山線	JR五位堂	じぇいあーるごいどう
2005. 3. 1	JR神戸線	ひめじ別所	ひめじべっしょ
2005.10. 1	山陽線	北長瀬	きたながせ
2007. 3.18	JR神戸線	さくら夙川	さくらしゅくがわ
2008. 3.15	おおさか東線	高井田中央	たかいだちゅうおう
		JR河内永和	じぇいあーるかわちえいわ
		JR俊徳道	じぇいあーるしゅんとくみち
		JR長瀬	じぇいあーるながせ
		新加美	しんかみ
	JR京都線	島本	しまもと
	JR神戸線	須磨海浜公園	すまかいひんこうえん
	山陽線	はりま勝原	はりまかつはら
		西川原	にしがわら
		和木	わき
	山陰線	梶栗郷台地	かじくりごうだいち
	高山線	婦中鵜坂	ふちゅううさか
2008.10.18	JR京都線	桂川	かつらがわ
2015. 3.14	北陸新幹線	糸魚川	いとういがわ
		黒部宇奈月温泉	くろべうなづきおんせん
		富山	とやま
		新高岡	しんたかおか
		金沢	かなざわ
	城端線	新高岡	しんたかおか
	山陽線	新白島	しんはくしま
2016. 3.26	JR神戸線	摩耶	まや
		東姫路	ひがしひめじ
2017. 3. 4	山陽本線	寺家	じけ
	可部線	河戸帆待川	こうどほまちがわ
		あき亀山	あきかめやま
2018. 3.17	東海道本線	JR総持寺	じぇいあーるそうじじ
	おおさか東線	衣摺加美北	きずりかみきた
2019. 3.16	おおさか東線	南吹田	みなみすいた
		JR淡路	じぇいあーるあわじ
		城北公園通	しろきたこうえんどおり
		JR野江	じぇいあーるのえ
	嵯峨野線	梅小路京都西	うめこうじきょうとにし
2024. 3.16	北陸新幹線	小松	こまつ
		加賀温泉	かがおんせん
		芦原温泉	あわらおんせん
		福井	ふくい
		越前たけふ	えちぜんたけふ
		敦賀	つるが
2026. 3.14	山陽線	手柄山平和公園	てがらやまへいわこうえん
合計		96駅	

■駅名改称一覧

改称年月日	線名	旧駅名	新駅名	読み方
1990. 4. 1	加古川線	野村	西脇市	にしわきし
1993. 3.18	山陰線	知井宮	西出雲	にしいずも
		神西	出雲大社口	いずもたいしゃぐち
1994. 9. 4	嵯峨野線	嵯峨	嵯峨嵐山	さがあらしやま
	湖西線	叡山	比叡山坂本	ひえいざんさかもと
	大和路線	湊町	JR難波	じぇいあーるなんば
1995. 9. 1	JR京都線	神足	長岡京	ながおかきょう
1996. 3.16	山陰線	殿田	日吉	ひよし
1997. 3. 8	学研都市線	田辺	京田辺	きょうたなべ
		上田辺	JR三山木	じぇいあーるみやまき
1999. 3.13	山陰線	出雲大社口	出雲神西	いずもじんざい
2003.10. 1	山陽線・山陽新幹線	小郡	新山口	しんやまぐち
2004. 3.13	和歌山線	下田	香芝	かしば
2005. 3. 1	山陰線	城崎	城崎温泉	きのさきおんせん
2007. 3.18	JR神戸線	西ノ宮	西宮	にしのみや
2008. 3.15	湖西線	西大津	大津京	おおつきょう
		雄琴	おごと温泉	おごとおんせん
2008. 6.15	境線	大篠津	米子空港	よなごくうこう
		御崎口	大篠津町	おおしのづちょう
2015. 3.14	北陸線	寺井	能美根上	のみねあがり
2019. 3.16	学研都市線	東寝屋川	寝屋川公園	ねやがわこうえん
合計		21駅		

MEMO

■有人駅と無人駅

	有人駅		計	無人駅	合計
	社員配置駅	業務委託駅			
1987.4	508	132	640	628	1,268
1988.4	531	98	629	603	1,232
1989.4	550	84	634	604	1,238
1990.4	538	85	623	592	1,215
1991.4	503	103	606	611	1,217
1992.4	490	106	596	613	1,209
1993.4	491	103	594	618	1,212
1994.4	491	102	593	619	1,212
1995.4	473	114	587	630	1,217
1996.4	471	116	587	632	1,219
1997.4	444	155	599	628	1,227
1998.4	419	167	586	641	1,227
1999.4	399	186	585	644	1,229
2000.4	381	188	569	661	1,230
2001.4	378	184	562	671	1,233
2002.4	345	193	538	696	1,234
2003.4	343	194	537	697	1,234
2004.4	329	201	530	685	1,215
2005.4	317	208	525	691	1,216
2006.4	313	211	524	684	1,208
2007.4	313	212	525	684	1,209
2008.4	311	222	533	688	1,221
2009.4	309	223	532	690	1,222
2010.4	307	225	532	690	1,222
2011.4	304	227	531	691	1,222
2012.4	303	227	530	692	1,222
2013.4	302	228	530	692	1,222
2014.4	302	232	534	688	1,222
2015.4	295	224	519	676	1,195
2016.4	294	226	520	677	1,197
2017.4	291	227	518	682	1,200
2018.4	284	228	512	657	1,169
2019.4	279	237	516	658	1,174
2020.4	265	236	501	673	1,174
2021.4	251	234	485	689	1,174
2022.4	247	203	450	724	1,174
2023.4	241	198	439	735	1,174
2024.4	237	191	428	722	1,150
2025.4	242	160	402	748	1,150
2026.4	251	124	375	776	1,151

■バリアフリー整備の状況（2025年度末時点）

整備内容	エレベータ	エスカレータ	誘導・警告ブロック	バリアフリートイレ
設置駅数	368駅	158駅	679駅	334駅

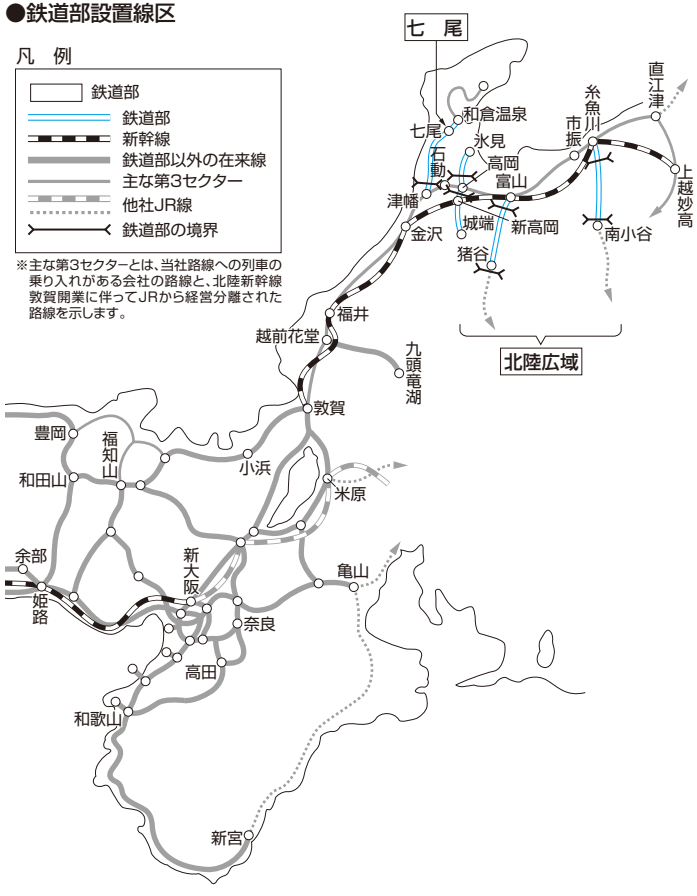
鉄道部

■地域単位での鉄道づくり

地域単位で効率的かつ機動的な運営を行うため、北陸エリアの一部で「鉄道部」を設置しています。

その他エリアでは、鉄道部の業務運営に関する考え方を取り入れつつ、線区の特情に応じた業務執行体制を構築しています。

●鉄道部設置線区



●鉄道部設置線区

地方機関	名称	所在駅	管轄エリア		営業キロ(km)		設置年月日
			線区名	区間	線区別	計	
金沢	北陸広域	富山	大糸線	中土～〔糸魚川〕	35.3	118.3	2015.3.14
			高山線	猪谷～〔富山〕	36.6		
			城端線	〔高岡〕～城端	29.9		
			氷見線	〔高岡〕～氷見	16.5		
	七尾	七尾	七尾線	〔津幡〕～和倉温泉	59.5	59.5	1991.9.1
営業キロ(km)　鉄道部				2箇所	177.8		

(注)〔　〕内の駅は鉄道部管轄エリアには含みません。

MEMO

■キャンペーン・宣伝展開

国内旅行の活性化および鉄道利用の拡大等を図るため、さまざまなキャンペーンを実施しています。

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1987年	会社発足キャンペーン 山陽新幹線利用促進キャンペーン 山陽新幹線「ウエストひかり」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「瀬戸大橋線開業」宣伝 「シュプール号」キャンペーン	大竹まこと 笑福亭鶴瓶 大西結花 大西結花 トニー・ザイラー(1987) 南野陽子(1988～1990) 西田ひかる(1991～1996) V6(トニセン)(1997) 愛里(2000～2001) 長澤まさみ(2002～2005)
1988年	JR西日本旅のブランド「ウエンズ」宣伝 フレッシュ近畿キャンペーン 山陽新幹線キャンペーン(～1990年) 「冬こそ北陸」キャンペーン(～1995年) 夏のマリン&リゾートキャンペーン(～1996年) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	南野陽子 トトロ 南野陽子(1988) 石坂浩二(1989～1990) 南野陽子(1988)、石坂浩二(1989)、 田中美奈子(1990～1991) 南野陽子(1988～1989) 田中美奈子(1990～1991) 西田ひかる(1990～1996)
1989年	「スーパーくろしお」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(福井4～6月、京都12～3月)	山口智子 石坂浩二、南野陽子
1990年	「国際花と緑の博覧会」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「三都物語」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子 石坂浩二(1990)、阿木燿子(1992)、 阿久悠(1992)、谷村新司(1992～1993)、 賀来千香子(1993～1997)、酒井美紀 (1998～1999)、鶴田真由(2000～2003)、 竹内結子(2003～2004)
1991年	「九州交響旅(シンフォニー)」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(山口4～7月、京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子
1992年	「九州交響旅(シンフォニー)(夏族旅行)」キャンペーン(～1995年) 「九州交響旅(シンフォニー)(女流紀行)」キャンペーン(～1995年) ダイヤ改正宣伝 南紀キャンペーン 「九州交響旅(シンフォニー)(卒業旅行)」キャンペーン(～1995年) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都12～3月)	石坂浩二(1992～1995) 石坂浩二(1993～1993.7)、高嶋政宏(1994) 石坂浩二 西田ひかる(1992～1996)、酒井美紀(1998) 石坂浩二(1992～1995)
1993年	「のぞみ」500万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	
1994年	「九州交響旅(シンフォニー)(感謝旅行)」キャンペーン 関西国際空港開業キャンペーン 「のぞみ」1,000万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山6～7月、京都1～3月)	石坂浩二 石坂浩二
1995年	北陸線ダイヤ改正宣伝 震災後「全線開通」キャンペーン 「JR神戸線利用促進」キャンペーン 夏の「夏族旅行」キャンペーン 「山陰印象派」キャンペーン 近郊行楽「ちょっとひと駅」キャンペーン(～1997年) ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、賀来千香子
1996年	「新九州交響旅(シンフォニー)(にっぽんさんぽ)」キャンペーン Jスルーキャンペーン ダイヤ改正宣伝(新幹線) (JR東西線) デスティネーションキャンペーン(富山4～6月、京都12～2月)	石坂浩二(1996) 酒井美紀(1996～2000) 石坂浩二 賀来千香子
1997年	夏キャンペーン 「電車&ウォーク」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根6～8月)	酒井美紀
1998年	夏キャンペーン「家族最大の作戦」 秋の石川キャンペーン 「日帰りエクスプレス」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月)	村田雄浩
1999年	レール&レンタカー 「シティ・ハイクOSAKA」キャンペーン ダイヤ改正宣伝(「ひかりレールスター」デビュー) デスティネーションキャンペーン(福井7～9月、滋賀1～3月)	田口浩正(1999～2002)
2000年	「ジパング倶楽部に入ろう」キャンペーン 「いいかもね、博多。」キャンペーン 電話予約「5489」サービス宣伝 西国三十三所めぐり(～2007年)	三ツ矢歌子(2000～2003) 井川比佐志(2003～2006) 鶴田真由(2000～2003) 竹内結子(2003～2004)
2001年	「ひかりレールスター」1,000万人乗車達成 「USJへはJRが便利」キャンペーン (「三都物語」「JRアクセス告知」) 「シティ・ハイクKOBE」キャンペーン 駅からはじまるハイキング(～2008年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	愛里 鶴田真由、篠原ともえ(2001～2002)
2002年	関門・海峡物語 加賀百万石紀行 夏キャンペーン「あのね、みんなで、夏列車。」 デスティネーションキャンペーン(京都1～3月)	篠原ともえ
2003年	ダイヤ改正宣伝 白浜ぐるりんパス 武蔵キャンペーン 夏キャンペーン「列車で行く夏、帰る夏。」 ダイヤ改正宣伝(新幹線) ICOCA(～継続中) DISCOVER WESTキャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根7～9月、京都1～3月)	中川家(2003～2004) 中川家 仲間由紀恵 仲間由紀恵 竹内結子(2003～2007) 仲間由紀恵(2008～)
2004年	Japanese Beauty ホクリクキャンペーン(継続中) 山陽新幹線利用促進「新幹線に、乗ろう。」 新選組キャンペーン 中国観音霊場巡礼の旅(～2005年) デスティネーションキャンペーン(和歌山10～12月、京都1～3月)	

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2005年	山陽新幹線博多開業30周年記念キャンペーン 熊野古道キャンペーン(～2014年) 義経キャンペーン カモン!関門キャンペーン J-WESTカード デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	仲間由紀恵
2006年	功名が辻キャンペーン 山陽新幹線利用促進(ダイヤ改正他) エクスプレス予約(～継続中) Club DISCOVER WEST(～2014年) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根4～5月、京都12～2月)	長澤まさみ 仲間由紀恵 谷村新司
2007年	山陽新幹線利用促進(N700系デビュー他) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2008年	山陽新幹線利用促進 SMART ICOCA一般開放キャンペーン 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2010年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	長澤まさみ
2009年	山陽新幹線利用促進 EX-IC山陽新幹線利用開始 デスティネーションキャンペーン(兵庫4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2010年	山陽・九州新幹線「みずほ」「さくら」デビュー 三都物語キャンペーン デスティネーションキャンペーン(奈良4～6月、京都1～3月)	
2011年	駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2013年) 三都物語Webキャンペーン(～2013年) マイ・フェイバリット関西(～2021年) デスティネーションキャンペーン(京都1～3月)	小泉里子
2012年	山陽・九州新幹線利用促進(話そう、でっかい九州で) リメンバー九州(継続中) ICOCA(交通系ICカード全国相互利用) デスティネーションキャンペーン(島根・鳥取10～12月、京都1～3月)	杉本哲太 谷村新司
2013年	新北陸、発見!キャンペーン(2014年夏も実施) デスティネーションキャンペーン(広島7～9月、京都1～3月) ICOCA10周年	鈴木福・夢
2014年	おとなび(～継続中) 北陸新幹線 長野～金沢間 開業 山陽新幹線全線開業40周年 あしたセレンディピティ 駅からはじまる西国三十三所めぐり マイフェバ×環状線 夏休み列車旅博キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山9～12月、京都1～3月)	伊藤蘭 仲間由紀恵 滝川クリステル・倉木麻衣 中条あやみ 鉄拳アニメーション
2015年	JR西日本 SUMMER TRAIN! キャンペーン e5489利用促進 山陽・九州新幹線相互直通5周年キャンペーン 北陸新幹線1周年キャンペーン デスティネーションキャンペーン(北陸10～12月、京都1～3月)	中条あやみ コブクロ 仲間由紀恵 北陸:仲間由紀恵
2016年	Team夏旅応援団キャンペーン 九州観光復興キャンペーン せとうちキャンペーン デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	HKT48 仲間由紀恵
2017年	GO!GO! 夏旅行進曲 熊本・大分キャンペーン SMART EXサービス開始 デスティネーションキャンペーン(山口9～12月、京都1～3月)	中条あやみ
2018年	せとうちキャンペーン 夏列車キャンペーン がんばろう! 西日本キャンペーン ICOCAポイントサービス開始 せとうちパレットプロジェクト(～継続中) デスティネーションキャンペーン(山陰7～9月、京都1～3月)	中条あやみ 谷村新司 山陰:中条あやみ
2019年	デスティネーションキャンペーン(京都1～3月) おおさか東線全線開業記念 奈良キャンペーン 夏列車キャンペーン 北陸新幹線5周年キャンペーン	中条あやみ 仲間由紀恵
2020年	デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月) 山陽・九州新幹線相互直通10周年キャンペーン どこでもドアで、どこいこう。キャンペーン NEW WAY of RAILWAY	広島:STU48 ドラえもん
2021年	デスティネーションキャンペーン(京都1～3月) 山陽新幹線岡山開業50周年キャンペーン NEW WAY of RAILWAY	
2022年	デスティネーションキャンペーン(岡山7～9月、京都1～3月) 鉄道開業150年キャンペーン 今こそ、関西。キャンペーン アオタビ(サイコロきっぷ) 「EXサービス」九州新幹線エリア拡大 「WESTERポイント」サービス開始 「モバイルICOCA for Android」サービス開始 NEW WAY of RAILWAY	岡山:中条あやみ
2023年	デスティネーションキャンペーン(兵庫7～9月、京都1～3月) アオタビ(サイコロきっぷ、ハルタビ/Ado等) 「EXサービス」に新サービス追加(「EX旅先予約」「EX旅パック」) 「Apple PayのICOCA」サービス開始 北陸新幹線 金沢～敦賀間 開業	兵庫:中条あやみ 中条あやみ
2024年	デスティネーションキャンペーン(北陸10～12月、京都1～3月) 山陽新幹線全線開業50周年キャンペーン 神戸-大阪 鉄道開業150周年プロジェクト サイコロきっぷ	
2025年	デスティネーションキャンペーン(大阪4～6月、京都1～3月) ONE PIECE新幹線運行 大阪・関西万博に合わせてプラスワントリップを展開 「動け、好奇心。」キャンペーン 「モバイルICOCAでの新幹線定期券」サービス開始	
2026年(予定)	デスティネーションキャンペーン(山口10～12月、京都1～3月) J-WESTカード20周年「超感謝祭」 「モバイルICOCA(TOICAモデル)」サービス開始	

■駅の設備

●主な販売機器

機器名		駅数	台数
マルス端末(「みどりの窓口」発売端末)		93(361)	311(589)
指定席券自動発売機(「みどりの券売機」)		351	717
自動券売機		735	1,311
自動券売機※再掲	ICOCA使用可	639	1,210
	ICOCA発売可	343	414
	無人駅型	276	294
	定期券発売可	323	354

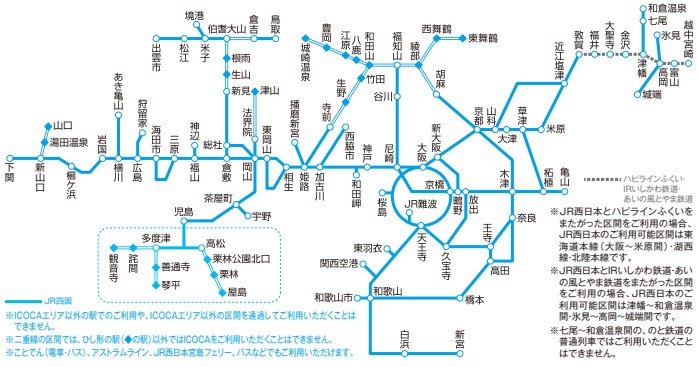
※再掲の複数の項目に該当する券売機や全く該当しない券売機があります。※(　)内の数値は「みどりの券売機プラス」のみ設置の駅を含んだ場合です。

■ICOCA・ICOCA電子マネー

●ICOCAのサービス拡大の実施状況

年　月	内　　容
2003.11	ICOCAのサービスを開始(近畿圏254駅)　/　「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2004. 8	小児用の「こどもICOCA」「こどもICOCA定期券」発売開始 JR東日本のICカード「Suica」との相互利用サービス開始
2005.10	「ICOCA電子マネー」サービス開始
2006. 1	スルッとKANSAIのICカード「PiTaPa」との相互利用サービス開始
2006. 2	「SMART ICOCA」発行開始(クイックチャージサービス開始)
2007. 9	岡山・広島地区各駅(135駅)でサービス開始(以降、当社エリア内順次拡大) 電子マネーサービスも同時開始
2007. 9以降	市中店舗へのICOCA電子マネーサービス拡大
2008. 3. 1	広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでのICOCA利用サービス開始
2008. 3.18	Suicaとの電子マネー相互利用サービス開始
2008. 3.29	JR東海のICカード「TOICA」との相互利用サービス開始
2009. 3. 2	Jスルーカードの自動改札機・のりこし精算機での利用停止
2010. 3.13	TOICAとの電子マネー相互利用サービス開始
2010. 5. 8	ICOCA連絡定期券サービス開始(以降、順次拡大)
2011. 3. 5	JR九州のICカード「SUGOCA」との相互利用サービス開始
2011. 6. 1	関西の鉄道事業者におけるICOCA・ICOCA定期券発売開始(以降、順次拡大)
2012. 3.17	JR四国(高松・坂出)でのICOCAサービス開始(以降、順次拡大)
2013. 3.23	交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2015. 3.26	あいの風とやま鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2017. 4.15	IRいしかわ鉄道でのICOCAサービス開始(5駅)
2018. 3. 3	ことでんのICカード「IruCa」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 3.17	広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 9.15	近畿圏・岡山・広島・北陸のICOCAエリアを一体化
2018.10. 1	ICOCAポイントサービス、PiTaPaポストペイサービス開始
2019. 3.16	車載型IC改札機によるサービス開始
2021. 3.13	山陽新幹線(新大阪～新岩国間)IC定期券サービス開始、JR東海TOICAエリアと跨った区間のIC定期券サービス開始
2021. 3	地域鉄道・バス事業者向けのICOCAサービス開始(以降、順次拡大)
2023. 3.22	モバイルICOCA for Androidサービス開始
2023. 4. 1	山陽新幹線(新岩国～博多)IC定期券サービス拡大、JR九州SUGOCAエリアと跨った区間のIC定期券サービス開始
2023. 6.27	Apple PayのICOCAサービス開始
2024. 3.16	北陸新幹線(上越妙高～敦賀間)におけるIC定期券サービス開始 ハピラインふくい開業、ICOCAサービス開始(18駅)
2025. 3	バス・地域鉄道向けICOCA Web定期券サービス「iCONPASS」提供開始
2025. 3.15	モバイルICOCA/Apple PayのICOCAによる中学生・高校生用通学定期券取り扱い開始 山陰本線 鳥取駅～倉吉駅間でICOCAエリア拡大
2025.12.20	モバイルICOCAで新幹線定期券(FREX・FREXパル)の購入・利用開始
2026. 3.14	城端線・氷見線でICOCA利用開始
2026. 3.17	モバイルデバイスのICOCA(TOICAモデル)サービス開始

●ICOCAエリア(2026年4月1日現在)



※JR西日本とハピラインふくいをまたがった区間をご利用の場合、JR西日本のご利用可能区間は東海道本線(大阪～米原間)・湖西線・北陸本線です。

※JR西日本とIRいしかわ鉄道・あいの風とやま鉄道をまたがった区間をご利用の場合、JR西日本のご利用可能区間は津幡～和倉温泉間・氷見～高岡～城端間です。

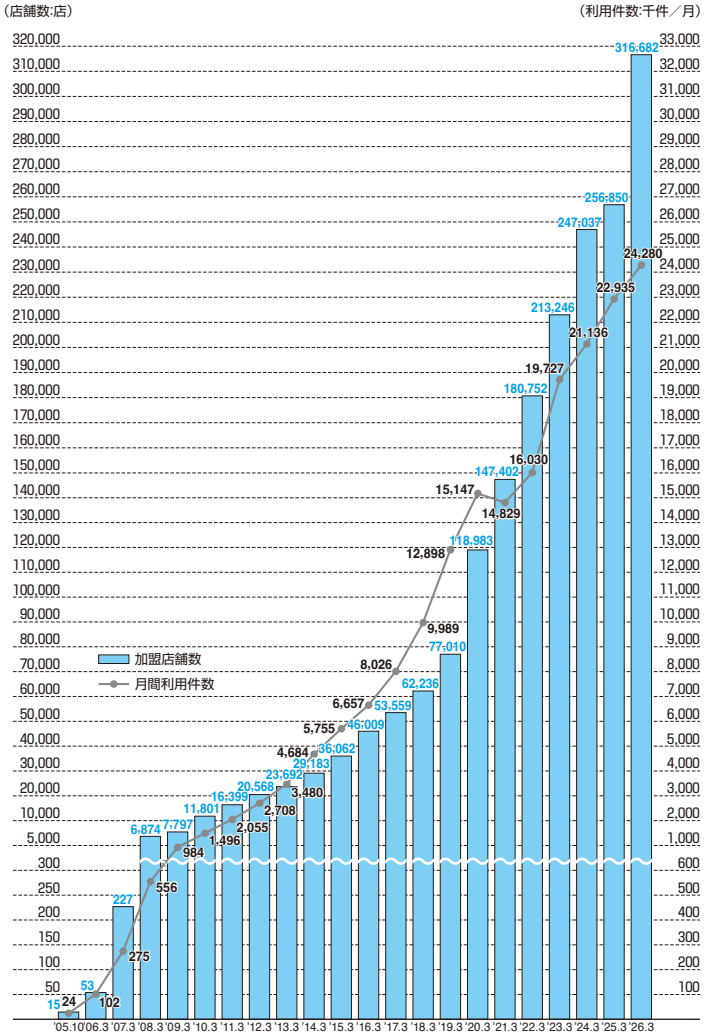
※七尾～和倉温泉間の、のと鉄道の普通列車ではご利用いただくことはできません。

※ICOCAエリア以外の駅でのご利用や、ICOCAエリア以外の区間を通過してご利用いただくことはできません。

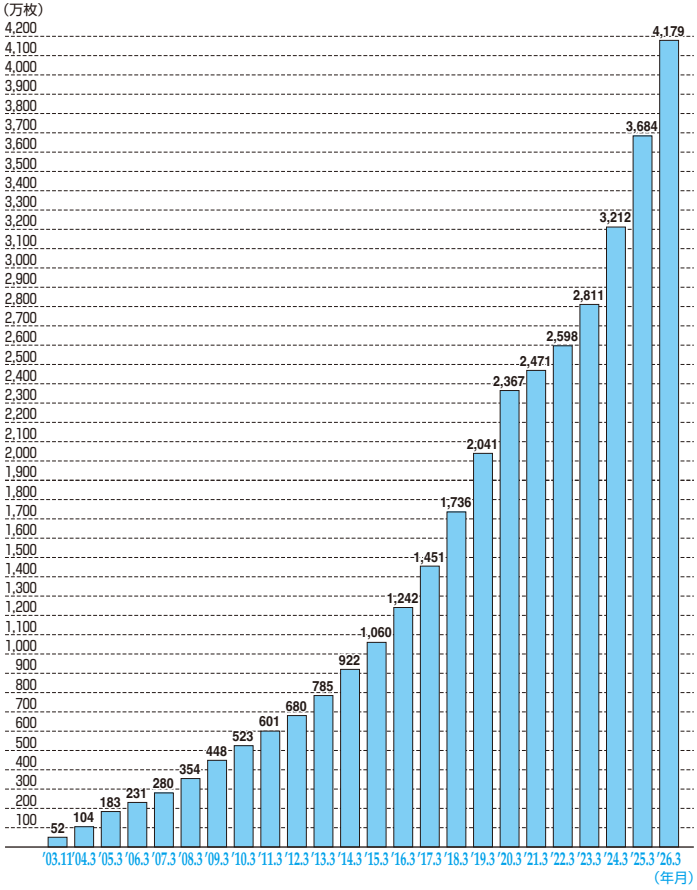
※二重線の区間では、ひし形の駅(◆の駅)以外ではICOCAをご利用いただくことはできません。

※ことでん(電車・バス)、アストラライン、JR西日本宮島フェリー、バスなどでもご利用いただけます。

●ICOCA電子マネー加盟店数、利用実績の推移



●ICOCAの発行枚数



■JR西日本ネット予約（e5489〈いいごよやく〉）

「e5489」は、山陽・九州・西九州・北陸新幹線や主な特急列車などをパソコン・スマートフォン等からカンタンに予約できるサービスです。

●「e5489」サービスエリア

＋ 山陽新幹線（新大阪～博多）　北陸新幹線（敦賀～東京）
九州新幹線（博多～鹿児島中央）　西九州新幹線（武雄温泉～長崎）

◎「通常のきっぷ（特典あり）」

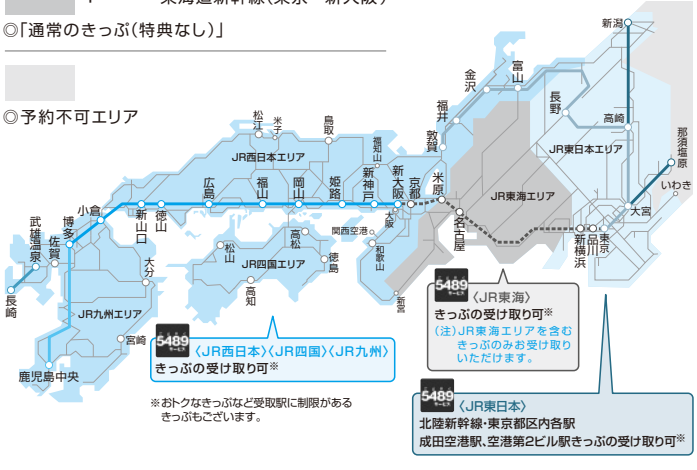
＋ 上越新幹線（高崎～新潟）・東北新幹線（大宮～那須塩原）

◎「通常のきっぷ（特典あり）」

＋ 東海道新幹線（東京～新大阪）

◎「通常のきっぷ（特典なし）」

◎予約不可エリア



（MAPはイメージです。）

■EXサービス

●エクスプレス予約

「エクスプレス予約」はJR東海・JR西日本・JR九州が提供する東海道・山陽・九州新幹線の会員制ネット予約サービスです。会員様ご自身でパソコン・スマートフォンから簡単操作で新幹線の指定席を予約・変更・払いもどしいただけます。

「エクスプレス予約」の新幹線チケットレスサービス「EX-ICサービス」なら、「EX-ICカード」や登録した交通系ICカードを新幹線改札機にタッチするだけで、スピーディに新幹線にご乗車いただけます。

●スマートEX〈スマート・イーエックス〉

エクスプレス会員以外の方にも"交通系ICカード"で東海道・山陽・九州新幹線を気軽にご利用いただけるチケットレスサービスです。お持ちのクレジットカードを登録することですぐにご利用いただけます。

●LINEからEX

「LINEからEX」は年会費無料でLINEからカンタンに東海道・山陽・九州新幹線の予約ができ、PayPayでお支払いいただけるサービスです。

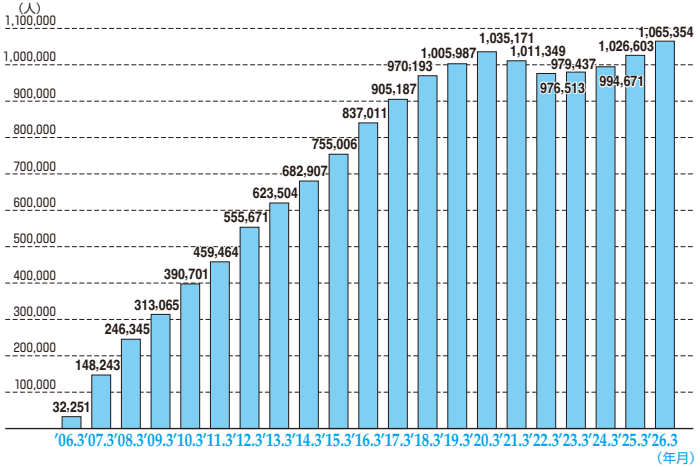
LINE公式アカウント「東海道・山陽・九州新幹線予約」の友だち追加、PayPayの登録をしていただくとご利用いただけます。

■JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み

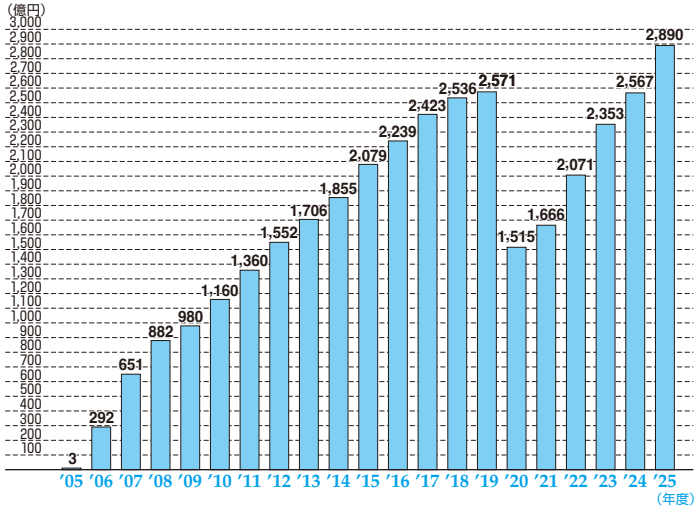
2000年 3月 1日	電話予約サービス	サービス開始
2000年11月 6日	e5489	サービス開始
2005年12月10日	エクスプレス予約	東京～新神戸に拡大 グリーンプログラム導入
2006年 2月 1日	e5489plus	J-WESTカード発行にあわせてサービス開始 J-WESTカード会員向け割引きっぷ発売開始
2006年 7月22日	エクスプレス予約	東京～博多に拡大
2007年11月 1日	e5489plus	サービス時間拡大 北近畿方面エリア拡大
2008年 3月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～新大阪でサービス開始
2008年 7月 1日	e5489plus	はくと・いなば路線エリア拡大
2008年10月18日	e5489plus	チケットレス特急券サービス開始
2009年 8月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～博多に拡大
2009年10月 1日	e5489plus	JR四国方面一部エリア拡大
2011年 3月 5日	e5489	サービス開始 九州新幹線発売開始 JR九州とのきっぷの相互受取開始
	e5489plus	新規予約受付終了
2012年 7月21日	エクスプレス予約	新大阪～博多の「みずほ」「さくら」「つばめ」の予約取り扱い開始
2013年 3月26日	e5489	J-WESTネット会員向け割引きっぷ(スーパー早特きっぷ)発売開始
2015年 2月14日	e5489	おとなび会員向け割引きっぷ取り扱い開始 北陸新幹線発売開始
2015年 3月14日	e5489	JR東日本とのきっぷの相互受取開始(北陸新幹線・東京都区内各駅)
2015年 8月29日	エクスプレス予約	予約画面リニューアル(操作性向上)
2017年 3月12日	e5489	リニューアル(取扱商品・チケットレスサービスの拡大、ネット予約受付時間を延長)
2017年 5月16日	e5489	コンビニエンスストア等での現金によるお支払いサービス開始
2017年 9月30日	スマートEX	サービス開始
2018年 9月15日	e5489	チケットレスサービスの拡大
2018年11月 1日	e5489	法人向け「e5489コーポレートサービス」開始
2019年 3月26日	JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION	サービス開始(訪日外国人向け)
2019年 4月 1日	e5489	受取エリア拡大(JR東海)
2020年 3月14日	e5489	新幹線eチケットサービス開始
2021年 3月 6日	エクスプレス予約/スマートEX	複数人でのチケットレス乗車サービス開始
2022年 6月25日	エクスプレス予約/スマートEX	九州新幹線へサービスエリア拡大
2023年 2月19日	e5489	リニューアル(会員登録/ログインなしでの利用可、ネット予約受付時間を延長)
2023年 2月28日	電話予約サービス	サービス終了
2023年 7月 1日	e5489	株主優待割引の取り扱い開始
2023年10月 1日	エクスプレス予約/スマートEX	一年前予約、EX旅パック、EX旅先予約開始
2023年12月31日	エクスプレス予約	グリーンプログラム蓄積終了 ※2024年6月30日利用期限
2024年 2月27日	e5489	身体障害者割引、知的障害者割引、車いす対応座席の取り扱い開始
2025年 5月28日	e5489	「Wesmo!」取り扱い開始
2025年10月 4日	LINEからEX	サービス開始
	e5489/エクスプレス予約 スマートEX	外部ID利用サービス開始
2026年 3月31日	e5489/エクスプレス予約 スマートEX	往復割引商品の終了

■J-WESTカード会員数とショッピング利用高

●会員数



●ショッピング利用高



■ジパング倶楽部(2025年6月現在)

JR各社が共同で運営している会員組織「ジパング倶楽部」。

日本全国のJRきっぷの割引(年間20回まで最大30%割引)や旅行の情報などを満載した会員誌のお届けなどを行っています。

男女共満65歳以上の方であれば、どなたでもご入会できます。

年会費は個人会員3,840円。

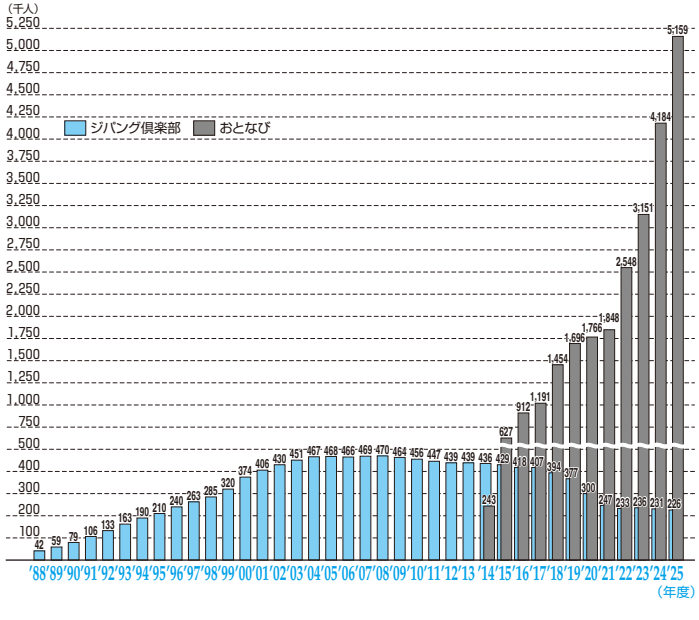
※夫婦会員の新規入会受付は2024年4月1日に終了しています。

■おとなび

満50歳以上のWESTER会員を対象に、西日本エリアを中心としたご旅行をよりおトクに、より便利にお楽しみいただくための会員サービスです。風光明媚な自然や豊かな歴史風土が息づく西日本エリアを中心に、会員向けの割引きっぷや旅行商品などを通じて、「おとなの旅」をお楽しみいただけるサービスとして展開してまいりました。

なお、「おとなび」会員サービスは、2026年9月30日をもって終了予定であり、2026年3月より一部サービスを順次終了しています。

●ジパング倶楽部・おとなび会員数の推移



サービス

■JR西日本お客様センター

お客様からのご意見・ご要望やお問い合わせを電話や電子メールで承る窓口として「JR西日本お客様センター」を開設しています。

●列車の時刻・運賃・空席情報や各種お問い合わせ
0570-00-2486※ または06-4960-8686
〈営業時間/9:00～19:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
メールでのお問い合わせは、「JR西日本ホームページ」「JRおでかけネット」トップページ上部の「お問い合わせ・ご意見」からお入りください。

●お忘れ物専用ダイヤル
0570-00-4146※ または06-6133-4146
〈営業時間/9:00～19:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
チャットでのお問い合わせは、「JRおでかけネット」内の「お忘れ物をしたら」ページかQRコードからお入りください。※チャットは24時間受付
※「QRコード」は㈱デンソーウェーブの登録商標です。

●e5489サポートダイヤル
0570-00-5490※ または06-4960-9866
〈営業時間/8:00～22:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

●おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル
0570-00-8989※
〈営業時間/8:00～20:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

■ウェブサイト

当社は、企業活動全般に関する情報を発信する「JR西日本ホームページ(日本語版、4ヶ国語版グローバルサイト)」と、鉄道のご利用に関する情報やおでかけに役立つ「JRおでかけネット」を運営し、列車の運行情報を「JR西日本列車運行情報」として提供しています。

●「JR西日本ホームページ」
https://www.westjr.co.jp/

●「JRおでかけネット」
https://www.jr-odekake.net/

●「グローバルサイト」(英語)
https://www.westjr.co.jp/global/en/

※YouTube「JR西日本公式チャンネル」や公式X(旧 Twitter)「JR西日本ニュース【公式】」でも情報発信をしています。

■列車運行情報

列車の遅れが発生または見込まれる場合にホームページ「JR西日本列車運行情報」で列車の運行情報を4ヶ国語で提供しています。2014年7月からは運行情報をプッシュ通知でお知らせするアプリの提供を開始し、2018年8月からは公式X(旧 Twitter)アカウントも開設しました。2021年2月には遅延証明書をWebで取得できるサービスをリニューアルし、2026年6月現在では7エリア55線区にて発行可能です。対象線区は順次拡大しています。

そのほか、個別列車の運行状況がご確認いただける列車走行位置サービスを提供しており、2022年2月からは京阪神地区の一部列車を対象に車両ごとのリアルタイムな混雑状況を提供しています。

JR西日本列車運行情報アプリ　　JR西日本列車走行位置

アイコン

JR西日本列車運行情報　JR西日本列車運行情報アプリ　JR西日本列車走行位置　JR西日本列車運行情報公式X(旧 Twitter)

■訪日のお客様向けのサービス

訪日のお客様の増加に伴い、JR西日本のエリアをスムーズにご旅行いただけるよう、ご利用の多い44駅や特急「はるか」等の車内や大阪ステーションシティなどの商業施設で無料公衆無線LAN(Wi-Fi)サービスを実施しています。2018年7月からは、北陸新幹線・山陽新幹線でのサービスも開始しています。また、外国語ホームページに「JR西日本の使い方」として、よくいただくお問い合わせを集約したQA集を掲載するとともに列車の運行情報をご覧いただけるよう、英語、中国語(繁・簡)、韓国語でお知らせするなど受け入れ体制の整備を進めています。

JR-WEST FREE Wi-Fi

Shinkansen Free Wi-Fi

■駅や車内でのマナー啓発

●さわやかマナーキャンペーン

公共の空間としての「駅」、「列車」をより快適にご利用いただけるよう、マナー向上に取り組んでいます。1988年度より「さわやかマナーキャンペーン」として、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施しています。

2018年度の「さわやかマナーキャンペーン」からは、「ちょっとちょっと! なマナーいきものペディア」と題して、駅や車内でのマナーについて関心をお持ちいただけるようなマナー向上の呼びかけを行っています。

「さわやかマナーキャンペーン」ポスター

●「声かけ・サポート」運動

「声かけ・サポート」運動は、お客様に鉄道などの施設を安全に安心してご利用いただけるよう、お困りのお客様に対して社員から積極的にお声かけを行うとともに、周囲のお客様からもお声かけにご協力いただく取り組みです。2025年度は当社を含め全国の交通事業者95社局と障害者団体を含む11団体が連携して、毎年取り組んでいます。

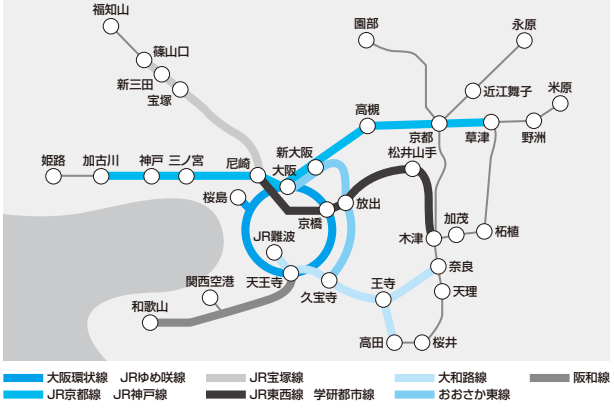
「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンポスター

■女性専用車の設定

「車内における迷惑行為防止」の観点から、お客様に安心してご利用いただける車内空間を提供することを目的として導入しており、以下の線区・区間・列車種別で全日終日化しています。

線　区	区　間	列車種別
大阪環状線・JRゆめ咲線	全　線	普　通
JR京都線 (一部、琵琶湖線を含む)	草津～京都～大阪	普　通
JR神戸線	大　阪～加古川	普　通
JR宝塚線	大阪・尼崎～篠山口 (JR宝塚線を運転する快速列車の大阪・尼崎間を含む)	普通・快速・区間快速
JR東西線	京　橋～尼　崎	普通・快速・区間快速
学研都市線	木　津～京　橋	普通・快速・区間快速
大和路線 (一部、和歌山線を含む)	奈良～JR難波、王寺～高田	普通・快速
おおさか東線	大阪～久宝寺	普　通
阪和線	天王寺～和歌山	普通・区間快速・快速

(注)1. 一部の車両については、女性専用車を設置していません。
2. 特急列車の一部に、女性専用席を導入しています。
(対象列車／サンダーバード、くろしお、らくラクはりま、WEST EXPRESS 銀河)

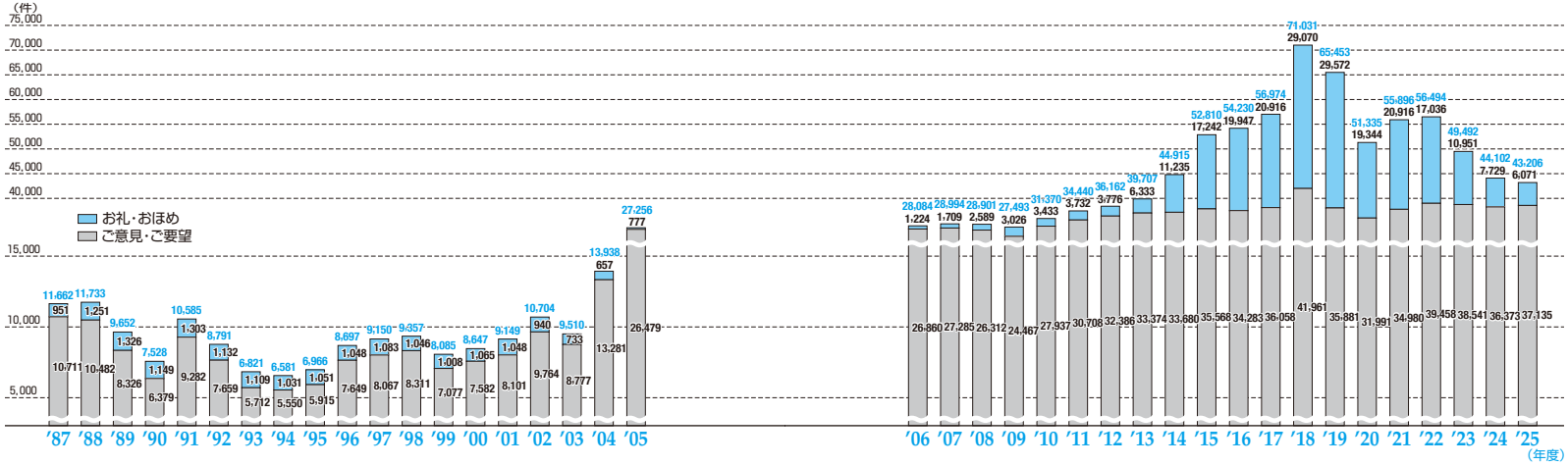


●ご乗車いただける方

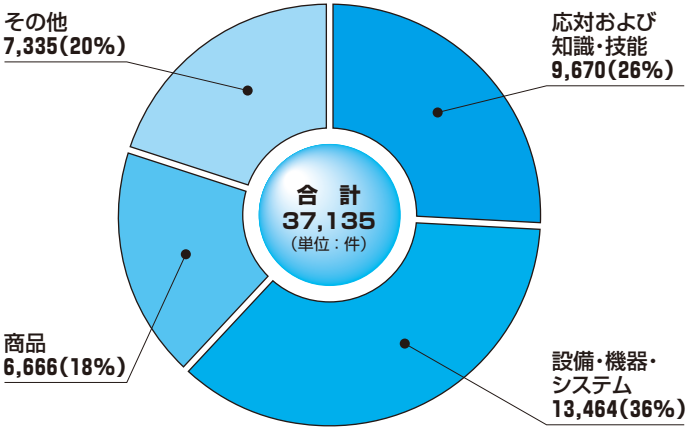
・女性のお客様
・小学6年生以下の男性のお客様
・お身体の不自由なお客様(介助者を含む)

■「お客様の声」データ

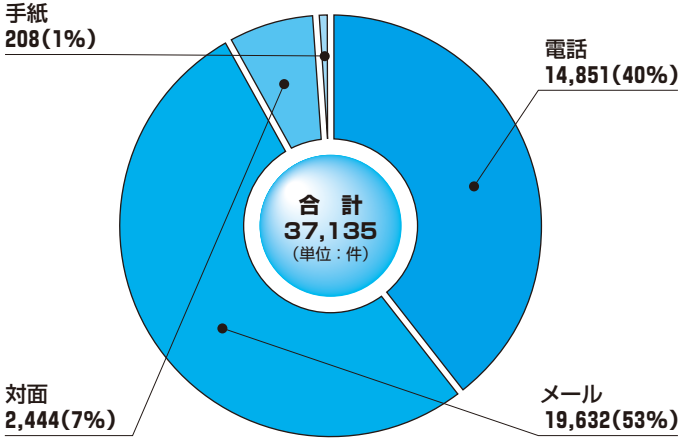
●件数の推移



●ご意見・ご要望の項目別件数（2025年度）



●ご意見・ご要望の受付別件数（2025年度）



※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

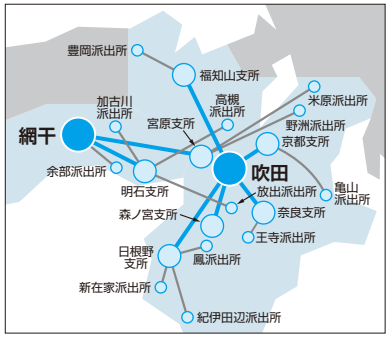
車両

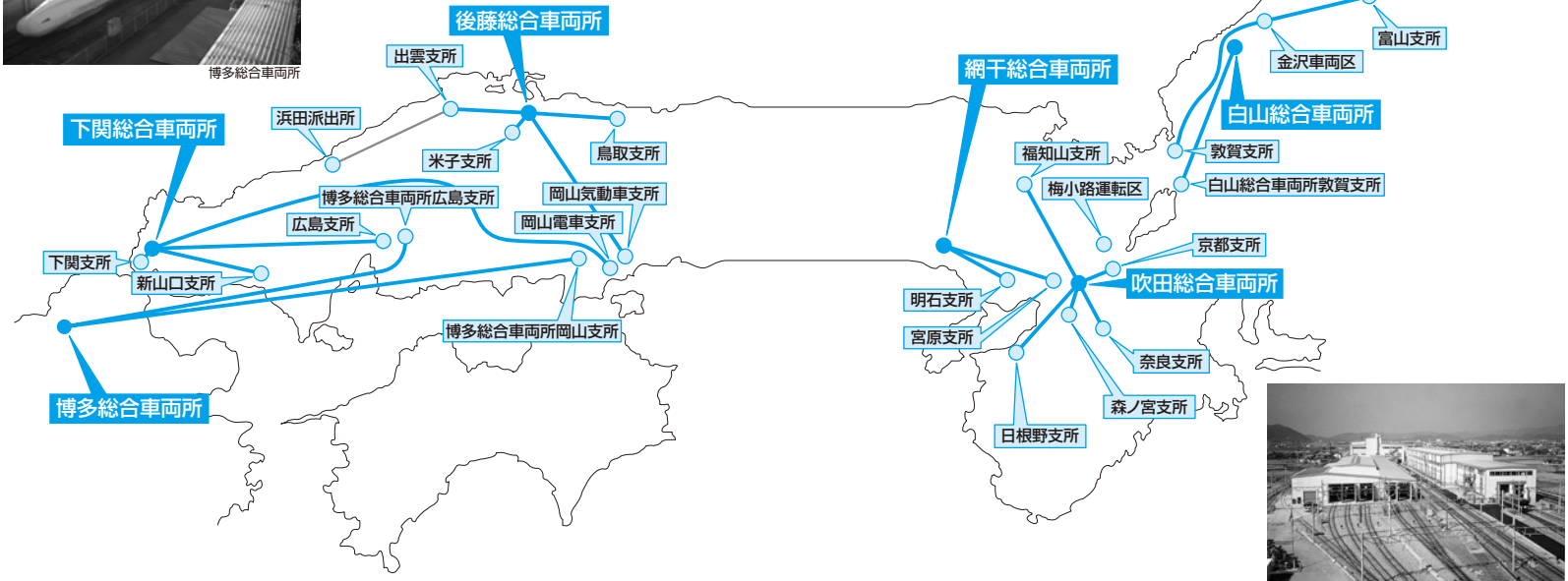
■車両の検修箇所

車両の検査は、仕業検査、交番検査、機能保全、台車検査、要部検査、全般検査、距離保全、期間保全からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線36箇所、新幹線5箇所の計41箇所の総合車両所・支所などで行っています。また、総合車両所では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄道をめざしています。

博多総合車両所

吹田総合車両所・網干総合車両所組織





網干総合車両所

凡　例

- ● 主に仕業検査～全般検査、距離保全、期間保全などを担当
- ○ 主に仕業検査または交番検査、機能保全などを担当

■車種別車両数

（単位：両）

車種	蒸気機関車	電気機関車	ディーゼル機関車	電車	気動車	客車	貨車	新幹線電車	合計
1987.4	5	61	148	3,764	845	906	453	722	6,904
2026.4	5	10	26	4,327	455	5	146	1,303	6,277

■新製車両数の推移

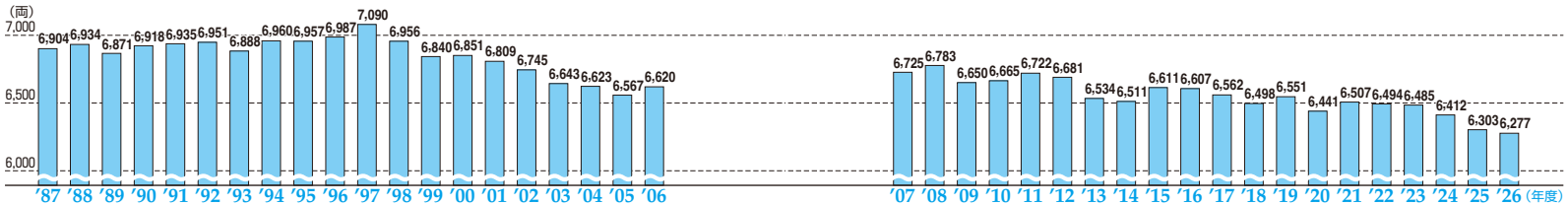
（単位：両）

形式＼年度		'87	'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04
在来線	125系																8		4
	205系	20																	
	207系				7	103	37	112	19	42	84					24		56	
	211系	2																	
	213系	7	6																
	221系		78	94	200	102													
	223系							48	20	48	44		32	208				100	158
	225系																		
	227系																		
	271系																		
	273系																		
	321系																		
	323系																		
	521系																		
	281系							10	35	18									
	283系										18								
	285系											14	7						
	287系																		
	681系						9		51	6	18								
	683系														36	18	38	49	12
	キハ120					5	9	23	20	25	7								
	キハ121																	9	
	キハ122																		
	キハ126														6	4		10	
	キハ127																		
	DEC700																		
	キハ187														8	6		12	
	キハ189																		
	87系																		
	キヤ141																		
	143系																		
	DEC741																		
	35系																		
新幹線	100N系		32	32	48	32													
	300系						80	64											
	500系						6			16		80	48						
	700系													72	32	64	64	80	16
	N700系																		
	N700A																		
	N700S																		
	W7系																		
	923系（T5）																		7
総計		29	116	126	255	242	141	257	145	155	171	94	87	280	82	116	110	316	197

（単位：両）

形式＼年度		'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25
在来線	125系		6																			
	205系																					
	207系																					
	211系																					
	213系																					
	221系																					
	223系	8	56	132	72																	
	225系						124	86	16			32	96	18			60	48	20	24		
	227系										40	118			154	20	12		16	49	50	103
	271系															18						
	273系																			24	20	
	321系	140	133																			
	323系												56	40	80							
	521系		10			20	40			38	4					6	24	4				
	281系																					
	283系																					
	285系																					
	287系						25	45	27													
	681系																					
	683系				9	54	36	9														
	キハ120																					
	キハ121																					
	キハ122				7																	
	キハ126																					
	キハ127				12																	
	DEC700																	1				
	キハ187																					
	キハ189					3	18															
	87系												10									
	キヤ141	4																				
	143系									2			7									
	DEC741																	2				
	35系													5								
新幹線	100N系																					
	300系																					
	500系																					
	700系	40																				
	N700系			128	24	80	96	80														
	N700A									16		64	64	48	80	112						
	N700S																32			32	16	16
	W7系										120	12						36	84	36		
	923系（T5）																					
総計		192	205	260	124	157	339	220	43	56	164	226	233	111	314	156	128	91	120	165	86	119

■車両数の推移



※車両数は各年度初の数を掲載しています。

■車両の検査

お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内　容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
機能保全（交番検査）	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車（要部）検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置の全般について、取り外しおよび解体の上行う検査
距離保全	全般検査の一部を行う検査で、台車、モーター等の主に走行距離により劣化する部位の検査
期間保全	全般検査で行う検査の中で、距離保全の際に行う検査以外を行う検査で、ゴム部品およびパッキン類を含む機器のような主に使用期間により劣化する部位の検査

●検査の期間（代表的な車両）

車　種	検査期間
新幹線	全般検査 W7系:3日 上記以外:2日 ／ 仕業検査 N700S、N700A、N700、W7系:45日 6万km(※2) 上記以外:30日 3万km ／ 交番検査 ／ 台車検査 N700S、N700A、W7系:20ヵ月 80万km(※2) 上記以外:18ヵ月 60万km ／ 全般検査 N700S、N700A、W7系:40ヵ月 160万km(※2) 上記以外:36ヵ月 120万km
電車（207系以降）	距離保全（※1） ☆ ／ 期間保全 ◇ ／ 仕業検査 10日 ／ 機能保全 90日 ／ ☆ 距離保全 80万km（前回の距離保全から） ／ ◇ 期間保全 120ヵ月（前回の期間保全から）
電車（上記以外）	全般検査 ／ 仕業検査 10日 ／ 交番検査 90日 ／ 要部検査 48ヵ月 60万km ／ 全般検査 96ヵ月
気動車	全般検査 ／ 仕業検査 10日 ／ 交番検査 90日 ／ 要部検査 48ヵ月 50万km ／ 全般検査 96ヵ月
客車（35系以降）	全般検査 ／ 仕業検査 10日 ／ 交番検査 90日 ／ 要部検査 48ヵ月 50万km ／ 全般検査 96ヵ月
客車（上記以外）	全般検査 ／ 仕業検査 9日 3千km ／ 交番検査 90日 ／ 交番検査（指定取替） 36ヵ月 40万km ／ 全般検査 72ヵ月 80万km
電気機関車	全般検査 ／ 仕業検査 10日 ／ 交番検査 90日 ／ 台車検査A 18ヵ月 20万km ／ 台車検査B 36ヵ月 40万km ／ 台車検査A ／ 全般検査 72ヵ月
ディーゼル機関車	全般検査 ／ 仕業検査 10日 ／ 交番検査A 90日 2.5万km ／ 交番検査B 18ヵ月 12.5万km ／ 交番検査B ／ 交番検査B ／ 全般検査 72ヵ月 50万km

（注）検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合を適用します。
※1 距離保全、期間保全はそれぞれ独立して周期管理を行います。ただし、検査期限によっては併施することもあります。
※2 W7系については日数による期間周期は無く、走行距離による検査を実施しています。

■車両の呼称

車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようになっています。

蒸気機関車

C　62　2
形式記号　形式数字　車両番号

- 車両番号：10～49：タンク機関車、50～99：テンダ機関車
- 形式記号：B：動軸数2、C：動軸数3、D：動軸数4、E：動軸数5

電気機関車

EF　65　1120
形式記号　形式数字　車両番号

- 車両番号：10～29：直流 最高速度85km/h以下
  30～49：交流交直流 最高速度85km/h以下
  50～69：直流 最高速度85km/h以上
  70～89：交流交直流 最高速度85km/h以上
  90～99：試作のもの
- 形式記号：EB：動軸数2、EC：動軸数3、ED：動軸数4、EE：動軸数5、EF：動軸数6

ディーゼル機関車

DD　51　1192
形式記号　形式数字　車両番号

- 車両番号：10～49：最高速度85km/h以下
  50～89：最高速度85km/h以上
  90～99：試作のもの
- 形式記号：DB：動軸数2、DC：動軸数3、DD：動軸数4、DE：動軸数5

電車

❶従来の設定ルール

クモハ 381－501
構造別記号　用途別記号　形式数字　車両番号

- 形式を示す
- 形式数字：0～2：通勤、近郊形　5～7：急行形　8：特急形　9：試作
- 形式数字：1～3：直流用　4～5：交直流用　7～8：交流用
- 用途別記号：ロ：座席車（特別車）　ハ：座席車（普通車）　ネ：寝台車
- 構造別記号：ク：制御車　モ：電動車　サ：付随車

❷2005年度以降に新製する電車

クモハ 321－14
構造別記号　用途別記号　形式数字　車両番号

- 設計順序を表す
- 形式数字：0～3、5、6：通勤形および近郊形　4：事業用車　7～8：特急形　9：試作のもの
- 形式数字：1～3、8：直流　4～7：交直流　9：予備
- 従来の設定ルールと同じ

気動車

❶従来の設定ルール

〈新形気動車〉

キハ 120－323
構造別記号　用途別記号　形式数字　車両番号

- 形式を示す
- 形式数字：0～2：通勤形、近郊形　5～7：急行形　8：特急形　9：試作
- 形式数字：1～2：ディーゼル機関　3：ガスタービン機関
- 用途別記号：ロ：座席車（特別車）　ハ：座席車（普通車）
- 構造別記号：キ：ディーゼルおよびガスタービン　サ：付随車

〈旧形気動車〉

キハ 47－68
構造別記号　用途別記号　形式数字　車両番号

- 形式を示す　0～4：両運転台付車両　5～9：片運転台付車両
- 形式数字：1～4：液体式1台機関　5：液体式2台機関　6～7：大馬力機関付　8：特急形　9：試作のもの
- 構造別記号・用途別記号：新形気動車と同じ

❷2005年度以降に新製する気動車

キハ 126－1003
構造別記号　用途別記号　形式数字　車両番号

- 設計順序を表す
- 形式数字：0～3、5、6：通勤形および近郊形　4：事業用車　7～8：急行形および特急形　9：試作のもの
- 形式数字：1～2：ディーゼル機関　3～6：予備　7～8：電気式気動車
- 従来の設定ルールと同じ
  ※ただし電気式気動車には「DEC」を冠します。

客車

車両番号

オ ハネ フ 2 5 5

- オ：重量別記号
- ハネ：用途別記号
- フ：緩急車を示す
- 2：0～7：2軸ボギー　8～9：3軸ボギー
- 5：形式を示す

ロネ：A寝台車　ハネ：B寝台車　ロ：座席車（特別車）　ハ：座席車（普通車）　テ：展望車　シ：食堂車
ニ：荷物車　ヤ：職用車、試験車、工事車、教習車、保健車　エ：救援車　ル：配給車

コ：22.5トン未満　ホ：22.5トン以上27.5トン未満　ナ：27.5トン以上32.5トン未満
オ：32.5トン以上37.5トン未満　ス：37.5トン以上42.5トン未満　マ：42.5トン以上47.5トン未満
カ：47.5トン以上

貨車

貨車の呼称は「形式を示す記号および数字」
「荷重トン数」「構造または用途を表す車名」からなっている。

ホ キ 805

- ホ：構造、用途別記号
- キ：荷重別記号
- 805：形式および車号（800形式の5号車）

新幹線

「呼称および形式」と「車両番号」からなっている。

❶**呼称および形式**／3桁の数字で表し、それぞれの数字は次による。

ア. 第1の数字　●基本タイプを表し、0から7および9とする。ただし、「0」の場合は0をつけない。「9」は事業用電車とする。

イ. 第2の数字　●用途による分類を表し、「1」…座席車（特別車）、「2」…座席車（普通車）、「3」…食堂車およびその合造車とする。
●事業用電車は第2、第3の数字を1組とし、「21～29」は試験車、「91～99」は救援車とする。

ウ. 第3の数字　「1」…制御電動車、「2」…制御電動車（集電装置付）、「3」「4」…制御車、「5」「7」…中間電動車
「6」…中間電動車（集電装置付）　ただし、300系以降は他のバリエーションがある。

❷**車両番号**／「呼称および形式」を表す数字の次に「-」をつけて車両番号を表す。

例. 5 2 1 - 1

- 521：500系 座席車（普通車）
- 1：制御電動車
- 1：車両番号

■主な車両諸元

N700系こだま

形　式／N700系（P編成）
代表的編成／8両
編成座席定員／578人
列車重量／350t
最高速度／285km/h

車両の概要
N700系16両を8両編成化した車両。

W7系かがやき・はくたか・つるぎ

形　式／W7系（W編成）
代表的編成／12両
編成座席定員／912人
グランクラス座席定員／18人
グリーン座席定員／63人
列車重量／542.1t
最高速度／260km/h

車両の概要
北陸新幹線長野～金沢間開業に合わせて、高い安全性・信頼性、さらなるお客様サービスの向上を追求した車両。プレミアムブランドである「グランクラス」を導入。

N700S系のぞみ

形　式／N700S系（H編成）
代表的編成／16両
編成座席定員／1,314人
グリーン座席定員／200人
列車重量／700t
最高速度／300km/h

車両の概要
バッテリ自走システムやフルアクティブ制振制御装置などの新しい機能を兼ね備えた新形式車両。先頭部デザインやインテリアデザインにもこだわり抜いている。

N700系・N700Aのぞみ・ひかり

形　式／N700系（F,K編成）
代表的編成／16両
編成座席定員／1,318人
グリーン座席定員／200人
列車重量／700t
最高速度／300km/h

車両の概要
最新の技術により高速性、快適性、環境性（省エネルギー性）でさらに磨きをかけた車両。

N700系みずほ・さくら・こだま

形　式／N700系（S編成）
代表的編成／8両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／24人
列車重量／358t
最高速度／300km/h

車両の概要
九州新幹線の急勾配に対応するため、N700系を全電動車化。デザインは「凛」をコンセプトに、日本的なたたずまいを表現。

700系ひかりレールスター・こだま

形　式／700系（E編成）
代表的編成／8両
編成座席定員／571人
列車重量／349t
最高速度／285km/h

車両の概要
2列シート&2列シートや、普通車指定席に4人用個室を備え居住性を追求した車両。

500系こだま

形　式／500系（V編成）
代表的編成／8両
編成座席定員／557人
列車重量／350t
最高速度／285km/h

車両の概要
世界最高に並ぶ営業速度を実現した車両。

はるか

形　式／271系
代表的編成／3両
編成座席定員／122人
列車重量／120t
最高速度／130km/h

車両の概要
関空アクセス用特急電車として、安全性・安定性向上やバリアフリー設備の充実を図った車両。

はるか

形　式／281系
代表的編成／6両
編成座席定員／248人
グリーン座席定員／30人
列車重量／203.6t
最高速度／130km/h

車両の概要
関空アクセス用特急電車。

くろしお

形　式／287系
代表的編成／6両
編成座席定員／360人
グリーン座席定員／15人
列車重量／236.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

サンダーバード

形　式／683系4000代
代表的編成／9両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／32人
列車重量／353.9t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系0代をベースに車内設備改善や乗り心地向上をはかったマイナーチェンジ車。

サンライズ瀬戸／サンライズ出雲

形　式／285系
代表的編成／7両
編成座席定員／150人
列車重量／305.0t
最高速度／130km/h

車両の概要
個室を主体とした新しいスタイルの寝台特急電車。

しらさぎ

形　式／681系
代表的編成／6両
編成座席定員／350人
グリーン座席定員／36人
列車重量／229.4t
最高速度／130km/h

車両の概要
JR西日本初のオリジナル特急電車。

こうのとり・きのさき・まいづる

形　式／287系
代表的編成／7両
編成座席定員／398人
グリーン座席定員／15人
列車重量／282.6t
高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

やくも

形　　式／273系
代表的編成／4両
編成座席定員／171人
グリーン座席定員／17人
列車重量／170.6t
最高速度／120km/h

車両の概要
国内初の車上型制御付き自然振り子方式を採用し、大幅に乗り心地を改善した特急形直流電車。「セミコンパートメント」や最新バリアフリー等、幅広いお客様のニーズにお応えする設備を備えている。

形　　式／227系
代表的編成／3両
編成総定員／396人
編成座席定員／140人
列車重量／117.8t
最高速度／110km/h

車両の概要
225系をベースとした近郊形電車。

形　　式／225系0代
代表的編成／8両
編成総定員／1,091人
編成座席定員／420人
列車重量／316.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を図った車両。

形　　式／223系5500代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／112人
列車重量／76.4t
最高速度／120km/h
用　　途／快速

車両の概要
山陰本線、福知山線などで113系・115系の置き換えとして投入された新型車両。

形　　式／321系
代表的編成／7両
編成総定員／1,065人
編成座席定員／344人
列車重量／232.8t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。

形　　式／223系5000代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／120人
列車重量／71.9t
最高速度／130km/h
用　　途／快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。

形　　式／207系
代表的編成／7両
編成総定員／1,089人
編成座席定員／374人
列車重量／213.0t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。

形　　式／223系2000代
代表的編成／8両
編成総定員／1,102人
編成座席定員／424人
列車重量／263.1t
最高速度／130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。

形　　式／521系
代表的編成／2両
編成総定員／246人
編成座席定員／88人
列車重量／88.4t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交直流電車。

形　　式／221系
代表的編成／8両
編成総定員／1,127人
編成座席定員／492人
列車重量／264.9t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。

形　　式／125系
車両定員／114人
座席定員／40人
列車重量／40.6t
運転台／両運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
ローカル線区用の一般形電車の標準タイプ。

形　　式／323系
代表的編成／8両
編成総定員／1,197人
編成座席定員／372人
列車重量／296.5t
最高速度／100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。

はまかぜ

形　　式／キハ189
代表的編成／3両
編成総定員／156人
列車重量／145.0t
運転台／片運転台
最高速度／130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同仕様。

スーパーおき／スーパーまつかぜ／スーパーいなば

形　　式／キハ187
代表的編成／2両
編成座席定員／118人
列車重量／86.7t
運転台／片運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。

形　　式／キハ127
代表的編成／2両
編成総定員／268人
編成座席定員／92人
列車重量／76t
運転台／片運転台
最高速度／100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。

形　　式／キハ120
編成総定員／104人
座席定員／43人
列車重量／28.1t
運転台／両運転台
最高速度／95km/h

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。

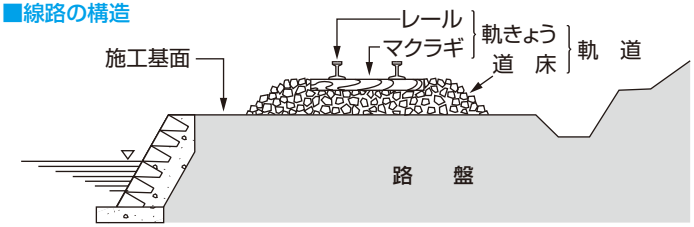
※車両重量は1編成あたりの重量を表します。

■イベント車両（2026年4月1日現在）

愛称名	車種	配置地方機関	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金沢支社	2	52	
ベル・モンターニュ・エ・メール	気動車	金沢支社	1	39	愛称：べるもんた
ラ・マル・ド・ボァ	電車	中国統括本部	2	51	
やまぐち号	客車	中国統括本部	5	245	
○○（まるまる）のはなし	気動車	中国統括本部	2	60	
あめつち	気動車	中国統括本部	2	59	
WEST EXPRESS 銀河	電車	近畿統括本部	6	101	夜行運行時は定員85名
etSETOra	気動車	中国統括本部	2	40	
うみやまむすび	気動車	近畿統括本部	1	41	
SAKU美SAKU楽	気動車	中国統括本部	1	40	
はなあかり	気動車	近畿統括本部	3	54	

施設

■線路の構造



■軌間

軌間=レール頭部から14mm以内の側面間の最短距離

在来線	1,067mm(狭軌)
新幹線	1,435mm(標準軌)

(注) 標準軌より軌間が広い場合を「広軌」という。
日本国内では採用されていない。

■レール

●軌道延長・ロングレール化率

(単位：km)

	本線軌道延長	ロングレール化率	PCマクラギ化率
新幹線	1,705.3km	100%	100%
在来線	6,030.7km	39.1%	66.8%
合　計	7,929.7km	—	—

■トンネルおよび橋梁数

	種　別	箇所数	延長キロ
新幹線	トンネル	184	388km
	橋梁	5,576	528km
在来線	トンネル	786	312km
	橋梁	22,234	385km

(注)橋梁には高架橋も含みます。

■高架橋延長キロおよび立体交差箇所数

	高架橋延長キロ	立体交差箇所数	
新幹線	415km	こ線道路橋	56
		架道橋	2,391
		計	2,447
在来線	179km	こ線道路橋	1,322
		架道橋	4,014
		計	5,336

(注) こ線道路橋：鉄道の上を跨ぐ道路橋および人道橋
架道橋：道路の上に架かる鉄道橋

■当社管内の長大橋梁

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	黒部川	北陸新幹線	糸魚川～黒部宇奈月温泉	759	2015. 3
2位	吉井川	山陽新幹線	相生～岡山	669	1972. 3
3位	千種川	山陽新幹線	相生～岡山	627	1972. 3
4位	瀬野川	山陽新幹線	東広島～広島	599	1974. 3
5位	庄川	北陸新幹線	富山～新高岡	594	2015. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	有田川	きのくに線	藤並～紀伊宮原	912	1967. 6
2位	下淀川	JR神戸線	大阪～塚本	790	1967.12
3位	上淀川	JR京都線	新大阪～大阪	728	1939. 3
4位	淀川	おおさか東線	JR淡路～城北公園通	611	1929. 3
5位	高梁川	山陽線	西阿知～新倉敷	570	1968. 8

■当社管内の長大トンネル

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	新北陸	北陸新幹線	越前たけふ～敦賀	19,760	2023.12
2位	新関門	山陽新幹線	新下関～小倉	18,713	1975. 3
3位	六甲	山陽新幹線	新大阪～新神戸	16,250	1971. 8
4位	安芸	山陽新幹線	東広島～広島	13,030	1973.12
5位	北九州	山陽新幹線	小倉～博多	11,747	1975. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	八田原	福塩線	河佐～備後三川	6,123	1989.10
2位	荒島	九頭竜線	勝原～越前下山	5,251	1970.12
3位	新深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,173	1966.10
4位	深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,170	1954. 1
5位	峰山	湖西線	マキノ～永原	3,910	1970.11

■当社管内の急勾配線区

順位	線名	駅間	データ
1位	JRゆめ咲線	西九条～安治川口	35.0/1000
1位	大和路線	今宮～JR難波	35.0/1000
3位	JR東西線	大阪天満宮～北新地	34.5/1000
4位	JR東西線	加島～尼崎	34.2/1000
5位	JR東西線	海老江～御幣島	34.0/1000

■主な保守用車・事業用車（グループ会社保有分を含む）

			両数 新幹線用	両数 在来線用	両数 合計	用途
マルチプルタイタンパ			8	25	33	線路の上下および左右方向の狂いを修正しバラストを締め固める
道床安定作業車			4	—	4	線路を安定させるため、振動を与えバラスト同士の空隙を少なくする
バラスト更新車			2	—	2	バラストの運搬および更新のための掘削などを行う
モータカー	軌道用		60	62	122	軌道を保守するために材料や機器、器具類を運搬する
モータカー	確認車		38	—	38	営業車が走行する前に線路上の状態を確認する
モータカー	除雪用	ラッセル付	7	17	24	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
モータカー	除雪用	ロータリー付	—	30	30	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
モータカー	除雪用	ロータリーラッセル付	24	—	24	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
モータカー	構造物作業車		21	9	30	トンネルの点検や修繕に使用する
モータカー	電気保全車		34	—	34	電車線路の点検、保守など高所作業に使用する
モータカー	架線延線車		42	—	42	トロリ線やちょう架線などの張替作業に使用する
レール探傷車			2	2	4	レールに傷がないかを走行しながら検査し、レールの摩耗も測定する
レール削正車			4	5	9	列車の重量を受けたレール表面は波状に摩耗するため、これを回転する砥石で削正する
電気軌道総合試験車※			7	—	7	地上設備の機能検査を車両の測定装置で行う
ラッセル車※			—	12	12	雪かき装置を備え、除雪作業に使用する
建築限界測定車※			—	1	1	車体から出ている矢羽根により、建築限界内の障害物などを測定する
電気検測車※			—	1	1	架線の摩耗状況を測定する
架線作業車			—	10	10	道路およびレール上を走行でき、電車線路の点検・保守に使用する
総合検測車（軌道・電気）※			—	4	4	線路のゆがみや信号設備の状態などを検測する
トンネル撮像車			1	—	1	走行しながらトンネル覆工表面を撮影する
新幹線用電柱建替車			10	—	10	電柱の建て替え作業等に使用する
逸脱防止ガード敷設運搬車			1	—	1	逸脱防止ガードを敷設する
新幹線用まくらぎ交換機編成			1	—	1	バラスト撤去、まくらぎ交換、バラスト再散布、突き固め、軌道整正を行う

※印はP116の車両に含んでいます。

マルチプルタイタンパ（新幹線用）08-2X

モータカー（300C）

モータカーロータリーMCR-600

新幹線用まくらぎ交換機編成

レール削正車（在来線用）LRR16

電気軌道総合試験車（ドクターイエロー）

DE15ラッセル車

総合検測車（キヤ）

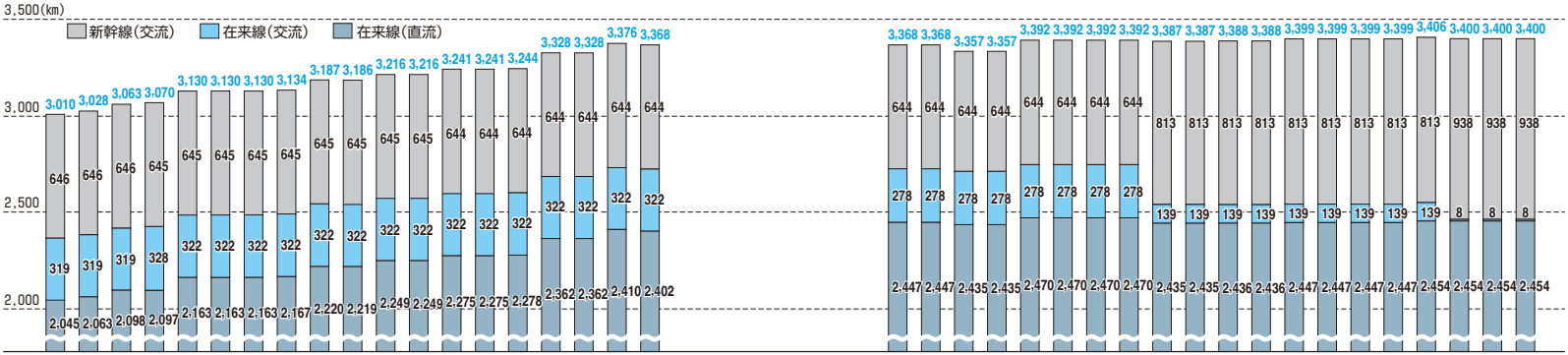
高速確認車

電柱建替車

電気

■電力

●電化キロの推移



※2010年度より第二種鉄道事業を含む。

●電化キロの増減

年度	年月日	工事	線区	区間	営業キロ
1987	1988. 3.13	電化	関西線	加茂～木津	6.0
1987	1988. 3.20	新線	本四備讃線	茶屋町～児島	12.9
1988	1989. 3.11	電化	片町線	木津～長尾	18.6
1989	1990. 3.10	電化	山陰線	京都～園部	34.2
1990	1990. 4. 1	新線	博多南線	博多～博多南	8.5
1990	1990. 6.26	高架化	山陽線	三原～本郷 (上り線 1989.9.28営業開始)	△ 0.6
1991	1991. 9. 1	電化	七尾線	津幡～和倉温泉	59.5
1991	1991. 9.14	直流化	北陸線	米原～長浜	6.2
1994	1994. 6.15	新線	関西空港線	日根野～りんくうタウン	4.2
				りんくうタウン～関西空港	6.9※
1995	1995. 4.20	電化	山陰線	綾部～福知山	53.3
1995	1996. 3.16	電化	山陰線	園部～綾部	
1996	1997. 3. 7	廃止	片町線	京橋～片町	△ 0.5
1996	1997. 3. 8	新線	JR東西線	京橋～尼崎	12.5※
1997	1998. 3.14	電化	播但線	姫路～寺前	29.6
1999	1999. 4. 1	線路移設	桜島線	安治川口～桜島	0.1
1999	1999.10. 2	電化	舞鶴線	綾部～東舞鶴	26.4
2001	2001. 7. 1	電化	山陽線	兵庫～和田岬	2.7
2002	2003. 3.15	電化	小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3
2004	2004.12.19	電化	加古川線	加古川～谷川	48.5
2005	2006. 3. 1	廃止	富山港線	富山～岩瀬浜	△ 8.0
2006	2006.10.21	直流化	北陸線	長浜～敦賀	38.2
2006	2006.10.21	直流化	湖西線	永原～近江塩津	5.8
2007	2008. 3.15	新線	おおさか東線	放出～久宝寺	9.2※
2008	2009. 3.31	廃止	関西線	久宝寺～杉本町	△11.3
2014	2015. 3.14	新線	北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6
2014	2015. 3.14	廃止	北陸線	金沢～直江津	△177.2
2016	2017. 3. 4	新線	可部線	可部～あき亀山	1.6
2018	2019. 3.16	新線	おおさか東線	新大阪～放出	11.1※
2022	2023. 3.18	新線	東海道線(貨物線)	新大阪～西九条	7.1
2023	2024. 3.16	廃止	北陸線	金沢～敦賀	△130.7
2023	2024. 3.16	新線	北陸新幹線	金沢～敦賀	125.1

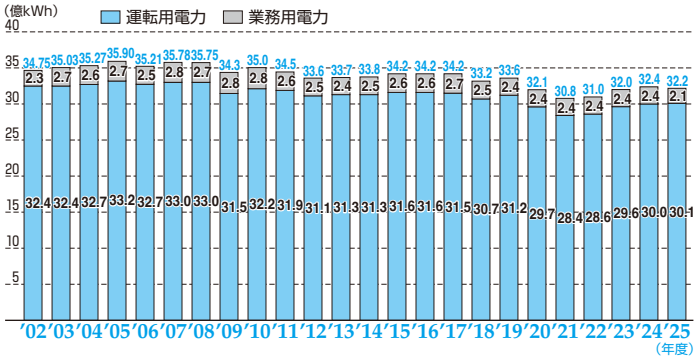
※:第2種鉄道事業

●おもな設備数量

設備名		数量
送電線		577.0 km
変電所	直流	215 箇所
	交流	21 箇所
電車線		8,956.1 km
高圧配電線		9,433.3 km

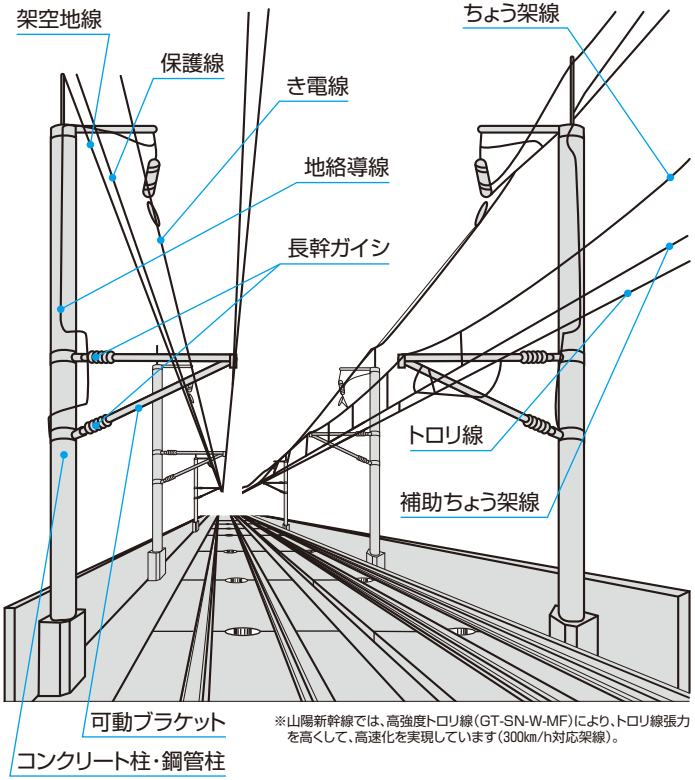
(注) 第二種鉄道事業を含む。

●電力使用量の推移



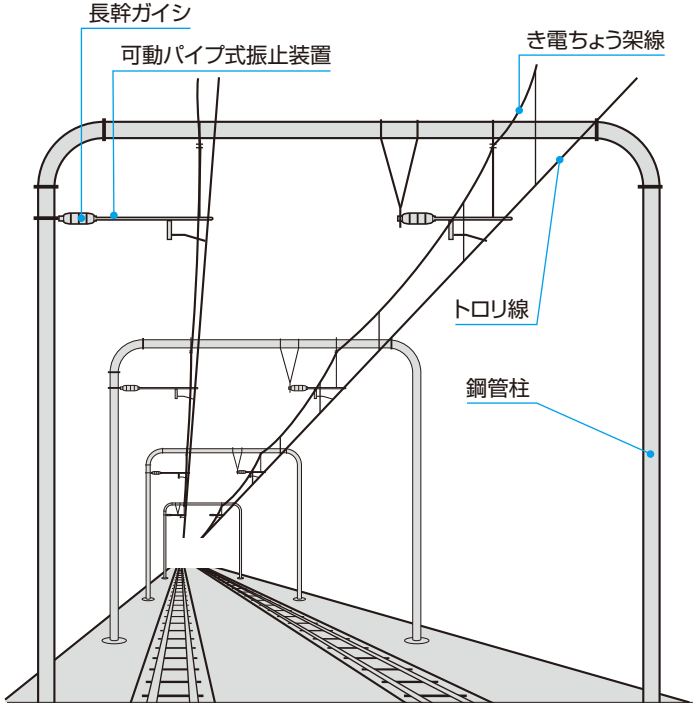
■電車線路の構造

〈新幹線〉(ヘビーコンパウンド架線)※



※山陽新幹線では、高強度トロリ線(GT-SN-W-MF)により、トロリ線張力を高くして、高速化を実現しています(300km/h対応架線)。

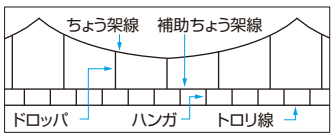
〈在来線〉(ハイパー架線)※



※「ハイパー架線」は(1)ちょう架線とき電線を一体化した「き電ちょう架線」、(2)配電線の地上ケーブル化、(3)鋼管柱などを特徴とする架線で、コスト面・メンテナンス性・安全性・耐震性・景観にすぐれています。

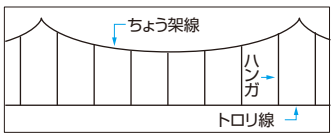
●架線方式

〈コンパウンドカテナリ式〉



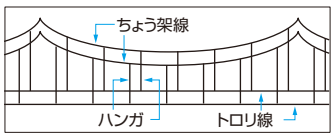
山陽新幹線、関西空港線など

〈シンプルカテナリ式〉



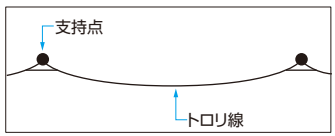
北陸新幹線、北陸線、福知山線など

〈ツインシンプルカテナリ式〉



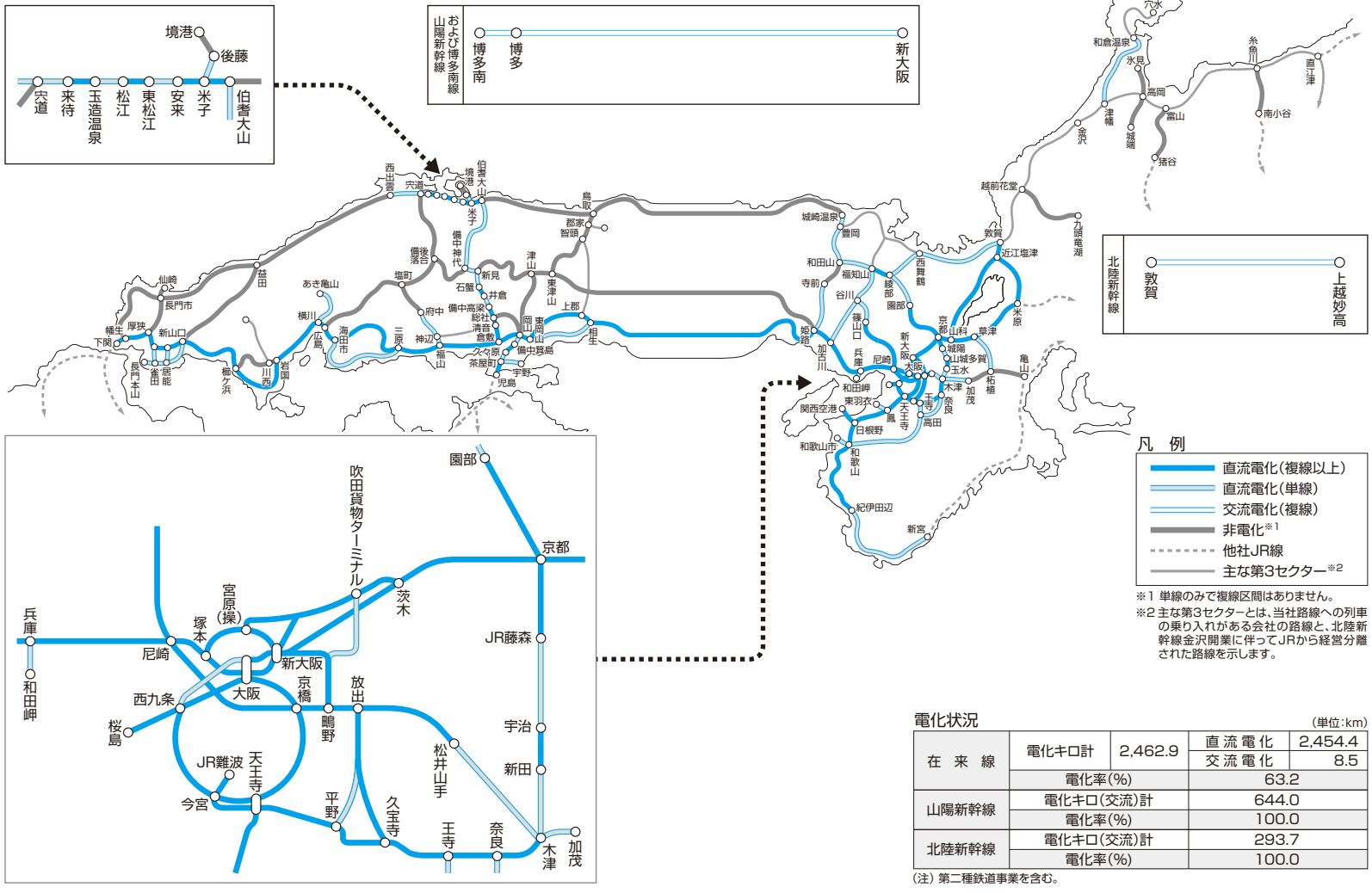
大阪環状線など

〈直接ちょう架式〉



和歌山線など

■電化状況



※1 単線のみで複線区間はありません。
※2 主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。

電化状況

(単位:km)

在来線	電化キロ計	2,462.9	直流電化	2,454.4
			交流電化	8.5
	電化率(%)		63.2	
山陽新幹線	電化キロ(交流)計		644.0	
	電化率(%)		100.0	
北陸新幹線	電化キロ(交流)計		293.7	
	電化率(%)		100.0	

(注) 第二種鉄道事業を含む。

■線区別電化のあゆみ

営業線	区間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
東海道線	米原～京都	1956.11.19	直	67.7	
	京都～吹田	1937.10.10	直	35.2	
	吹田～神戸	1934. 7.20	直	40.7	
東海道線（貨物線）	吹田～尼崎	1958.10. 1	直	12.2	
	吹田貨物ターミナル～梅田	1969. 9.13	直	(7.6)	
	梅田～西九条	1970. 4. 1	直	(0.9)	
	新大阪～西九条	2023. 3.18	直	7.1	大阪駅（うめきたエリア）開業
湖西線	山科～永原	1974. 7.20	直	68.3	
	永原～近江塩津	1974. 7.20	交	(5.8)	
	永原～近江塩津	2006.10.21	直	5.8	直流化
大阪環状線	大阪～天王寺	1933. 2.16	直	10.7	
	大阪～西九条	1941. 5. 1	直	3.6	
	西九条～天王寺	1961. 4.25	直	6.4	
JR東西線	京橋～尼崎	1997. 3. 8	直	12.5	第2種鉄道事業
桜島線	西九条～桜島	1941. 5. 1	直	4.1	
福知山線	尼崎～宝塚	1981. 4. 1	直	17.8	
	宝塚～福知山	1986.11. 1	直	88.7	
北陸線	米原～田村	1962.12.28	交	(4.7)	
	田村～敦賀	1957.10. 1	交	(41.2)	
	敦賀～今庄	1962. 6.10	交	19.2	
	今庄～福井	1962. 3.21	交	34.8	
	福井～金沢	1963. 4. 4	交	76.7	
	米原～長浜	1991. 9.14	直	7.7	直流化
	長浜～敦賀	2006.10.21	直	38.2	直流化
小浜線	敦賀～東舞鶴	2003. 3.15	直	84.3	
七尾線	津幡～和倉温泉	1991. 9. 1	直	59.5	
山陽線	神戸～須磨	1934. 7.20	直	7.3	
	須磨～明石	1934. 9.20	直	12.1	
	明石～西明石	1944. 3. 2	直	3.4	
	西明石～姫路	1958. 4.10	直	32.0	
	姫路～上郡	1959. 9.22	直	34.8	
	上郡～倉敷	1960.10. 1	直	69.7	
	倉敷～三原	1961.10. 1	直	74.0	
	三原～広島	1962. 6.10	直	71.4	
	広島～新山口	1964.10. 1	直	154.5	
	新山口～宇部	1961. 6. 1	直	25.3	
	宇部～厚狭	1960. 6. 1	直	9.8	
	厚狭～幡生	1961. 6. 1	直	30.3	
	幡生～下関	1942. 7. 1	直	3.5	
	兵庫～和田岬	2001. 7. 1	直	2.7	
加古川線	加古川～谷川	2004.12.19	直	48.5	
播但線	姫路～寺前	1998. 3.14	直	29.6	
赤穂線	相生～播州赤穂	1961. 3.30	直	10.5	
	播州赤穂～東岡山	1969. 8.24	直	46.9	

※種別：直＝直流、交＝交流、幹＝新幹線（交流）　※（　）は営業線における電化キロに算入していません。

営業線	区間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
宇野線	岡山～宇野	1960.10. 1	直	32.8	
伯備線	倉敷～伯耆大山	1982. 7. 1	直	138.4	
福塩線	福山～府中	1933. 9. 1	直	23.6	
呉線	三原～海田市	1970. 9.15	直	87.0	
可部線	横川～可部	1936. 9. 1	直	14.0	
	可部～あき亀山	2017. 3. 4	直	1.6	
宇部線	新山口～宇部新川～宇部	1943. 5. 1	直	33.2	
小野田線	雀田～長門本山	1943. 5. 1	直	2.3	
	雀田～居能	1943. 5. 1	直	4.5	
	小野田港～雀田	1947.10. 1	直	2.0	
	小野田～小野田港	1950. 8.10	直	5.1	
瀬戸大橋線	茶屋町～児島	1988. 3.20	直	12.9	
山陰線	伯耆大山～西出雲	1982. 7. 1	直	71.2	
	福知山～城崎温泉	1986.11. 1	直	69.5	
	京都～園部	1990. 3.10	直	34.2	
	綾部～福知山	1995. 4.20	直	12.3	
	園部～綾部	1996. 3.16	直	42.0	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	1999.10. 2	直	26.4	
境線	米子～後藤	1982. 6.21	直	2.2	
関西線	奈良～JR難波	1973. 8.13	直	41.0	
	加茂～木津	1988. 3.13	直	6.0	
	木津～奈良	1984.10. 1	直	7.0	
草津線	柘植～草津	1980. 3. 3	直	36.7	
奈良線	京都～木津	1984.10. 1	直	34.7	
桜井線	奈良～高田	1980. 3. 3	直	29.4	
片町線	四条畷～京橋	1932.12. 1	直	12.8	
	吹田～鴫野	1932.12. 1	直	10.6	
	長尾～四条畷	1950.12.25	直	13.4	
	木津～長尾	1989. 3.11	直	18.6	
おおさか東線	新大阪～放出	2019. 3.16	直	11.1	第2種鉄道事業
	放出～久宝寺	2008. 3.15	直	9.2	第2種鉄道事業
和歌山線	王寺～五条	1980. 3. 3	直	35.4	
	五条～和歌山	1984.10. 1	直	52.1	
阪和線	天王寺～和歌山	1944. 5. 1	直	61.3	
	鳳～東羽衣	1944. 5. 1	直	1.7	
関西空港線	日根野～りんくうタウン	1994. 6.15	直	4.2	
	りんくうタウン～関西空港	1994. 6.15	直	6.9	第2種鉄道事業
紀勢線	新宮～和歌山	1978.10. 2	直	200.7	
	和歌山～和歌山市	1984.10. 1	直	3.3	
山陽新幹線	新大阪～岡山	1972. 3.15	幹	180.3	
	岡山～博多	1975. 3.10	幹	463.7	
博多南線	博多～博多南	1990. 4. 1	交	8.5	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	2015. 3.14	幹	168.6	
	金沢～敦賀	2024. 3.16	幹	125.1	

技術による変革の推進

■JR西日本グループ　技術ビジョン

当社は、モビリティ分野を中心に、技術を活用して課題解決を図る方向性を示した「技術ビジョン」を2018年に策定しました。この技術ビジョンのもと、大阪駅うめきたエリアを「イノベーションの実験場」と位置づけ、フルスクリーンホームドアや顔認証改札といった新たな技術の導入を進めるなど、オープンイノベーションの取り組みを推進しています。

近年、生成AIをはじめとする技術進化は急速に進み、人口減少や設備の老朽化など、JR西日本グループを取り巻く事業環境も大きく変化しています。こうした状況を踏まえ、2026年度に策定した「JR西日本グループ中期経営計画2030」に合わせ、技術ビジョンのアップデートを行いました。

「技術で何を実現したいのか」を改めて社会に示すことにより、同じ目的に共感する多様なパートナーの皆様と連携し共創を広げ、社会価値の創出につなげていきます。

■技術で動かす、心と未来

「技術で動かす、心と未来」というコンセプトのもと、おおむね2040年のJR西日本グループのありたい姿を描き直しました。「鉄道の更なる安全性向上と持続的進化」「いきいきとしたまち･便利で豊かなくらし」「持続可能な社会」という3つの分野に整理し、社会課題の解決や価値創出につなげていくことをめざしています。

（詳細は特設サイトをご覧ください）

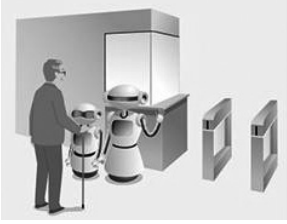
■主な技術開発

件　名	概　要
昇降式ホーム柵	ホーム上でのお客様の安全性向上を目的として、ホーム柵の設置を進めています。従来の可動式ホーム柵では扉位置が異なる列車には対応できないため、一定間隔に配置した支柱間にロープの柵を設け、上下に昇降させる昇降式ホーム柵の開発を行いました。可動式ホーム柵を設置できない箇所での設置を進めています。
D-TAS	車両にデータベースを登録し列車を制御することで、さまざまな運転支援機能を実現する「D-TAS:Database oriented Train Administration System」を開発しました。車両に登録した信号機や列車の停止位置、速度制限箇所といったデータと、地上から得られる列車の進入番線などの情報を基に列車を減速させたり、停止位置の大幅なずれを防止したりするなどの機能を実現するものです。
GPS式 列車接近警報装置	列車見張員の列車接近検知をシステム化し、作業員の保安度向上を図ることを目的として開発を行いました。この装置は列車見張員の現在位置を携帯端末のGPS機能により測位し、列車が列車見通し距離に相当する軌道回路内に進入したことを検知すると、携帯端末から列車接近警報が鳴動するシステムです。 新たに、これまで橋上駅やトンネル等一部区間でGPS測位ができないために使用制限であった区間でも、早期に鳴動させることで使用可能にするなど、さらなる保安度向上に取り組んでいます。
ホーム安全スクリーン （転落時列車抑止システム）	ホーム上でのお客様の安全性向上を目的として、ホームからの転落発生後に列車との接触を未然に防止するシステム「ホーム安全スクリーン」を開発しました。 ホーム上の屋根に設置されたセンサーにより「物体」を検知し、当社が独自に開発したアルゴリズムにより、お客様の「転落」を判定し、自動的に運転士への警報装置を作動させるシステムです。複数駅での設置を進めています。
改良型可動式ホーム柵	転落･接触を防ぐホーム柵の安全機能を維持しながら、ホーム柵が風を受ける面積を減らし風による荷重影響を低減、また柵の重量の軽量化を行いました。これにより、工期の短縮･工事費用の圧縮を実現し、ホーム柵の設置するまでの期間を早め、ホーム上の安全性向上を促進していきます。
フルスクリーン ホームドア	2031年開業予定のなにわ筋線まで見据えると、大阪駅（うめきたエリア）には多様な車種が入線することが想定されます。現在当社にて展開しているホーム柵や、各メーカーにて開発中の新型ホームドアでは対応が困難であるため、あらゆる車種に応じて自在に開口を構成できる、世界初のホームドアを開発しました。 デザイン性にこだわり、配線･駆動部などの設備を上部に配置し、扉部のスリム化することによるホーム空間の創出や、サイネージによるインタラクティブな案内情報を提供します。

件　名	概　要
輪軸自動洗浄装置の開発	鉄道車両の輪軸は走行中の塵埃などで汚れるため洗浄が必要です。従来は手作業による高圧洗浄を行っており、作業時間のバラつきやカッパ着用による熱中症リスクといった課題がありました。自動洗浄装置の開発により、これらの課題を解消し、洗浄品質の安定化と安全性の向上を実現します。 ※輪軸とは車輪と車軸、歯車箱が一体となった装置
デジタル可変 案内サイン	駅における情報提供手段の1つである「駅サイン（案内板）」を、お客様の動きとニーズに合わせて、可変的にご案内することで、駅にまつわるさまざまな移動をサポートし、目的地に向けたスムーズな移動を実現します。
AI案内ロボット	駅でのお問い合わせ内容の多様化や、訪日外国人のお客様による多言語でのお問い合わせに対応するために、AI技術を活用した案内システムを開発しました。お客様からの質問を音声対話により理解し、会話や画面投影を通して、周辺施設や出口、乗り換え情報等をご案内します。画面に触れずに操作可能な空中ディスプレイにより、非接触でのご案内を実現します。
可動スロープ	車いすをご利用のお客様がスムーズに乗降いただける環境づくりをめざし、ホームと列車のあらゆる段差・隙間を全自動で可変的に埋め、スロープ機能を果たす、鉄道事業者初の装置の開発に取り組んでいます。シームレスにご利用いただける鉄道の実現に向けて、早ければ数年後の導入をめざしています。
MaaS （Mobility as a Service）	当社はMaaSを通じて、公共交通の利便性向上のみならず、生活サービスとの連携、さらには社会インフラとの連携まで視野を広げ、まちづくりへの貢献につなげていくことをめざしています。 また、当社ではMaaSを都市型・観光型・地方型に分類して取り組んでおり、将来的には、これらのMaaSをお客様にシームレスにストレスなく体験いただけるような姿をめざしています。
運行リアルタイム データ基盤	列車運行管理システムが保有するデータ（列車遅延時分、到着予測時刻、運転取り止めなど）を他の業務において活用することや、お客様への案内で活用することを目的として、リアルタイムデータ基盤を構築しました。これにより、設備保守業務の高度化やお客様案内の高度化（統合MaaSアプリ:WESTERにおけるリアルタイム運行状況表示）を実現しました。今後も運行リアルタイムデータの利活用を通じて、顧客体験・従業員体験の再構築を推進します。

件　名	概　要
回生電力の 有効活用技術	列車のブレーキ時に発生する回生電力の有効活用に向け、さまざまな新技術の導入を進めており、回生電力を他の加速中の列車に活用する「電力貯蔵装置」、回生電力を駅の照明や空調などに活用する「直流電力変換装置」等を導入してきました。CO_2排出量の削減に資する回生電力の有効活用について、今後も検討していきます。
3Dモデルを用いた 橋梁維持管理システム	3Dモデルを活用し、橋梁の変状・補修箇所を時間的・空間的に把握することで、検査作業の効率化・高度化をめざしたシステム構築の取り組みを進めており、北陸新幹線のコンクリート橋梁の維持管理に活用しています。
車両による 地上設備検査	安全で効率的かつ高精度な地上設備検査の実現に向けて、現在検査者の目視などにより行っている検査をセンシング機器を用いた車両搭載型の装置により実施し、画像処理技術等を活用して設備状態を判断するシステムの構築をめざして開発を進めています。
CBM状態監視装置	CBM（Condition Based Maintenance）とは、設備状態を常時監視し、必要なときのみメンテナンスを実施することで品質と効率性を両立させる予防保全の考え方です。実現に向けて、走行する車両やセンサーネットワークにより地上設備状態を常時監視・把握する技術開発を進めています。
生成AI活用	全社員向け生成AIチャットボットやRAGチャット機能の高度化を通じて、業務効率化・業務品質向上を推進しています。加えて、広告物チェックや文書作成・確認を支援する社内DXツールなど、内製開発文化を活かした各部門の自律的な生成AI活用を拡大しています。さらに、VLMを活用した画像解析の高度化や、気象データを活用した鉄道気象AIエージェントの実証など、生成AIの活用領域を社内業務から鉄道・現場業務へ広げています。
燃料電池車両開発	気動車のカーボンフリーを実現すべく、燃料電池車両の開発を進めています。汎用性の高い燃料電池モジュールや水素貯蔵モジュールの採用、電気式気動車との主回路システムの共通化をコンセプトとし、国内外での標準化を想定した仕様を検討しており、2030年代早期の営業運転をめざしています。
車両状態監視装置	車両状態監視装置は「屋根上状態監視機能」「パンタグラフすり板摩耗測定機能」「車輪踏面形状測定機能」「車輪フラット検知機能」の4つの機能を持っています。高解像度カメラやセンシング技術を用いることで、電車が装置の設置区間を通過する際に、自動で測定・記録・判定を行えるようになります。そのため車両品質の向上とともに、屋根上作業などの削減により作業の安全性も向上します。

件　名	概　要
多機能鉄道重機	電車に電気を送る架線など高所に設置された設備のメンテナンスのために、多様な設備に対応する汎用性の高い鉄道重機を開発してきました。実用機が完成し、2024年7月より、営業線での鉄道メンテナンスに導入しています。これまで人の手を要していた作業を機械化することで、生産性と安全性の向上をめざします。
自動運転・ 隊列走行BRT	まちづくりと連携した持続可能な地域交通としての次世代モビリティサービスの実現に向けて、「自動運転・隊列走行BRT」の技術開発に取り組み、社会実装をめざしています。2021年10月から専用テストコース（滋賀県野洲市）での実証実験を開始し、2023年7月に完了しました。この成果を踏まえ、BRT導入を検討する東広島市と連携を開始し、2023～2025年度に東広島市で公道での実証実験を実施しました。2027年度には西条駅から広島大学を結ぶ区間で自動運転レベル4の認可取得をめざしています。各年度の実証実験と併せて市民向け試乗会等の取り組みを実施し、多くの方々に注目いただいております。今後も、社会課題の解決に向けた検討を進めていきます。



MEMO

特許など

特許（発明）、実用新案（考案）、意匠（デザイン）の保有状況（出願中を含む）は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の４件を含みます。

（単位：件）

特　　許	実用新案	意　　匠	計
308	2	34	334

（2026年3月31日現在）

●特許などの例

特　　許／自動運転・隊列走行BRTシステム
橋梁変状検査システム（BBMAPS）
出改札機器故障予測AIシステム
運転通告伝送システム
鉄道車両
浴槽（TWILIGHT EXPRESS 瑞風）
新幹線逸脱防止構造
車両の転落防止構造
ホームドア装置（うめきた（大阪）地下駅）
ロープを用いた昇降式ホーム柵
発光機（LED式信号炎管）
実用新案／壁体用基礎構造
意　　匠／座席用操作表示シート（グランクラス）
可動ゲート（駅ホームドア）

MEMO

事業創造

■物販・飲食

●セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携

2014年よりセブン-イレブン・ジャパンと業務提携し、既存のキヨスク店、コンビニエンス店舗は提携店へリニューアルするとともに、グループのショッピングセンターや当社のビジネスホテル等への新規出店を行い、現在約320店舗を運営しています。今後は駅ナカに限らず、駅ソトにも新規出店を進めています。

セブン-イレブン ハートイン JR京都駅 東口改札内店

セブン-イレブン JR石蟹駅店

●駅ナカ商業施設「エキマルシェ」の展開

名称	売場面積	開業月	業種構成
エキマルシェ宝塚	約960㎡	2010. 3	スーパー、ベーカリー喫茶、雑貨、クリーニング
エキマルシェ大阪	約7,542㎡	2012.10	飲食、雑貨、喫茶、惣菜、スイーツ
エキマルシェ大阪 クロスト	約3,346㎡	2000. 3	飲食、雑貨、アパレル、サービス
エキマルシェ大阪 ウメスト	約958㎡	2024.12	飲食、スイーツ
エキマルシェ新大阪※	約2,968㎡	2015. 3	土産、駅弁、飲食、書籍、惣菜、スイーツ
エキマルシェ新大阪 Sotoe	約1,123㎡	2021. 3	飲食(フードコート)、弁当、ベーカリー、スイーツ、雑貨

※2026.1月末～リニューアル工事(リニューアル工事前の面積)

エキマルシェ大阪

エキマルシェ新大阪

エキマルシェ宝塚

●主要店舗一覧

業種	店舗名	店舗数	店舗概要
物販	セブン-イレブン	326	セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗
	エキマルシェ	6	駅ナカ商業施設
	エピソード	16	駅ナカバラエティ雑貨店
	ユニクロ	3	ユニクロとの業務提携店舗
	H&F BELX	1	H&F BELXとの業務提携店舗
飲食	スターバックスコーヒー	4	スターバックスコーヒーライセンス店舗
	デリカフェ	13	セルフサービス型喫茶店
	エスタシオンカフェ	4	駅ナカフルサービス型喫茶店
	からふね屋	11	マチナカフルサービス型喫茶店
	麺家	21	麺専門ファーストフード店
	旅弁当	14	駅弁専門店
	Soup Stock Tokyo	2	Soup Stock Tokyoとの業務提携店舗

※飲食は(株)ジェイアール西日本フードサービスネットの店舗のみ

ユニクロ JR芦屋店

H&F BELX 京都ポルタ店

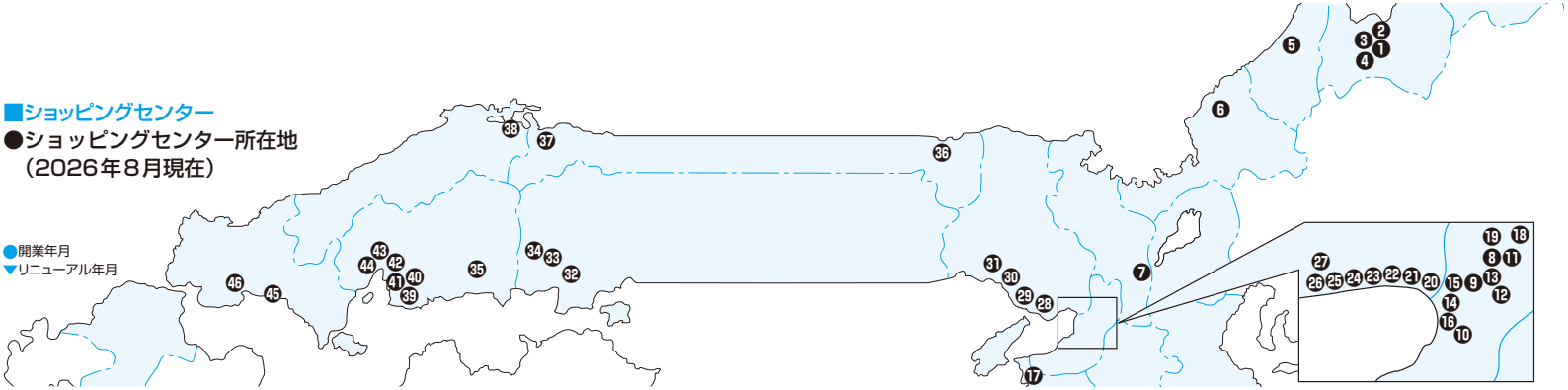
スターバックスコーヒー天王寺ミオプラザ館1階

Soup Stock Tokyo ミナモア広島店

■ショッピングセンター

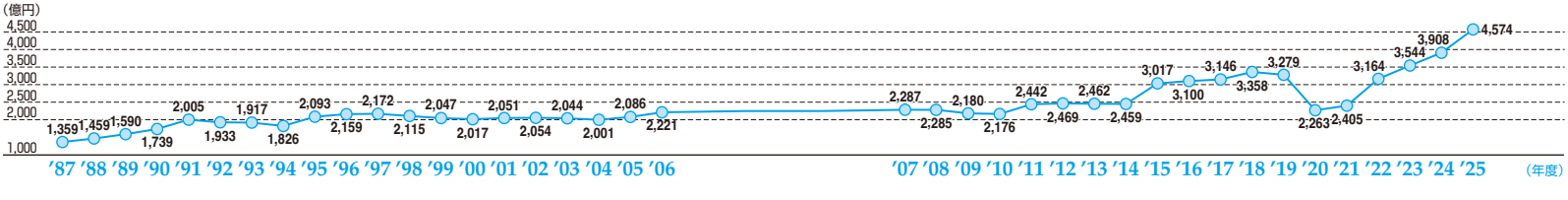
●ショッピングセンター所在地（2026年8月現在）

●開業年月
▼リニューアル年月



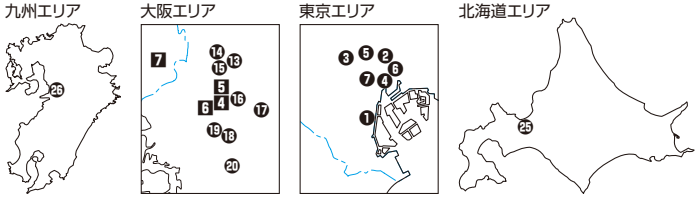
❶ マリエとやま ●1987.9▼2022.9～順次
富山ターミナルビル㈱
❷ とやマルシェ ●2015.3▼2020.6
富山ターミナルビル㈱
❸ マルート ●2022.3
富山ターミナルビル㈱
❹ 牛島パークフロント ●2023.11
牛島パークウエスト ●2024.4
富山ターミナルビル㈱
❺ 金沢百番街 ●1991.3▼2024.2
金沢ターミナル開発㈱
❻ くるふ福井駅 ●2024.3
金沢ターミナル開発㈱
❼ 京都ポルタ（地下街） ●1980.11▼2024.2
（駅ビル） ●1997.9▼2024.2
JR西日本京都SC開発㈱
❽ アルデ新大阪 ●1965.2▼2017.8
㈱新大阪ステーションストア
❾ ルクア大阪（ルクア） ●2011.5▼2026.2
（ルクア イーレ） ●2015.4▼2026.2
（ルクア サウス） ●2026.4
JR西日本SC開発㈱
❿ 天王寺ミオ（本館） ●1995.9▼2024.2
（プラザ館） ●1962.9▼2024.2
JR西日本SC開発㈱
⓫ 吹田グリーンプレイス
第1期●2016.6 第2期●2018.10
JR西日本大阪開発㈱
⓬ アルビ住道 ●1991.7▼2012.5
JR西日本大阪開発㈱
⓭ エスト ●1981.11▼2026.3
JR西日本大阪開発㈱
⓮ パルチカ03エキウエ ●2024.7
JR西日本大阪開発㈱
⓯ うめきたグリーンプレイス ●2025.3
JR西日本大阪開発㈱
⓰ 弁天町駅高架下 ●2025.3
JR西日本大阪開発㈱
⓱ 和歌山ミオ（本館） ●2010.3
（北館） ●2016.3
㈱和歌山ステーションビルディング
⓲ 高槻グリーンプレイス ●2025.5
JR西日本アーバン開発㈱
⓳ 北千里グリーンプレイス ●2025.7
JR西日本アーバン開発㈱
⓴ 甲子園口グリーンプレイス ●2019.11
JR西日本アーバン開発㈱
㉑ 夙川グリーンプレイス ●2021.9
JR西日本アーバン開発㈱
㉒ モンテメール ●1980.10▼2020.3
JR西日本アーバン開発㈱
㉓ リブ ●1989.3▼2025.4
JR西日本アーバン開発㈱
㉔ プリコ六甲道 ●1996.11▼2013.12
JR西日本アーバン開発㈱
㉕ プリコ三宮 ●1992.11▼2025.5
JR西日本アーバン開発㈱
㉖ プリコ神戸 ●1997.10▼2012.3
JR西日本アーバン開発㈱
㉗ テテ名谷 第1期●2023.6 第2期●2025.3
JR西日本アーバン開発㈱
㉘ プリコ垂水（東館･西館） ●2005.3▼2024.3
（南館） ●2024.3
JR西日本アーバン開発㈱
㉙ ピオレ明石（東館） ●1964.12▼2016.1
（西館） ●1964.12▼2020.3
（南館） ●2004.12
JR西日本アーバン開発㈱
㉚ プリコ西明石（本館） ●1978.8▼2007.9
（南館） ●2026.6
JR西日本アーバン開発㈱
㉛ ピオレ姫路（ピオレ1） ●2013.4▼2018.3
（ピオレ2） ●2008.12▼2016.4
（ピオレ3） ●2016.4
（ごちそう館） ●2011.3
（おみやげ館） ●1982.11▼2011.3
JR西日本アーバン開発㈱
㉜ 岡山一番街 ●1974.8▼2014.9
山陽SC開発㈱
㉝ さんすて岡山（南館） ●2006.10▼2020.5
（北館） ●2007.8▼2020.9
（西館） ●2012.10▼2016.4
山陽SC開発㈱
㉞ さんすて倉敷 ●2006.10▼2015.4
山陽SC開発㈱
㉟ さんすて福山 ●2007.11▼2014.3
山陽SC開発㈱
※㊱ シャミネ鳥取 ●1979.10▼2025.10
えきなんフードパーク ●2022.9▼2023.1
JR西日本山陰開発㈱
㊲ シャミネ米子 ●2023.7
JR西日本山陰開発㈱
※㊳ シャミネ松江 ●1978.10▼2018.3
JR西日本山陰開発㈱
㊴ 呉駅ビル「クレスト」 ●1981.7
中国SC開発㈱
㊵ アイスタ矢野 ●2008.4
中国SC開発㈱
㊶ ミナモア ●2025.3
中国SC開発㈱
㊷ エキエ
第1期●2017.10 第2期●2018.3 第3期●2018.9
第4期●2019.10 第5期●2020.3
中国SC開発㈱
㊸ アイスタ横川 ●2004.3
中国SC開発㈱
㊹ アイスタ五日市 ●2005.11
中国SC開発㈱
㊺ アイスタ防府 ●2008.11
中国SC開発㈱
㊻ アイスタ新山口 ●1978.4▼2015.7
中国SC開発㈱

●ショッピングセンターカンパニーの売上高推移（'87～'21年度は上記の※印の2箇所除く）



■ホテル

●ホテル所在地
（2026年8月現在）



1 ホテルグランヴィア京都
- ●1997年9月開業
- ●客室数／541室
- ●宴会場／15室（最大1,200名収容）
- ●レストラン／10店舗

2 ホテルヴィスキオ京都
- ●2019年5月開業
- ●客室数／423室
- ●レストラン／1店舗

3 奈良ホテル
- ●1909年10月開業
- ●客室数／127室
- ●宴会場／5室（最大600名収容）
- ●レストラン／4店舗

4 ホテルグランヴィア大阪
- ●1983年5月開業
- ●客室数／726室
- ●宴会場／11室（最大400名収容）
- ●レストラン／9店舗

5 ホテルヴィスキオ大阪
- ●2018年6月開業
- ●客室数／400室
- ●レストラン／2店舗

6 THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection
- ●2024年7月開業
- ●客室数／418室
- ●宴会場／5室（最大900名収容）
- ●レストラン／4店舗

7 ホテルヴィスキオ尼崎
- ●1999年11月開業（2018年6月リブランド）
- ●客室数／190室
- ●宴会場／8室（最大200名収容）
- ●レストラン／1店舗

8 ホテルグランヴィア和歌山
- ●1987年4月開業
- ●客室数／155室
- ●宴会場／5室（最大450名収容）
- ●レストラン／3店舗

9 ホテルグランヴィア岡山
- ●1995年3月開業
- ●客室数／329室
- ●宴会場／11室（最大1,300名収容）
- ●レストラン／7店舗

10 ホテルグランヴィア広島
- ●1987年7月開業
- ●客室数／407室
- ●宴会場／12室（最大1,200名収容）
- ●レストラン／9店舗

11 ホテルグランヴィア広島サウスゲート
- ●2025年3月開業
- ●客室数／380室
- ●レストラン／1店舗

12 梅小路ポテル京都
- ●2020年10月開業
- ●客室数／144室
- ●宴会場／1室（最大60名収容）
- ●レストラン／2店舗

13 ホテルヴィスキオ富山
- ●2022年3月開業
- ●客室数／182室
- ●レストラン／1店舗

❶ ヴィアイン品川大井町
- ●2009年7月開業　●客室数／503室

❷ ヴィアイン秋葉原
- ●2011年3月開業　●客室数／281室

❸ ヴィアイン新宿
- ●2012年2月開業　●客室数／225室

❹ ヴィアイン東銀座
- ●2012年3月開業　●客室数／293室

❺ ヴィアイン飯田橋後楽園
- ●2018年9月開業　●客室数／295室

❻ ヴィアインプライム日本橋人形町
- ●2019年8月開業　●客室数／240室

❼ ヴィアインプライム赤坂〈茜音の湯〉
- ●2022年11月開業　●客室数／345室

❽ ヴィアイン金沢
- ●2007年6月開業　●客室数／206室

❾ ヴィアイン名古屋新幹線口
- ●2013年7月開業　●客室数／238室

❿ ヴィアイン名古屋駅前椿町
- ●2018年8月開業　●客室数／249室

⓫ ヴィアイン京都四条室町
- ●2007年4月開業　●客室数／236室

⓬ ヴィアインプライム京都駅八条口
- ●2019年4月開業　●客室数／465室

⓭ ヴィアイン新大阪
- ●1998年7月開業　●客室数／223室

⓮ ヴィアイン新大阪ウエスト
- ●2001年3月開業　●客室数／419室

⓯ ヴィアイン新大阪正面口
- ●2018年7月開業　●客室数／88室

⓰ ヴィアイン梅田
- ●2017年8月開業　●客室数／217室

⓱ ヴィアインプライム大阪京橋〈水城の湯〉
- ●2020年12月開業　●客室数／218室

⓲ ヴィアイン心斎橋
- ●2011年4月開業　●客室数／197室

⓳ ヴィアインプライム心斎橋四ツ橋
- ●2019年7月開業　●客室数／224室

⓴ ヴィアインあべの天王寺
- ●2017年4月開業　●客室数／172室

㉑ ヴィアイン岡山
- ●2012年10月開業　●客室数／251室

㉒ ヴィアインプライム広島新幹線口〈紅葉の湯〉
- ●2020年6月開業　●客室数／246室

㉓ ヴィアイン下関〈維新の湯〉
- ●1996年3月開業　●客室数／195室

㉔ ヴィアイン博多口駅前
- ●2019年6月開業　●客室数／205室

㉕ ヴィアインプライム札幌大通〈鈴蘭の湯〉
- ●2023年9月開業　●客室数／255室

㉖ ヴィアインプライム熊本〈雲雀の湯〉
- ●2026年7月開業　●客室数／232室

■不動産

●主な賃貸物件（2026年8月現在）

〈JR西日本不動産開発（株）〉

JR広島駅ビル
●所在／広島市
●用途／商業・ホテル・シネマ等
●延床面積／約112,700㎡
●開業／2025年3月

金沢第4NKビル
●所在／金沢市
●用途／オフィス等
●延床面積／約27,556.37㎡
●竣工／2022年8月

Komatsu 九（フードエリア）
●所在／小松市
●用途／商業
●延床面積／約828㎡
●開業／2023年6月

西九条ブリッジ
●所在／大阪市此花区
●用途／商業
●延床面積／約667㎡
●開業／2025年3月

西明石
●所在／明石市
●用途／商業
●延床面積／約2,403㎡
●開業／2026年6月

J.NODE Lab 箕面船場
●所在／箕面市
●用途／ラボ・オフィス
●延床面積／約6,566㎡
●竣工／2026年秋（予定）

クオーツ心斎橋
●所在／大阪市中央区
●用途／商業・ホテル・オフィス
●延床面積／約46,227㎡
●開業／2026年4月

AONA大阪梅田
●所在／大阪市北区
●用途／オフィス
●延床面積／約3,042㎡
●竣工／2026年冬（予定）

京都東山三条NKビル
●所在／京都市東山区
●用途／介護付有料老人ホーム
●延床面積／約2,679㎡
●開業／2026年5月

〈JR西日本プロパティーズ（株）〉

プレディアコート錦糸町スカイビュー
●所在／東京都墨田区
●用途／住居
●竣工／2025年10月

Jプロポートサイドビル
●所在／横浜市神奈川区
●用途／オフィス・店舗
●延床面積／約8,484㎡
●竣工／2001年1月

プレディアコート西葛西
●所在／東京都江戸川区
●用途／住居
●竣工／2025年7月

プレディアコート御器所
●所在／名古屋市昭和区
●用途／住居
●竣工／2020年8月

Jプロクリニックステーション西宮門戸
●所在／西宮市
●用途／商業
●延床面積／約858㎡
●竣工／2025年1月

プレディアコート本町
●所在／大阪市西区
●用途／住居
●竣工／2022年9月

プレディアコート十日市
●所在／広島市中区
●用途／住居
●竣工／2022年2月

プレディアコート鷺沼
●所在／川崎市宮前区
●用途／住居
●開業／2024年11月

プレディアコート新大工町
●所在／長崎市
●用途／住居
●竣工／2023年12月

●主な分譲物件（2026年8月現在）

〈JR西日本不動産開発（株）〉

ジェイグランシティ塚本
●所在／大阪市淀川区
●主な構造・規模／RC造15F
●引渡時期／2020年1月

ジェイグラン湘南平塚
●所在／平塚市
●主な構造・規模／RC造11F
●引渡時期／2022年9月

ジェイグラン大元
●所在／岡山市北区
●主な構造・規模／RC造14F
●引渡時期／2023年3月

ジェイグラン船堀
●所在／東京都江戸川区
●主な構造・規模／
鉄筋コンクリート造地上6F
●引渡時期／2025年1月

ジェイグラン武蔵新城
●所在／川崎市中原区
●主な構造・規模／
鉄筋コンクリート造地上6F
●引渡時期／2025年8月

ジェイグラン京都西大路
●所在／京都市南区
●主な構造・規模／RC造7F
●引渡時期／2024年3月

ジェイグラン平和
●所在／福岡市南区
●主な構造・規模／
RC造地上9F地下1F
●引渡時期／2025年6月

ジェイグラン北千里
●所在／吹田市
●主な構造・規模／
RC造地上7F地下1F
●引渡時期／2021年1月

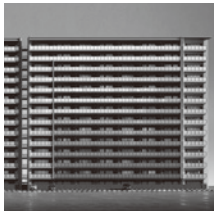
ジェイグラン横浜片倉町
●所在／横浜市神奈川区
●主な構造・規模／RC造7F
●引渡時期／2023年7月

〈JR西日本プロパティーズ（株）〉

プレディア大船ヒルトップ
●所在／横浜市栄区
●主な構造・規模／RC造5F
●引渡時期／2026年7月（予定）

プレディア南橋本
●所在／相模原市中央区
●主な構造・規模／RC造7F
●引渡時期／2026年4月

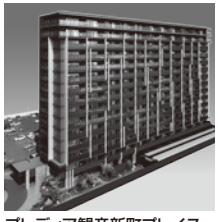
プレディア流山運河ステーションフロント
●所在／流山市
●主な構造・規模／RC造7F
●引渡時期／2026年6月



プレディア一宮ハイムスイート
●所在／一宮市
●主な構造・規模／RC造14F
●引渡時期／2026年9月（予定）

プレディア神戸舞子レジデンス
●所在／神戸市垂水区
●主な構造・規模／RC造11F
●引渡時期／2026年9月上旬（予定）

プレディア京都桂御所
●所在／京都市西京区
●主な構造・規模／RC造5F
●引渡時期／2026年3月



プレディア観音新町プレイス
●所在／広島市西区
●主な構造・規模／RC造15F
●引渡時期／2027年3月（予定）

プレディア戸坂
●所在／広島市東区
●主な構造・規模／RC造6F
●引渡時期／2026年3月中旬（予定）

プレディア広島大手町
●所在／広島市中区
●主な構造・規模／RC造16F
●引渡時期／2027年4月（予定）

■新たな価値創出の取り組み

WESTERモール

業　　態	出店型ECモール事業
事業内容	「移動」や「リアル体験」というコア部分に付随する「お買い物」の体験を、便利に、楽しく、おトクにする出店型ECモール。お土産やギフト商品などを取揃え、検索・購入の利便とポイント有用性を向上。一連の体験でお客様接点増、移動需要創出を図る。
事業開始	2024年4月15日

古民家再生を中心とした街づくり

業　　態	古民家再生事業
事業内容	古民家をはじめとした歴史的建築物を再生し、レストランや宿泊施設等の観光資源として活用することによるまちづくりを行う。また、鉄道事業と連携した誘客やインバウンド誘致に取り組み、周遊観光を提案する。
事業開始	2017年6月(株)NOTE、バリューマネジメント(株)と業務協力に関わる協定締結、2017年8月(株)JR西日本イノベーションズが(株)NOTEに出資

DISCOVER WEST mall

業　　態	地域産品を取り扱うECサイト
事業内容	西日本エリアの魅力ある地域産品を販売するJR西日本公式産直オンラインショップ。 商品を通じて西日本エリアの魅力を発信し、生産者の皆様に新たな販売チャネルを提供することで地域の活性化をめざしている。
事業開始	2022年3月1日

スペース・体験予約プラットフォーム

事業名称	Yoyappin
事業内容	全国1.2万ヵ所以上のワークスペースやレンタルスペースを検索・予約できるサービス。移動先での自由な働き方やレンタルスペースでの新たな過ごし方を通じて、新たなライフスタイルを提供する。今後はスペースに限らず日常のさまざまなサービスも予約可能とし、移動の価値向上と豊かな暮らしの実現をめざしていく。
事業開始	2026年3月26日

詳細はこちら▶

総合インフラマネジメント事業

事業名称	JCLaaS
事業内容	鉄道インフラを長期にわたり支えてきた実績と能力等を活かし、道路、上下水道、公共施設等のインフラ設備の老朽化、人口減少に伴う担い手不足や財源不足といったインフラに係る社会課題の解決を図り、「将来世代の豊かな暮らしや経済成長を支え続ける社会インフラへの再構築」と「官・民・市民が共に創る社会の構築」をめざす。
主な動き	2024年2月16日　NTTドコモビジネス(株)、(株)みずほ銀行、(株)三井住友銀行、(株)三菱UFJ銀行、(株)日本政策投資銀行と業務提携契約締結 2024年4月1日「第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託」開始 2024年7月12日「令和6年度官民連携モデリング事業」採択 2026年4月1日「城陽市水道事業および下水道事業における包括的民間委託事業」開始

人材マッチングサービス

事業名称	JOBJOBGO
事業内容	JR西日本がもつ鉄道ネットワーク・グループ共通ポイント「WESTERポイント」と、JR西日本キャリアの豊富な人材プールを活用した新たな人材マッチングサービス。『新しい働き方』と『新たな移動』を創出することを通じ、労働力不足という社会課題の解決と地域の活性化を図る。
主な動き	2024年5月27日 サービス開始 2026年9月 農業分野の求人掲載開始

詳細はこちら▶

XR・メタバース

事業名称	バーチャル・ステーション
事業内容	リアルの『駅』が有する多様な機能性や社会性をバーチャル上に再現・拡張した「バーチャル・ステーション」を基軸とするXRプロジェクト。 バーチャルならではの機能性をもって、ユーザーと企業/団体が共創する新たな"価値共創フィールド"を構築し、未来を動かす多様なビジネスの創出をめざす。 2022年から実施している「バーチャル大阪駅」に加え、2025年には「バーチャル広島駅」も開業し、2拠点体制を確立。
主な動き	2025年4月9日「バーチャル大阪駅 4.u」開業 2026年5月27日「バーチャル広島駅 2.u」開業

詳細はこちら▶

主なグループ会社（2026年8月1日現在）

会社名		所在地	資本金（百万円）	設立年月日	主な事業内容（　）内は店名または愛称名を示す。
【モビリティ業】					
（鉄道事業）	嵯峨野観光鉄道㈱※	京都市右京区嵯峨天竜寺車道町	200	1990.11.14	鉄道事業（トロッコ列車）
（貸自動車業）	JR西日本レンタカー&リース㈱※	尼崎市潮江1-1-60　JR尼崎駅西NKビル5階	30	1971. 5.31	レンタカー事業など
（コールセンター運営業）	㈱JR西日本カスタマーリレーションズ※	尼崎市潮江1-2-12	50	2009. 8. 3	コールセンター運営
（駅業務等運営業）	㈱JR西日本交通サービス※	尼崎市潮江1-1-60　JR尼崎駅西NKビル5階	50	1979.12.21	駅業務受託
	㈱JR西日本中国交通サービス※	広島市東区上大須賀町16-1	50	2021. 4. 1	駅業務受託
（清掃整備事業）	㈱JR西日本メンテック※	大阪市淀川区宮原4-4-44	100	1958. 8.30	車両清掃、ビルメンテナンス
	㈱JR西日本金沢メンテック※	金沢市西念1-17-23	30	1959. 1.14	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本中国メンテック※	岡山市北区駅元町1-2-301	80	1963. 3.20	車両清掃、駅業務受託
（船舶事業）	JR西日本宮島フェリー㈱※	広島県廿日市市宮島口1-11-5	100	2009. 2. 2	海上運送事業
（車両等設備工事業）	㈱JR西日本テクノス※	大阪市北区豊崎3-19-3　ピアスタワー10階	161	1953.10.14	車両部品・機械の製作、オペレーションなど
	㈱JR西日本後藤テック	鳥取県米子市日ノ出町2-1-1	20	1967. 5.22	鉄道車両、設備のメンテナンスなど
	㈱JR西日本新幹線テクノス※	福岡県春日市白水ヶ丘6-100	80	1977. 2.22	車両および車両部品の製作・修理など
（建設事業）	㈱JR西日本レールテック※	大阪市淀川区西中島5-4-20　中央ビル3階	100	1992. 4. 1	鉄道線路、軌道の保守ならびに工事の受託など
	大鉄工業㈱※	大阪市淀川区西中島3-9-15	1,232	1943. 3.18	建設工事の設計・施工・監督など
	広成建設㈱	広島市東区二葉の里3-3-3　4階	780	1941. 9. 1	建設工事の設計・施工・監督など
	㈱ジェイアール西日本ビルト※	大阪市北区梅田3-4-5　毎日インテシオ3階	70	1993. 4.28	建物の調査、検査、保守ならびに工事の受託など
（機械等設備工事業）	㈱JR西日本テクシア※	尼崎市潮江1-1-33	100	1953.10.14	機械の設計、製作、検査、修理など
（電気工事業）	JR西日本電気システム㈱※	吹田市南吹田1-5-25	81	1981. 6.26	電気設備の設計・施工・監督など
	JR西日本電気テック㈱※	大阪市淀川区宮原3-5-24　新大阪第一生命ビル11階	90	2005. 1.12	電気設備の保守ならびに工事の設計・施工・監督など
（電気製造業）	T-SoLinx㈱※	豊中市原田中1-7-55	100	1950. 5.16	電気設備の製造・修理・販売など
（旅客自動車運送事業）	西日本ジェイアールバス㈱※	大阪市阿倍野区松崎町2-2-25　阿倍野松崎町NKビル2階	100	1988. 3. 1	バス事業（近畿、金沢地区）
	JRバス中国㈱※	広島市西区横川町3-2-47	100	1988. 3. 2	バス事業（中国地区）
【流通業】					
（物販・飲食業）	㈱ジェイアール西日本デイリーサービスネット※	尼崎市潮江1-2-12	100	1987. 6. 5	駅売店、CVS、各種専門店などでの物品販売
	㈱ジェイアール西日本フードサービスネット※	大阪市淀川区西中島5-4-20	100	1988. 5.23	飲食店経営、食料品などの製造販売、車内販売
	㈱ジェイアール西日本ファッショングッズ※	大阪市淀川区西中島5-4-20	100	1996. 2. 7	服飾雑貨品、衣類などの物品販売
	㈱ジェイアールサービスネット金沢※	金沢市日吉町7-4	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット岡山※	岡山市北区駅前町2-4-6	230	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット広島※	広島市東区二葉の里1-1-24	100	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット福岡※	福岡市博多区博多駅中央街1-1　新幹線博多ビル6階	100	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱JR西日本ヴィアイン※	大阪市淀川区宮原4-3-39	30	2010. 6. 1	ホテル業
（百貨店業）	㈱ジェイアール西日本伊勢丹※	京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	100	1990.10. 1	百貨店（ジェイアール京都伊勢丹、ルクアイーレ内 isetan）
（各種物品等卸売業）	ジェイアール西日本商事㈱※	尼崎市潮江1-1-60　JR尼崎駅西NKビル4階	200	1988. 5.17	卸売

（注）1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は※印の計59社です。

	会社名	所在地	資本金（百万円）	設立年月日	主な事業内容（　）内は店名または愛称名を示す。
【不動産業】					
（不動産販売・賃貸業）	ＪＲ西日本不動産開発㈱※	大阪市北区中之島2-2-7　中之島セントラルタワー21階	13,200	1965. 3. 1	高架下開発・管理、不動産開発、販売、鑑定など
	ＪＲ西日本プロパティーズ㈱※	東京都港区芝5-34-6 新田町ビル	100	2016. 7.15	不動産開発、販売など
	ＪＲ西日本不動産投資顧問㈱※	大阪市北区中之島2-2-7　中之島セントラルタワー21階	200	2022. 7. 1	宅地建物取引業、金融商品取引業およびこれらに付帯関連する業務
	京都駅ビル開発㈱※	京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614 新京都センタービル8階	6,000	1990.10. 2	京都駅ビル賃貸・管理
	JR西日本ステーションシティ㈱※	大阪市北区芝田2-4-24	5,500	1978. 4.10	大阪駅ビル貸店舗（サウスゲートビルディング、ノースゲートビルディング）
	JR西日本不動産マネジメント㈱※	大阪市北区梅田3-20　明治安田生命大阪梅田ビル17階	20	1986. 6.13	不動産に関する運営業務の受託、メンテナンス業務など
（熱供給業）	大阪エネルギーサービス㈱	大阪市北区梅田3-2-62	849	1989. 5.26	熱源供給
（ショッピングセンター運営業）	ＪＲ西日本ＳＣ開発㈱※	大阪市北区梅田3-1-3	8,539	2005. 1. 5	ショッピングセンター事業（ルクア大阪、天王寺ミオ）
	富山ターミナルビル㈱※	富山市桜町1-1-61	550	1985. 4. 2	ショッピングセンター事業（マリエとやま、きときと市場とやマルシェ、マルート）
	金沢ターミナル開発㈱※	金沢市木ノ新保町1-1	300	1988.10.13	ショッピングセンター事業（金沢百番街、くるふ福井）
	ＪＲ西日本京都ＳＣ開発㈱※	京都市下京区木津屋橋通烏丸西入東塩小路町902	1,000	1977. 4.11	ショッピングセンター事業（京都ポルタ）
	㈱新大阪ステーションストア※	大阪市淀川区西中島5-3-10　タナカ・イトーピア新大阪ビル2階	60	1964. 9. 5	ショッピングセンター事業（アルデ新大阪）
	ＪＲ西日本大阪開発㈱※	大阪市北区角田町3-25	50	1991.03.19	ショッピングセンター事業（エスト、パルチカ03エキウエ、うめきたグリーンプレイス、アルビ住道、吹田グリーンプレイス、弁天町駅高架下）
	㈱和歌山ステーションビルディング※	和歌山市美園町5-61	75	1966. 7. 5	ショッピングセンター事業（和歌山ミオ）
	ＪＲ西日本アーバン開発㈱※	神戸市中央区東川崎町1-2-2　HDC神戸3階	98	1991. 3.15	ショッピングセンター事業（モンテメール、リブ、プリコ、ピオレ、甲子園口グリーンプレイス、夙川グリーンプレイス、テテ名谷、高槻グリーンプレイス、北千里グリーンプレイス）
	山陽ＳＣ開発㈱※	岡山市北区駅元町1-2-301	300	1972. 4. 1	ショッピングセンター事業（岡山一番街、さんすて岡山、さんすて福山など）
	ＪＲ西日本山陰開発㈱※	松江市朝日町字伊勢宮472-2	200	2000. 2.14	物品販売店の経営、ショッピングセンター事業（シャミネ鳥取、シャミネ米子、シャミネ松江）
	中国ＳＣ開発㈱※	広島市南区松原町1-2	75	1963. 9.12	ショッピングセンター事業（ミナモア、エキエ、クレスト、アイスタ）
（ホテル業）	㈱ジェイアール西日本ホテル開発※	京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	100	1990.10. 1	ホテル業（グランヴィア、ヴィスキオ、奈良ホテル、大阪ステーションホテル）
	和歌山ターミナルビル㈱※	和歌山市友田町5-18	1,000	1982. 4. 8	ホテル業（ホテルグランヴィア和歌山）、ビル貸店舗（和歌山ミオ北館）
【旅行・地域ソリューション業】					
	㈱日本旅行※	東京都中央区日本橋1-19-1　日本橋ダイヤビルディング	100	1949. 1.28	旅行業・各種乗車船券などの受託販売、地域課題ソリューション事業など
【その他】					
（広告業）	㈱JR西日本コミュニケーションズ※	大阪市北区堂島1-6-20　堂島アバンザ8階	200	1979. 4.11	広告業および広告媒体管理
（情報サービス業）	㈱JR西日本ITソリューションズ※	大阪市淀川区宮原4-1-6　アクロス新大阪	48	1986. 4. 1	コンサルティング、システム設計・開発・運用・保全、ネットワーク事業
（土木・建築等コンサルタント業）	ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱※	大阪市淀川区西中島5-4-20	50	1988. 6.17	土木・建築・電気工事などの調査・測量・設計
（その他）	㈱ジェイアール西日本マルニックス※	大阪市淀川区宮原3-5-24　新大阪第一生命ビル13階	80	1949. 5.20	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業
	㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス※	尼崎市潮江1-2-12　JR尼崎駅北NKビル6階	130	1988.12.22	ビルメンテナンス、警備保障業務など
	㈱ＴＲＡＩＬＢＬＡＺＥＲ※	大阪市北区芝田2-4-24	20	2023.10. 2	JR西日本グループデジタル施策実行支援
	㈱JR西日本イノベーションズ※	大阪市北区梅田3-2-123　INOGATE OSAKA Compass Offices 10階	10	2016.12. 1	資本戦略業務の受託など
	㈱ジェイアール西日本ウェルネット※	大阪市北区芝田2-4-24	10	1964.11. 1	人事関連業務の受託など
	㈱ＪＲ西日本あいウィル	尼崎市潮江5-6-30	300	2007.10. 1	印刷・製本業（障がい者雇用促進のための特例子会社）
	JR西日本フィナンシャルマネジメント㈱※	大阪市淀川区西中島5-11-8	50	2005. 4. 1	財務業務の受託など

（注）1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は※印の計59社です。

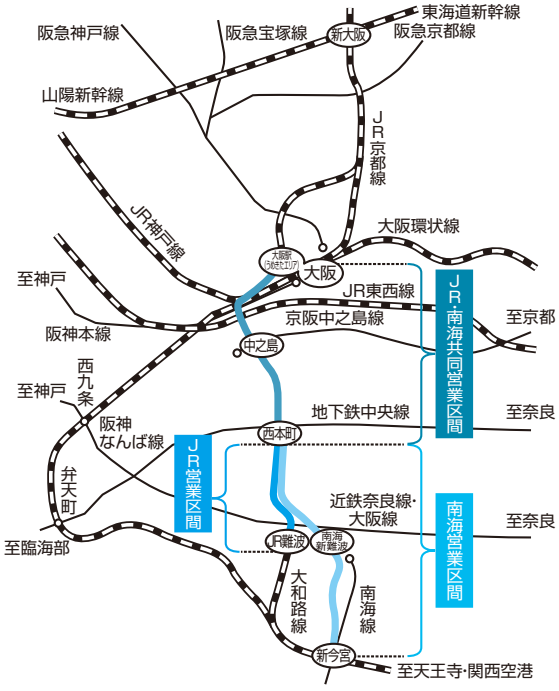
プロジェクト

■近畿エリア関連プロジェクト

近畿エリアでは、安全･安定輸送や利便性の向上、線区価値の向上などを目的にプロジェクトを進めています。

●なにわ筋線

なにわ筋線は、2023年３月に開業した大阪駅（うめきたエリア）と、JR難波駅および南海本線の新今宮駅をつなぐ新たな鉄道路線として関西高速鉄道が鉄道施設を整備・保有し、JR西日本および南海電鉄が鉄道施設を使用して旅客営業する計画です。なにわ筋線の整備により、関西国際空港や新大阪駅へのアクセス性の向上、鉄道ネットワークの強化、大阪の南北都市軸の強化などの効果が図られることになります。2031年春開業に向け、関係者と協力し計画を進めています。



●三ノ宮新駅ビル開発

神戸三宮ターミナルは１日の乗降客数が70万人を超え、広域アクセスへの神戸空港や山陽新幹線の新神戸駅にも至近であり、神戸エリアの重要なハブとなっています。本計画では、「えき≈まち」空間の実現に向けて、

- 駅と駅をつなぐ、見通しの良くわかりやすい乗換動線の確保
- 「えき」と「まち」を一体的な空間とするため、まちに向かい開かれた空間の確保
- 広場空間の整備による人のための待合・イベント空間の確保
- 新駅ビルの低層部と三宮クロススクエアとが一体となったにぎわい空間の創出

などを図り、神戸の玄関口にふさわしい魅力的な空間の創出をめざします。

新駅ビルにおいて、商業施設、ホテル、オフィス、広場空間を導入し、JR西日本グループ・URとの共同事業として2029年度の開業に向け、2024年４月以降新駅ビルの工事に着手しています。

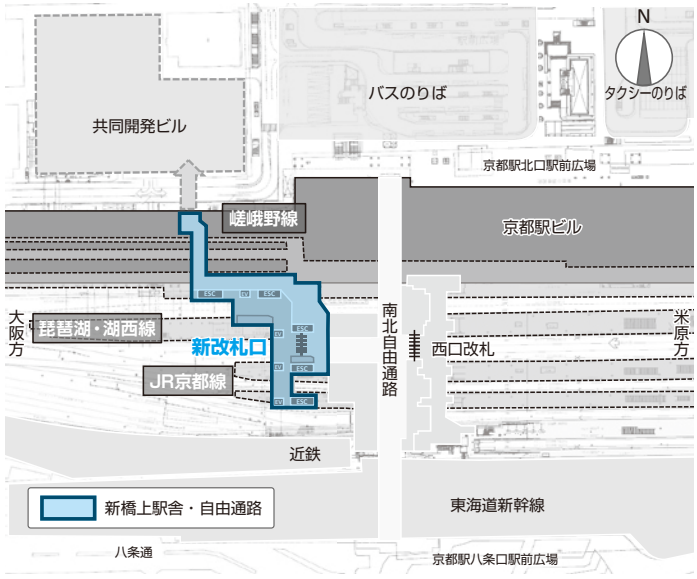
※パースはイメージであり、今後の設計および関係機関との協議により変更となる場合があります。

●京都駅新橋上駅舎・自由通路の整備

京都の玄関口である京都駅は、多くの市民やビジネス客、観光客が利用する京都市最大の交通結節点です。

駅の周辺では京都市立芸術大学の京都駅東部への移転をはじめとした、まちの活性化の取り組みが進んでおり、交通結節点としての更なる機能強化が求められています。また、時期や時間帯によって発生している駅構内や南北自由通路での混雑の緩和を図る必要があります。

こうした状況を踏まえ、京都駅構内および南北自由通路の改善のための京都駅新橋上駅舎・自由通路の整備を推進していきます。

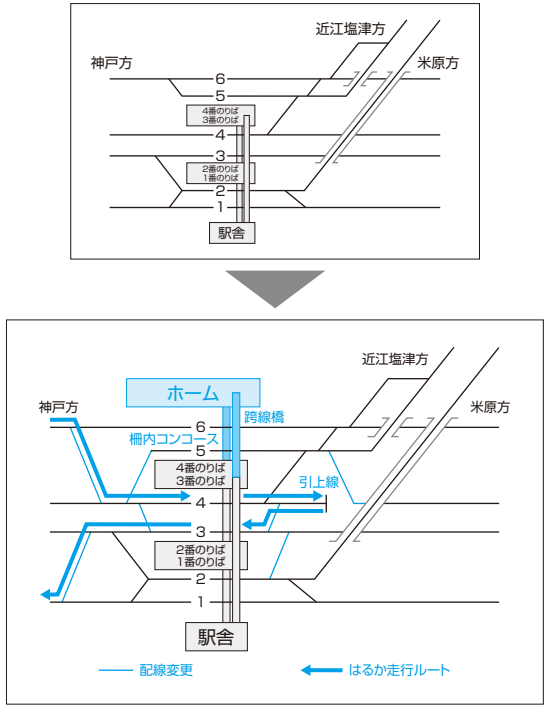


※設備概要は今後の設計および関係期間との協議により変更となる場合があります。

●山科駅改良

京都は、観光客をはじめ国内外の多くの方々が来訪するエリアであるため、京都駅の混雑緩和に寄与する新橋上駅舎・自由通路整備を推進するほか、京都市内アクセスに山科駅の活用を促す情報発信など、京都駅一極集中の緩和にむけた取り組みを行ってまいりました。

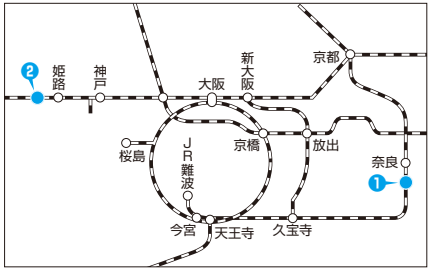
この度、山科駅を京の東の玄関口として利用いただくため、改良工事に着手することとしました。工事完成後は、京都駅発着としている特急「はるか」を山科駅まで延伸します。山科駅では地下鉄東西線等へ乗り換えいただくことで京都市内アクセスがより便利になります。



※設備概要は今後の設計および関係期間との協議により変更となる場合があります。

●新駅設置

当社では、駅を核とした地域のまちづくりに寄与するとともに、お客様の利用しやすい輸送機関となるよう、新駅設置工事を進めています。

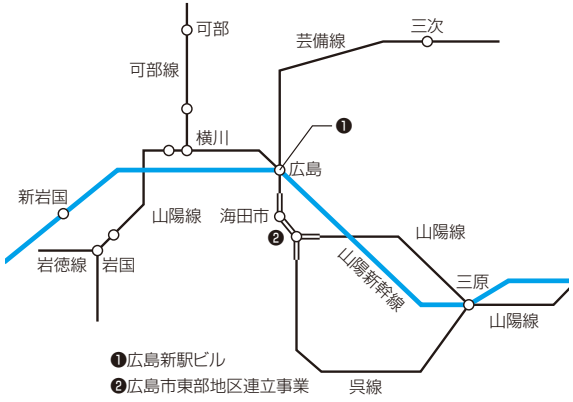


	線名	駅間		設備概要	開業時期
❶	大和路線	奈良	郡山	高架下駅舎相対式ホーム2面	未定
❷	山陽線	姫路	英賀保	橋上駅相対式ホーム2面	2026.3.14

❷姫路駅～英賀保駅間の新駅は、「手柄山平和公園駅」として、2026年3月14日に開業しました。

■広島エリア関連プロジェクト

広島エリアでは、まちづくりと一体となった橋上化や駅改良、また、広島駅周辺の拠点性向上を目的としたプロジェクトを行っています。



❶広島新駅ビル
❷広島市東部地区連立事業

●広島新駅ビル[ミナモア]

新駅ビルは、広島・瀬戸内の玄関にふさわしく、広島に新たな賑わいや交流、感動を創出する施設となることをめざし、商業・ホテル・駐車場を導入しました。

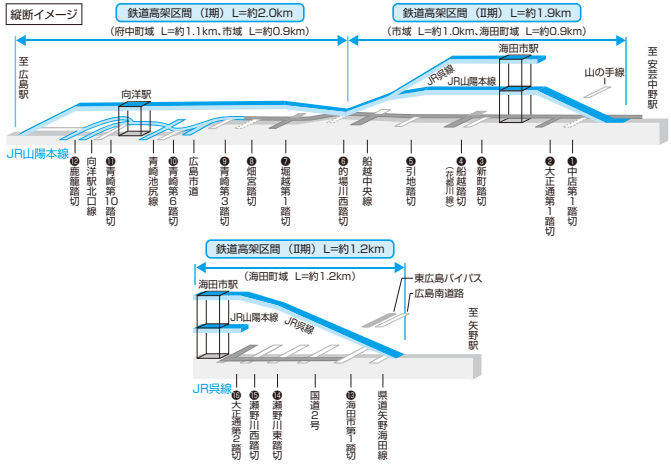
特に、駅ビル2階の路面電車が進入する空間は、広島駅中央口改札や新幹線口改札から段差なくフラットにつながり、駅と歩行者空間、商業施設が一体となった魅力的な空間を創出しています。また、駅ビル1階に整備される駅前広場ともつながり、ご利用しやすい公共交通ネットワークを形成しています。

新駅ビルは2025年3月24日、路面電車の乗り入れは、2025年8月3日に開業しました。

●広島市東部地区連続立体交差事業

広島市東部地区連続立体交差事業は、広島都市圏東部地域の交通の円滑化や市街地分断の解消によるまちづくりを目的とし、広島県、広島市が行う都市計画事業です。

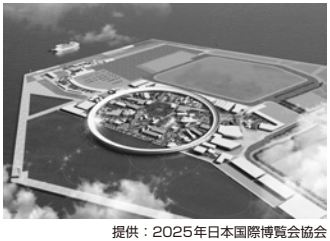
当社は、踏切除却による安全性向上、街の分断の解消によるまちづくりへの貢献等の観点から事業に寄与したいと考えています。



■大阪・関西万博での取り組み

当社グループでは、大阪・関西万博の会場へお越しになるお客様を安全・快適にお運びするための取り組みを実施したほか、万博の機運醸成や大阪駅（うめきたエリア）を中心とした「JR WEST LABO」の推進により、万博の成功に貢献しました。

【参考】大阪･関西万博概要
- ●テーマ　いのち輝く未来社会のデザイン
- ●コンセプト　People's Living Lab（未来社会の実験場）
- ●会場　夢洲（大阪市此花区）
- ●開催期間　2025年4月13日～10月13日



提供：2025年日本国際博覧会協会

●万博アクセス輸送

お客様の安全確保を最優先に、万博アクセス輸送を支える交通事業者として、次の取り組みを実施しました。

①JRゆめ咲線ルート（鉄道＋シャトルバス）における取り組み
・JRゆめ咲線の輸送力増強（エキスポライナーの運行など）、シャトルバス運行
・シャトルバスへの乗換安全性向上のため、桜島駅臨時改札口を整備（会期中限定）

②Osaka Metro 中央線との乗換結節点である弁天町駅改良
・駅舎および改札口の新設、昇降機器やバリアフリートイレなどの整備
・Osaka Metro 中央線との乗換円滑化のための連絡通路およびホーム改札の整備

③持続可能な万博開催に向けた取り組み
・JRゆめ咲線を走行する列車のカーボンニュートラル化
・脱炭素に資するシャトルバス運行

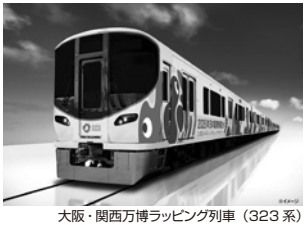
弁天町駅新駅舎

●機運醸成の取り組み

当社グループが一体となり、万博の機運を盛り上げるべく、さまざまな取り組みを展開しました。

①当社グループのアセットを活用した機運醸成の取り組み
・大阪・関西万博 ラッピング列車/新幹線の運行
・主要ターミナル駅（大阪駅・新大阪駅など）の万博装飾
・「万博サテライト会場（大阪駅・弁天町駅）」を活用したプロモーション

②ショップ展開など
・当社グループ万博オリジナル商品の開発・販売
・万博会場内外への「2025 大阪・関西万博 オフィシャルストア」出店



大阪・関西万博ラッピング列車（323 系）

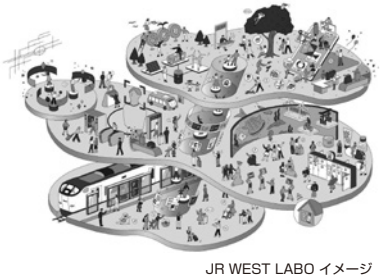
2025 大阪・関西万博 オフィシャルストア
西ゲート店 JR西日本グループ
©Expo 2025

●JR WEST LABO

「JR WEST LABO」では以下のめざす姿の実現に向け、「イノベーションの実験場」としてさまざまなパートナーとの共創によりオープンイノベーションを加速させ、新たな価値創造にチャレンジしました。

本取り組みは、「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジとして登録している活動であり、大阪駅（うめきたエリア）を「未来社会の実験場」として位置づけ、大阪・関西万博のテーマでもある「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に貢献しました。

①デジタル×リアルが生み出す新たな価値（サービス）
②人と技術が融合し、誰もが参画し活躍できるフィールド
③お客様と共に進める環境負荷軽減の取り組み



JR WEST LABO イメージ

■TWILIGHT EXPRESS 瑞風（みずかぜ）

西日本に数多くある日本の原風景とも呼べる場所を舞台に、山陰・山陽・湖国の地を運行する「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」。ホテルのような上質さと心休まる懐かしさを感じる車両、美しくうつろいゆく車窓、食の匠が監修する沿線の多彩な食材を使った料理、沿線の豊かな自然や歴史、文化。そして、沿線のみなさまによるあたたかいおもてなしと、一流のホスピタリティと美意識をまとったクルーたちによるご案内。お客様お一人おひとりに、ここでしか味わえない特別な列車の旅をご提供いたします。
（ウェブサイト）　https://twilightexpress-mizukaze.jp/

●ネーミングとロゴマーク

「瑞風」とはみずみずしい風のことであり、吉兆を表すめでたい風という意味も併せ持ちます。「瑞穂の国」と呼ばれる美しい日本に、新しいトワイライトエクスプレスという風が幸せを運んでくる、そんな情景をイメージしました。

ロゴマークは、MIZUKAZEの“M”を山並みに見立て、吹き抜けていく風をトワイライトエクスプレスの象徴である天使で表現しました。

TWILIGHT EXPRESS
瑞風
MIZUKAZE

ロゴマーク

●車両

• 編成

ザ・スイート1両、ロイヤルツイン（ユニバーサル対応）・ロイヤルシングル1両、ロイヤルツイン4両、食堂車1両、ラウンジカー1両、展望車2両（編成両端）からなる10両編成です。

10号車	9号車	8号車	7号車	6号車	5号車	4号車	3号車	2号車	1号車
展望車	ツイン	ツイン	スイート	食堂車	ラウンジカー	ツイン・シングル	ツイン	ツイン	展望車

• 動力方式

ハイブリッド方式（ディーゼル発電機で発電した電力とバッテリーアシストによるモータ駆動）です。

• 客室

3タイプの客室（ザ・スイート、ロイヤルツイン、ロイヤルシングル）を設け、定員は最大34名です。

• 展望車

空まで望むことができる開放的な展望室から雄大な景色や星空といった車窓をお楽しみいただけるとともに、展望デッキでは沿線の風を感じていただけます。

展望デッキを含むエクステリア

• 世界有数の客室

世界的にも希少なザ・スイートの客室は1両1室の広いスペースで、エントランスやプライベートバルコニー、リビング・ダイニング、寝室、バスタブ付きの本格的なバスルームを設置しています。

●建築、工業デザイン、食の第一人者が監修

京都迎賓館をはじめホテルや迎賓施設等の設計に携わってきた浦一也氏、新幹線をはじめ鉄道車両のデザインを手がけてきた福田哲夫氏や、食の権威で和洋を問わず食に造詣が深い門上武司氏に監修していただきました。

●運行開始　2017年6月17日（土）

●日程

1泊2日の片道タイプと2泊3日の周遊タイプをご用意し、1日1回立ち寄り観光を実施します。

●始発・終着駅

京都、下関の各駅から始まり、下関、京都に至ります。

●運行ルート・コース ※状況により、変更する場合があります。

山陰・山陽経由およびびわ湖周遊・周遊コースを含む、計5コース

• 山陰コース　1泊2日

（下り）
1日目 京都駅 —山陰線— ※香住（立ち寄り観光） —山陰線— 車中泊 —山陰線— 2日目 —山陰線— 萩（立ち寄り観光） —山陰線・山口線・山陽線— 下関駅

（上り）
1日目 下関駅 —山陽線・山口線・山陰線— 大田（立ち寄り観光） —山陰線— 車中泊 —山陰線— 2日目 —山陰線— 鳥取・東浜（立ち寄り観光） —山陰線— 京都駅

• びわ湖周遊・せとうちコース　1泊2日

（下り）
1日目 京都駅 —湖西線・北陸線— 長浜（立ち寄り観光） —琵琶湖線・JR京都線・JR神戸線・山陽線— 車中泊 —山陽線— 2日目 —山陽線— 岩国（立ち寄り観光） —山陽線— 下関駅

（上り）
1日目 下関駅 —山陽線— 防府（立ち寄り観光） —山陽線— 車中泊 —山陽線— 2日目 —JR神戸線・JR京都線・琵琶湖線— 近江八幡（立ち寄り観光） —北陸線・湖西線— 京都駅

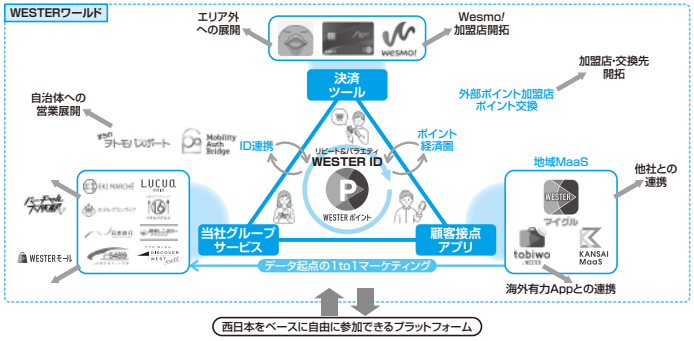
• せとうち・山陰コース（周遊）　2泊3日

1日目 京都駅 —JR京都線・JR神戸線・山陽線— 倉敷（立ち寄り観光） —山陽線・山口線— 車中泊 —山口線・山陰線— 2日目 —山陰線— 雲南・松江（立ち寄り観光） —山陰線— 車中泊 —山陰線— 3日目 —山陰線— 鳥取・東浜（立ち寄り観光） —山陰線— 京都駅

【2026年3月以降の運行ルートイメージ】

◉：始発・終着駅　○：立ち寄り観光　＊季節により立ち寄り場所が変わります。

■WESTERがめざすサービス像とは



当社グループはこれまで鉄道・物販飲食・ショッピングセンター・ホテルなど多様な事業を展開してまいりました。加えてデジタル技術を活用することにより、お客様の心を動かし、未来を動かしていきたいと考えています。

お客様の生活に寄り添うアプリや、決済ツールといったサービスによってこれらを“つなげて”、リアルでもデジタルでもお客様の生活に寄り添うこと。そして、WESTER会員サービスを活用し、グループデータマーケティングによってお客様一人ひとりに合ったサービスを提供しつづけることで、これまでとは段違いに「便利」で「おトク」で「楽しい」WESTER体験を作ろうとしています。

さらに、グループ外の事業者や、地域との連携を深め、ひと、まち、社会とつながることでWESTERワールドの構築をめざします。

■WESTERポイント

WESTER体験の中核を担う、JR西日本グループ共通のポイントサービスとして2023年3月に開始した「WESTERポイント」。

鉄道のネット予約や、SCでのお買いものに、ホテルでの宿泊など、暮らしのさまざまな場面で「たまる」「つかえる」ポイントサービスをめざします。

WESTERポイントを活用し、お客様一人ひとりの利用するサービス数の増加や、店舗での購入金額の増加を図るキャンペーンを展開していきます。また、WESTERポイントをつかえる鉄道グッズや、グループのアセットを活用したポイント利用商品を拡充することで、つかって、またためたいポイントサービスをめざします。

WESTER会員数はおよそ1,300万人。（2026年5月末時点）

■移動生活ナビアプリ「WESTER（ウェスター）」

「便利」で「おトク」で「楽しい」の源であり、グループデジタル戦略の中核となるのが、移動生活ナビアプリ「WESTER(ウェスター）」です。当社グループや社外も含めさまざまなサービスと連携し、お客様とのデジタル領域における統合的接点となります。そして、WESTERを通じて24時間お客様とつながり続け、さまざまな魅力あるサービスを発信します。さらに、集まってくるデータを利活用してさらにより良いサービスをお客様に体験いただきます。それにより、1to1マーケティングを実現し、『WESTER を開けば、移動が安心。「行きたい」「ほしい」が見つかる。お出かけがたのしくなる』アプリをめざし、進化を続けていきます。

移動生活ナビアプリ WESTER

600万DL突破!!
（2026年3月末時点）

■tabiwa by WESTER

おトクに、便利に旅行を楽しむことができるツールとして、目的地までのおトクなJRセットプランや宿泊プランを発売する「tabiwaトラベル」や、旅の目的となる特別なこだわり企画、北陸・せとうち・山陰・九州エリアの鉄道・バスなどが乗り放題の周遊パスや観光・グルメのチケット、おトクなクーポンなど、旅に必要なサービスを展開しています。

西日本エリア地域の活性化が当社グループの長期持続的な成長につながるとの認識のもと、データやデジタル技術を駆使し、コト消費やヒトの移動の創出に取り組んでいきます。

■決済・ウォレットサービス「Wesmo!（ウェスモ）」

Wesmo!のブランドコンセプトは「Moving is Value.」。

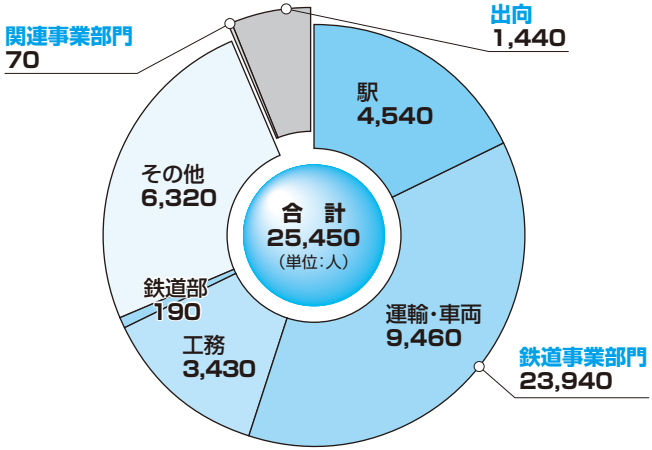
Wesmo!を通じて、日常生活の買い物や食事をする、電車に乗って移動する、といった動きを活性化させ、"楽しい"、"また行きたい"と感じ、人が動き、経済も動くといった価値があるものに変えていきます。そして日本中にたくさんのご贔屓（また行きたくなる場所、応援したくなるお店、というようなお客様とお店、お店と取引先などのつながり）を創出してまいります。

社　員

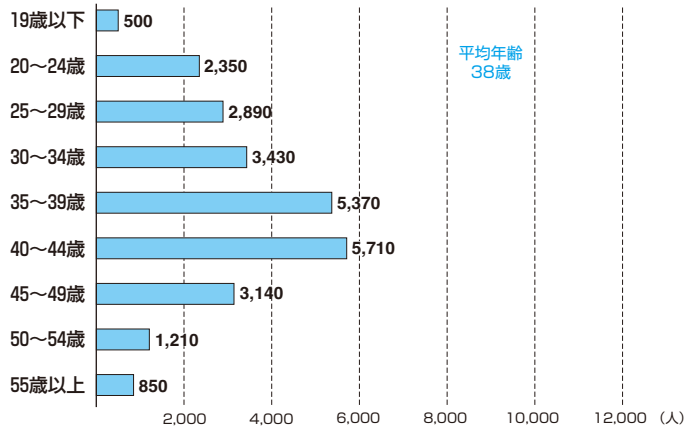
〈2026年4月1日現在の単体社員数（在籍社員数）〉

■社員

●系統別社員数

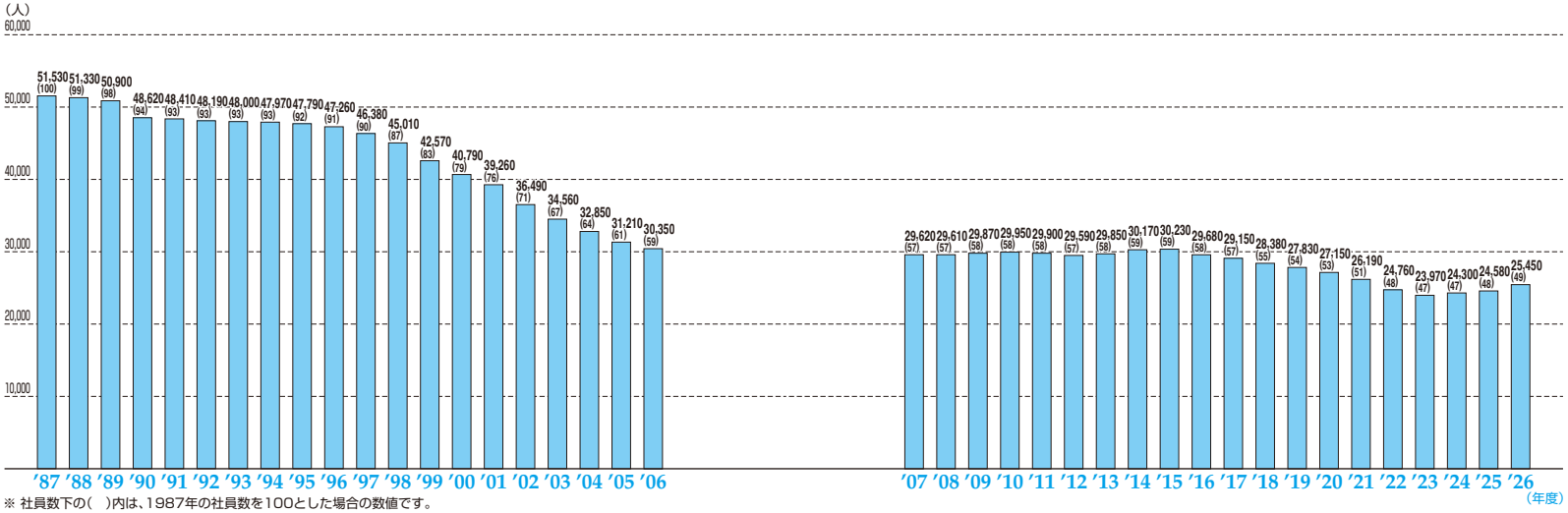


●年齢構成



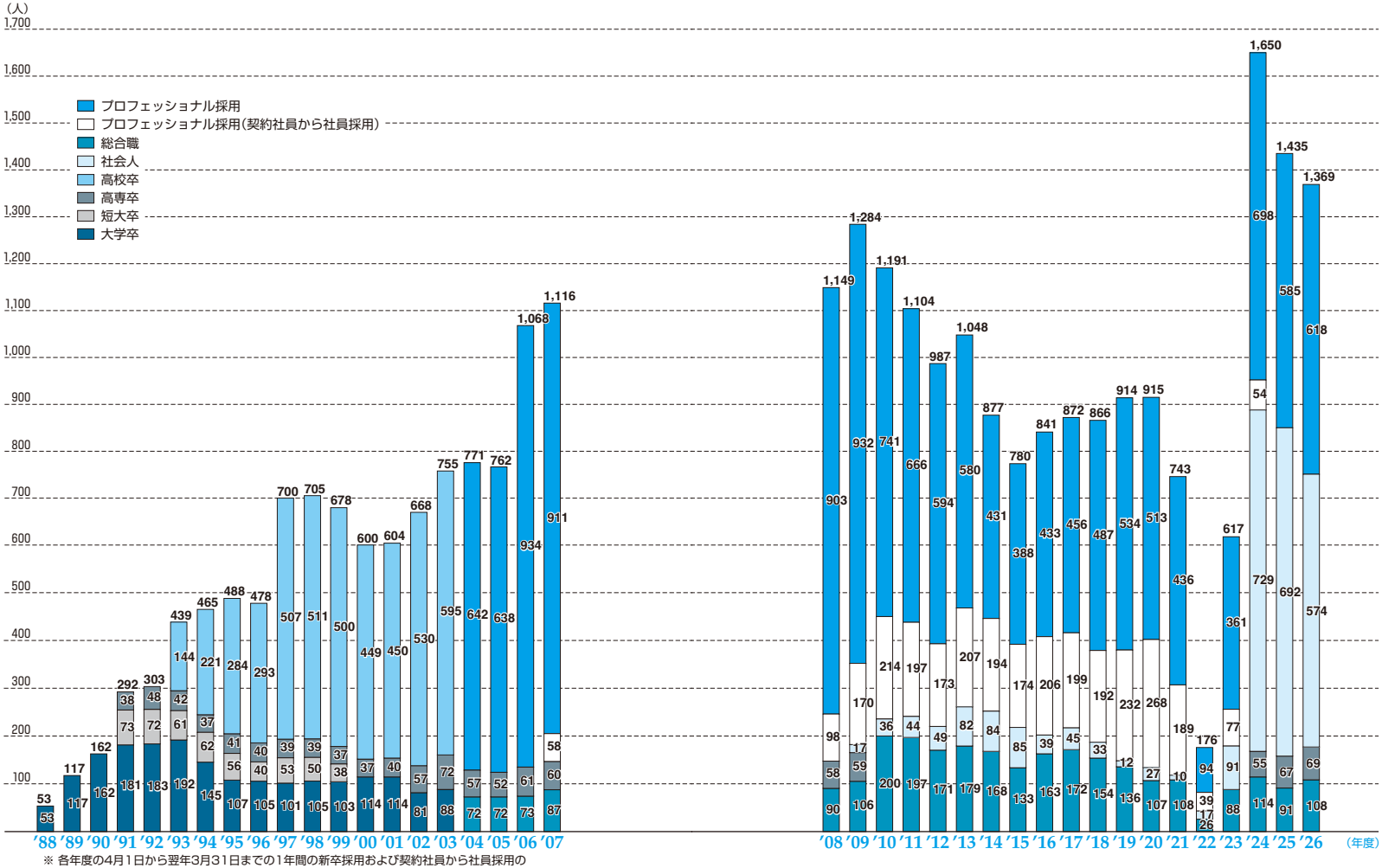
※1の位を四捨五入しています。

●社員数の推移



※ 社員数下の（　）内は、1987年の社員数を100とした場合の数値です。

●新規採用者数の推移



※ 各年度の4月1日から翌年3月31日までの1年間の新卒採用および契約社員から社員採用の採用実績を計上しています。（医療系社員を除く）

社員

文化活動

■京都鉄道博物館

当社は、鉄道事業の社会的意義の浸透を図ることをめざし、博物館の運営をはじめとする文化活動を展開しています。2016年4月28日、京都・梅小路エリアに「京都鉄道博物館」を開業しました。基本コンセプトは、「地域と歩む鉄道文化拠点」です。

同館には、以下のような特徴があります。

- 鉄道の仕組みや設備を「見る、さわる、体験する」ことで鉄道の安全を紹介
- 明治生まれの蒸気機関車「義経」から500系新幹線まで、歴史的価値を持つ貴重な車両54両を収蔵
- 本物の蒸気機関車が牽引する「SLスチーム号」体験乗車を実施
- 展示車両を入れ換えることができる「引込線」を設置
- 社員を講師役とした「鉄道おしごと体験」で鉄道の「現場」の仕事を紹介
- 営業路線を走行する列車と京都の風景を一度に眺められる「スカイテラス」を設置
- 日本最大級規模の大きさで車両や施設を中心に鉄道の一日を紹介する「鉄道ジオラマ」を設置

これらにより、子どもから大人まですべての人が楽しめる、生涯を通じて学べる場とすることをめざしています。

●京都鉄道博物館

所在地　京都市下京区観喜寺町

交　通　嵯峨野線「梅小路京都西駅」より徒歩約2分●JR「京都駅」中央口より徒歩約20分●JR「京都駅」前の北口バス乗り場よりバスで「梅小路公園・JR梅小路京都西駅前」または「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車●JR京都線「西大路駅」より徒歩約15分

電　話　0570-080-462［ナビダイヤル］

入館料　一般1,500円 大学生・高校生1,300円 中学生・小学生500円 幼児（3歳以上）200円
※SLスチーム号体験乗車には別途、高校生以上300円、3歳以上中学生以下100円が必要

開館時間　10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日　毎週水曜日・年末年始（12/30～1/1）ほか
※祝日、春休み、夏休み等は開館

■ホームページ、Facebook、Instagram、LINE、X（旧 Twitter）公式アカウント開設（「京都鉄道博物館」で検索してください）

京都鉄道博物館
kyoto railway museum

エントランス

●京都鉄道博物館のあゆみ

年	主なイベントなど
2016年	開業記念式典（4月28日）※4月29日にグランドオープン
	233号蒸気機関車重要文化財指定（8月17日）
	累計入館者100万人達成（11月12日）
2017年	累計入館者200万人達成（10月9日）
2018年	累計入館者300万人達成（11月13日）
2019年	SLスチーム号乗車累計100万人達成（2月24日）
2020年	累計入館者400万人達成（2月1日）
2022年	累計入館者500万人達成（8月8日）
	マイテ49形2号展望車収蔵（10月14日）
2023年	カニ24形荷物車12号展示終了（6月27日） 117系直流近郊形電車クハ117系形1番収蔵（7月29日）
2024年	累計入館者600万人達成（1月27日）
	SLスチーム号乗車累計200万人達成（3月20日）
2025年	累計入館者700万人達成（6月8日）
	登録博物館として登録（12月2日）

■海外博物館との提携

博物館の活性化を図るとともに、未来への鉄道文化の伝承と国際親善を目的として、海外博物館との提携を結んでいます。

●交流のあゆみ

年	行事など
2000年	梅小路蒸気機関車館で英国国立鉄道博物館との姉妹提携文書調印式を開催（4月7日）
2001年	英国国立鉄道博物館側からの申し入れを受け、0系新幹線車両を譲渡、現地にて除幕式を開催（3月～7月）
2005年	英国国立鉄道博物館との姉妹提携5周年記念「英国王室列車の世界」展開催（交通科学博物館）
2010年	梅小路蒸気機関車館で「姉妹提携10周年記念式典」を開催（4月10日）
2011年	英国国立鉄道博物館が「0系新幹線車両展示10周年記念式典」を開催（7月20日）
2016年	京都鉄道博物館開館に伴い英国国立鉄道博物館との「姉妹提携継続調印式」を開催（4月28日）
2025年	台中駅鉄道文化園区公式マスコット「TIELU」と京都鉄道博物館公式キャラクター「ウメテツ」の友好協定を締結（4月11日）
	台中駅鉄道文化園区・JR西日本グループによる台中駅開業120周年祝賀記念特別写真展「台中駅120周年～台湾の鉄道～」を開催（4月11日～8月3日）
2026年	京都鉄道博物館で台湾の国家鉄道博物館準備処と交流協力協定の締結式を開催（3月19日）

■京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧

【凡例】 軸配置：(例) 2C1 ●●○○○● …先輪2軸、動輪3軸、従輪1軸
文化財指定：記…鉄道記念物　準…準鉄道記念物

動態保存

記 7100形7105号機(義経号)　製造年／1880年　軸配置／1C ●○○○

1880年から1889年にかけて8両が輸入された客貨両用蒸気機関車。当車は北海道の幌内鉄道が輸入したもので、のちに鷹取工場で保存される事になった。1990年に開催された「国際花と緑の博覧会」で会場内を走行した。

準 B20形10号機　製造年／1946年　軸配置／B ○○

1945年から1947年にかけて15両が製造された構内入換用蒸気機関車。当車は姫路や鹿児島などに配置された。2002年10月にボランティアの方々の協力を得て動態保存に復元された。

準 8620形8630号機　製造年／1914年　軸配置／1C ●○○○

1914年から1929年にかけて687両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された旅客用蒸気機関車。1943年に15両が樺太庁(現在のサハリン)から移管された。当車は品川、常陸大子、平、弘前などに配置された。

準 C56形160号機(ポニー)　製造年／1939年　軸配置／1C ●○○○

1935年から1939年にかけて160両が製造された旅客用蒸気機関車。1943年に樺太庁(現在のサハリン)から4両が移管された。当車は静内や七尾などに配置された。

準 C57形1号機(貴婦人)　製造年／1937年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1937年から1947年にかけて201両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は水戸や宇都宮、千葉、新津などに配置され、各地の旅客列車をけん引した。現在は「SLやまぐち号」をけん引している。

準 C61形2号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1947年から1949年にかけて、D51形のボイラーを活用し、33両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は仙台や青森、宮崎などに配置された。

動態保存

準 C62形2号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は糸崎や宮原、小樽築港に配置され、東海道線の特急「つばめ」や函館線の急行「ニセコ」などをけん引した。

準 D51形200号機　製造年／1938年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は稲沢や中津川などに配置された。現在は「SLやまぐち号」をけん引している。

静態保存

記 1800形1801号機　製造年／1881年　軸配置／C ○○○

1881年から1896年にかけて13両が輸入された旅客用蒸気機関車。当車は京都～大津間の勾配区間に用いられた後、民間工場の入換用に払い下げられた。

1070形1080号機　製造年／1901年　軸配置／2B1 ●●○○●

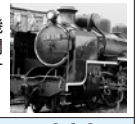
イギリスから輸入した6200形および6270形旅客用蒸気機関車を1925年から1927年にかけて改造し、49両が誕生した。当車は6270形6289号機として1901年に輸入された後、1070形への改造を経て、日鉄鉱業㈱に移って貨物列車をけん引し、2009年に当社に譲渡された。

記 230形233号機　製造年／1903年　軸配置／1B1 ●○○●

1903年から1909年にかけてイギリスの機関車を参考に、汽車製造株式会社が製造した蒸気機関車で、蒸気機関車の国産化の発展に寄与した。41両が製造され、当車は「現存最古の国産量産型蒸気機関車」として重要文化財(美術工芸品)に指定された。

準 C51形239号機　製造年／1927年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1919年から1928年にかけて289両が製造された、国産の蒸気機関車では初めて直径1750mmの動輪が採用された旅客用蒸気機関車。当車は品川、直江津、新津などに配置され、お召列車を104回けん引した実績がある。



準 C53形45号機　製造年／1928年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1928年から1930年にかけて97両が製造された、国産唯一の3シリンダー式旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や姫路、宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急をけん引した。

静態保存

準 C55形1号機　製造年／1935年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1935年から1937年にかけて62両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は小樽築港、苗穂、室蘭などに配置された。

準 C11形64号機　製造年／1935年　軸配置／1C2 ●○○○●●

1932年から1947年にかけて381両が製造された客貨両用のタンク式蒸気機関車で、当車は奈良や函館、会津若松などに配置された。

準 C58形1号機　製造年／1938年　軸配置／1C1 ●○○○●

1938年から1947年にかけて427両が製造された客貨両用の蒸気機関車で、当車は大宮や北見に配置された。

準 C59形164号機　製造年／1946年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1941年から1947年にかけて173両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急、急行をけん引した。

準 C62形1号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急、急行をけん引した。

C62形26号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や名古屋、糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急、急行をけん引した。

準 9600形9633号機　製造年／1914年　軸配置／1D ●○○○○

1913年から1926年にかけて770両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された貨物用蒸気機関車。当車は上諏訪、倶知安、小樽築港に配置され、貨物列車をけん引した。

静態保存

準 D50形140号機　製造年／1926年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1923年から1931年にかけて380両が製造された貨物用蒸気機関車で、当車は梅小路や岡山、姫路、若松に配置され、各地の貨物列車を中心にけん引した。

準 D51形1号機　製造年／1936年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は敦賀や浜田などに配置された。

準 D52形468号機　製造年／1946年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1943年から1946年にかけて285両が製造された、D51形を上回る1,200トンのけん引性能を持つ貨物用蒸気機関車で、当車は姫路や五稜郭などに配置された。

	動態保存(両)	静態保存(両)	計(両)
計(両)	8	15	23

MEMO

■鉄道記念物（10点）

鉄道記念物とは、歴史的文化価値の高いものや、鉄道の歴史を理解することに不可欠なものを大切に末永く保存することにしたものです。

旧長浜駅

所在地	長浜市北船町　長浜鉄道スクエア	指定	1958年10月14日

敦賀線（現北陸線）の起点駅として、また当時の長浜～大津間の鉄道連絡船の接続駅として、1882年3月に開業した東西24.5m、南北9.7m、2階建のハイカラな洋式の駅舎。設計はイギリス人技師ホルサムとされ、神戸の稲葉弥助が工事を請け負いました。現存する日本最古の鉄道駅舎で、現在は「旧長浜駅舎鉄道資料館」として公開されています。

大阪駅時鐘

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	1960年10月14日

1874年神戸～大阪間の鉄道が開業し、大阪駅が誕生。初代の大阪駅は煉瓦造りで、通称梅田停車場とも呼ばれていました。この初代大阪駅の正面に向かって右側に築山があり、その前にあった足の長い木造の鐘楼に吊されていたのがこの時鐘です。鐘は青銅製で高さ58㎝、重さは100㎏。列車の発車時刻の5分前に鳴らされたと言われており、当時の大阪の名物となっていました。

旧逢坂山ずい道東口

所在地	大津市逢坂山付近	指定	1960年10月14日

旧逢坂山トンネルは、1880年6月28日に完成した、日本人技術者だけで初めて造ったトンネルです。全長664.8m、東海道線大津～京都間の旧線大津（現在の膳所）～大谷間にあって、1921年7月31日まで使用されていました。担当技師の國澤能長（くにさわよしなが）は、1871年に見習技師となり、外国人について大阪～神戸間の線路建設に従事。1878年、京都～大津間の工事で主として逢坂山のトンネルを担当しました。

（注）交通博物館（現在は閉館）発行『鉄道記念物ガイド』（'94）より抜粋転載。

長浜駅旧29号分岐器ポイント部

所在地	長浜市北船町　長浜鉄道スクエア	指定	1961年10月14日

1880年長浜～敦賀間の鉄道を建設する際、イギリスのキャンメル社製の製品を輸入し、鉄道局の神戸工場で部品を製作して組み立て、敷設された分岐器。1961年まで長浜駅構内の本線用や同駅2番線の計重台線（貨車の荷物を計測する線）用ポイントとして、明治・大正・昭和にわたって使用された現存する最古のポイントです。

EF52 1号電気機関車

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2004年10月14日

1928年、国内数社の車両・電気メーカーが協力して製造した最初の幹線用標準形電気機関車で、部品類は、極力国産品の採用に努め、国内電気機械技術の向上をはかったことも特筆されます。1973年用途廃止された後、京都鉄道博物館で保存されています。日本の電気鉄道技術発達上、記念すべき機関車です。

0系新幹線車両（21-1、16-1、35-1、22-1）

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2008年10月14日

東海道新幹線開業当時、世界最速の210㎞/hでの営業運転を実現し、世界の高速鉄道のさきがけとなった新幹線の象徴です。0系新幹線車両（21-1、16-1、35-1、22-1）は、0系新幹線の中でもトップナンバーを付した4両です。2007年には機械遺産に認定されました。

旧津山扇形機関車庫と転車台

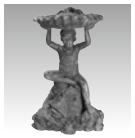
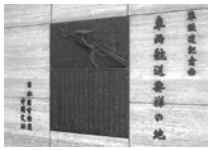
所在地	津山市大谷　津山まなびの鉄道館内	指定	2018年10月14日

姫新線の全通にともなって1936年に設置された扇形機関車庫は、蒸気機関車全盛期において、山陰と山陽を繋ぐ要衝である津山駅に設置され、日本の旅客および貨物輸送を支えました。津山市をはじめとする自治体等の協力を頂きながら、2016年に「津山まなびの鉄道館」として開館し、鉄道の歴史や仕組みについて紹介しています。

●他にも230形233号蒸気機関車、1800形1801号蒸気機関車、7100形7105号蒸気機関車が指定されています。

■準鉄道記念物（14点）

準鉄道記念物とは、地域的にみて歴史的文化価値が高く、将来的に鉄道記念物に指定するにふさわしいものを言います。

噴水小僧		車両航送発祥の地		関釜、関門航路、下関鉄道さん橋跡	
保存管理	大阪駅※	保存管理	下関駅	保存管理	下関駅
指定年月	1963年10月	指定年月	1966年10月	指定年月	1969年10月
所 在 地	大阪市北区梅田※	所 在 地	下関市竹崎町（シーモール下関）	所 在 地	下関市豊前田
 ※京都鉄道博物館で保管					
古文書（旅客事務通達類纂）		**稲荷駅ランプ小屋**		**D51形蒸気機関車488号機**	
保存管理	中国統括本部　経営企画部	保存管理	宇治駅	保存管理	和鋼博物館
指定年月	1969年10月	指定年月	1970年10月	指定年月	1975年12月
所 在 地	広島市東区上大須賀町	所 在 地	京都市伏見区深草	所 在 地	島根県安来市
回転変流機		**モハ52形電車1号車**		**キハ81形気動車3号車**	
保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	吹田総合車両所	保存管理	京都鉄道博物館
指定年月	1976年11月	指定年月	1981年10月	指定年月	1986年10月
所 在 地	京都市下京区観喜寺町	所 在 地	吹田市目俵町	所 在 地	京都市下京区観喜寺町
クハ86形電車1号車		**モハ80形電車1号車**		**梅小路の蒸気機関車群と関連施設**	
保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	梅小路運転区、京都鉄道博物館
指定年月	1986年10月	指定年月	1986年10月	指定年月	2006年10月
所 在 地	京都市下京区観喜寺町	所 在 地	京都市下京区観喜寺町	所 在 地	京都市下京区観喜寺町

●他にもC62形蒸気機関車1号機、マイテ49形2号展望車が指定されています。

■登録鉄道文化財（111点）

登録鉄道文化財とは、将来的に「鉄道記念物」や「準鉄道記念物」の候補として指定される可能性を有する、鉄道に関する地上施設その他の建設物、車両、古文書等で、技術史的視点から鉄道の発展における重要な成果を示すものや、社会的視点から国民生活、文化、経済、社会に対して多大な貢献をしたものを指します。

こうして指定を行うことにより、貴重な鉄道文化遺産の散逸を防ぎ、良好な状態で保存・管理することを目的とする取り組みです。

●主な登録鉄道文化財

萩駅本屋

電気軌道総合試験車922形26号

惣郷川橋りょう

■重要文化財

重要文化財とは、文化財保護法に基づき、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で、我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いもの並びに考古資料およびその他の学術上価値の高い歴史資料のうち、重要なものとして文部科学大臣が指定した文化財です。

JR西日本が有する鉄道文化遺産の中では、「梅小路機関車庫」と「230形233号蒸気機関車」の2点が重要文化財に指定されています。

梅小路機関車庫			
所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2004年12月10日

「引込み線」「天井クレーン」とともに当社所有の施設として初めて重要文化財の指定を受けました。我が国に現存する最古の鉄筋コンクリート造機関車庫として鉄道建設史上、大変貴重な建物と言われており、日本の鉄道輸送の根幹を支えた産業文化遺産として技術的・歴史的価値が認められたものです。

230形233号蒸気機関車			
所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2016年8月17日

逓信省鉄道作業局が汽車製造合資会社に発注して1903年度に竣工しました。我が国で初めて量産化された蒸気機関車で、海外から輸入した蒸気機関車と比べてもそん色ない性能を発揮し、その成功が日本の蒸気機関車国産化の原点となりました。我が国の機関車製造の自立にとって大きな転換点となり、近代化に大きく貢献した鉄道史、産業史上、貴重なものです。

JR西日本ロケーションサービス

当社では2004年6月から、駅や新幹線・在来線の車内をはじめ、ホテル・ショッピングセンターなどの当社グループの施設を、映画やテレビドラマ等のロケ地としてご利用いただくため、「JR西日本ロケーションサービス」を設置しています。

■概要

窓　　口：本社コーポレートコミュニケーション部内
業務内容：撮影全般に関する相談窓口、制作側や関係支社・現場などとの調整、撮影現場立会い、など
範　　囲：当社エリア内の当社施設ならびにグループ会社の施設
メールアドレス：jr-ls@westjr.co.jp
ホームページ：https://www.westjr.co.jp/company/business/location/

■協力実績

年　度	映　画	テレビ	その他	合　計
2006年度	22	277	74	373
2007年度	8	183	53	244
2008年度	9	211	61	281
2009年度	19	192	33	244
2010年度	10	157	14	181
2011年度	10	184	26	220
2012年度	12	138	18	168
2013年度	4	111	58	173
2014年度	5	236	16	257
2015年度	14	275	22	311
2016年度	17	273	19	309
2017年度	9	123	34	166
2018年度	7	64	58	129
2019年度	7	54	42	103
2020年度	2	24	19	45
2021年度	10	104	38	152
2022年度	8	113	96	217
2023年度	4	76	81	161
2024年度	4	65	81	150
2025年度	6	62	57	125

ドラマ撮影風景

■撮影協力作品（抜粋）

'06年度	映　画	ゲゲゲの鬼太郎 / 愛の流刑地 / ALWAYS 続・三丁目の夕日 / 舞妓Haaaan!!!
	テレビドラマ等	東京タワー（フジテレビ系）/ 華麗なる一族（TBS系）
'07年度	映　画	砂時計
	テレビドラマ等	点と線（テレビ朝日系）/ ちりとてちん（NHK）/ バッテリー（NHK） ハタチの恋人（TBS系）/ 新・京都迷宮案内スペシャル（テレビ朝日系）
'08年度	映　画	佐賀のがばいばあちゃん / 銀色の雨
	テレビドラマ等	だんだん（NHK）/ 帽子（NHK）/ 疑惑（テレビ朝日系） 浅見光彦シリーズ（フジテレビ系）
'09年度	映　画	RAILWAYS / FLOWERS / インセプション / アウトレイジ
	テレビドラマ等	ミスターブレイン（TBS系）/ その街のこども（NHK）
'10年度	映　画	プリンセス・トヨトミ / 乱反射 / 僕達急行 A列車で行こう
	テレビドラマ等	万引きGメン・二階堂雪20（TBS系）/ 総理の密使（TBS系）
'11年度	映　画	ハードロマンチッカー / 私の叔父さん
	テレビドラマ等	とんび（NHK）/ 終着駅～トワイライトエクスプレスの恋～（TBS系） それでも、生きてゆく（フジテレビ系）
'12年度	映　画	旅の贈りもの～明日へ～ / 晴れのち晴れ、ときどき晴れ / 李藝～最初の朝鮮通信使
	テレビドラマ等	純と愛（NHK）/ 野良犬（テレビ朝日系）
'13年度	映　画	WOOD JOB!～神去なあなあ日常～
	テレビドラマ等	半沢直樹（TBS系）/ オリンピックの身代金（テレビ朝日系）/ 海の上の診療所（フジテレビ系）
'14年度	映　画	娚の一生
	テレビドラマ等	妻たちの新幹線（NHK）/ スペシャリスト3（テレビ朝日系）/ 五つ星ツーリスト（日本テレビ系）
'15年度	映　画	レインツリーの国 / 手裏剣戦隊ニンニンジャーthe movie 恐竜殿さまアッパレ忍法帖! LIVE! LOVE! SING! 生きて愛して歌うこと劇場版
	テレビドラマ等	科捜研の女（テレビ朝日系）/ 最強のふたり（テレビ朝日系）/ 名探偵キャサリン（テレビ朝日系） 恋仲（フジテレビ系）/ ナオミとカナコ（フジテレビ系）/ 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語（関西テレビ系）
'16年度	映　画	サバイバルファミリー / 星籠の海～探偵ミタライの事件簿～ / カノン ちはやふる（上の句・下の句）/ バースデーカード / 校庭に東風吹いて
	テレビドラマ等	左遷秘密捜査官（TBS系）/ 朝が来る（フジテレビ系）/ 女たちの特捜最前線（テレビ朝日系） 好きな人がいること（フジテレビ系）/ 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語part2（関西テレビ系）
'17年度	映　画	先生! / 祈りの幕が下りる時 / MANHUNT / 羊の木
	テレビドラマ等	大阪環状線part3ひと駅ごとのスマイル（関西テレビ系）/ 科捜研の女（テレビ朝日系） 女子的生活（NHK）/ 99.9-刑事専門弁護士-SEASONⅡ（TBS系）/ 十津川警部シリーズ4（TBS系）
'18年度	映　画	七つの会議 / 来る / 恋のしずく / ママレード・ボーイ
	テレビドラマ等	大阪環状線part4ひと駅ごとのスマイル（関西テレビ系） BRIDGE（関西テレビ系）/ 科捜研の女（テレビ朝日系）/ ダイアリー（NHK）
'19年度	映　画	風の電話（呉線）
	テレビドラマ等	科捜研の女（白浜駅）（テレビ朝日系）/ ブラタモリ（桃太郎線）（NHK）
'20年度	映　画	きのう何食べた?
	テレビドラマ等	鉄オタ選手権 JR西日本の陣（NHK）/ ミヤコが京都にやって来た!（テレビ朝日系）
'21年度	映　画	凪の島 / 恋は光
	テレビドラマ等	最愛（TBS系）/ 科捜研の女season21（テレビ朝日系）
'22年度	映　画	嘘八百 なにわ夢の陣 / ミステリと言う勿れ
	テレビドラマ等	科捜研の女season22（テレビ朝日系）
'23年度	映　画	ルート29
	テレビドラマ等	ブラタモリ（NHK）/ 探検ファクトリー（NHK）/ 笑神様は突然に（日本テレビ）
'24年度	映　画	花まんま
	テレビドラマ等	愛のあとにくるもの（韓国ドラマ）/ ニッポンぶらり鉄道旅（NHK）/ 朝だ!生です旅サラダ（テレビ朝日系）
'25年度	映　画	急に具合が悪くなる
	テレビドラマ等	新プロジェクトX（NHK）/ マツコの知らない世界（TBS系）

沿　革

1872年10月14日新橋～横浜間（29km）に日本ではじめての鉄道が開業して以来、115年にわたり幾多の変遷を経て日本全国の鉄道網を経営してきた日本国有鉄道ですが、1955年以降、日本の高度経済成長期を通じた産業構造の変化に伴い、自動車・航空機など他交通機関との競争が激化し、他交通機関に対する優位性が急速に失われるなど、その経営は悪化の一途をたどりました。このため、国鉄は環境の変化に的確に対応すべく、その経営を抜本的に改善する必要にせまられました。

1983年5月、政府は「日本国有鉄道の経営する事業の再建の推進に関する臨時措置法」（法律第50号）に基づき「日本国有鉄道再建監理委員会」を設置し、日本国有鉄道の再建策の検討を行いました。その答申に基づいて第107臨時国会において日本国有鉄道改革法等国鉄改革関連法が成立し、日本国有鉄道は適切な事業単位に分割民営化され、地域密着型の鉄道として新しくスタートすることになりました。

当社は日本国有鉄道改革法（1986年法律第87号）に基づき西日本エリアにおける旅客鉄道事業を受け継ぐ西日本旅客鉄道株式会社として、1987年4月1日資本金1,000億円をもって設立されました。

年　譜（当社関係のおもなできごと）

年	月	日	
1872	10.	14	日本初の鉄道開通（新橋～横浜間）
1874	5.	11	東海道線（大阪～神戸間）の鉄道開業・初代大阪駅誕生
1889	7.	1	東海道線（新橋～神戸間）全通
1890	2.	19	草津線全通
1896	3.	13	奈良線全通
1898	6.	4	片町線全通
1899	7.	15	福知山線全通
1901	5.	27	山陽線（神戸～馬関〔現下関〕間）全通
1906	3.	31	鉄道国有法公布
1907	8.	21	関西線全通
1910	4.	15	桜島線全通
	6.	12	宇野線全通
1913	4.	1	北陸線全通
	8.	1	東海道線全線複線化完成
1924	3.	23	美祢線全通
1928	10.	25	伯備線全通
1930	6.	16	阪和線全通
		25	山陽線全線複線化完成
1933	2.	24	山陰線全通
1935	11.	24	呉線全通
1942	11.	15	関門トンネル開業
1949	6.	1	公共企業体「日本国有鉄道」発足
1952	4.	20	宇部線全通
1956	11.	19	東海道線全線電化開業
1959	7.	15	紀勢線全通
1961	4.	25	大阪環状線全通
1962	6.	10	北陸トンネル開業
1964	3.	22	大阪環状線完全環状運転開始
	10.	1	山陽線全線電化開業
	10.	1	東海道新幹線（東京～新大阪間）開業
1969	10.	1	北陸線全線複線電化開業
1970	10.	1	呉線電化完成
1972	3.	15	山陽新幹線（新大阪～岡山間）開業
1973	10.	1	関西線（湊町～奈良間）電化開業
1974	7.	20	湖西線（山科～近江塩津間）開業
1975	3.	10	山陽新幹線（岡山～博多間）開業
1978	10.	2	紀勢線（和歌山～新宮間）電化開業
1979	10.	1	片町線（長尾～四条畷間）複線開業
1980	3.	3	草津線・桜井線および和歌山線（王寺～五条間）電化開業
1981	4.	1	福知山線（塚口～宝塚間）複線電化開業
1982	7.	1	伯備線・山陰線（伯耆大山～知井宮〔現・西出雲〕間）電化開業
1984	10.	1	奈良線・関西線（木津～奈良間）・和歌山線（五条～和歌山間）・紀勢線（和歌山～和歌山市間）電化開業
1986	11.	1	福知山線（宝塚～福知山間）、山陰線（福知山～城崎間）電化開業
1987	3.	24	西日本旅客鉄道株式会社創立総会

JR西日本のあゆみ

年	月	日	
1987	4.	1	西日本旅客鉄道株式会社発足
	7.	1	「キク象コーナー」、「キク象ボックス」設置
			国内旅行業営業開始
		13	信楽線廃止（信楽高原鐵道開業）
		16	「経営理念」制定
		25	岩日線廃止（錦川鉄道錦川清流線開業）
	8.	1	天王寺博覧会に「JR西日本パビリオン」出展
			旅行業代理店業務（一般）開始
	10.	1	組織改正実施（近畿圏運行本部廃止、和歌山支店、福知山支店設置）
		14	若桜線廃止（若桜鉄道開業）
1988	2.	2	旅のブランド名を「WENS」に決定
	3.	13	ダイヤ改正　「ウエストひかり」誕生
			近畿地区8線区9区間の愛称名使用開始
			大和路線（加茂～木津間）電化開業
		20	本四備讃線（茶屋町～児島間）開業
		25	能登線廃止（のと鉄道能登線開業）
	4.	1	新制服の着用開始
		10	本四備讃線全線開業 岡山～高松間の愛称名「瀬戸大橋線」使用開始
		23	社内ベンチャー制度導入
	6.	28	第1回定時株主総会開催
	10.	1	組織改正（東京地区の充実、関連事業の体制強化、新幹線管理体制の変更など）
		4	社旗、社歌「あしたへ向って」制定
	12.	22	「さわやかマナーキャンペーン」開始
1989	3.	5	嵯峨野線（嵯峨〔現・嵯峨嵐山〕～馬掘間）
			複線新線使用開始
		11	ダイヤ改正　「グランドひかり」誕生 221系電車デビュー
			学研都市線（木津～長尾間）電化開業
	4.	1	消費税導入に伴う運賃・料金改定実施
	6.	1	旅行業システム「WENSシステム」一部使用開始
		18	鉄道少年団結成
	7.	21	「トワイライトエクスプレス」運転開始

年	月	日	
1989	7.	22	ダイヤ改正　「くろしお」新大阪、京都駅乗り入れ開始
			紀勢線（和歌山～新宮間）の愛称名「きのくに線」使用開始
	10.	1	組織改正（旅行業の体制強化、鉄道本部の充実、株式上場推進チーム発足）
	11.	1	一般旅行業営業開始
	12.	5	旅行センターの愛称名を「TiS」に統一
			三都物語キャンペーン開始
1990	1.	10	ベンチャービジネス第1号 旅行グッズ専門店「WENS TOWN」オープン
	3.	10	嵯峨野線（京都～園部間）電化開業
			近畿圏主要線区にラインカラー導入
	4.	1	60歳定年制の導入
			社内文書サイズA列化移行
			博多南線（博多～博多南間）開業
			「国際花と緑の博覧会」の山のエリアに「SL義経号（ドリームエキスプレス）」を出展
			鍛冶屋線、大社線廃止
			宮津線廃止（北近畿タンゴ鉄道宮津線開業）
	6.	1	第1次鉄道部（10鉄道部）発足（越前大野、亀山、新宮、加古川、豊岡、津山、木次、浜田、山口、宇部新川）
		5	海外旅行商品のブランド名として「WENS·WORLD」を使用開始
	7.	20	交通科学館を交通科学博物館に名称変更、リニューアル
	8.	20	ATS−P形使用開始（天王寺～鳳間上り線、12月より上下線で使用開始）
		26	221系電車「ローレル賞」を受賞
	10.	1	組織改正（事業本部のグループ制、関西国際空港関係業務の強化など）
1991	3.	4	総合OAシステム·センター開設（吹田工場内）
		16	完全週休2日制、労働時間短縮の実施
	4.	1	第2次鉄道部（14鉄道部）発足（富山、高岡、小浜、王寺、橋本、姫路、舞鶴、福崎、備中、府中、鳥取、三次、可部、長門）
		27	嵯峨野観光トロッコ列車「ロマンチック·トレイン嵯峨野」営業開始
	5.	14	信楽高原鐵道株式会社線内で列車衝突事故発生

年	月	日	
1991	9.	1	七尾線(津幡～和倉温泉間)電化開業
			七尾鉄道部発足
			七尾線(和倉温泉～輪島間)の運営をのと鉄道株式会社に移管
		14	北陸線(米原～長浜間)直流化
	10.	1	山陽新幹線施設を新幹線鉄道保有機構から買取り
1992	3.	30	新本社ビル使用開始
	4.	1	経営理念一部改訂
			第3次鉄道部発足(篠山口、出雲)
			総合OAシステム本格使用開始
		2	「実設訓練センター」を岡山支社に設置(その後、各支社に順次設置)
	5.	16	新大阪総合指令室(現 大阪総合指令所)が開所
	6.	8	WIN350走行試験開始
		15	300系新幹線走行試験開始
		24	会長に角田達郎、社長に井手正敬 就任
	8.	8	WIN350、国内最高速度記録(350.4km/h)を達成(新下関～小郡間)
	9.	30	「JR西日本社員持株会」設立
1993	2.	25	山陽新幹線、新ATC地上装置全線使用開始
	3.	18	ダイヤ改正　山陽新幹線に「のぞみ」デビュー
	4.	1	高卒採用社員が初めて入社
	6.	1	組織改正(京都、大阪、神戸支社発足、全支社に「安全対策室」設置)
	7.	1	阪和線運行管理システム「SUNTRAS」使用開始
	9.	20	第1回国内普通社債発行(200億円)
	12.	1	ダイヤ改正　美祢線、山陰線にキハ120形を導入
1994	3.	1	全駅終日分煙化開始
	6.	15	関西空港線開業
	9.	4	アーバンネットワークのダイヤ改正 関空特急「はるか」デビュー
		30	東海道新幹線開業30周年記念 第1回高速鉄道国際会議開催(JR東海、当社主催)
	10.	18	「はるか」が第5回「ブルネル賞」受賞
	12.	3	ダイヤ改正 「スーパーやくも」、「スーパーはくと」デビュー
1995	1.	17	阪神・淡路大震災発生(山陽新幹線、JR神戸線などに大きな被害)

年	月	日	
1995	4.	1	JR神戸線が74日ぶりに全線開通
		8	山陽新幹線が81日ぶりに全線開通
		20	ダイヤ改正　「スーパー雷鳥(サンダーバード)」デビュー
			山陰線(綾部～福知山間)電化開業
			新制服の着用開始
		28	早期地震検知警報システムを山陽新幹線・新大阪～西明石間で使用開始
	7.	11	集中豪雨で大糸線(根知～南小谷間)不通(1997年11月29日開通)
	9.	12	越美北線の愛称名「九頭竜線」使用開始
	10.	1	地域鉄道部発足(糸魚川、北陸、福井、せとうち、三原、徳山、下関)
			社会貢献活動支援基金とボランティア休暇制度を創設
1996	3.	16	ダイヤ改正　山陰線(園部～綾部間)電化開業
	4.	27	宮島航路新船「みせん丸」運航開始
	7.	25	次世代新幹線(700系)の共同開発についてJR東海と覚書を締結
		31	「スーパーくろしお・オーシャンアロー」デビュー
	10.	8	大証、東証、名証で株式上場(10月15日京証、広証、福証)
		15	「株主センター」設置
	11.	28	山陽新幹線全線で早期地震検知警報システムを使用開始
1997	3.	8	ダイヤ改正　JR東西線開業 JR宝塚線(新三田～篠山口間)複線化 「Jスルー」システム JR東西線、学研都市線でスタート フレックスタイム制(本社内)の導入 片町線(片町～京橋間)廃止
		22	ダイヤ改正 「500系のぞみ」、「はくたか」デビュー
	4.	1	会長に井手正敬、社長に南谷昌二郎が就任
			消費税率変更(3%→5%)に伴い旅客運賃および料金を改定
			鉄道共済年金を厚生年金に統合
			美祢線(南大嶺～大嶺間)廃止
	6.	27	上場後初の定時株主総会開催
	7.	5	梅小路蒸気機関車館リニューアルオープン
	9.	11	京都駅ビルグランドオープン

年	月	日	
1997	11.	29	ダイヤ改正　「500系のぞみ」東京乗り入れ
1998	3.	14	播但線（姫路～寺前間）電化開業
	4.	28	在来線地震情報早期伝達システムの使用開始
	7.	10	新型寝台特急電車「サンライズエクスプレス」デビュー
	8.	21	都市型レンタサイクル“駅リンくん”住道駅にオープン
	9.	6	「500系のぞみ」が第41回「ブルーリボン賞」受賞
	10.	22	「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律」施行
	11.	11	インターネットのホームページ上で時刻検索システム「マイ・ダイヤ」を提供開始
1999	2.	26	東海道・山陽新幹線の第2指令所が完成
	3.	13	ダイヤ改正　「700系のぞみ」デビュー
	6.	27	山陽新幹線福岡トンネル内でコンクリート片が落下
	9.	25	「サンライズエクスプレス」が第42回「ブルーリボン賞」受賞
	10.	2	舞鶴線が電化開業
		9	山陽新幹線北九州トンネル内でコンクリート片が落下
2000	2.	1	「神戸乗務員訓練センター」が完成
	3.	1	電話予約サービス「5489サービス」を開始
		11	ダイヤ改正　「ひかりレールスター」デビュー、新快速終日130km/h運転
	4.	1	網干総合車両所が発足
		7	交通科学博物館・梅小路蒸気機関車館が英国ヨーク国立鉄道博物館と姉妹提携
	8.	17	初の女性の新幹線運転士が誕生
	9.	23	「700系のぞみ」が第43回「ローレル賞」受賞
	10.	6	鳥取県西部地震発生
	11.	6	インターネット予約サービス「e5489」を開始
		17	駅などの運賃標誤表示が判明
	12.	1	大阪鉄道病院を新築移転
2001	3.	24	芸予地震発生
	5.	14	英国ヨーク国立鉄道博物館に0系新幹線車両を譲渡
	7.	1	山陽本線（兵庫～和田岬間）電化開業
		7	山陰本線（安来～益田間）高速化開業、「スーパーおき」「スーパーくにびき」「126系気動車」デビュー

年	月	日	
2001	10.	1	TiS本部が株式会社日本旅行と統合
			ダイヤ改正　「のぞみ」新神戸駅停車拡大、「ひかり」に700系車両・300系車両を投入
		10	京都駅ビルが「ブルネル賞奨励賞」を受賞
		18	ホームページ上で列車運行情報の提供を開始
	11.	13	「中期経営目標」を発表
	12.	1	JR会社法改正法施行
		4	環境報告書を初めて発行
2002	1.	1	京都駅ビルに「京都劇場」がオープン
	6.	1	組織改正　「事業創造部」を設置
	7.	1	学研都市線・大阪環状線に「女性専用車」を試行導入
		27	交通科学博物館屋外展示場リニューアル
		29	JR京都・神戸線（草津～西明石間）に運行管理システムを導入
	10.	1	大阪環状線・学研都市線に「女性専用車」本格導入
	11.	1	「社員等倫理綱領」を制定、「倫理委員会」「倫理相談室」設置
		6	東海道線・塚本～尼崎間で救急隊員が死傷する鉄道人身事故が発生
	12.	2	JR京都線・神戸線・東西線・宝塚線に「女性専用車」が拡大、夕方の時間にも設定
		16	「人身事故対処要領」「人身事故対処標準」制定（現地連絡責任者の設置など）
2003	2.	19	駅力向上のための「NexStation Plan」を発表
		26	新幹線運転士居眠り事故が発生
	3.	1	駅型複合保育施設「JR六甲道キッズルーム」がオープン
		15	ダイヤ改正　特急「しらさぎ」に683系新型車両導入、小浜線電化開業
	4.	1	会長に南谷昌二郎、社長に垣内剛が就任
			「JR西日本案内センター」開設
	7.	18	「DISCOVER WEST」キャンペーンを展開
	9.	3	上海に現地事務所「上海代表処」を開設
	10.	1	ダイヤ改正（新幹線バージョンアップ）「のぞみ」増発・自由席設置、小郡駅を新山口駅に改称、東海道新幹線品川駅開業
			駅コンコースの終日全面禁煙開始

年	月	日	
2003	11.	1	ICカード「ICOCA」サービス開始
	12.	1	可部線（可部～三段峡間）廃止
2004	3.	12	政府保有の株式2次売却、完全民営化を達成
	6.	1	組織改正 カスタマー企画推進室新設、安全推進部改称、 東京指令所、新大阪総合指令所が独立した組織に 映像制作などを支援する窓口「JR西日本ロケーションサービス」を広報室内に設置
		21	「JR西日本お客様センター」開設
	7.	18	福井豪雨により越美北線に多大な被害（2007年6月30日に運転再開）
	8.	1	「ICOCA」「Suica」相互利用、「こどもICOCA」サービス開始
	10.	16	阪和線、大和路線に女性専用車拡大導入
	12.	19	加古川線（加古川～谷川間） 電化開業
2005	2.	20	山陽新幹線に自動改札システムを導入開始
	3.	25	中期経営目標「チャレンジ2008～お客様とともに～」を発表
	4.	25	福知山線列車事故を惹き起こし、お客様106名が死亡、お客様562名と付近をご通行中の方1名が負傷
	5.	2	「福知山線列車事故相談室」を開設
		31	国土交通大臣へ「安全性向上計画」を提出
	6.	3	大阪電車区で第1回「緊急安全ミーティング」を開催
		18	「お詫びと今後の取り組みのご説明会」を開催
		19	福知山線（JR宝塚線）尼崎～宝塚間 運転再開
		20	「安全を最優先する企業風土」の浸透度の検証などを目的とした「社長特別補佐」を新設
		28	第1回「安全諮問委員会」を開催
	9.	1	組織改正　安全推進部の機能強化、 鉄道本部各部への「課制」の導入
		25	兵庫県などと共催で「JR福知山線列車事故　慰霊と安全のつどい」を開催
	10.	1	「ICOCA電子マネー」サービスを開始
		23	「安全性向上計画の進捗状況などについてのご説明会」を開催
	11.	1	ATS−P地上子データの設定誤りについて発表
		11	「福知山線列車事故対策審議室」を新設

年	月	日	
2005	11.	26	福知山駅付近の連続立体交差事業が完成
	12.	1	「321系」通勤形車両の営業運転開始
2006	1.	21	「地区別懇話会」を開催（24、28、29日） 「ICOCA」「PiTaPa」の相互利用開始
		24	伯備線で保線作業中の社員と特急列車が接触、4名が死傷
	2.	1	社長に山崎正夫、顧問に倉内憲孝氏が就任 J-WESTカード発行
	3.	1	「福知山線列車事故ご被害者対応本部」を新設 富山港線（富山～岩瀬浜間）を廃止 （富山ライトレール株式会社が施設を引き継ぎ）
		26	姫路駅付近連続立体交差事業における山陽本線の高架切替を完了、新線で営業開始
	4.	1	「企業理念」「安全憲章」制定
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5.	21	阪和線連続立体交差事業における下り線高架切替を完了、使用開始
		23	電気推進船「みやじま丸」が就航
	6.	23	組織改正 ・安全推進部の機能強化（安全投資に係る権限・責任の見直し） ・鉄道本部内に「新幹線統括部」を新設、新幹線の運行と設備保全を専任で担う体制を整備 ・「安全研究所」の設置 ・総合企画本部内に「CSR推進室」の新設 ・広報室、監査室の機能を強化、「部」に改正
		25	「安全研究所」開所
	7.	1	可部鉄道部、舞鶴鉄道部を廃止
		22	新幹線予約サービス「エクスプレス予約」を東海道・山陽新幹線全線に拡大
		25	第7回安全諮問委員会を開催 （安全諮問委員会中間とりまとめ）
		29	福知山線列車事故に関する「ご報告会」開催（29、30日）
	9.	24	伯備線触車事故殉職者慰霊式を開催

年	月	日	
2006	10.	1	「鉄道安全管理規程」を制定
		14	「梅小路の蒸気機関車群と関連施設」を準鉄道記念物に指定
		21	北陸線・湖西線直流化開業、ダイヤ改正を実施
		31	中期経営目標の見直しを発表
	11.	6	東海道線塚本駅構内事故の慰霊碑を建立
		30	新型交直流電車521系がデビュー
	12.	1	50歳以上の方を対象とした旅クラブ「Club DISCOVER WEST」スタート
		23	女性向け専用有料パウダールーム「アンジェルブ大阪店」がオープン
2007	1.	24	伯備線触車事故一周忌法要を開催
	3.	27	第1回安全推進社長式表彰開催
	4.	1	接客服・検修服の新制服使用開始
		3	鉄道安全考動館を開設
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6.	1	「鉄道安全報告書」をはじめて公表
	7.	1	組織改正 「新幹線管理本部」・「大阪電気工事事務所」・「IT本部」・「新幹線統括部」・「お客様サービス部」新設 開発本部を「創造本部」に改称
		3	第10回安全諮問委員会を開催、2年間にわたる活動や議論の内容を「安全諮問委員会　最終報告書」として取りまとめ
	8.	4	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催（4・5日）
		28	第1回変革推進会議を開催
	9.	1	岡山・広島エリアの10線区135駅でICOCAサービスを開始 「事故の芽」を「安全報告」に名称変更
		7	第1回安全推進有識者会議を開催 福知山線列車事故に係る国土交通省航空・鉄道事故調査委員会の調査報告書で示された「所見」に対する対応策をまとめ、同省に報告
	10.	1	障がい者雇用推進を図る新会社「JR西日本あいウィル」を設立
		22	第2回安全推進有識者会議を開催
	11.	1	技術服の新制服使用開始
	12.	10	第3回安全推進有識者会議、新たな安全に関する基本計画の骨子を発表

年	月	日	
2007	12.	17	N700系新幹線車両が、「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を受賞
		20	岡山駅グランドオープン
2008	1.	24	伯備線触車事故三回忌法要を開催
	2.	18	第4回安全推進有識者会議を開催、当社が策定する安全に関する基本計画への提言を発表
	3.	15	ダイヤ改正を実施 おおさか東線の一部区間、放出～久宝寺間が開業 JR京都線「島本駅」など新駅7駅が開業
		18	「ICOCA」と「Suica」（JR東日本）の電子マネー相互利用を開始
		26	「安全基本計画」を発表
		29	「ICOCA」と「Suica」、「TOICA」（JR東海）の相互利用開始
	4.	5	福知山線列車事故で被害に遭われた方々に対して「安全基本計画」ご説明の場を開催（5、6日）
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5.	16	「JR西日本グループ中期経営計画2008-2012」を発表
	6.	29	奈良駅大和路線高架化
	7.	1	組織改正を実施 コア技術の強化に向けた基盤整備のため、本社に「保安システム室」「車両設計室」「構造技術室」を新設
	9.	15	Jスルーカードの販売を終了
	10.	1	大阪環状線、JRゆめ咲線全22駅ホームおよびコンコースで全面禁煙をスタート
		14	交通科学博物館に保存・展示している0系新幹線を鉄道記念物に指定
		26	東京駅新幹線ホームでN700系新幹線車両のブルーリボン賞授賞式を実施
		27	第5回安全推進有識者会議を開催
	11.	30	0系新幹線の定期運転が終了
	12.	1	湖西線（比良～近江舞子間）に防風柵が完成。また、近江舞子駅にて風力発電の開始
		14	新大阪駅、広島駅、博多駅で「0系新幹線さよなら式典」を開催

年	月 日	
2008	12. 22	姫路駅付近の高架化が完成 （播但線・姫新線の供用開始）
2009	1. 5	「企業考動報告書2008 JR西日本CSRレポート」を公表
	25	瀬戸大橋線（備中箕島～久々原間）複線化工事が完成
	2. 20	山陽線（明石～西明石間）において、協力会社保守作業員が快速列車に触車し死亡する事故が発生
	26	山陽・九州新幹線相互直通列車の名称を「さくら」に決定
	3. 3	第6回安全推進有識者会議を開催
	14	ダイヤ改正 姫新線に新型車両（キハ122、127）投入
	31	関西線（八尾～杉本町間）を廃止
	4. 1	一般財団法人「JR西日本あんしん社会財団」を設立
	20	当社グループの新たな情報ネットワーク「G-NET」を運用開始
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正を実施 金沢支社に「富山地域鉄道部」、広島支社に「山口地域鉄道部」などを新設 在来線特急列車などを全座席禁煙化 サンダーバード号に新型車両（683系4000代）投入
	7. 1	京阪神近郊エリアの在来線ホームを禁煙化
	8	福知山線列車事故にかかわる神戸地方検察庁の発表を受けて、山崎社長が辞意を表明
	8. 22	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催（22、23日）
	31	社長に佐々木隆之が就任
	9. 28	福知山線列車事故に対する航空・鉄道事故調査委員会の調査の過程で、当社幹部が重大なコンプライアンス問題を発生させていたことに対して、国土交通大臣が実態調査や再発防止策の策定を厳命
	10. 2	コンプライアンス特別委員会の発足
	4	大阪環状線・大和路線運行管理システムの使用開始
	17	福知山線列車事故調査におけるコンプライアンス問題について、ご遺族様やお怪我をされた方々を対象に「お詫びの会」を開催（17、18日）
	11. 18	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、社内調査の最終報告書を国土交通大臣に提出

年	月 日	
2009	12. 1	「企業再生推進本部」「企業倫理・リスク統括部」を新設
	12	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、国土交通大臣へ最終報告した内容と今後の取り組みなどについて、ご遺族様やお怪我をされた方々とそのご家族の皆様を対象に「ご説明会」を開催（12、13日）
2010	1. 6	一般財団法人JR西日本あんしん社会財団（JR西日本財団）が内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人となる
	3. 13	ダイヤ改正（嵯峨野線京都～園部間複線化など） 「ICOCA」「TOICA」の電子マネー相互利用開始
	26	第7回安全推進有識者会議
	4. 25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正　敦賀地域鉄道部の新設など
	7. 15	広島・山口両県豪雨により美祢線に多大な被害（2011年9月26日に全線運転再開）
	22	山陽新幹線で保守用車に別の保守用車が追突、追突した側の車両が脱線
	8. 12	宇野線開業・宇高連絡船就航100周年 山陰線鎧～餘部間余部新橋りょうの架け替え工事が完了し、使用開始
	10. 28	「JR西日本グループ中期経営計画2008−2012」の見直しについて発表
	11. 7	特急「はまかぜ」に新型車両（189系）投入
	12. 1	組織改正　「近畿統括本部」発足 京阪神エリアに新型近郊電車「225系」投入
	9	「福知山線列車事故調査に係る情報漏えいなどについての働きかけに関する再発防止策などの改善処置実施状況について」国土交通大臣に提出
	11	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（11、12日）
2011	2. 1	芸備線（備中神代～広島間）および福塩線（府中～塩町間）に自動進路制御装置（SRC）を導入
	3. 5	インターネットサービス列車予約サービス「e5489」サービス開始 「ICOCA」「SUGOCA」の相互利用サービス開始
	8	JR宝塚線、JR東西線、学研都市線運行管理システムの使用開始

年	月 日	
2011	3. 11	東日本大震災発生 特急「雷鳥」の運転が終了
	12	ダイヤ改正 九州新幹線（鹿児島ルート）全線開業、山陽・九州新幹線直通列車「さくら」「みずほ」がデビュー 特急「こうのとり」デビュー
	27	北新地駅で可動式ホーム柵の使用開始
	31	キク象コーナー営業終了
	4. 18	女性専用車両の全日化および終日化開始
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 4	大阪ステーションシティがグランドオープン
	9. 2	台風12号により紀勢線（きのくに線）に多大な被害（2011年12月3日に全線運転再開）
	10. 14	「さくら」「みずほ」（N700系7000番／8000番代）が第11回「ブルネル賞」受賞
	11. 1	JR東日本、東京地下鉄、JR九州、JR貨物、東急電鉄、京阪電鉄と共同で海外に向けて鉄道コンサルティング業務を行う会社「日本コンサルタンツ株式会社」を設立
	19	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（19、20日）
2012	3. 16	新幹線100系、300系のさよなら運転を実施 寝台特急「日本海」、急行「きたぐに」の定期運転終了
	17	ダイヤ改正 特急「くろしお」に新型車両（287系）投入
	4. 25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 1	会長に佐々木隆之、社長に真鍋精志が就任
	10	近畿車輛株式会社の株式の一部を取得、業務提携契約を締結
	11	京阪神の主な線区を対象にホームページで遅延証明書の発行を開始
	6. 1	組織改正　「電気部電気技術室」の新設 「お客様サービス部」を「CS推進部」に改称
	9. 24	当社、スペイン国鉄、スペイン鉄道インフラ管理機構との3社間連携協定の覚書を締結
	26	ポシブル医科学株式会社の株式の一部を取得
	10. 31	大阪駅高架下に「エキマルシェ大阪」開業
	11. 10	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（10、11日）

年	月 日	
2012	12. 1	近鉄、京阪とJR西日本とでICOCA連絡定期券を発売開始
2013	1. 31	プッシュホン電話予約・空席照会サービスを終了
	2. 4	可部線の電化延伸を発表
	10	学研都市線・長尾駅橋上駅舎の供用開始
	3. 13	「中期経営計画2017」「安全考動計画2017」を公表
	15	183系特急電車の運転が終了
	16	ダイヤ改正　特急「はるか」の料金を改定
	23	10の交通系ICカードの全国相互利用サービスを開始
	31	「オレンジカード」「周遊きっぷ」の発売終了
	4. 1	カーシェアリングサービス「レール&カーシェア」開始
	8	駅ナカ調剤薬局1号店「駅クオール薬局JR大阪店」を開局
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 25	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族様に向けた「安全考動計画2017に関するご説明会」を開催（25、26日）
	6. 1	組織改正 「列車乗務員養成所」を開設
	7. 1	ジェイアール西日本不動産開発株式会社と株式会社ジェイアール西日本福岡開発が合併 株式会社ジェイアールサービスネット米子と山陰ステーション開発株式会社が合併、JR西日本山陰開発株式会社として発足
	28	山口・島根豪雨災害により山陰線、山口線に多大な被害（山陰線は2014年8月10日、山口線は同8月23日に運転再開）
	8. 1	兵庫県内の各駅と京都府内の山陰線・舞鶴線の各駅が全面禁煙化
	24	島根豪雨災害により三江線に多大な被害（2014年7月19日に運転再開）
	11. 16	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族様に向けた事故現場に関するご説明会を開催（16、17日）
	12. 5	JRゆめ咲線桜島駅で昇降式ホーム柵試行運用開始
	11	アジア航測株式会社の株式を追加取得、業務提携契約を締結

年	月	日	
2013	12.	18	京都梅小路の新博物館の名称を「京都鉄道博物館」と公表
		21	当社所属の「N700A」車両デビュー
2014	3.	15	ダイヤ改正　「みずほ」の姫路駅新規停車
	4.	1	消費税率変更(5%→8%)に伴い旅客運賃および料金を改定 自由席特急券および急行券の有効期間を、有効期間開始日当日およびその翌日(2日間)から有効期間開始日当日限り(1日)に変更
		6	交通科学博物館が閉館
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6.	1	組織改正 本社に「監査役室」「技術企画部」「施設部施設技術室」を新設、あわせて技術部を技術開発部へ改称、社長特別補佐制度を安全統括管理者補佐制度へ移行 金沢支社に北陸新幹線に関する新たな組織が発足
		4	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネットと株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの提携第1号店として5店舗が開業
	7.	1	スマートフォン・アプリで列車の運行情報をプッシュ通知するサービスを開始
		19	山陽新幹線に「プラレールカー」を運行(2015年8月30日まで)
		31	株式会社五万石千里山荘の株式の一部を取得
	8.	1	関西空港駅に訪日外国人のお客様向け「みどりの窓口」を設置
	11.	29	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(29日、30日)
2015	3.	12	寝台特急「トワイライトエクスプレス」の運転が終了
		14	北陸新幹線　長野～金沢間が開業、「かがやき」「はくたか」「つるぎ」がデビュー 北陸線(金沢～直江津間)の運営をIRいしかわ鉄道株式会社、あいの風とやま鉄道株式会社、えちごトキめき鉄道株式会社に移管 特急「ダイナスター」「能登かがり火」デビュー 広島エリアに227系(Red Wing)を導入
		27	厚狭太陽光発電所発電開始
	4.	2	「LUCUA 1100」グランドオープン
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		30	「JR西日本グループ中期経営計画2017」の進捗状況と今後の重点取り組み(アップデート)を発表

年	月	日	
2015	5.	21	北陸新幹線「W7/E7系」車両が「ブルーリボン賞」を受賞
	6.	1	組織改正 本社に「グループインバウンド推進室」「京都鉄道博物館開業準備室」「瑞風推進事業部」を新設 CS推進部を営業本部から独立させ、鉄道本部直轄の組織に変更
	7.	1	「シンガポール事務所」を新設
	8.	8	山陽新幹線車両部品(フサギ板)の落下によりお客様負傷
		30	梅小路蒸気機関車館が閉館
	9.	19	当社管内全駅で自撮り棒の使用を禁止
	11.	7	「500 TYPE EVA」運転開始(2018年5月13日まで)
		14	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(14、15日)
	12.	9	ブラジル都市旅客鉄道事業への出資を決定
2016	2.	26	民間企業による国内公募普通社債として最長年限となる40年債を発行
	3.	19	学研都市線京橋駅で可動式ホーム柵の使用開始
		26	ダイヤ改正 JR京都線高槻駅で昇降式ホーム柵の使用開始
	4.	1	「ヒューマンエラー」に対する処分、マイナス評価の見直し 組織改正 本社に「鉄道文化推進室」を新設 医療法人JR広島病院の設立に伴い広島鉄道病院の業務を移管
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		28	京都鉄道博物館開業(29日グランドオープン) 可燃性液体の車内持ち込みを禁止
	6.	1	組織改正 本社に「鉄道運行システム室」「海外鉄道事業推進室」を新設
		8	吹田片山社宅跡地に「吹田グリーンプレイス」がオープン
		15	安全管理体制に対する第三者評価結果を公表
		22	会長に真鍋精志、社長に来島達夫が就任
	8.	17	京都鉄道博物館に収蔵の233号機関車が国の重要文化財に指定
		30	日本信号株式会社との資本業務提携締結

年	月	日	
2016	10.	14	京都鉄道博物館が日本鉄道大賞受賞
	11.	12	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けた事故現場に関するご説明を開催（12、13日）
	12.	1	株式会社JR西日本イノベーションズを設立
		24	大阪環状線に新型車両（323系）投入
2017	2.	1	菱重プロパティーズ株式会社の株式70%取得
			株式会社JR西日本ファーストキャビンを設立
		5	京都駅が開業140周年
		19	山陽新幹線において新ATCを使用開始
	3.	1	本社1Fに福知山線列車事故の再現模型を展示
		4	ダイヤ改正を実施 可部線　可部～あき亀山駅間を延伸
		24	「Travel Service Center OSAKA」が開業
	4.	1	会社発足30周年
			新制服を導入
		22	大阪駅6番のりばで可動式ホーム柵使用開始
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6.	1	組織改正を実施 せとうち地域鉄道部の廃止
		17	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始
		19	株式会社JR西日本キャリア設立
	9.	30	東海道・山陽新幹線の新しいネット予約・チケットレス乗車サービス「スマートEX」を開始
	10.	3	大阪環状線103系が営業運転終了
		22	阪和線東岸和田駅の高架化開業
		29	中国SC開発株式会社が広島駅在来線線路上空に「ekie」第一期エリアをオープン
	11.	2	大阪鉄道病院で緩和ケア病棟を開棟
		19	琵琶湖線安土駅の橋上駅舎および自由通路の供用開始
		26	岩国駅の橋上駅舎・自由通路の供用開始
	12.	11	「のぞみ34号」で台車の鋼製の枠に亀裂が発生（重大インシデント）

年	月	日	
2018	2.	1	「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」を発表
		11	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催（11、12日）
	4.	1	JR西日本SC開発株式会社がルクア大阪地下2階に「LUCUA FOOD HALL」をグランドオープン
			三江線（三次～江津間）を廃止
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		27	「JR西日本グループ中期経営計画2022」を発表
	5.	20	山陽線西広島～岩国間で新保安システム（D-TAS）を使用開始
	6.	1	組織改正を実施 本社機能と支社機能を一体化し、新幹線鉄道事業本部の設置 三原地域鉄道部の廃止
		6	旧大阪弥生会館跡地に「ホテルヴィスキオ大阪」が開業
			「ホテルホップインアミング」より「ホテルヴィスキオ尼崎」に屋号名を変更
		30	「ハローキティ新幹線」運転開始
	7.	6	西日本豪雨（平成30年7月豪雨）により西日本エリアを中心に被災
		25	新幹線車内無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス順次開始
	8.	1	列車運行情報用のJR西日本公式Twitterアカウントを開設
	9.	14	「祈りの杜　福知山線列車事故現場」ご案内開始
	10.	1	「ICOCAポイント」「PiTaPaポストペイサービス」開始
		14	「旧津山扇形機関車庫と転車台」を鉄道記念物に指定
	11.	11	東淀川駅を橋上化、駅付近の開かずの踏切を廃止
		17	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催（17、18日）
	12.	9	SL「やまぐち」号35系客車のブルーリボン賞受賞記念式典を開催
2019	2.	16	大阪駅5番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	3.	10	尾道駅新駅舎供用開始

年	月 日	
2019	3. 16	ダイヤ改正 おおさか東線新大阪～放出駅間が開業、JR神戸線・JR京都線・琵琶湖線の一部新快速に有料座席サービス「Aシート」を導入、和歌山線に新型車両227系導入、境線に車載型IC改札機を備えた車両を導入
	18	JR神戸線で通勤時間帯に特急「らくラクはりま」の運行開始
	21	新幹線重大インシデントに係る有識者会議社外委員からの外部評価受理
	4. 1	当社初となる企業内保育所「かものはし保育園かたやま」を開設
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 20	組織改正を実施 山口エリアにおける地域鉄道部（徳山・山口・下関）の廃止と山口エリア統括部の設置
	7. 1	JR西日本SC開発株式会社と天王寺SC開発株式会社が合併
	10	なにわ筋線の鉄道事業許可証受理
	9. 30	万葉まほろば線と和歌山線で新型車両227系の投入完了
	10. 1	消費税率引き上げ（8%→10%）に伴い運賃および料金を改定
	11	せとうちエリアにおける「観光型MaaS『setowa』」実証実験開始
	12	台風19号により北陸新幹線に大きな被害
	20	三ノ宮駅3番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	11. 16	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催（16、17日）
	12. 1	副会長に来島達夫、社長に長谷川一明が就任
	5	岡山駅22番のりばで可動式ホーム柵使用開始
2020	2. 1	明石駅3番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	22	学研都市線 野崎駅の自由通路・橋上駅舎の供用開始
	3. 14	ダイヤ改正 「みずほ」が福山駅、新山口駅に新規停車、特急「はるか」を全列車9両編成で運転、特急「くろしお」を日根野駅に全列車停車

年	月 日	
2020	3. 30	東海道・山陽・九州新幹線で新幹線車内無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービスの整備完了
	4. 1	公式Twitterアカウント「JR西日本ニュース」を開設
	7	新型コロナウイルス感染拡大を受け特別措置法に基づく初めての緊急事態宣言が東京都、大阪府など7都府県に発令
	16	緊急事態宣言の対象が全都道府県に拡大
	25	新型コロナウイルス感染拡大を受け福知山線列車事故追悼慰霊式を取りやめ
	5. 14	39県で緊急事態宣言を解除
	21	大阪など関西2府1県で緊急事態宣言を解除
	6. 1	組織改正 本社に企画統括部、イノベーション本部を設置
	8. 1	神戸SC開発株式会社が「JR西日本アーバン開発株式会社」に社名変更
	9. 2	新しい観光型高速クルーザー「SEA SPICA」の運行開始
	11	「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始
	24	新常態をサポートするMaaSアプリ「WESTER」のサービス開始
	28	せとうちエリアにおける観光型MaaS「setowa」のサービス開始
	10. 30	「JR西日本グループ中期経営計画2022」見直しを公表
	11. 1	組織改正 本社にデジタルソリューション本部を設置
	7	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催（7日、8日）
	12. 26	名古屋証券取引所（市場第一部）、福岡証券取引所への株式上場を廃止
2021	3. 13	ダイヤ改正 通勤時間帯の特急の停車駅・運転区間を拡大、深夜時間帯のダイヤの見直し
	17	「将来にわたる鉄道の安全の実現に向けて」の策定
	18	不動産私募ファンド 合同会社JRWESTファンド第1号を設立
	4. 1	時差通勤ポイントサービスとして「ICOCAでジサポ」のサービス開始

年	月	日	
2021	4.	9	令和3年度 知財功労賞(オープンイノベーション推進企業)経済産業大臣表彰を受賞
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		30	環境長期目標「JR西日本グループ　ゼロカーボン2050」の策定ならびにTCFD提言への賛同などを公表
	5.	13	北陸新幹線(金沢～敦賀間)新駅の駅名を「越前たけふ」と公表
	6.	1	組織改正 本社に「地域共生部」、「ビジネスデザイン部」、「IT部」、「コーポレートコミュニケーション部」、「ガバナンス推進本部」、「法務部」、「総務・秘書部」を設置
	7.	1	JR西日本光ネットワーク株式会社を設立
	9.	1	新株式発行および株式の売出しを決定
	11.	6	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催(6日、7日)
2022	3.	1	地域産品ECサイト「DISCOVER WEST mall」を開設
			「大阪環状線改造プロジェクト」 京橋駅リニューアル工事が完成
		16	ダイヤ改正 「うめきた(大阪)駅」をイノベーションの実験場「JR WEST LABO」の中心と位置づけることを公表
	4.	1	東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所の市場第一部からプライム市場に移行
		11	ローカル線における線区別の経営状況に関する情報を開示
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6.	1	組織改正 本社内の「総合企画本部」と「創造本部」の機能を再編成し、「経営戦略本部」、「地域まちづくり本部」を設置。「経営戦略本部」内に「経営戦略部」を設置し、「財務部」、「コーポレートコミュニケーション部」を編入 「地域まちづくり本部」内に「交通まちづくり戦略部」を設置するとともに、「地域共生部」を編入
		23	監査等委員会設置会社への移行

年	月	日	
2022	10.	1	組織改正 近畿統括本部、和歌山支社および福知山支社を統合し新たな「近畿統括本部」を設置 岡山支社、米子支社および広島支社を統合した「中国統括本部」を設置 「新幹線本部」「山陽新幹線統括本部」を設置
	11.	12	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催(12、13日)
2023	1.	24	京都地区を中心とした降積雪の対応についてお客様へご迷惑をおかけする事象発生(雪害)
	3.	18	ダイヤ改正 大阪駅(うめきたエリア)開業 奈良線第2期複線化事業開業
		22	「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2027」を発表
			「モバイルICOCA」サービス開始
	4.	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		28	「私たちの志」を策定
			「JR西日本グループ長期ビジョン2032・中期経営計画2025」を発表
	6.	27	Apple PayのICOCA サービス開始
	7.	22	岡山・備後エリアに新型車両227系「Urara」を導入
	10.	2	株式会社TRAILBLAZERを設立
	11.	11	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催(11、12日)
2024	1.	1	「マーケティング本部」を設置し、同本部内に「鉄道マーケティング部を設置」。「鉄道本部」内に「CS戦略部」を設置
	3.	15	北陸新幹線 金沢～敦賀間開業に伴い、特急「おはようエクスプレス」・特急「おやすみエクスプレス」・特急「ダイナスター」運転終了
		16	ダイヤ改正 北陸新幹線 金沢～敦賀間開業、山陽新幹線車内喫煙ルーム廃止、通勤特急「びわこエクスプレス」の列車名を通勤特急「らくラクびわこ」に変更
		18	通勤特急「らくラクやまと」運行開始
			定期券WEB申込サービス「マイテイキ」を開始
	4.	1	株式分割

年	月	日	
2024	4.	6	やくも号に新型車両(273系)投入
		15	出店型ECモール「WESTERモール」を開設
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		30	「JR西日本グループ中期経営計画2025」をアップデート
	5.	24	「JR西日本グループ カスタマーハラスメントに対する基本方針」を制定
	7.	31	「イノゲート大阪」および同建物内に飲食店舗「バルチカ 03」を開業。「JPタワー大阪」内の商業施設「KITTE大阪」およびホテル「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」を開業
	10.	5	「はなあかり」運行開始
	11.	9	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催(9,10日)
2025	3.	1	弁天町駅 新駅舎・連絡通路の供用開始
		15	ダイヤ改正 大阪・関西万博のおでかけに合わせた列車の増発と山陽・北陸新幹線の臨時列車増設や在来線の有料座席サービスの拡大 特急「まほろば」定期運行開始、リニューアル車両デビュー
		21	「うめきたグリーンプレイス」開業
		24	広島新駅ビル「ミナモア」グランドオープン
	4.	12	「ONE PIECE 新幹線」運行開始
		13	「大阪・関西万博(EXPO2025)」開幕(～10月13日)
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5.	22	特急やくも「273系」車両が「ブルーリボン賞」を受賞
		28	決済サービス「Wesmo!」サービス開始
	6.	18	会長に長谷川一明、社長に倉坂昇治が就任
	7.	1	新幹線荷物輸送による緊急輸送サービス「荷もっシュッ!」・「荷もっシュッ! Quick」を開始
	10.	22	子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を初取得
	11.	8	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催(8、9日)
	12.	12	「福知山線列車事故 車両保存施設」完成

年	月	日	
2026	2.	7	有料着席サービス、新たなブランドに統一「SUWALOCA(すわろか)」
	3.	14	ダイヤ改正 山陽新幹線や北陸新幹線の臨時列車増設、在来線の有料座席サービスの拡大、山陽線「手柄山平和公園駅」開業、奈良線「みやこ路快速」「区間快速」の停車駅の拡大、北陸線 臨時快速列車の運転終了
		19	京都鉄道博物館と台湾の国家鉄道博物館準備処との交流協力協定を締結
		21	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」琵琶湖を巡る新コース運行開始
	4.	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		30	JR西日本グループ　中期経営計画2030を発表
			JALとの「西日本エリアの社会課題解決に向けた連携強化」に関する協定締結
			ANAとの「西日本エリアの社会課題解決に向けた連携強化」に関する協定締結
	5.	1	りそなグループとの資本業務提携締結
		17	「ハローキティ新幹線」運行終了
	6.	1	組織改正 本社内の「マーケティング本部」、「デジタルソリューション本部」の機能を再編成し、「共創ソリューション本部」を設置。「共創ソリューション本部」内に、「マーケティング本部」、「システムマネジメント部」、「ビジネスデザイン部」を編入。 「CS戦略部」が「経営企画部」に改組
			国土交通省PPPパートナーに初めて認定
		27	山口エリアにおける新型車両「Kizashi」運行開始

※1987年度から2019年度の新駅開業については、P90·91をご覧ください。

索　引

あ
愛称線区…… 55
あめつち…… 123
安全意識の向上…… 45
安全憲章…… 9
安全考動研修…… 45

い
EXサービス…… 99・104
e5489…… 98・103・104・105・108
ICOCA…… 97～102
いなば…… 77・104
イベント車両…… 123
インターネット予約…… 104・105

う
ヴィアイン…… 33・147・154
WESTER…… 138・168・169
WESTERポイント…… 32・99・153・168
WESTERモール…… 152
WEST EXPRESS 銀河…… 111・123
Wesmo!…… 105・169
うずしお…… 81
うみやまむすび…… 123
うめきた(大阪)地下駅…… 41・141・158
運行管理システム…… 34・36・37
運転事故…… 48
運輸収入…… 18・58・59・60

え
営業線区…… 54～57
英国国立鉄道博物館…… 175
ATS(自動列車停止装置)…… 34
ATS-SW…… 34
ATS-DW…… 34
ATS-P…… 34・35
ATC…… 34・36
エキマルシェ…… 142・143
駅名改称…… 92
エクスプレス予約…… 98・104・105
SRC…… 34・36・37
etSETOra…… 123
N700… 50・51・70・72・116・117・118・120・121
沿線人口の推移…… 61

お
大阪エネルギーサービス…… 156
大阪・関西万博での取り組み…… 164・165
オーシャンアロー…… 76・80
お客様センター…… 108
お客様の声…… 112
おとなび…… 98・105・107

か
海外博物館…… 175
かがやき…… 70・72・73・120
架線作業車…… 126
金沢ターミナル開発…… 144・156
株主数…… 30・31
株主優待制度…… 32・33
関西国際空港アクセス…… 87
関連事業収入…… 20

き
軌間…… 124
企業理念…… 8
技術…… 136～140
北近畿…… 77・80・81
きのさき…… 75・77・81・121
キャンペーン…… 40・96～99・110
九州新幹線…… 68・69・71・72・98・99・103・104・105・121
京都駅ビル開発…… 156
京都鉄道博物館…… 32・174～183
橋梁…… 124・125・139・141
キヨスク…… 142
近畿エリア関連プロジェクト…… 158
緊急地震速報…… 42

く
区間別平均通過人員…… 58
Club DISCOVER WEST…… 98
くろしお…… 75・76・77・80・81・83・111・121

け
経営指標…… 20・21・26・27
経営成績…… 18・19・24・25
経営比較…… 28・29
建築限界測定車…… 126

こ
高架橋…… 124
航空機とのシェア比較…… 74
広成建設…… 154
こうのとり…… 75・77・80・81・82・121
「声かけ・サポート」運動…… 110
コスモス…… 34・37
こだま…… 68・69・72・120・121
500系…… 50・51・70・72・116・121・174
古民家再生…… 152
コムトラック…… 34・37

さ
嵯峨野観光鉄道…… 154
SAKU美SAKU楽…… 123
さくら…… 68・69・72・73・81・98・105・121
撮影協力…… 185
さわやかマナーキャンペーン…… 110
サンダーバード…… 75・76・80・81・111・121
三ノ宮新駅ビル開発…… 159
山陽SC開発…… 145・156
山陽新幹線…… 22・35・36・37・42・43・47・54・57・60・68～72・90・92・96～99・100・103・104・109・125・130・132・133・135
サンライズ出雲…… 75・77・121
サンライズ瀬戸…… 75・77・121

し
CI…… 16
CO_2排出量…… 50・51・139
しおかぜ…… 75・81
CTC…… 34・36・37
ジェイアール京都伊勢丹…… 33・155
ジェイアールサービスネット岡山…… 154
ジェイアールサービスネット金沢…… 154
ジェイアールサービスネット広島…… 154
ジェイアールサービスネット福岡…… 154
JR西日本あいウィル…… 156
JR西日本ITソリューションズ…… 156
JR西日本アーバン開発…… 144・145・156
ジェイアール西日本伊勢丹…… 33・154
JR西日本イノベーションズ…… 156
ジェイアール西日本ウェルネット…… 156
JR西日本SC開発…… 144・156
JR西日本大阪開発…… 144・156
JR西日本カスタマーリレーションズ…… 154
JR西日本金沢メンテック…… 154
JR西日本京都SC開発…… 144・156
JR西日本交通サービス…… 154
JR西日本後藤テック…… 154
JR西日本コミュニケーションズ…… 156
ジェイアール西日本コンサルタンツ…… 156
JR西日本山陰開発…… 145・156
ジェイアール西日本商事…… 154
JR西日本新幹線テクノス…… 154
ジェイアール西日本総合ビルサービス…… 156
JR西日本中国交通サービス…… 154
JR西日本中国メンテック…… 154
ジェイアール西日本デイリーサービスネット…… 154
JR西日本テクシア…… 154
JR西日本テクノス…… 154
JR西日本電気システム…… 154
JR西日本電気テック…… 154
ジェイアール西日本ビルト…… 154
ジェイアール西日本ファッショングッズ…… 154
JR西日本フィナンシャルマネジメント…… 156
ジェイアール西日本フードサービスネット…… 154
JR西日本不動産開発…… 148・150・156
JR西日本不動産投資顧問…… 156
JR西日本プロパティーズ…… 149・151・156
ジェイアール西日本ホテル開発…… 156
ジェイアール西日本マルニックス…… 156
JR西日本宮島フェリー…… 18・154
JR西日本メンテック…… 154
JR西日本レールテック…… 154
JR西日本レンタカー&リース…… 154
JRバス中国…… 154
J-WESTカード…… 98・104・106
JCLaaS…… 153
地震などに対する安全対策…… 42
実現したい未来…… 7
実設訓練設備…… 49
自動閉そく式…… 38
ジパング倶楽部…… 107
社員数…… 10・170・171
社歌…… 17
社旗…… 16
車両諸元…… 120～123
車両数…… 10・116・117・123
車両走行キロ…… 66・67
車両の検査…… 114・118
車両の呼称…… 119
重要文化財…… 183
準鉄道記念物…… 176～179・182
上越新幹線…… 68・103
省エネルギー車両…… 50～53
省資源…… 52
乗車人員…… 81・88
女性専用車…… 111
JOBJOBGO…… 153
しらさぎ…… 75・76・81・121
指令所…… 34・42
新駅…… 90・91・159・162・163
新大阪ステーションストア…… 144・156
新規採用者数…… 172・173
Think-and-Act Training…… 45

す
スーパーいなば…… 75・77・123
スーパーおき…… 75・77・123
スーパーくにびき…… 77
スーパーくろしお…… 76・80・96
スーパーはくと…… 75・77・80・81
スーパーまつかぜ…… 75・77・123
スーパーやくも…… 77・80
スーパー雷鳥…… 76・80
スマートEX…… 104・105
SMART ICOCA…… 98・100

せ
セグメント別収益…… 24・25

設備投資…… 22・23・26・27
セブン-イレブン…… 142・143
0系新幹線…… 50・51・175・181
線区別最高速度…… 46・47

そ

早期地震検知警報システム…… 42
総合検測車…… 126・127

た

耐震補強…… 43
大鉄工業…… 154
脱線・逸脱防止対策…… 43
tabiwa by WESTER…… 169
W7系…… 50・51・116・117・118・120

ち

地球環境…… 50～53
チケットレスサービス…… 104・105
中国SC開発…… 145・156
長期債務…… 22・23

つ

津波対策…… 44
つるぎ…… 70・120

て

DISCOVER WEST mall…… 152
T-SoLinx…… 154
鉄道安全考動館…… 45
鉄道記念物…… 176・177・180・181
鉄道部…… 94・95・170
電化…… 128・129・132～135
電気軌道総合試験車…… 126・127
電気検測車…… 126
電子マネー…… 100・101
電力使用量…… 129

と

東海道新幹線… 37・68・69・71・72・103・104・181
道床安定作業車…… 126
東北新幹線…… 68・103
登録鉄道文化財…… 183
特急列車…… 75
特許…… 141
富山ターミナルビル…… 144・156
TRAILBLAZER…… 156
トワイライトエクスプレス…… 76・166・185
TWILIGHT EXPRESS 瑞風… 141・166・167
トンネル…… 43・124・125・126・180
トンネル撮像車…… 126

な

700系…… 50・51・70・72・116・117・121
なにわ筋線…… 158
奈良ホテル…… 146・157
南紀…… 75
南風…… 75・81

に

西日本ジェイアールバス…… 154
日本旅行…… 33・156

の

のぞみ…… 68・69・70・72・73・96・120
能登かがり火…… 75・76

は

バーチャル・ステーション…… 153
廃止線区…… 54
はくたか…… 70・72・73・76・81・120
はしだて…… 75・76・77・81
はなあかり…… 123
花嫁のれん…… 123
はまかぜ…… 75・77・80・123
バラスト更新車…… 126
バリアフリー…… 93・121
はるか…… 75・76・81・82・83・109・121・161

ひ

PRC…… 34・36・37
ひかり…… 68・69・70・72・96・120
ひかりレールスター…… 70・72・97・121
ひだ…… 75
広島エリア関連プロジェクト…… 162
広島新駅ビル…… 163
ぴわこエクスプレス…… 76

ふ

踏切…… 39・40

へ

閉そく…… 34・36・37・38
ベル・モンターニュ・エ・メール…… 123

ほ

ホーム柵…… 41・137・141
ホームページ…… 108・109
北陸新幹線…… 36・37・42・43・47・54・55・57
60・68～73・91・94・98・99
103・109・120・125・128・130
133・135・139
保守用車…… 126
ホテルヴィスキオ…… 146・157
ホテルグランヴィア…… 146・157

ま

まいづる…… 75・76・121
マリンライナー…… 77・81・122
マルス…… 99
マルチブルタイタンパ…… 126・127
○○のはなし…… 123

み

みずほ…… 68・69・72・73・98・105・121

む

無人駅…… 93

も

モータカー…… 126・127

や

やくも…… 75・77・80・81・122
やまぐち号…… 123

ゆ

有人駅…… 93
輸送改善…… 72・73・76・77・82・83
輸送人員…… 64・65・84・85・87
輸送人キロ…… 60・62・63・84・85

よ

Yoyappin…… 152

ら

雷鳥…… 76・80・81
LINEからEX…… 104
らくラクはりま…… 75・77・82・111
らくラクびわこ…… 75
らくラクやまと…… 75・76・83
ラッセル車…… 126・127
ラ・マル・ド・ボァ…… 123

り

立体交差…… 124・163

る

ルクア大阪…… 33・144・157

れ

レール…… 124
レール削正車…… 126・127
レール探傷車…… 126
列車運行情報…… 108・109
列車走行キロ…… 66・67

ろ

ロケーションサービス…… 184・185

わ

和歌山ステーションビルディング…… 144・156
和歌山ターミナルビル…… 156
私たちの志…… 6

索引

データで見るJR西日本2026

発　行／ 2026年10月

西日本旅客鉄道株式会社
経営戦略本部
コーポレートコミュニケーション部
〒530-8341　大阪市北区芝田二丁目4番24号

本書の内容は「JR西日本ホームページ」でご覧いただけます。
https://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/

本書の内容を無断で転載することを禁じます。